ワイズメンズクラブ国際協会

# 第２６回アジア地域大会

# アジアユースコンボケーション

# 実施報告書

「おこしやす京都」

未来を始めよう
今すぐに

” Start Future Now "

第２６回アジア地域大会実行委員会作成

# 第 26 回アジア地域大会実行委員会／HCC（Host Convention Committee）

HCC 委員長
森田美都子
京都パレスクラブ

HCC 委員
2014-2015 東日本区理事
田中博之
東京

HCC 委員／広報
高坂　訓
京都トップスクラブ

HCC 委員／マーシャル
久保田雅彦
京都グローバルクラブ

HCC 事務局／書記
小林千春
京都パレスクラブ

HCC 委員
2013-2014 西日本区理事
高瀬稔彦
岩国みなみクラブ

HCC 委員
2015-2016 東日本区理事
渡辺　隆
甲府クラブ

HCC 委員／ユースコンボケーション
香山章治
京都キャピタルクラブ

HCC 委員／顧問
2003-2004 西日本区理事
大野嘉宏
京都パレスクラブ

HCC 事務局／会計
井上　均
京都パレスクラブ

HCC 委員
2014-2015 西日本区理事
松本武彦
大阪西クラブ

HCC 委員／総務
片山吉章
京都センチュリークラブ

HCC 委員／プログラム
安達雅直
京都パレスクラブ

HCC 委員／顧問
元国際会長
竹内敏朗
熱海グローリークラブ

HCC 事務局／会計
笹山直世
京都パレスクラブ

HCC 委員
2015-2016 西日本区理事
遠藤通寛
大阪泉北クラブ

HCC 委員／WEB
伊藤　剛
京都トゥービークラブ

HCC 委員／翻訳・国際
松村康弘
京都めいぷるクラブ

HCC 事務局／事務局長
為国光俊
京都パレスクラブ

HCC 委員
2013-2014 東日本区理事
渡辺喜代美
十勝クラブ

HCC 委員／登録
佐藤昌利
京都ウイングクラブ

HCC 委員／エクスカーション
島田博司
京都ウエストクラブ

HCC 事務局／副事務局長
大槻信二
京都センチュリークラブ

# 目　　次


| | |
|---|---|
| 報　告　書 | 3 |
| アジア地域大会概要 | １５ |
| アジア地域大会実行委員会会則 | ２７ |
| アジア地域大会・ユースコンボケーション参加者一覧 | ３１ |
| 登録関連 | ３９ |
| プログラム関連 | ４９ |
| エクスカーション関連 | ７７ |
| マーシャル関連 | ９５ |
| ユースコンボケーション関連 | １０５ |
| ＨＣＣ議事録 | １１９ |
| 決算報告書 | １５７ |

# 報告書

2015-2016 西日本区理事　遠藤通寛（大阪泉北）

第２６回アジア地域大会を終えて

故成瀬理事の熱き思いが籠った第２６回アジア地域大会が京都の地で開催されました。

第１８回アジア地域大会（１９９９年）以来のアジア地域大会となりました。今大会はAYCの４８名の皆さんを含めると９６２名の参加をいただきました。

思い起こせば、２０１４年５月１６日の第１回実行委員会から、大会終了日までの長きに渡り、京都の各クラブを中心に構成された実行委員会により活動してまいりました。森田美都子実行委員長、為國光俊事務局長のリーダーシップのもと、京都部の各クラブから選出された、委員長、各委員会の皆さまの大変なお働きにより、盛会のうちに大会を終えることが出来ました。東西日本区から駆けつけていただいた、マーシャルの皆様にも大変お世話になり、素晴らしい大会を皆様と共に体験できたことを誇りに思います。

岡野泰和直前アジア会長の主題は、大会のテーマ“Start Future Now”「未来を始めよう、今すぐに」となりました。このテーマを基に、委員会は若いメンバー中心に構成されていました。私たちの所属するアジアエリア（次年度よりアジア・パシフィックエリア）の中で、西日本区はこれから先も、リーダーシップを発揮しなければならない立場にあります。大会運営を通して活動されたメンバーは、これから先、西日本区のリーダーとして、アジア・世界のリーダーとして活躍されることでしょう。このテーマは真に、今後のリーダーを育てる場としての大会に相応しいものでした。

この大会では、目に見えないところで京都ＹＭＣＡや非常に多くのワイズ、メネット、コメットのお支えがありました。友情で駆けつけたワイズ、寝ずに準備をしたワイズ、炎天下でお世話をしたワイズ、全国を回ってＰＲしたワイズ、きっと成瀬ワイズも喜んでいただいたと思います。

今まさに未来が始まっています！感謝を込めて

# 報告書

アジア地域大会実行委員会　委員長　森田美都子（京都パレス）

「是が非でもアジア地域大会を日本で開催したい！」

２０１３年のクアラルンプール年央会議で故成瀬西日本区理事が強い想いで約束されたこの大会。２０１５年7月３１日～8月２日古都京都において１６年ぶりに実現。ワイズメン９１４名、ユース４８名の堂々たる参加で実りある意義ある大会として開催された。

7月２４日から始まったICM出席の世界中からの役員、メネットさん約４０名をお迎えするところから現実的に大会スタート。２５，２６日はメネット主任率いるメン、メネットがICMのメネット、コメットさんを酷暑のなか市内観光へ精力的にご案内。２７日の夜はHCCナイトを企画し国際ICMのメンバーと開催側役員と暫しの交流を図り**26thAAC**への成功祈願を一にした。又３０日にはACMがウェスティン都ホテルにて開催された。

大会一日目　　式典は伝統に則り全ての決まり事が厳かに粛々と進行し須く終了。
最も決断するに時間を要し渾身の力が入った基調講演は宇宙飛行士の毛利衛氏。会場と演者が広く大きく宇宙を全身に感じ一心同体化の最後はstanding ovationで最高の講演となった。直前アジア地域会長主催の晩餐会は京都ならではの**「和」**のふるまい。京の和食と五花街の１７世紀から続く伝統ある舞妓・芸姑さんの舞とおもてなし和の極みに、皆が華やかに包まれる雅やかな晩餐会となった。

大会二日目　　早天礼拝に始まり四会場による分科会で各テーマに沿って熱くディスカッション。午後からは盛り沢山の八コースエクスカーションにそれぞれスタート。
新アジア地域会長主催の晩餐会は**「洋」**の雰囲気でディナー、ビッグバンドの軽快な音楽に若さあふれるユースメンバーも加わりダンスタイムの熱気漲るボールナイトとなった。

大会三日目　　聖日礼拝に始まり分科会、ユースコンボケーションの発表、閉会セレモニーと各国、各メンバー達のそれぞれの思い・交流・親睦の成果を胸一杯に、次なる大会での再会を約束し名残惜しさの中で三日間の全プログラム終了。閉会となった。

この大会当日を迎えるにあたり第２６回アジア地域大会実行委員会H(Host) C(Convention) C(Committee) は２０１４年5月１６日に始まり２０１５年大会当日まで**26thAAC**大成功を願い、信じ、熱く討議紛糾しHCC委員会・各委員会を毎月開催して参りました。
“Start Future Now!”の主題に基きこれからの次代を担う若いリーダーを育て将来への足掛かりとなる育成大会にすべく確固たる意思を持ち、HCC委員はクラブの垣根を乗り越え経験浅きメンバー輩出を各クラブへ依頼。約一年半の長きにわたって暗中模索から大会を迎える日までシニアメンバー、東西日本区全メンバーの助言を仰ぎながら様々な積み重ねの元、皆様のご協力で無事終了する事ができたと深く感謝しております。今大会が全メンバー、特に若きメンバー達が世界のY's メンとしての自信溢れるステップとなり次世代リーダーとして希望ある未来ワイズへ歩み進んで行く強い一歩となる事を願ってやみません。

# 報告書

アジア地域大会実行委員会委員　総務委員長　片山吉章（京都センチュリー）

総務委員会は、その名の通り他の実働委員会の担当される業務以外に発生する問題や業務を総て担う部署という事で、最初に決まっていたのは、総務委員会の中に問い合わせや苦情に対応するクレーム委員会を設置するという事のみ。一体何をすればよいのだろうか？という暗中模索の中からスタートしました。

他実働委員会が着々と担当業務を企画・立案をされている中、事が起こるまでは他委員会のご協力とばかり広報委員会が各部会や周年例会で行われるアピールのお手伝いから始めました。

数次のＨＣＣ委員会の中から地域大会と同時開催されるユースコンボケーションの登録費設定にあたり、費用の積み上げによる登録費決定では無く、ユースが参加しやすい登録費を設定することとなりました。当然の様に、経費が登録費を上回る状態となります。この状況に対して、事務局より不足分を穴埋めする方策を総務委員会でという初の具体的な指示を頂き、横浜国際大会での経験他をお聞かせ頂いた上で、アジア大会ホームページ上にバナー協賛を行う事と致しました。これは、ワイズのメンバー個人、クラブ、経営されている法人から協賛金を頂き、夫々のバナーをホームページ上に掲載し、そのバナーをクリックすると協賛頂いた方々のＳＮＳやホームページへリンクするもので、多くの人々より協賛を頂くことが出来ました。然しながら、これだけでは埋められない不足分に付いては、最終盤に参加者へお配りする大会プログラムへの広告掲載へ繋ぐことができました。

大会登録が開始されると、世界各地のワイズメン・ユースからメールによる問い合わせが続々と来る様になりました。入国査証（VISA）に付いては、オフィシャルエージェントのＪＴＢにて処理をすることとなっていましたが、一部ユースに付いては総務委員会で invitation letter(招請状)を作成し送付させて頂きました。又、海外からの登録費決済をクレジットカード決済でお願いしていましたが、一括登録の場合、カード限度額や手数料の関係で、どうしても振込処理にしたいというものに対しての振込口座の連絡や、中には早期割引期限経過後に、割引料金にて登録させてほしいという特別扱いの依頼までございましたが、勿論、御断りいたしました。この他、想定内・想定外の多岐に渡る御連絡がありましたが、事務局の皆さんとも御調整の上、総て対応することができました。

大会直前には、国際議会が京都で開催されましたが、慣例としてその中の一晩を開催地の区と国際議員との交流の場を設けることと、同伴のメネットさんや配偶者の方々の観光・御案内をする事になっており、前者をＨＣＣで担当することになり、参加者の募集を総務委員会で担当させて頂きました。後者は、西日本区のメネット様を中心にお世話頂きました。

大会本番では、登録委員会の受付の後ろで、委員が待機しキャンセル、突然の登録希望に伴う席次の決定等を行いました。この席次の設定では、一時残数なしという綱渡り的な場面もありました。又、ＰＣ・プリンターによる名札発行・訂正のお手伝い等、即対応することができました。何件か、個々の名札の裏側もしくは別紙に登録費の領収書があればと言う意見がありました。

その他、細々とした問題や業務があり、やっている最中はパニックになりかける事もありましたが、無事大会を終了することが出来た今、海外も含めた新たな友人も出来、良き経験であった事のみが、記憶に残っています。

# 報告書

アジア地域大会実行委員会委員　ＷＥＢ委員長　伊藤　剛（京都トゥービー）

Web 委員会では、大会公式サイトの日本語版と英語版、Facebook ページを制作し、各実行委員会と連携しながら、可能な限りタイムリーに情報発信できるよう努めました。

公式サイトのコンテンツは以下の通りです。

・ 大会概要、大会登録（登録サイト amarys へリンク）
・ ユースコンボケーション（案内と登録要領）
・ エクスカーションの案内
・ 大会実行委員会（岡野アジア地域会長と森田大会実行委員長ご挨拶、実行委員の紹介）

登録一覧、Web 協賛一覧

報告書

アジア地域大会実行委員会委員　登録委員長　佐藤昌利（京都ウイング）

登録業務委託先は精査の結果､JTBにお願いする事となり､主となるウェブ登録についてはJTBのAMARYS（アマリス）ソフトを使用しました。また、最初は早期登録者への特典等を考えましたが、登録費39,000円を35,000円に減額することになりました。その中で、登録委員会の活動では大きなポイントが３段階ありました。

まず一つ目は登録方法の内容確認後の発送作業です。印刷物をセットし人数分を封筒にセットし全クラブの委員長様へヤマトメール便で発送しました。これは手間のかかる作業となりました。

第二番目はメンバーの登録状況はAMARYSにて確認できるのですが、名札の表記内容や裏に座席場所やエクスカーションをいれることです。これは事務副局長の大槻様により対応ソフトにて対応頂きました。プロの仕事があったので実現できたと思います。参加人数から考えて名札作成等はプロに任せないと無理でした。

第三番目は当日の受付業務です。座席指定の方47名にリボンをつける方31名、英語、中国語などの対応､ドタクルや金銭授受の発生する方への対応を開始前にミーティングしました｡また、森田実行委員長のご尽力によりレンタル着物や着付けの準備をご用意頂けたので、受付前列に着物姿のメネットに大勢参加して頂くことができました。これは京都での開催の受付に花を添えて頂きました。

ワイズメンバー914名、ユースメンバー48名の登録が無事に終え、受付が大きな問題なく終了しました。

これは事務局のメンバーの方々がしっかりレールを造って頂いたおかげだと思っております。

# 報告書

アジア地域大会実行委員会委員　広報委員長　高坂　訓（京都トップス）

第２６回アジア地域大会広報委員会の初仕事は各委員長・役員の名刺作りからはじまり、アピールに必要な映像チラシ作成とＨＣＣ委員会発足と同時にスタート致しました。アピールには東日本区・西日本区合わせ１６の部会、東日本区・西日本区　区大会、その他、ホームページやカウントダウニュース（紙面）などを作成し、あらゆる所への広報活動を行いました。

アジア地域大会当日は、3日間に渡りプログラム全てを写真と活字にまとめ、英文３００部　日本語５００部　計９００部をブリテンとして発刊致しました。

このブリテン作成にあたり、委員会ではリアリティーを追及する為にできるかぎり当日のレポート作成にこだわり完成させました。又、ブリテン作成にあたり夜中まで御協力頂きました、田中博之様、利根川恵子様、マーシャル委員会の皆様には翻訳のお手伝い感謝申し上げます。

最後になりましたが、アピール協力頂きましたワイズの皆様、そして広報委員会メンバーの皆様の御協力に感謝致します。

# 報告書

アジア地域大会実行委員会委員　ユースコンボケーション委員長　香山章治（京都キャピタル）

開催日　２０１５年7月２９日（水）～２０１５年8月２日(日)　　５日間

開催場所　　あうる京北
京都平安ホテル
ウェスティン都ホテル京都

AYC 参加者　　４８名（男性　２６名　　女性　２２名）

| | | |
|---|---|---|
| リジョン内訳 | 海外（台湾２３名　カナダ１名　ナイジェリア１名） | ２５名 |
| | 東日本区 | ６名 |
| | 西日本区 | １７名 |
| | 合計 | ４８名 |

第１回　あうる京北視察・打ち合わせ　　２０１４年9月２１日　　（AYR　沖麻美様参加）
第２回　あうる京北視察・打ち合わせ及びあゆつかみ会場視察
２０１５年6月２１日　　（AYR　沖麻美様参加）

AYC 委員会

| | 日付 | 開催場所 |
|---|---|---|
| 第１回 | ２０１４年7月１７日（木） | 益市 |
| 第２回 | ２０１４年8月２９日（金） | イチズ |
| 第３回 | ２０１４年9月２３日（火・祝） | あうる京北 |
| 第４回 | ２０１４年１０月９日（木） | 株式会社大都測研社内 |
| 第５回 | ２０１４年１１月２０日（木） | 京都 YMCA 三条本館 |
| 第６回 | ２０１４年１２月８日（月） | 京都 YMCA 三条本館 |
| 第７回 | ２０１５年1月１５日（土） | 京都 YMCA 三条本館 |
| 第８回 | ２０１５年2月２３日（月）（AYR　沖麻美様スカイプ参加） | 京都 YMCA 三条本館 |
| 第９回 | ２０１５年3月２３日（月）（AYR　沖麻美様スカイプ参加） | 京都 YMCA 三条本館 |
| 第１０回 | ２０１５年4月２０日（月）（AYR　沖麻美様スカイプ参加） | 京都 YMCA 三条本館 |
| 第１１回 | ２０１５年6月１日（月）（AYR　沖麻美様スカイプ参加） | 京都 YMCA 三条本館 |
| 第１２回 | ２０１５年7月６日（月）（AYR　沖麻美様スカイプ参加） | 京都 YMCA 三条本館 |
| 第１３回 | ２０１５年7月１４日（火）AYC オープン委員会 | 京都 YMCA 三条本館 |

# 報告書

アジア地域大会実行委員会委員　プログラム委員長　安達雅直（京都パレス）

第 26 回アジア地域大会を振り返ると、式典の演出、基調講演者の選出、京の趣を演出した和の晩餐会、生バンドとダンスで大盛り上がりだった洋の晩餐会、その他プログラムの想定を超える数のワイズメンの方に楽しんで頂けた素晴らしい大会であったと思います。
以下に、プログラム委員会が行った大会当日までの仕事と流れ、また当日の動きなど、次回への注意点を含めて記載します。

1. プログラム作成

過去の国際大会及びアジア大会の資料と映像を確認し、事務局とドラフトを作成。
ドラフトを基に、ＨＣＣ委員会で修正を重ねる。
*式典…過去の大会を参考に作成。ＨＣＣ委員会に置いて詳細の調整を行った。会長交代式については、司式者に一任とした。
*基調講演...大会テーマに沿い、また国際的にも知名度のある講演者を選定し、元宇宙飛行士毛利衛氏を選定
*晩餐会…「和」・「洋」というテーマを設定。1 日目の「和」の晩餐会では、舞妓・芸妓の舞、琴の演奏で日本らしさを演出し、食事内容もできるだけ和食でもてなす。2 日目の「洋」の晩餐会では、生バンドによるダンスタイムなどで盛り上げた。
*映像音響照明…オープニング映像及び投影する次第制作はプログラム委員で行い、またエンディング映像は広報委員会の制作で費用を抑えた。設備については予算内で最適のものを選択。
*司会者…事務局と調整の上、ワイズメン内でお願いした。
*費用…プログラム予算は、全体で最も大きい割合を占めることから、当初見積費用から大きく減額させるために業者の選定や照明音響の効率利用、また映像については全て自前で作成し、費用を押さえた。また、講演者は岡野直前アジア地域会長、1 日目晩餐会の舞妓・芸妓は大野嘉弘ワイズにご協力頂いたことで実現しました。
*会場の手配…部屋割、費用、設備の確認。式典・晩餐会のテーブル配置。

２、他の委員会との調整

委員会の方針や要望などをプログラムに反映させる。部屋割の調整など。

３、大会での役割分担

プログラム委員会と京都パレスメンバーで組織した 10 の小委員会を組織。
管理・進行・演出設備・入場備品・接遇・リジョン分科会・ユース・
フェローシップ・ブース・配布準備/記録　　（役割については別紙）

注意点及び反省点

○□式典に続く会長交代式で若干の遅れが生じた
○□AEO's レポートにおいて予定外の方々が登壇し、時間を取られ、予定時刻がずれた
○□スピーチが大幅に長引き、閉会の時間が大きく遅れた

全体的には、よくできた大会であったと思いますが、予定外の登壇や長いスピーチと、想定外のことが起こったので、今後はこのことを考慮して、臨機応変な対応が可能なプログラム作りを考えていかないといけないと思います。

# 報告書

アジア地域大会実行委員会委員　翻訳・国際委員長　松村康弘（京都めいぷる）

当初翻訳委員長として、どのような仕事をするのか全く分からないまま、お引き受けしてから約１年半の間、ＨＣＣ事務局の皆様、各委員長、委員他多くの方々にお世話になり、ここに改めて感謝申し上げます。報告書という形で書き留めなければなりませんが、個人的な感想も含めて報告書とさせて頂きます。

翻訳・国際委員会が関係する部分としては、初期の HCC 委員会で検討された、オフィシャル言語を何にするか？国際大会では、オフィシャル言語は英語で決定されており、参加者の圧倒多数が東西日本区のワイズメンで有ることからオフィシャル言語を日本語で行うことも検討されたが、最終的には、国際的なアジア大会であることからオフィシャル言語は英語に決定されました。

先ず委員会の業務としては、インドチェンナイでの国際大会に向けた第 26 回アジア大会の広報チラシの英訳、Web ページの英訳、登録用のエクスカーション内容の英訳と続き、最終月 7 月に入ってから挨拶文の英訳、4 フォーラムの通訳を担当していただくワイズの手配など一斉に業務を処理しなくてはならず、翻訳委員だけでは処理しきれないため、東西日本区のワイズの方々にも多大なご協力、ご支援をいただき乗り切ることが出来き、ここに改めてお礼申し上げます。

また、式典での通訳方法について、幾度となく HCC 委員会で検討され、最終的には、従来のレシーバーを使用した同時通訳や逐語通訳ではなく、今アジア大会のテーマにもマッチし、岡野 IPAP からご提案いただいていた京都大学石田研究室が研究されているインターネット上で多言語に翻訳する新しいシステムを採用することになりました。本番では、幾つかの問題も起こりましたが、同時に多言語で翻訳できることなど、将来の可能性は大いにあると思いました。今後、今話題になっている、ビッグデータの蓄積などが進めば、もっと精度も上がるものと期待しています。

ここで、上記翻訳ステムについて、アジア大会でもご紹介した研究室が作成されました紹介文を記録として以下に記載いたします。

アジア地域大会翻訳サポートシステムについての説明文　　京大石田研究室作成

国立大学法人京都大学大学院情報学研究科社会情報学専攻（石田亨教授）が実施している言語グリッドプロジェクトでは、インターネット上で多言語の言語サービス（機械翻訳や多言語辞典、多言語音声認識など、言語に関係した Web サービス）を共有し組み合わせることができる多言語サービス基盤「言語グリッド」を運営しています。言語グリッドには、世界の様々な言語サービスが登録されており、このサービスを組み合わせることで今回の大会の翻訳サポートが可能となっています。

言語グリッドを用いた多言語会議支援システムは、事前に翻訳した内容の表示や、リアルタイムに翻訳した講演内容の表示ができます。一般的な Web ブラウザーやスマートフォンで利用できます。リアルタイム性を考慮した通信技術を採用しており、入力された内容は即座に多言語に翻訳され、表示されます。

最後に挨拶文などの英訳に多大なご協力をいただきました次期東日本区理事　利根川恵子様（川越クラブ）に改めて感謝申し上げます。

# 報告書

アジア地域大会実行委員会委員　エクスカーション委員長　島田博司（京都ウエスト）

エクスカーション委員会では大会２日目午後からの大会エクスカーションとして以下の７つのプランを企画いたしました。

①日本の夏祭り「縁日」と京菓子作りとお茶体験
②京都の伝統芸能「能」観劇
③世界遺産 嵐山天竜寺とトロッコ列車の旅
④世界遺産 比叡山延暦寺と座禅体験の旅
⑤世界遺産 宇治平等院鳳凰堂と宇治茶体験の旅
⑥京都酒どころ伏見で利き酒と龍馬ゆかりの船宿「寺田屋」への旅
⑦京都岡崎ぶらり自由散策

すべてのエクスカーションにて体験型を合言葉に、日本の中の京都を存分に体験できるプランとし、参加者の皆様に楽しんでいただいたと思います。

野外プランに関しては当日の猛暑を考え、参加者の皆様にペットボトル（ワイズウォーター）を凍らせておひとりおひとりにお渡しし、涼をとっていただきました。
お帰りになった参加者の方に、思ったより暑くなかった。スタッフのみなさんが少しでも涼しくなるよう工夫されていた。というお言葉をいただきました。

室内でのプランに関しては、参加者の方が持参した浴衣や、レンタルで用意した浴衣を着ていただき（希望者のみ)、日本のお祭り「縁日」を体験していただきました。メンバーのコメット達にもお手伝いいただき、にぎやかな縁日の雰囲気作りに協力していただきました。また京和菓子作り体験・お茶体験などでもお楽しみいただき、海外からのゲストのみなさんが子供のように縁日で楽しんでおられた姿がとても印象的でした。最後はみんなで盆踊りで大変盛り上がりました。他に用意した日本酒の販売、珍味の販売や飴細工職人による屋台、尺八とお琴の演奏や獅子舞と和太鼓によるオープニングも大変好評でした。

何より８月の猛暑の中、スタッフの皆さんには汗だくになってご案内いただき、参加者の皆さんも含め、事故や怪我また体調を崩された方がひとりもおられなかったことに大変感謝です。

# 報告書

アジア地域大会実行委員会委員　マーシャル委員長　久保田雅彦（京都グローバル）

全国から集まったマーシャル６７名が大会３日間に渡り、世界各国からの参加者をお出迎えし、最高の笑顔で“おもてなし”をさせていただきました。準備期間としましては５月９日にマーシャル語学勉強会と題し、英語と中国語の講習会を開催しました。また、７月４日と１３日にはマーシャル講習会と題し、大会プログラムや会場見学、そして接客や接遇についての講習会を開催しました。

また、第２６回アジア地域大会マーシャル通信（第１号～１５号）を作成しマーシャル全員に配信し、アジア地域大会の準備状況やマーシャルに関わる情報を常にマーシャル皆で共有しながら本番を迎えました。

大会期間中は地下鉄蹴上駅周辺・ホテル周辺・ホテル正面入り口から大会メイン会場までマーシャルを配置し、参加者の誘導を実施しました。また、ホテル内２か所にマーシャルデスクを配置し、参加者からの様々な質問や要望に対応しました。２日目のエクスカーションでは各観光コースにマーシャルも同行しエクスカーション委員会のサポートを実施しました。

私の方針は『アジア地域大会はマーシャル参加が面白い！！』とし、マーシャル自身がマーシャル業務を楽しむことで会場に楽しい雰囲気を作り、それが大会参加者に楽しんでもうことに繋がる！！との思いで準備を進めてまいりました。大会３日間に渡り、笑顔にあふれるマーシャルが心を込めて精一杯の“おもてなし”をさせて頂けたかと思っております。

第２６回アジア地域大会を通じてマーシャル委員長として貴重な経験をさせて頂けたことに心より感謝申し上げます。

活動履歴

２０１４年　６月１６日　マーシャル勉強会（グローバルクラブ対象）　京都ＹＭＣＡ
２０１４年　９月　１日　第１回マーシャル委員会開催　ウェスティン都ホテル京都
２０１４年１０月　６日　西日本区・東日本区の全クラブへマーシャル公募を開始
２０１４年１１月１９日　第２回マーシャル委員会開催　京都ＹＭＣＡ
２０１５年　１月１３日　第３回マーシャル委員会開催（エクスカーション合同）　京都ＹＭＣＡ
２０１５年　１月１９日　第４回マーシャル委員会開催　京都ＹＭＣＡ
２０１５年　３月１２日　第５回マーシャル委員会開催　京都ガーデンパレス
２０１５年　４月２７日　第６回マーシャル委員会開催　京都ＹＭＣＡ
２０１５年　５月　９日　マーシャル語学勉強会開催　ハートンホテル京都
２０１５年　５月１１日　第７回マーシャル委員会開催　京都ＹＭＣＡ
２０１５年　６月２５日　第８回マーシャル委員会開催（エクスカーション・翻訳国際合同）　京都ＹＭＣＡ
２０１５年　７月　４日　マーシャル講習会開催　ウェスティン都ホテル京都
２０１５年　７月１３日　マーシャル講習会開催　ウェスティン都ホテル京都
２０１５年　７月３０日　第９回マーシャル委員会開催　スマイルガーデン

# アジア地域大会概要

# ◆第２６回アジア地域大会概要

## ●大会日程とプログラム

日程：2015 年 7 月 31 日（金）～8 月 2 日（日）
（開会式　7 月 31 日 13 時 30 分　　閉会式　8 月 2 日 11 時 00 分終了）
プログラム概要

| 7 月 31 日（金） | | 8 月 1 日（土） | | 8 月 2 日（日） | |
|---|---|---|---|---|---|
| 11:00 | 大会登録 | 8:30 | 早天礼拝<br>AEO’s レポート<br>分科会 | 8:30 | 聖日礼拝<br>各レポート<br>国際インフォメーション<br>フォーラムレポート<br>アジアユースコンボケーションレポート<br>IBC・DBC 締結式<br>第27回アジア地域大会プロモーション<br>第72回国際大会プロモーション<br>閉会式<br>閉会 |
| 13:30 | 開会<br>開会式典<br>表彰<br>国際会長、国際会計就任式<br>アジア会長、執行役員就任式 | 11:30 | エクスカーション | | |
| | キーノートスピーチ<br>毛利　衛 氏 | 17:00 | エクスカーションより帰着 | | |
| | 休憩（約 2 時間） | | | | |
| 18:30 | 直前アジア会長主催晩餐会 | 18:30 | 新アジア会長主催晩餐会 | | |
| 21:00 | フェローシップアワー | 21:00 | フェローシップアワー | | |

登録費
登録費用：39,000 円
コメット（小学生以下）15,000 円　※中学生以上はメンと同額
登録費には夕食 2 回、昼食 1 回、エクスカーション費用込み。
登録費のキャンセル料は以下の通り。
7 月 1 日以降：登録費の 50%
7 月 15 日以降：登録費の 70%
7 月 24 日以降：登録費の 100%（返金なし）

登録開始と締切
大会登録：2014 年 12 月 1 日（月）～2015 年 7 月 20 日（月）まで

登録方法
登録は、大会登録ウェブサイト、または FAX

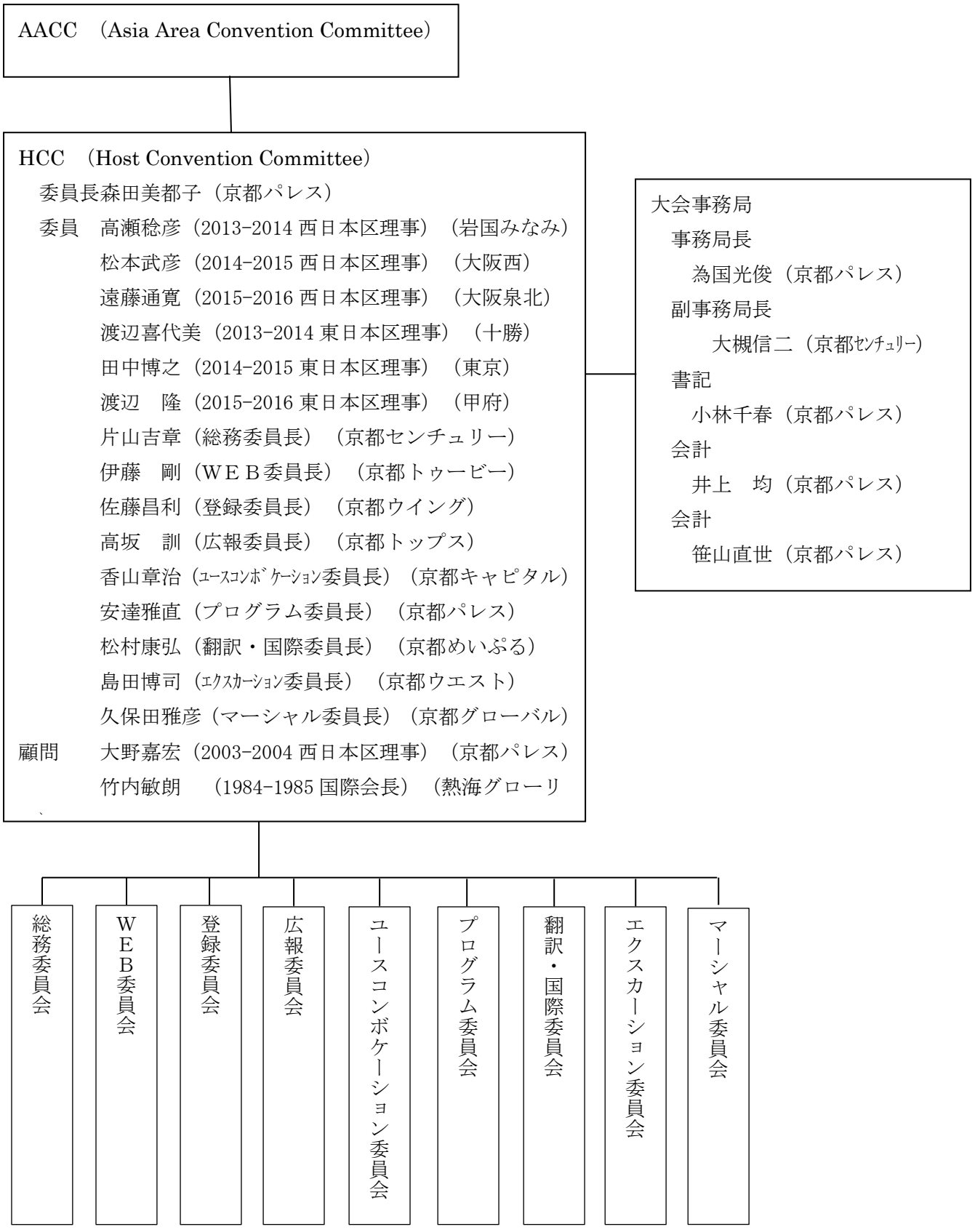
登録単位
登録は、個人単位、家族やクラブ単位でのグループ登録、どちらでも可。
グループ登録の場合は「お申込代表者」がお決めください。登録の際には、お申込代表者は個人情報を登録

分科会　大会 2 日目（8 月 1 日（土））の午前
YMCA との協働：YMCA への奉仕クラブとしてより意味のある協働とパートナーシップを目指して
ユース支援：長期的なメンバーシップのための若者の開拓と育成について
アジア地域のエクステンション：新クラブの成長とメンバー増強について
CS（地域奉仕）と NDERF（自然災害緊急復興基金）：インパクトのある地域奉仕と自然災害緊急復興基金について

エクスカーション　大会 2 日目（8 月 1 日（土））の午後
エクスカーション費用は大会登録費に含む。
日本の夏祭り「縁日」と京菓子作りとお茶体験
京都の伝統芸能「能」観劇
世界遺産・嵐山天竜寺とトロッコ列車の旅
世界遺産・比叡山延暦寺と座禅体験の旅
世界遺産・宇治平等院鳳凰堂と宇治茶体験の旅
京都 酒どころ伏見で利き酒と龍馬ゆかりの船宿「寺田屋」への旅
京都 岡崎ぶらり自由散策（昼食弁当付き）
京都 岡崎ぶらり自由散策（昼食なし）
京都岡崎ぶらり自由散策コースについては、食事も自由に楽しむことができるプランでもあることから、食事不要のコースも設定。

支払い
振込もしくはクレジットカード。
クレジットカードによる支払いはウェブサイトからの登録のみ。カード決済による手数料は各自負担。
ホテル予約
JTB との提携により、JTB 推奨ホテルの予約を受付。
ホテル予約のキャンセル料は JTB 規定による。

## ●組織図


AACC （Asia Area Convention Committee）
HCC （Host Convention Committee）
委員長森田美都子（京都パレス）
委員 高瀬稔彦（2013-2014 西日本区理事）（岩国みなみ）
松本武彦（2014-2015 西日本区理事）（大阪西）
遠藤通寛（2015-2016 西日本区理事）（大阪泉北）
渡辺喜代美（2013-2014 東日本区理事）（十勝）
田中博之（2014-2015 東日本区理事）（東京）
渡辺 隆（2015-2016 東日本区理事）（甲府）
片山吉章（総務委員長）（京都センチュリー）
伊藤 剛（ＷＥＢ委員長）（京都トゥービー）
佐藤昌利（登録委員長）（京都ウイング）
高坂 訓（広報委員長）（京都トップス）
香山章治（ﾕｰｽｺﾝﾎﾞｹｰｼｮﾝ委員長）（京都キャピタル）
安達雅直（プログラム委員長）（京都パレス）
松村康弘（翻訳・国際委員長）（京都めいぷる）
島田博司（ｴｸｽｶｰｼｮﾝ委員長）（京都ウエスト）
久保田雅彦（マーシャル委員長）（京都グローバル）
顧問 大野嘉宏（2003-2004 西日本区理事）（京都パレス）
竹内敏朗 （1984-1985 国際会長）（熱海グローリ
大会事務局
事務局長
為国光俊（京都パレス）
副事務局長
大槻信二（京都ｾﾝﾁｭﾘｰ）
書記
小林千春（京都パレス）
会計
井上 均（京都パレス）
会計
笹山直世（京都パレス）
総務委員会
ＷＥＢ委員会
登録委員会
広報委員会
ユースコンボケーション委員会
プログラム委員会
翻訳・国際委員会
エクスカーション委員会
マーシャル委員会

## ●大会役員

アジア地域会長　岡野泰和（大阪土佐堀）

アジア地域大会実行委員会／HCC（Host Convention Committee）
委員長　森田美都子（京都パレス）
委員　高瀬稔彦（2013-2014 西日本区理事）（岩国みなみ）
松本武彦（2014-2015 西日本区理事）（大阪西）
遠藤通寛（2015-2016 西日本区理事）（大阪泉北）
渡辺喜代美（2013-2014 東日本区理事）（十勝）
田中博之（2014-2015 東日本区理事）（東京）
渡辺　隆（2015-2016 東日本区理事）（甲府）
片山吉章（総務委員長）（京都センチュリー）
伊藤　剛（ＷＥＢ委員長）（京都トゥービー）
佐藤昌利（登録委員長）（京都ウイング）
高坂　訓（広報委員長）（京都トップス）
香山章治（ユースコンボケーション委員長）（京都キャピタル）
安達雅直（プログラム委員長）（京都パレス）
松村康弘（翻訳・国際委員長）（京都めいぷる）
島田博司（エクスカーション委員長）（京都ウエスト）
久保田雅彦（マーシャル委員長）（京都グローバル）
顧問　大野嘉宏（2003-2004 西日本区理事）（京都パレス）
顧問　竹内敏朗　（1984-1985 国際会長）（熱海グローリー）
大会事務局
事務局長　為国光俊（京都パレス）
副事務局長　大槻信二（京都センチュリー）
書記　小林千春（京都パレス）
会計　井上　均（京都パレス）・笹山直世（京都パレス）

## ●実働委員会

### 総務委員会

委員長　片山吉章（京都センチュリー）
委員　志賀昭夫（京都センチュリー）・上中康司（京都センチュリー）・上坂幸生（京都センチュリー）・
駒谷憲美（京都センチュリー）・中谷順子（京都センチュリー）・平井一郎（京都センチュリー）・
山崎育男（京都センチュリー）・吉田忠文（京都センチュリー）・堤　雄次（京都パレス）・
高山博司（京都パレス）

### ＷＥＢ委員会

委員長　伊藤　剛（京都トゥービー）
委員　泉　慎平（京都パレス）・小櫻武彦（京都パレス）

**登録委員会**

委員長　佐藤昌利（京都ウイング）
委員　川勝政男（京都パレス）・安田久理人（京都パレス）・中村　隆司（京都ウェル）・
中村典子（京都ウェル）・松田博一（京都ウェル）・田栗和典（京都ウェル）・
藤田寿男（京都ウイング）・山内達也（京都ウイングクラブ）
受付　青倉国士（京都ウイング）・天根静也（京都ウイング）・石田賢三（京都ウイング）・
奥村賢三（京都ウイング）・北川雅俊（京都ウイング）・木下敬悟（京都ウイング）・
亀井　剛（京都ウイング）・岸本伸也（京都ウイング）・佐々木寛二（京都ウイング）・
島本浩晃（京都ウイング）・武村松一（京都ウイング）・谷口　豊（京都ウイング）・
中西康晴（京都ウイング）・中村誠司（京都ウイング）・野崎智之（京都ウイング）・
藤田正純（京都ウイング）・松島正雄（京都ウイング）・山田祐輔（京都ウイング）・
大野信幸（京都洛中）・西村寛子（京都ゼロ）
井上凉子メネット（京都ウイング）・北川明美メネット（京都ウイング）・
亀井久美子メネット（京都ウイング）・佐藤泰子メネット（京都ウイング）・
篠原きよ美メネット（京都ウイング）・野崎敬子メネット（京都ウイング）・
藤田一美メネット（京都ウイング）・松島貴代メネット（京都ウイング）・
松村智子メネット（京都メイプル）・国松和子メネット（京都トゥービー）・
若井ゆかメネット（京都トゥービー）・大野美紀メネット（京都洛中）・
武村紗良コメット（京都ウイング）・森本裕美コメット（京都ウイング）・
森本優心コメット（京都ウイング）

**広報委員会**

委員長　高坂　訓（京都トップス）
委員　北山正隆（京都めいぷる）・内藤昌希（京都めいぷる）・石田博紀（京都トップス）・
今西宏樹（京都トップス）・中野記美夫（京都トップス）・幡　章浩（京都トップス）・
佐川泰之（京都東稜）・家喜博矢（京都パレス）・千賀　修（京都パレス）・吉岡幸次（京都パレス）

**ユースコンボケーション委員会**

委員長　香山章治（京都キャピタル）
・ウェルカムチーム　委員長　八木悠祐（京都キャピタル）
委員　瀬本純夫（京都キャピタル）・田中雅博（京都キャピタル）・仁科保雄（京都キャピタル）・
藤田浩史（京都キャピタル）・森常夫（京都キャピタル）・柳慎司（京都キャピタル）・
山口雅也（京都キャピタル）
・レセプション･会計チーム　委員長　五十嵐由紀（京都キャピタル）　会計　森繁樹（京都キャピタル）
委員　饗場公治（京都キャピタル）・左近宏崇（京都キャピタル）・西村融正（京都キャピタル）・
山口恵（京都キャピタル）
・「ピース」チーム　委員長　山田英樹（京都キャピタル）　金原弘明（京都キャピタル）
委員　安部英彦（京都キャピタル）・岡本尚男（京都キャピタル）・勝山廣一郎（京都キャピタル）

倉見直樹（京都キャピタル）・菅原樅一（京都キャピタル）・大門和彦（京都キャピタル）・
椿森昌史（京都キャピタル）・松井陽子（京都キャピタル）

・京都エクスカーションチーム　委員長　山田隆之（京都キャピタル）
委員　石倉尚（京都キャピタル）・志田育夫（京都キャピタル）・田中升啓（京都キャピタル）・
幡南進（京都キャピタル）・村田深砂子（京都キャピタル）

・イベントサポートチーム　委員長　田中一馬(京都パレス)　江面智明(京都エイブル)
委員　石村吉宏（京都キャピタル）・内田雅彦（京都キャピタル）・内廣健（京都キャピタル）・
亀井久照（京都キャピタル）・西川欽一（京都キャピタル）

・記録・写真チーム　委員長　人見晃弘（京都パレス）
委員　長谷川幸昌（京都キャピタル）・吉井崇人（京都キャピタル）・大山謙一（京都キャピタル）

・救護隊チーム　委員長　大山孜郎

ＡＹＲ　沖麻美

ユースコミッティー

Meng-shin Lin 、Alice Tu、Miao Ju Yen、Afolabi Ayotunde Ajomale、Yoshie Ninokata、Shoma Yoshimura

**プログラム委員会**

委員長　安達雅直（京都パレス）

副委員長　大森夏彦(京都パレス)・吉岡幸次(京都パレス)

委員　宇野由香子(京都パレス)・堀靖之(京都パレス)・谷口龍一(京都パレス)

・パレス内委員会　委員長　森田美都子（京都パレス）

・管理班　委員長　安達雅直（京都パレス）
大野嘉宏（京都パレス）・大森夏彦（京都パレス）・谷口龍一（京都パレス）

・進行班　委員長　宇野由香子
川上孝司（京都パレス）・高山博司（京都パレス）・爲國光俊（京都パレス）・前川健司（京都パレス）

・演出設備班　委員長　吉岡幸次（京都パレス）
岡見　紫（京都パレス）・杉本光一（京都パレス）・掘　靖之（京都パレス）・山岸弘侍（京都パレス）

・入場備品班　委員長　井上　均（京都パレス）
小林千春（京都パレス）・笹山直世（京都パレス）

・接遇班　委員長　高岡　昇（京都パレス）
隠塚　功（京都パレス）・川勝政男（京都パレス）・久保田展史（京都パレス）・小西孝典（京都パレス）・
後藤有志（京都パレス）・新納麻衣子（京都パレス）・福井正太（京都パレス）・安田久理人（京都パレス）・

・リジョン分科会班　委員長　千賀　修（京都パレス）
大野バージニア（京都パレス）・古川安雄（京都パレス）・山下倫巨（京都パレス）・
吉田恵美（京都パレス）

・ユース班　委員長　田中一馬（京都パレス）
人見晃弘（京都パレス）

・フェローシップ班　委員長　藤松幸一（京都パレス）
浅野　浩（京都パレス）・家喜博矢（京都パレス）・井上　彰（京都パレス）・岡田浩樹（京都パレス）・
堤　雄次（京都パレス）・本間忠相（京都パレス）・安原弘治（京都パレス）

・ブース班　　委員長　間瀬洋一（京都パレス）
井上　博（京都パレス）　・瀬戸伊佐雄（京都パレス）・林　利治（京都パレス）・松谷紀彦（京都パレス）
・配布準備記録班　　委員長　平野雅幸（京都パレス）
泉　慎平（京都パレス）・金村孝一（京都パレス）・小櫻武彦（京都パレス）・杉本泰造（京都パレス）・
玉川隆司（京都パレス）・永井　孝（京都パレス）・服部洋典（京都パレス）
・献金班　　委員長　安原弘治（京都パレス）
委員は上記委員会と重複

**翻訳・国際委員会**

委員長　松村康弘（京都めいぷる）
委員　　倉田正昭（京都）・隠塚　功（京都パレス）・吉田恵美（京都パレス）・柴田信幸（京都めいぷる）・
山川　新一（京都めいぷる）

**エクスカーション委員会**

委員長　島田博司（京都ウエスト）
執行部委員会委員長　安平知史（京都ウエスト）・茂山智廣（京都ウエスト）・前　　登（京都みやび）・
西村和真（京都洛中）
執行部委員会顧問　　小西孝典（京都パレス）
執行部委員会委員　　金澤典子（京都ウエスト）・立山隆一（京都ウエスト）・市橋清太郎（京都ウエスト）・
角谷多喜治（京都ウエスト）・牧野万里子（京都ウエスト）・塚本勝己（京都ウエスト）・
桂　厚子（京都ウエスト）・竹山直司（京都洛中）・室田博行（京都洛中）・
中川茂雄（京都洛中）・有澤泰伸（京都みやび）・中原　茂（京都みやび）・
奥谷彰宏（京都みやび）・武本　聡（京都みやび）
当日のワーキングスタッフ　　京都洛中・京みやび・ウエストのメンバー・メネット・コメットの皆様

**マーシャル委員会**

委員長　　久保田雅彦（京都グローバル）
副委員長　高橋秀樹（京都グローバル）・森下克己（京都グローバル）・情野　剛（京都グローバル）・
事務局長　上原　康（京都グローバル）
顧問　　大岩英人（京都グローバル）
委員　　林　利治（京都パレス）・堀　靖之（京都パレス）

## ●来賓ご招待者

京都市長　門川大作　様

## ●基調講演

宇宙飛行士・日本科学未来館館長
毛利　衛　様
演題「宇宙からの贈りもの」

## ●その他

**ボランティア**

YMCA 日本語科留学生

**エクスカーション通訳**:

ＹＭＣＡ日本語科留学生
孫　　華（中国）・宮　隆基（中国）・唐　　凌（中国）・陳　　鑫（中国）・王　怡釣（台湾）・
李　秋蘋（台湾）・陳　捷甄（台湾）・程　思佳（中国）・馬　雅萍（中国）

**フォーラム通訳**

フォーラムＡ：利根川恵子（川越）　　田尻忠邦（東京山手）
フォーラムＢ：大槻展子（東京）　　田中博之（東京）
フォーラムＣ：谷本秀康（東広島）　　辻　剛（横浜つづき）
フォーラムＤ：金子　功（横浜）　　久保田貞視（東京八王子）

## ●協賛　敬称略

**大会に多大な寄付をいただいた皆様**

大野　嘉宏（京都パレス）
岡野　泰和（大阪土佐堀）

**ご寄付をいただいたクラブ**

彦根シャトークラブ
京都トップスクラブ

**パンフレット広告協賛をいただいた皆様**

全面サイズ

西日本区大会
株式会社矢場とん
小林千春法律事務所
ハンドインハンド
為国印刷株式会社
株式会社ＭＯＲオフィス
らーめんキラメキノトリ
株式会社アトリエＣａｓｈａ
遠藤通寛（大阪泉北）
鈴木孝幸（名古屋東海）
小林千春（京都パレス）
川上孝司（京都パレス）
爲國光俊（京都パレス）
森田美都子（京都パレス）
久保田雅彦（京都グローバル）
高坂　訓（京都トップス）

１／２サイズ

| | |
|---|---|
| 川本サービス株式会社 | 川本龍資（名古屋） |
| 株式会社タモツ紙工 | 笹山直世（京都パレス） |
| 株式会社島田建設 | 島田博司（京都ウエスト） |
| 株式会社丸玄 | 片山吉章（京都センチュリー） |
| センチュリー21 サント・ハウシング | 山藤　哉（京都グローバル） |

１／６サイズ

| | |
|---|---|
| 株式会社ステップ | 大江典人（京都グローバル） |
| 株式会社セブンキャストカーズ | 河原祥博（京都トップス） |
| 株式会社ローヤルプロジェクト | 牧野篤文（京都トツプス） |
| 京都トゥービークラブ | 伊藤　郷（京都トゥービー） |

１／８サイズ

| | |
|---|---|
| 株式会社京都マリンサービス | 井上　均（京都パレス） |
| 杉本吉株式会社 | 杉本泰造（京都パレス） |
| 株式会社ゼネラル・サービス | 桂　厚子（京都ウエスト） |
| 税理士法人京都合同会計 | 森田惠三（京都ウエスト） |
| 株式会社京三運輸 | 蒔田茂夫（京都プリンス） |
| 神谷尚孝（和歌山） | |
| 株式会社三浦印刷所 | 三浦克文（岡山） |

１／２１サイズ

| | |
|---|---|
| photo&design7004 | 家喜博矢（京都パレス） |
| 株式会社ひらのや | 平野雅幸（京都パレス） |
| 安田歯科医院 | 安田久理人（京都パレス） |
| 社交ダンススタジオＤＤ | 金澤典子（京都ウエスト） |
| 株式会社京屋 | 西村　博（京都プリンス） |
| 新次元ソフト | 大槻信二（京都センチュリー） |
| 上原工務店 | 上原　康（京都グローバル） |
| 廣澤恭子（京都グローバル） | |
| 株式会社有澤電気商会 | 有澤泰伸（京都みやび） |
| 丸山瓦店 | 武本　聡（京都みやび） |
| 前　　登（京都みやびクラブ） | |
| 東伸建設工業株式会社 | 東　剛士（京都トップス） |
| 株式会社西建 | 笠井俊明（京都トップス） |
| 株式会社壬生加藤 | 加藤信一（京都トップス） |
| ＫＡＹ不動産コンサルティング | 河合博之（京都トップス） |
| 株式会社丸英 | 木村亘宏（京都トップス） |

倉三工業所
祇園　郁佳
ANSHIN－CAN
幡山ＦＰ事務所
舞鶴ワイズメンズクラブ設立準備委員会
株式会社フーズプランナー
こはた設備
森田木材有限会社
安田塗装
有限会社ヤマコー
有限会社ビーエス
株式会社大槻シール印刷
中村産業
土肥正明（和歌山紀の川）
大阪土佐堀クラブ
杉谷和代（宝塚クラブ）
倉　卓也（京都トップス）
小林郁佳（京都トップス）
田頭邦彦（京都トップス）
幡山章浩京（京都トップス）
船木順司（京都トップス）
本田正人（京都トップス）
舞田智之（京都トップス）
森田茂実（京都トップス）
安田雄策（京都トップス）
山下大輔（京都トップス）
古田裕和（京都トゥービー）
大槻裕樹（京都東稜）
中村隆司（京都ウェル）

**Ｗｅｂバナー協賛をいただいた皆様**

**個人**

井上　均（京都パレス）
小櫻武彦（京都パレス）
人見晃弘（京都パレス）　※ダブル協賛
本間忠相（京都パレス）
岡本　尚男（京都キャピタル）
神谷尚孝（和歌山）
三牧　勉（大阪茨木）
田中博之（東京）
隠塚文香（京都パレス）
高岡　昇（京都パレス）
森田美都子（京都パレス）
久保田雅彦（京都グローバル）
豊島正利（大阪）
高瀬稔彦（岩国みなみ）
川上孝司（京都パレス）
爲國光俊（京都パレス）
平野雅幸（京都パレス）
安田久理人（京都パレス）
新山兼司（京都トップス）
松本武彦（大阪西）
山下　真（十勝）

**クラブ**

京都クラブ
京都めいぷるクラブ
京都ウイングクラブ
大阪西クラブ
十勝クラブ
京都パレスクラブ
京都キャピタルクラブ
京都グローバルクラブ
宝塚クラブ
京都ウエストクラブ
京都センチュリークラブ
姫路グローバルクラブ
岩国みなみクラブ

**企業**

川本サービス株式会社
ピアノバーブレラ
有限会社川勝建築計画室
小林千春法律事務所
川本龍資（名古屋）
岡見　紫（京都パレス）
川勝政男（京都パレス）
小林千春（京都パレス）

| | |
|---|---|
| 株式会社タモツ紙工 | 笹山直世（京都パレス） |
| 新納会計事務所 | 新納麻衣子（京都パレス） |
| 株式会社京都千賀 | 千賀　修（京都パレス） |
| 近畿ビル管理株式会社 | 玉川隆司（京都パレス） |
| 為国印刷株式会社 | 爲國光俊（京都パレス） |
| 株式会社ひらのや | 平野雅幸（京都パレス） |
| 大衆寿司酒場　丸福 | 福井正太（京都パレス） |
| 株式会社三洋 | 掘　靖之（京都パレス） |
| 個室焼肉　ごっこや | 本間忠相（京都パレス） |
| 株式会社ＭＯＲオフィス | 森田美都子（京都パレス） |
| 安田歯科医院 | 安田久理人（京都パレス） |
| グッドスマイルインターナショナル | 山下倫巨（京都パレス） |
| Tour du Lac Biwa | 吉田恵美（京都パレス） |
| スタジオＤＤ | 金澤典子（京都ウエスト） |
| 松村株式会社 | 松村康弘（京都めいぷる） |
| 三和管工株式会社 | 石倉　尚（京都キャピタル） |
| 株式会社洛陽 | 岡本尚男（京都キャピタル） |
| 金原社会保険労務士事務所 | 金原弘明（京都キャピタル） |
| 株式会社大都測研 | 香山章治（京都キャピタル） |
| 株式会社仁科旗金具製作所 | 仁科保雄（京都キャピタル） |
| 株式会社柳工務店 | 柳　慎司（京都キャピタル） |
| ジェイハンズ株式会社 | 山口雅也（京都キャピタル） |
| 新次元ソフト | 大槻信二（京都センチュリー） |
| 株式会社丸玄 | 片山吉章（京都センチュリー） |
| 株式会社ハウスポート | 佐藤昌利（京都ウイング） |
| らーめんキラメキノトリ | 久保田雅彦（京都グローバル） |
| 遠藤通寛税理士事務所 | 遠藤通寛（大阪泉北） |
| 共進株式会社 | 高瀬稔彦（岩国みなみ） |
| 大地の恵みポーク | 藤本義隆（阿蘇） |
| 有限会社ＦＰパートナー | 岩本　悟（熊本にし） |

## ●大会ホスト

ワイズメンズクラブ国際協会　西日本区

# アジア地域大会
# 実行委員会会則

# ◆第 26 回アジア地域大会実行委員会（ＨＣＣ）会則

第１条　名称・構成

第１項　この組織は、第 26 回アジア地域大会実行委員会と称する。(以下、「大会実行委員会」と略す。)
又、国際・アジア AREA にならい、HCC(Host Convention Committee)と称する場合がある。

第２項　大会実行委員会は、AACC(Asia Area Convention Committee)により指名された大会実行委員会委員長（HCCC－Host Convention Committee Chairperson。以下、「HCC 委員長」という。）ならびに、HCC 委員長が指名し、AACC が承認した複数名の大会実行委員会委員で構成する。

第２条　位置

本大会実行委員会は、アジア AREA から第 26 回アジア地域大会開催ホストの委嘱を受けたワイズメンズクラブ国際協会西日本区の推薦、AACC の承認のもと、ワイズメンズクラブ国際協会西日本区内に位置する。

第３条　目的・テーマ

第１項　大会実行委員会は、AACC の意を受け、当該大会の準備・運営を行うことを目的として設置される。

第２項　第 26 回アジア地域大会の大会テーマは、
“ Start Future Now ” 「未来を始めよう、今すぐに」である。

第４条　委員会および事務局

第１項 大会実行委員会内に、以下の実働委員会ならびに大会実行委員会事務局（以下 「大会事務局」と略す。）を設ける。

① 総務委員会　②WEB 委員会　③登録委員会
④ 広報委員会　⑤ ユースコンボケーション委員会
⑥プログラム委員会　⑦ 翻訳・国際委員会　⑧エクスカーション委員会
⑨ マーシャル委員会

第２項 上記実働委員会の委員長は、大会実行委員会委員が就任するものとする。

第３項 各実働委員会に副委員長を置く。

第４項 大会事務局には、HCC 委員長より任命された事務局長、副事務局長、書記、会計を置く。大会事務局は、事務方として運営全般の事務を掌握し、予算案の作成および予算の執行ならびに決算書の作成、実働委員会との調整をおこなう。

第５条　実働委員会の委員会別業務等

第１項　各実働委員会の主たる業務

① 総務委員会

総務委員会は、大会期間中の進行を支え、あわせて渉外業務の窓口となる。大会事務局との協働により、必要な文書の作成、大会諸記録の作成と保管をする。また、委員会内に苦情処理委員会を設置する。

② WEB 委員会

WEB 委員会は、大会ホームページの作成、維持管理を主な業務とする他、
大会実行委員会ならびに各実働委員会の求めに応じて、必要な IT 環境を提供する。又、広報委員会との協働により Convention News を Web 上に掲載する。

③ 登録委員会

登録委員会は、登録申込書・参加者名簿の作成・旅行代理店との折衝等、大会登録に関する業務に当たるとともに、大会実行委員会ならびに各実働委員会に対し、適宜、登録状況の伝達を行うものとする。

④ 広報委員会

広報委員会は、WEB 部分を除く、大会に関する広報全般にあたり、大会の案内状、プログラム冊子等を作成発行する。又、大会期間中に WEB 委員会との協働により Convention News を発行する。

⑤ ユースコンボケーション委員会

ユースコンボケーション委員会は、AACC 及び関係部署が、策定するユースコンボケーションのプログラムの実施に際して、その活動のサポートを行う。

⑥ プログラム委員会

プログラム委員会は、大会日程とプログラムを立案実施する。また、講師の選定と交渉ならびに司会者・説教者の選定、アトラクションの計画と出演者との交渉ならびに、会場設営における会場側との交渉を行う。

⑦ 翻訳・国際委員会

翻訳・国際委員会は、WEB 委員会、広報委員会の求めに応じ、準備段階における翻訳ならびに、海外ゲストのアテンドに関しての必要な機材並びに人材の手配を行う。

⑧ エクスカーション委員会

エクスカーション委員会は、エクスカーションの企画立案、当日の進行管理を行う。

⑨ マーシャル委員会

マーシャル委員会は、各プログラムを盛り上げるため大会期間中のインフォメーションならびに、国内外からのゲストに対するサポートを行う。

第２項　上記各実働委員会委員長及び HCC 委員長は、各委員会・大会事務局と連携して実働委員会委員を選定・任命・組織し、委員会業務を円滑に進める。

第３項　上記、各実働委員会の主たる業務以外の業務が発生した場合、大会実行委員会において協議決定する。又、大会会期中に各実働委員会で処理できない事項が発生した場合は、総務委員会に設置する苦情処理委員会があたるものとする。

第６条　会議・定足数・議決

第１項　大会実行委員会会議は、HCC 委員長の招集により開催されるものとする。会議は、会議場所に参集する場合の他、メール等による開催も可とする。

第２項　議決権は、第１条第２項に規定の大会実行委員会委員が有するものとする。

第３項　会議は、議決権を有する大会実行委員会委員の 2/3 の出席・参加（委任も含める）をもって成立し、出席・参加者の過半数の賛同をもって議決されるものとする。

第４項　会議の議長は、HCC 委員長が務める。

第７条　解散

大会実行委員会および実働委員会は、大会の決算処理承認後に解散するものとする。

第８条　その他

この会則に定めの無い事項は、都度、大会実行委員会会議の協議により決定するものとする。

2014 年 5 月 16 日制定・同日施行

# アジア地域大会
# アジアユースコンボケーション
# 参加者一覧

# ◆第 26 回アジア地域大会・アジアユースコンボケーション参加者一覧

第 26 回アジア地域大会　参加国別一覧(2015.08.03 確定)

| 国別 | 人数 | Area | Region | 人数 | | 人数 | | 人数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ナイジェリア | 3 | アフリカ | | 3 | | | | |
| カナダ | 5 | カナダ/カリビアン | | 5 | | | | |
| スイス | 2 | | | | | | | |
| ルーマニア | 3 | ヨーロッパ | | 6 | | | | |
| ラトビア | 1 | | | | | | | |
| ウルグアイ | 1 | ラテンアメリカ | | 1 | | | アジア地域外 | 51 |
| インド | 9 | インド | | 9 | | | | |
| 韓国 | 22 | 韓国 | | 22 | 東西日本区以外 | 193 | | |
| オーストラリア | 2 | 南太平洋 | | 2 | | | | |
| U．S．A | 3 | U．S．A | | 3 | | | | |
| タイ | 5 | | | | | | | |
| シンガポール | 6 | | ＳＥＡ | 33 | | | | |
| 香港 | 20 | | | | | | | |
| モンゴル | 2 | Ａｓｉａ | | | | | アジア地域 | 863 |
| 台湾 | 109 | | 台湾 | 109 | | | | |
| 日本 | 721 | | 東日本 | 159 | 東西日本区 | 721 | | |
| | | | 西日本 | 562 | | | | |
| 合計 | 914 | 合計 | | 914 | 合計 | 914 | 合計 | 914 |

2015 アジアユースコンボケーション　参加国別一覧

| 国名 | 人数 | 参加区別 | 人数 |
|---|---|---|---|
| ナイジェリア | 1 | | 1 |
| 中国 | 1 | 西日本区より参加 | 西日本算入 |
| フィリピン | 1 | 西日本区より参加 | 西日本算入 |
| モンゴル | 1 | 東日本区より参加 | 東日本算入 |
| 台湾 | 24 | | 24 |
| 日本 | 20 | 東日本区より参加 | 6 |
| 西日本区より参加 | 17 | | |
| 合計 | 48 | 合計 | 48 |

第 26 回　アジア地域大会登録者一覧(敬称略)　(1/6)

【アフリカ】
(ナイジェリア)
CLARA　IHEOMAGWU ADETUYI
SAMUEL ONYEKACHI EHUJUO
MACCLOYD OGUERI ABIAKWE
【カナダ/カリビアン】
(カナダ)
CAROL E DUNBAR
G.MURRAY H. DUNBAR
EARL D. FOSTER
JOAN ELIZABETH WILSON
STUART GARY WILSON
【ヨーロッパ】
(スイス)
TAKAO NISHIMURA
JAMES OLLE
(ルーマニア)
CRISTINA-MARIA S-RADACINA
DEHELEAN-RADACINA
COSMIN-RADACINA
(ラトビア)
KRUMINA INETA
【ラテンアメリカ】
(ウルグアイ)
SHILVYA REYES
【インド】
VALAYIL ITTOOP CHERIAN
VIJAYAKUMAR P NAIR
JITHIN JOY A
ISAAC PALATHINKAL
SUSAN ISAAC
PHILIPS KAITHAYIL CHERIAN
GEORGE ABRAHAM
JOSE THAZHATHUKUNNEL MANUEL
SCARIACHEN KAVUMKAL MATHAI
【韓国】
HAN-GYU KIM
MUN-SEOB GILL
SUNG-YONG KANG

【韓国つづき】
CHANG-GIL PARK
HUI-GON CHAE
KYUN KIM
YOUNG-PYO HEO
YONG NA
BOCK-SOON YON
KWANG-MUN SUNG
MI-SOOK LEE
GWEN-HAING BONG
MUN-SIK KIM
JOUNG-OK LEE
SUNG-PYO KIM
HYUN-KEUN LEE
JIN-YOUNG KIM
CHI-YOUNG LEE
KWANG-HWY CHO
KYOUNG-HO SONG
EUN-BO SHIM
MOON-HEON CHOI
【南太平洋】
(オーストラリア)
JENNIFER MARGARET JONES
RUSSELL ALLAN JONES
【U．S．A】
CHARLES REDMOND
DEBRA REDMOND
ALBERT LEE
【アジア】
(タイ)
WICHIAN BOONMAPAJORN
TIRAPAN BOONMAPAJORN
PATCHARAWAN SRISILAPANAN
ATTACHAI TERMKUNANON
TAWEECHAI TERMKUNANON
(シンガポール)
WAN KENG ONG
ANNA ONG
PATRICIA LIM

THENG SOO LUA
ANNA C.K. LOO
DAVID WEI LI WONG
TZE WING KONG
(香港)
SHUK YIN WONG
TAK WAI CHAN
MARGARET CHUI
HELEN KONG
CANDEIA PUI HAN YUEN
CLAUDIUS KIN YUEN CHAN
PATTY SUK NGA SHAM
LAWRENCE CHUNG LAI MA
SIN PING KWOK
SING CHEUNG WONG
PINKY YUET FAN SEUNG
YUEN WAH ALEXANDER CHAN
KA LONG CHAN
CHIU BO LEUNG
TINA YUEN KUEN CHOW
ROSE YUN
ANDY KIM FAI FU
CHRISTOPHER TODD KLINE
GORETTI CHUE
山田 公平
浅羽 慶太郎
(モンゴル)
JAVKHLANTUGS GANBAATAR
ENKHTSETSEG TUDEY
(台湾)
HUNG-CHIU YU
FRANK HUAN-CHING TSAI
MEGUMI HUEI-JEN CHEN
KUO-HSIUNG HO
YU-NU LU
CHANG YU
YUEN-HSIANG PAN
MEI-LING TUNG
HUI-CHEN LAI

第 26 回　アジア地域大会登録者一覧(敬称略)　(2/6)

| (台湾つづき) | (台湾つづき) | (台湾つづき) |
|---|---|---|
| TSUNG-CHIEN CHIANG | CHIA PO LIN | YUWEI CHENG |
| JUNG-NAN WU | KENNETH WANG | TSAO-SHI LIAO |
| YAO-HIS LAI | ANGUS LIANG | LI-SHAR KAO |
| KUO-YU LIAO | JAMES TSAI | CHENG-CHANG LO |
| KUEI-FENG LAI | VANESSA LEE | CHUAU-YUEN LO CHEN |
| WEN-TAO CHOU | DAVID LEE | CHI-MING SHEN |
| MEI-CHI WANG | HSIU-CHIN CHEN | LI-HUA CHEN |
| HSIAO-JU LEE | ALAN HU | DE-FU TSAI |
| CHING-HSIN TAI | TZU-HAU CHENG | SHIU-JI LEE |
| HSIEN JUNG TU | CHEN-FA HUANG | SHOU-YI CHUEH |
| LIANG YUNG-SEN | ALAN HUANG | PI-FENG LI |
| TSENG MING-CHIN | ROBERT KAN | TUNG-CHUAN HSIAO |
| CHEN CHIN-CHAl | HSIU-YUN WU | TE-HSING LU |
| HSIAO MENG-HSIANG | TAMMY LIAO | HUE-HSING CHIOU |
| CHU A-YI | YU-CHEN CHEN | MING-FONG CHIOU HSIEN |
| CHIANG PO-TSUNG | CHING-YA LIN | HSIENO-CHANG TSAI |
| YANG KUO-CHIH | HUI-WEN CHEN | HIS-HO LIN |
| CHIH-HSIN HUNG | TUNG-HSING CHEN | BAO-SHIOW CHYI |
| JOHN SKY | HUNG CHEN CHU | JUI-HSIANG LIN |
| TUNG MING HSIAO | OLIVER WU | LI-CHUAN HUANG |
| FONG MEI LIN | MEI JUNG WANG | LI-SANG WANG |
| AMY LAI | LI LI CHAN | HUA THE CHU |
| YAO-CHE WU | LAI HO CHIEN | EVEREST HSIEH |
| LENG-TING WANG | MEI HUI CHEN | |
| JIMMY C. LIU | YUAN HSIEN CHEN | |
| ROSA S.M. LIU | YUEH LI PAN | |
| CHENG TAO YU | CHU-AI ANNA CHEN | |
| KUO-TUNG LIN | YULIEN CHANG | |
| LI SU LAI | HUI LING HUNG | |
| HSIU CHIN HUANG | TOM HUNG CHANG | |
| SHIH HSIEN WU | GRACE CHEN-FEN HUNG | |
| CHEN HUANG CHO | MAO-NAN CHEN | |
| LI YU YU TSU | YIN-TSE LIN | |
| BOR SZU LIN | CHING-SHUN CHEN | |
| HUI MEI CHANG LIN | CHIN-CHENG CHANG | |
| VINCENT Y. LIN | JUNG-MAO TSAI | |
| CHEERS LEE | YUNG-TIAN KE | |
| TARRY WU | WU-HSIUNG LIN | |

第 26 回　アジア地域大会登録者一覧(敬称略)　(3/6)

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 【日本】 | 目黒 卓 | 田尻 忠邦 | 鈴木 茂 | 竹内 敏朗 | 伊藤 文訓 |
| (東日本区) | 衣笠 輝夫 | 髙嶋 美知子 | 辻 剛 | 前原 末子 | 中川 友彦 |
| 中田 靖泰 | 小峰 理孝 | 吉田 明弘 | 林 茂博 | 金光 京子 | 松岡 義隆 |
| 伏木 康 | 村杉 克己 | 大野 貞次 | 阿波連 勉 | 樫村 好夫 | 渡壁 十郎 |
| 渡辺 喜代美 | 村杉 一榮 | 宮内 友弥 | 万田 寿也 | 樫村 弘子 | 松井 一利 |
| 吉田 一恵 | 小仁 恵子 | 山口 直樹 | 伊藤 康一 | 新開 た羅 | 滝本 英子 |
| 中川 典幸 | 山根 一毅 | 伊佐 節子 | 宮里　伸一郎 | (西日本区) | 一井 伸介 |
| 今澤 智代 | 小松 重雄 | 渡辺 大輔 | 栗本 治郎 | 川本 龍資 | 管井 恵子 |
| 田村 成子 | 本間 剛 | 飯島 美稔 | 青木 義美 | 谷川 修 | 辻本 昭 |
| 田中 京子 | 相川 達男 | 赤澤 睦子 | 青木 優子 | 相馬 静香 | 林 俊博 |
| 十河 弘 | 金丸 満雄 | 赤羽 美栄子 | 池田 直文 | 渡辺 真悟 | 久保田 正紀 |
| 柳田 孝 | 竹内 聡 | 金井 宏素 | 梅田 邦彦 | 塩田 保 | 岡田 定一 |
| 上野 順一郎 | 野本 多美子 | 北村 豊 | 大川 貴久 | 川口 恵 | 石川 敏夫 |
| 上野 すみ子 | 利根川 恵子 | 倪 秀成 | 緒方 哲郎 | 河部 薫 | 倉田 正昭 |
| 佐藤 隆久 | 利根川 太郎 | 柳澤 岳 | 小原 進一 | 山口 一雄 | 古賀 満子 |
| 佐藤 篤子 | 山本 剛史郎 | 中本 晶子 | 後藤 軍治 | 鬼頭 栄子 | 石若 義雄 |
| 南部 利行 | 磯田 幸子 | 小山 憲彦 | 後藤 南海子 | 鈴木 孝幸 | 新井 美子 |
| 大久保 知宏 | 田中 博之 | 小山 久恵 | 札埜 慶一 | 山田 英次 | 大田 龍二 |
| 塚田 典功 | 田中 直美 | 長津 徹 | 二見 康一 | 荒川 文門 | 加藤 栄二 |
| 加藤 重雄 | 細川 剛 | 長津 絹子 | 森 重男 | 大西 博昭 | 金澤 市郎 |
| 加藤 真子 | 細川 俊枝 | 菅原 美紀子 | 八代 一雄 | 郷戸 正光 | 合田 太一 |
| 涌澤 博 | 上原 靖弘 | 島田 茂 | 山田 修司 | 近藤 己敏 | 高井 早苗 |
| 鈴木 伊知郎 | 上原 玉音 | 駒田 勝彦 | 村上 達也 | 荒川 恭次 | 高田 敏尚 |
| 井上 修三 | 佐藤 茂美 | 駒田 元子 | 野田 進 | 下村 明子 | 多賀 久貴 |
| 井上 優子 | 茅野 徹郎 | 久保田 貞視 | 長谷川 等 | 平口 哲夫 | 田中 孝明 |
| 菅野 健 | 進藤 重光 | 小原 史奈子 | 相磯 優子 | 浅岡 徹夫 | 西村 博一 |
| 松本 京子 | 大槻 展子 | 越智 京子 | 後藤 譲治 | 浅岡 京子 | 廣島 義夫 |
| 井上 恵子 | 吉田 紘子 | 原 俊彦 | 小林 隆 | 安田 博彦 | 堀 京子 |
| 藤井 寛敏 | 太田 勝人 | 原 淑子 | 小林 真弓 | 太田 美智代 | 服部 洋典 |
| 藤井 祥子 | 村野 繁 | 後藤 明久 | 田辺 寛司 | 峰 洋美 | 安達 雅直 |
| 鈴木 雅博 | 村野 絢子 | 後藤 昭子 | 鈴木 忠雄 | 堀江 宏 | 家喜 博矢 |
| 青木 一芳 | 渡辺 隆 | 金子 功 | 池谷 淳 | 堀江 芙美 | 井上 均 |
| 青木 清子 | 仙洞田 安宏 | 髙田 一彦 | 勝又 隆吉 | 八木 ふよう | 井上 博司 |
| 布上 征一郎 | 小倉 恵一 | 齋藤 宙也 | 加藤 博 | 坂井 繁 | 宇野 由香子 |
| 浅見 クミ子 | 小倉 香苗 | 徳澤 洋子 | 井堀 節男 | 宮本 年博 | 大野バージニア |
| 浅見 隆夫 | 尾内 昌吉 | 田中 勝子 | 陣内 康策 | 外海 清圭 | 大野 嘉宏 |
| 柿沼 敬喜 | 尾内 規子 | 千葉 裕子 | 鈴木 健之 | 島野　喜道 | 大森 夏彦 |
| 佐野 守 | 飯野 毅与志 | 森田 智重子 | 勝木 吉夫 | 川瀬 勝彦 | 岡見 紫 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 高谷 禎宣 | 浅羽 俊一郎 | 佐藤 節子 | 山際 正道 | 河口 裕亮 | 隠塚 功 |

第 26 回　アジア地域大会登録者一覧(敬称略)　(4/6)

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| (西日本区続き) | 瀬戸 伊佐雄 | 山田 麻紀夫 | 森 繁樹 | 石田 賢三 | 西村 和真 |
| 岡田 浩樹 | 山本 好一 | 澤田 長利 | 内田 雅彦 | 市村 和清 | 室田 博行 |
| 川上 孝司 | 川勝 政男 | 柴田 信幸 | 安部 英彦 | 稲垣 康生 | 山内 和生 |
| 久保田 展史 | 井上 彰 | 青木 繁幸 | 田中 升啓 | 今村 隆宏 | 砂地 一廣 |
| 小櫻 武彦 | 金井 哲郎 | 井上 耕造 | 西川 欽一 | 木下 敬悟 | 浅森 一惠 |
| 後藤 有志 | 山本 一博 | 井上 道子 | 五十嵐 由紀 | 亀井 剛 | 上澤 正廣 |
| 小西 孝典 | 吉岡 高幸 | 岩見 祥司 | 幡南 進 | 岸本 伸也 | 江面 智明 |
| 小林 千春 | 杉本 光一 | 北山 正隆 | 椿森 昌史 | 久後 勝巳 | 大山 裕巳 |
| 笹山 直世 | 永井 孝 | 坂下 昌史 | 倉見 直樹 | 佐々木 勝巳 | 情野 剛 |
| 新納 麻衣子 | 吉田 恵美 | 内藤 昌希 | 饗場 公治 | 佐藤 昌利 | 小川 敏雄 |
| 杉本 泰造 | 平井 千香子 | 西村 日子一郎 | 森 常夫 | 篠原 寿一 | 中島 勝 |
| 千賀 修 | 桧山 政宏 | 馬場 正孝 | 山口 雅也 | 島本 浩晃 | 久保田 雅彦 |
| 高岡 昇 | 川上 ひで子 | 林 壽一 | 山田 英樹 | 武村 松一 | 山本 啓介 |
| 高山 博司 | 野田 泰伸 | 村田 嘉樹 | 山田 とも子 | 谷口 豊 | 髙橋 秀樹 |
| 田中 一馬 | 加藤 秀行 | 松村 康弘 | 亀井 久照 | 中島 敬泰 | 小島 順子 |
| 谷口 龍一 | 金澤 典子 | 松村 智子 | 吉井 崇人 | 中西 康晴 | 石原 広嗣 |
| 玉川 隆司 | 角谷 多喜治 | 山川 新一 | 廣井 武司 | 中村 誠司 | 伊藤 弘一 |
| 為国 光俊 | 安平 知史 | 八木 悠祐 | 岡西 博司 | 中村 裕一 | 伊藤 愛美 |
| 堤 雄次 | 藤居 一彦 | 石倉 尚 | 飯尾 豊 | 錦織 秀臣 | 今川 桂子 |
| 林 利治 | 立山 隆一 | 石村 吉宏 | 小野 敏明 | 西沢 剛 | 上原 康 |
| 人見 晃弘 | 市橋 清太郎 | 内廣 健 | 宇高 史昭 | 野崎 智之 | 大岩 英人 |
| 平野 雅幸 | 牧野 万里子 | 内廣 嘉子 | 斎藤 謙治 | 片山 大史 | 大江 典人 |
| 福井 正太 | 山本 幸仁 | 岡本 尚男 | 田中 邦昭 | 藤田 寿男 | 大槻 泰子 |
| 藤松 幸一 | 林 正章 | 岡本 都 | 西村 博 | 藤田 正純 | 木下 俊二 |
| 古川 安雄 | 渡邊 昌嗣 | 勝山 廣一郎 | 蒔田 茂夫 | 森本 頼和 | 木下 晴嗣 |
| 堀 靖之 | 中原 一晃 | 勝山 憲子 | 三村 良行 | 松島 正雄 | 紺谷 昌丘 |
| 本間 忠相 | 島田 博司 | 香山 章治 | 森 伸二郎 | 山内 達也 | 坂本 泰雄 |
| 前川 健司 | 河合 久美子 | 香山 慶子 | 大槻 信二 | 山岸 裕明 | 櫻田 真也 |
| 間瀬 洋一 | 桂 厚子 | 神﨑 清一 | 大槻 美栄子 | 山田 祐輔 | 澤田 賢司 |
| 松谷 紀彦 | 塚本 勝己 | 菅原 樅一 | 片山 吉章 | 吉岡 毅 | 山藤 哉 |
| 森田 美都子 | 岩本 敬子 | 田中 雅博 | 片山 佳子 | 山中 將平 | 島倉 泰三 |
| 安田 久理人 | 森田 惠三 | 仁科 保雄 | 駒谷 憲美 | 荒木 恒夫 | 妹尾 弘幸 |
| 安原 弘治 | 森田 直子 | 仁科 節子 | 志賀 昭夫 | 太田 雅彦 | 髙橋 明子 |
| 山岸 弘侍 | 草野 功一 | 村田 深砂子 | 平井 一郎 | 大野 信幸 | 橋本 達士 |
| 山下 倫巨 | 安田 繁治 | 柳 慎司 | 山崎 育男 | 坂井 昇 | 廣澤 恭子 |
| 吉岡 幸次 | 福田 英生 | 山田 隆之 | 吉田 忠文 | 竹内 俊樹 | 藤原 君仁 |
| 泉 慎平 | 福田 仁美 | 山口 弘子 | 北川 雅俊 | 竹山 直司 | 二井 徹 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 浅野 浩 | 茂山 智広 | 金原 弘明 | 青倉 国士 | 土屋 順敬 | 松浦 秀樹 |
| 金村 孝一 | 吉川 忠 | 左近 宏崇 | 天根 静也 | 中川 茂雄 | 向 創太 |

第 26 回　アジア地域大会登録者一覧(敬称略)　(5/6)

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| (西日本区続き) | 鹿取 俊志 | 松田 博一 | 豊島 正利 | 北村 久美子 | 大野 智恵 |
| 森下 克己 | 木村 亘宏 | 中村 典子 | 清水 汎 | 清水 誠治郎 | 山田 滋己 |
| 山岸 祐治 | 千賀 俊男 | 奥村 治 | 北村 知三 | 吉村 周平 | 山崎 往夫 |
| 吉田 知弘 | 田頭 邦彦 | 谷 學 | 北村 信子 | 柿島 裕 | 井上 真二 |
| 米林 千尋 | 寺内 陽子 | 河村 栄二 | 牟 大盛 | 湯浅 禎也 | 石田 由美子 |
| 谷口 憲一 | 中野 記美夫 | 井上 晴雄 | 五条 孝次郎 | 谷 正一 | 福田 宏子 |
| 松永 貞之 | 幡山 章浩 | 佐古田 正美 | 福島 眞一 | 井上 公男 | 堀江 裕一 |
| 梶村 隆之 | 廣田 隆治 | 高倉 英理 | 岩田 晋 | 井上 佑起子 | 若林 成幸 |
| 三浦 治 | 舞田 智之 | 竹園 憲二 | 奥田 時夫 | 三牧 勉 | 多胡 葉子 |
| 有澤 泰伸 | 宮尾 勝己 | 西村 寛子 | 灰谷 隅夫 | 掛谷 太郎 | 多胡 三千子 |
| 泉 健太 | 森田 茂実 | 山田 維久仁 | 丹吾 礼 | 蒲田 泰宏 | 長尾 亘 |
| 岡崎 保則 | 安田 雄策 | 澤井 美智子 | 生地 義治 | 塚　理 | 武田 寿子 |
| 奥谷 彰宏 | 山下 大輔 | 波多野 守一 | 岡野 泰和 | 吉田 由美 | 鯖尻 佳子 |
| 武本 聡 | 清水 寿和 | 神谷 尚孝 | 岡野 瑞恵 | 杉浦 眞喜子 | 杉本 隆人 |
| 中原 茂 | 溝口 誠 | 東 正美 | 岡野 ひより | 武井 和子 | 藤井 久子 |
| 西村 弘顕 | 青木 禎一郎 | 三木 求 | 岡野 れいこ | 武井 美帆 | 柏原 佳子 |
| 浜田 晋 | 伊藤 剛 | 内田 勝久 | 小畠 英恵 | 江見 淑子 | 桑野 友子 |
| 前 登 | 岡本 就介 | 岩本 章 | 岩原 義則 | 保田 圭子 | 上野 恭男 |
| 倉 卓也 | 小幡 弘 | 中井 信一 | 工藤 義正 | 渡辺 宏子 | 福原 吉孝 |
| 東 剛士 | 城戸 誠之 | 林 佑幸 | 秋田 正人 | 今井 利子 | 島田 恒 |
| 新山 兼司 | 国松 義之 | 松本 三枝子 | 北村 詔四 | 國友 朝子 | 岩崎 圭三郎 |
| 今西 宏樹 | 洪水 浩巳 | 惠美奈 博光 | 北村 京子 | 吉岡 香代子 | 三浦 克文 |
| 乙坂 優次 | 新谷 嘉啓 | 東 良学 | 小路 清一 | 藤好 基子 | 長寿 和子 |
| 笠井 俊明 | 畑本 誠 | 有田 和子 | 小坂井 義文 | 生雲 文枝 | 髙原 良子 |
| 加藤 信一 | 古田 裕和 | 小池 晃 | 小松原 一晃 | 長内 靖子 | 草野 章次 |
| 河合 博之 | 水野 充弘 | 谷川 一人 | 川岸 清 | 佃 治子 | 野口 純一 |
| 河原 正浩 | 安井 基晃 | 望月 強 | 和田 早苗 | 京極 美栄子 | 山本 晶子 |
| 河原 祥博 | 吉田 真理 | 望月 治子 | 森本 榮三 | 廣瀬 一雄 | 益国 隆人 |
| 髙坂 訓 | 若井 克俊 | 伊藤 圭介 | 三浦 直之 | 廣瀬 敦子 | 渡邊 悦司 |
| 小林 郁佳 | 渡邉 聡 | 丸尾 欽造 | 山田 孝彦 | 小野 勅紘 | 上垣内 文子 |
| 東田 吉末 | 平岩 弘 | 横田 憲子 | 谷川 寛 | 山口 吉郎 | 野村 峰生 |
| 船木 順司 | 村澤 功三 | 正野 忠之 | 坂本 千春 | 山口 政紀 | 佐々木 集子 |
| 本田 正人 | 三科 仁昭 | 飯沼 眞 | 藤原 正巳 | 山口 洋子 | 谷本 秀康 |
| 牧野 篤文 | 大槻 裕樹 | 遠藤 通寛 | 山中 秀男 | 加茂 周治 | 森重 雅伸 |
| 的場 幸生 | 佐川 泰之 | 遠藤 典子 | 山中 ちあき | 加茂 眞喜子 | 中村 茂子 |
| 石黒 健太 | 佐藤 私子 | 梶田 範子 | 中村 隆幸 | 大田 厚三郎 | 坂田 王將 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 石田 博紀 | 川島 英夫 | 山田 理学 | 何 早林 | 鈴木 誠也 | 佐竹 早苗 |
| 内海 雅弘 | 近藤 勉 | 土肥 正明 | 松本 武彦 | 小田 浩 | 高瀬 稔彦 |
| 岡本 昭義 | 中村 隆司 | 坂本 智 | 畠平 雅生 | 大野 勉 | 高瀬 茜 |

第 26 回　アジア地域大会登録者一覧(敬称略)　(6/6)

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| (西日本区続き) | 田中 万知子 | 中堀 清哲 | 藤本 義隆 | 町田 宗大 | 福島 貴志 |
| 高瀬 藍 | 宮崎 早都香 | 田上 正 | 五嶋 義行 | 亀浦 正行 | |
| 高瀬 繭 | 前田 香代子 | 藤木 浩 | 岩本 悟 | 亀浦 尚子 | |
| 堤 弘雄 | 上村 眞智子 | 藤木 美津子 | 水元 裕二 | 木本 博章 | |
| 吉本 貞一郎 | 佐藤 典子 | 菅 正康 | 町田 由美子 | 中西 賢一 | |

２０１５年アジア地域　ユースコンボケーション　参加者一覧（敬称略）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 【ナイジェリア】 | Afolabi Ayotunde Ajomale | | |
| 【フィリピン】 | Vincente II Ador Cabarron | | |
| 【中国】 | Bo Hao Zhou | | |
| 【モンゴル】 | Mungunbat Myagmarjav | | |
| 【台湾】 | Cheng-Te Chang | Tzu-Hsuan Su | Sheng-Wei Hung |
| | Meng-shin Lin | Stacy Chou | Wen-Yue Liu |
| | Alice Tu | Miao Ju Yen | PENCHUAN TING |
| | Mei-Chun Chou | AN YI CHEN | Joy Tu |
| | Patrick Wu | Feng Wen Chen | Meng-Hua Lin |
| | Feng Jang | Tsai Ni Chuang | Wei-Yeh Shen |
| | Tzu-Ang Su | Hisin-Tzu Yang | Hao-yu Feng |
| | Guan-Ying Lai | Qi Han Liu | YI SYUN CHEN |
| 【日本】 | Asami Oki | Kaori Okada | HARUKA MIKI |
| | Yoshie Ninokata | Masahiro Nagao | Ayana Kaneko |
| | Seidy Kelvin Kuwahara | Shoma Yoshimura | Taka Tokashiki |
| | Yoshitaka Urakawa | Kurumi Hatahira | Hijiri Kamasaka |
| | Hideaki Yonaha | Shiho Kayama | Mitsuaki Funakoshiya |
| | Hirona Morimoto | Takayuki Nakajima | Jin Nagasaka |
| | Erika Tanaka | Tsugumi Seki | |

# 登録関連

# ワイズメンズクラブ国際協会
# 第 26 回アジア地域大会
# ご案内と登録要領

## 1．大会の日程とプログラム

日程：2015 年 7 月 31 日(金)～8 月 2 日(日)
（31 日：受付開始 9 時 00 分、開会式　13 時 30 分　　2 日：閉会式 11 時 20 分終了予定）

**〈プログラムの概要〉**

| | 7 月 31 日(金) | 8 月 1 日(土) | 8 月 2 日(日) |
|---|---|---|---|
| Ａ Ｍ | ・大会登録 | ・分科会 | ・礼拝<br>・フォーラム・ＡＹＣ報告会<br>・閉会式 |
| 昼 食 | | 有 | |
| Ｐ Ｍ | ・開会式典<br>・国際会長/アジア地域会長就任式<br>・基調講演 | ・エクスカーション<br>（京都観光） | |
| 夕 食 | 有<br>・直前アジア地域会長主催晩餐会<br>21:00～フェローシップアワー | 有<br>・新アジア地域会長晩餐会<br>21:00～フェローシップアワー | |

## 2．登録費

登録費用：39,000 円（早期割引 35,000 円）
コメット（小学生以下）15,000 円　※中学生以上はメンと同額
登録費には夕食 2 回、昼食 1 回、エクスカーション費用が含まれています。ホテル代は含まれてません。
2015 年 3 月 31 日までにお申し込み、送金いただいた場合：35,000 円
2015 年 4 月 1 日以降にお申し込みいただいた場合：39,000 円

登録費のキャンセル料は以下の通りです。返金は大会終了後遅滞なくおこないます。
7 月 1 日以降：登録費の 50%
7 月 15 日以降：登録費の 70%
7 月 24 日以降：登録費の 100%(返金なし)

## 3．登録開始と締切

大会登録　：2014 年 12 月 1 日(月)～2015 年 6 月 30 日(火)まで

## 4．登録方法

登録は、大会ウェブサイトからまたは FAX でお願いいたします。詳しくは別紙「登録方法詳細」をご参照ください。

## 5．登録単位

登録は、個人単位でも、ご家族やクラブ単位でのグループ登録でも、どちらでも可能です。
グループ登録の場合は「お申込代表者」がお決めください。登録の際には、お申込代表者は個人情報を登録し、その他の方々は「メンバー」（同行者）として扱います。各種連絡やお支払い処理は「お申込代表者」宛へ一括となりますので、とりまとめをお願いいたします。

## 6．分科会

大会 2 日目(8 月 1 日(土))の午前は分科会を予定しております。ご希望の分科会を選択下さい。
① YMCA との協働：YMCA への奉仕クラブとしてより意味のある協働とパートナーシップを目指して
② ユース支援：長期的なメンバーシップのための若者の開拓と育成について
③ アジア地域のエクステンション：新クラブの成長とメンバー増強について
④ CS（地域奉仕）と NDERF（自然災害緊急復興基金）：インパクトのある地域奉仕と自然災害緊急復興基金について

## 7．エクスカーション

大会 2 日目(8 月 1 日(土))の午後はエクスカーション(観光ツアー)を予定しております。ご希望のエク

スカーションを選択いただきますが、ご希望どおりとならない場合もあり得ることをご了承下さい。
エクスカーション費用は大会登録費に含まれています。各コースの詳細な説明は別表 2 をご参照下さい。

① 日本の夏祭り「縁日」と京菓子作りとお茶体験
② 京都の伝統芸能「能」観劇
③ 世界遺産・嵐山天竜寺とトロッコ列車の旅
④ 世界遺産・比叡山延暦寺と座禅体験の旅
⑤ 世界遺産・宇治平等院鳳凰堂と宇治茶体験の旅
⑥ 京都 酒どころ伏見で利き酒と龍馬ゆかりの船宿「寺田屋」への旅
⑦ 京都 岡崎ぶらり自由散策　（昼食弁当付き）
⑧ 京都 岡崎ぶらり自由散策　（昼食なし）

京都岡崎ぶらり自由散策コースについては、食事も自由に楽しむことができるプランでもあることから、食事不要のコースも設定いたしました。

※①～⑥を選択されない場合は⑦⑧を選択下さい。

**８．晩餐会食事について**

１日目と２日目の晩餐会食事は登録費に含まれていますが、ご事情により参加されない場合は「食を大切にする」観点から不要（×）を選択していただきますようお願いします。

**９．お支払い**

以下の銀行口座へお振り込み下さい。また、クレジットカードによる支払いはウェブサイトからの登録のみとなります。振込、カード決済による手数料は各自ご負担願います。

【 振込先銀行口座 】　　口座名義：（株）ＪＴＢ西日本
銀行名・口座番号：三菱東京 UFJ 銀行千代田支店　(普)5433194

**１０．ホテル予約**

ＪＴＢとの提携により、特別料金で大会中および大会前後の会場近隣のＪＴＢ推奨ホテルの予約を受付ます。ご希望の方は、添付のホテルリスト(料金表)をご参照の上、申込書に各日別に申込番号(例えば「1-1」等)をご記入下さい。

〈注意事項〉

●ホテルはご自身で手配されても結構です。また京都近郊の方は日帰りでも参加可能です。個人で、直接ホテルや業者のウェブサイトで予約された方が、料金が安いケースもあることをご了承下さい。
●ホテルによっては曜日により料金が異なっていることがありますのでご注意下さい。
●料金表記載の料金は全て税金、サービス料、朝食代込みの「1 室あたり」の料金です。
●各ホテルの部屋は先着順にご希望に応じて割り当てさせていただきますことをご了承下さい。
●FAX でのお申し込みの場合、予約が取れ次第、その旨ご返信し、料金をお伝えいたしますので、宿泊料全額をお支払い下さい。
●ホテルのキャンセル料は以下のとおりです。返金は大会終了後遅滞なく行います。

宿泊開始日の前日から起算してさかのぼって
８日前まで：無料
７日前から２日前まで：宿泊料の 20%
前日：宿泊料の 40%
当日：宿泊料の 50%
ご旅行開始後の取消、または無連絡（不泊）：宿泊料の 100%

**１１．その他の記入上の注意点・説明**

●メールアドレス：代理受信を含め、メールが受信できる方はメールアドレスをご記入下さい。
登録された後の各種案内をメールで行わせていただきます。
●ネームタグ記載名：大会の名札に記載するお名前をローマ字でご記入下さい。
●役職：ワイズにおける役職(2015 年 7 月現在)をご記入下さい。

**１２．問い合わせ先**

大会全般、プログラム等に関するお問い合わせは、第 26 回アジア地域大会ホストコミッティー(Mail:shinjigensoft@gmail.com FAX:0774-28-5888)までお願いいたします。

**１３．「登録申込書」送付先・登録・ホテル予約に関する問い合わせ先**

株式会社ＪＴＢ西日本　本社営業部　スポーツ・ＭＩＣＥセンター

# ワイズメンズクラブ国際協会
# 第 26 回アジア地域大会
# 登録方法詳細

大会ウェブサイトにアクセスできる方は、ぜひウェブサイトからの登録をお願いします。
大会・エクスカーション・ホテル等の詳細な案内が画像付きで得られ、ホテルの予約がその場で完結し、支払い処理もできます。キャンセル、変更、追加も容易に行え、さらに、登録後の各種の連絡もウェブサイト、メールを通じてタイムリーに行われます。インターネットをご利用できない方でご家族、クラブメンバー等に登録操作を依頼できる方は代理登録をお願いいたします。

## ●ウェブサイトからの登録

### 1．基本的な仕組み（何ができるか）

このシステムでは第 26 回アジア地域大会に関する以下の事項を行うことができます。

- ●個人情報登録
- ●エクスカーション（観光ツアー）選択
- ●ホテル予約
- ●各種登録、ホテル予約の取消、追加、変更
- ●大会登録
- ●支払い処理
- ●事務局への問い合せ
- ●登録者へのホストコミッティーからの一斉連絡

**システムの特徴**

- ●このシステムではまず登録者の個人情報（氏名、住所、メールアドレス等）を登録いただいたのち大会登録（参加申込）、ホテル予約、支払い処理を行っていただきます。
- ●登録いただいた際に、ご自身でお決め頂いたユーザーID とパスワードを使って、後日にでもログインして、大会登録・ホテル予約の変更や取り消しもご自身で容易に行えるようになっています。
- ●登録は、個人単位でも、ご家族やクラブ単位でのグループ登録でも、どちらでも可能です。
- ●グループ登録の場合、最初に個人情報登録をされる方を「お申込代表者」、その他の方を「メンバー」（同行者）として扱います。その際の連絡や支払い処理は「お申込代表者」宛へ一括となります。グループ登録は最大 50 名までが可能ですが、入力に時間がかかると画面がタイムアウトとなりますので、一旦登録完了させながら数回にわけての作業をおすすめいたします。

### 2．操作要領・注意事項

**【開始】**

アジア地域大会のウェブサイトにアクセス頂き、「大会登録」を選択して下さい。
アドレス（URL）は次のとおりです。　http://aac2015.jp/jp/

**【登録者情報（新規）登録】**

① 初めて登録される方は、赤い「申込み」ボタンをクリック下さい。
② 入力漏れ等の箇所があった場合は赤字でエラーメッセージが表示されます。必要事項を入力（修正）いただき（パスワードとパスワード（確認用）を再入力して下さい）、「確認画面へ」をクリックして下さい。

**【登録者追加】**

メンバー（同行者）を登録される場合はメンバー数を入力の上、「メンバー登録開始」ボタンをクリックいただき、登録者情報を入力して下さい。メンバーは住所、電話番号、メールアドレス等の入力は不要です。登録後の各種連絡は登録代表者宛に送られ、支払いも登録代表者がまとめて行っていただきます。連絡、支払いを別にしたい場合はメンバーとして扱わず、別の登録として下さい。なお、後にメンバーを追加登録することもできます。

**【支払い処理】**

お支払いはコンビニ払い、インターネットバンキング、銀行振込、クレジットカードから選択できま

す。画面の指示に従って入力して下さい。コンビニ払いおよび銀行振込は実際のコンビニ、銀行（ＡＴＭ）での処理が必要です。振込手数料は各自ご負担をお願いします。また、クレジットカードでの支払いの場合は手数料として３％が請求額に加算されます。

**【ホテル予約】**

ＪＴＢとの提携によりＪＴＢ推奨ホテルの予約がリアルタイムでできます。ご予算、お好みに応じて説明欄をご確認の上、お選び下さい。ホテル名をクリックするとホテルの詳細情報が表示されます。なお、ホテルはご自身で手配されても結構ですし、京都近郊の方は日帰りでも参加可能です。また、個人でインターネットなどを通じて、直接ホテルや予約業者のウェブサイトで予約された場合の方が、料金が安いケースもあることをご了承下さい。グループ外で別途申込された方と同室をご希望の場合は、「2 人様目」の項目に同室希望者の「お問い合わせ番号」を入力して氏名を選択して下さい。

**【キャンセル、追加、変更支払い処理】**

大会登録、ホテル予約のキャンセルや大会登録・ホテル予約、登録者情報の追加・変更処理をご希望の場合、あるいはこれまでの登録・予約内容を確認されたい際は、トップページ左端の「ログイン ID」、「パスワード」に入力いただき「ログイン」をクリックして下さい。「マイページ」が表示されますのでご希望に応じて「参加申込」、「宿泊申込」それぞれの「新規・追加申込」、「変更・取消。内容確認」をクリックし、画面の指示に従って下さい。登録者情報を追加・変更されたい場合は、画面左端の「追加および変更」をクリックして下さい。

# ●ＦＡＸでの登録

**【登録区分】**

登録は、個人単位でも、ご家族やクラブ単位でのグループ登録でも、どちらでも可能です。
登録区分に〇印をおつけください。
グループ登録の場合、必ず「お申込代表者」を記入ください。その他の方を「メンバー」（同行者）として扱います。その際の連絡や支払い処理は「お申込代表者」宛へ一括となります。

**【支払い】**

お支払いは銀行振込となります。以下の銀行口座へお振り込み下さい。ホテル予約も行われる方は、予約完了（ホテル確定）後にお送りするご案内に従ってお支払いをお願いいたします。振込手数料は各自ご負担ください。

【 振込先銀行口座 】　　口座名義：（株）ＪＴＢ西日本
銀行名・口座番号：三菱東京 UFJ 銀行千代田支店　（普）5433194

**【ホテル予約】**

ＪＴＢとの提携によりＪＴＢ推奨ホテルの予約ができます。ご予算、別紙をご確認の上、お選び下さい。なお、ホテルはご自身で手配されても結構ですし、京都近郊の方は日帰りでも参加可能です。また、個人でインターネットなどを通じて、直接ホテルや予約業者のウェブサイトで予約された場合の方が、料金が安いケースもあることをご了承下さい。

**【キャンセル、追加、変更支払い処理】**

大会登録、ホテル予約のキャンセルや大会登録・ホテル予約、登録者情報の追加・変更処理をご希望の場合の問い合わせは、以下にお願いします。
株式会社ＪＴＢ西日本　本社営業部　スポーツ・ＭＩＣＥセンター

2015年7月31日(金)～8 月 2 日(日)

# ワイズメンズクラブ国際協会 第 26 回アジア地域大会
# 宿泊プランのご案内

2015年7月31日(金)～8月3日(日)の3日間、ウエステイン都ホテル京都にて開催されます上記大会のご宿泊、大会登録を**㈱JTB西日本京都支店**において担当させて頂きます。つきましては、ご参加される皆様方にご宿泊手配のご案内を致します。
何卒ご利用賜りますようお願い申し上げます。
※別途大会ホームページからも宿泊を受け付けてさせて頂きます

## 1.　宿泊のご案内

**宿泊日：2015年7月30日(金)から8月2日(日)**

旅行代金(1室あたり・1泊朝食付・税金・サービス料込の宿泊代金)　最少催行人員1名　添乗員は同行しません。

| ホテル名 | ホテル グレード (JTB 基準) | 最寄駅 (地下鉄駅) | 申込 番号 | ご宿泊料金 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 7/30(木) | 7/31(金) | 8/1(土) | 8/2(日) |
| ウェスティン都 ホテル京都(ｽｰﾍﾟﾘｱ) | Aグレード | 「蹴上」駅下車 ～徒歩２分 | 1-1 | ￥17,280 (*ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥17,280 (*ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥34,560 (*ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥17,280 (*ｼﾝｸﾞﾙ) |
| | | | 1-2 | ￥19,440 (ﾂｲﾝ) | ￥19,440 (ﾂｲﾝ) | ￥36,720 (ﾂｲﾝ) | ￥19,440 (ﾂｲﾝ) |
| ウェスティン都 ホテル京都(ﾃﾞﾗｯｸｽ) | Aグレード | 「蹴上」駅下車 ～徒歩２分 | 2-1 | ￥20,520 (*ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥20,520 (*ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥41,040 (*ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥20,520 (*ｼﾝｸﾞﾙ) |
| | | | 2-2 | ￥22,680 (ﾂｲﾝ) | ￥22,680 (ﾂｲﾝ) | ￥43,200 (ﾂｲﾝ) | ￥22,680 (ﾂｲﾝ) |
| 京都ホテルオークラ | Aグレード | 「京都市役所前」 駅下車　～直結 | 3-1 | ￥18,860 (ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥18,860 (ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥24,800 (ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥18,860 (ｼﾝｸﾞﾙ) |
| | | | 3-2 | ￥29,080 (ﾂｲﾝ) | ￥29,080 (ﾂｲﾝ) | ￥40,960 (ﾂｲﾝ) | ￥29,080 (ﾂｲﾝ) |
| ロイヤルパークホテル ザ 京都 | Bグレード | 「京都市役所前」 駅 下車～徒歩３分 | 4-1 | ￥14,040 (ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥14,040 (ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥18,360 (ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥14,040 (ｼﾝｸﾞﾙ) |
| | | | 4-2 | ￥18,360 (ﾂｲﾝ) | ￥18,360 (ﾂｲﾝ) | ￥25,920 (ﾂｲﾝ) | ￥18,360 (ﾂｲﾝ) |
| 京都ロイヤルホテル &スパ | Bグレード | 「京都市役所前」 駅 下車～徒歩１分 | 5-1 | ※調整中 お待ち下さい | ※調整中 お待ち下さい。 | ※調整中 お待ち下さい。 | ※調整中 お待ち下さい。 |
| | | | 5-2 | ※調整中 お待ち下さい | ※調整中 お待ち下さい。 | ※調整中 お待ち下さい。 | ※調整中 お待ち下さい。 |
| 三井ガーデンホテル 京都三条 | Bグレード | 「烏丸御池」駅 下車～徒歩１分 | 6-1 | ※調整中 お待ち下さい | ※調整中 お待ち下さい。 | ※調整中 お待ち下さい。 | ※調整中 お待ち下さい。 |
| | | | 6-2 | ※調整中 お待ち下さい | ※調整中 お待ち下さい。 | ※調整中 お待ち下さい。 | ※調整中 お待ち下さい。 |
| ハートンホテル京都 | Cグレード | 「烏丸御池」駅 下車～徒歩２分 | 7-1 | ￥9,720 (ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥9,720 (ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥9,720 (ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥9,720 (ｼﾝｸﾞﾙ) |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 7-2 | ￥16,200<br>(ツイン) | ￥16,200<br>(ツイン) | ￥16,200<br>(ツイン) | ￥16,200<br>(ツイン) |
| ホテルギンモンド京都 | Cグレード | 「烏丸御池」駅<br>下車～徒歩２分 | 8-1 | ￥9,180<br>(ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥9,180<br>(ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥9,720<br>(ｼﾝｸﾞﾙ) | ￥9,180<br>(ｼﾝｸﾞﾙ) |
| | | | 8-2 | ￥16,200<br>(ツイン) | ￥16,200<br>(ツイン) | ￥16,200<br>(ツイン) | ￥16,200<br>(ツイン) |

＊ツインルームの１名利用

※調整中ホテルにつきましては順次、大会ウェブサイトからお申し込みを頂けるようになります。

## 2. お申込み・お支払方法

（1）別紙申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込み下さい。

（2）お支払方法について、銀行振込の手続きの為費用明細書等をJTBより郵送またはFAXさせていただきますので
ご確認の上、所定の期日までにお支払い下さい。

（3）当日、チェックインの際に宿泊予約確認書をフロントにてご提示下さい。

※ご希望のホテルが満室の場合は、ご案内申し上げます。

## 3. お申込み締切日　　２０１５年７月１３日（月）１７：３０まで

## 4. 取消料

取消及び変更される場合はお早めにFAXまたはE-mail(申込書PDF添付)にてご連絡下さい。
ご予約をお取消しされた場合、下記の取消料を差し引いた残額を後日ご返金致します。

| 取消日<br>※宿泊開始日の前日から起算してさかのぼって | ８日前まで | ７日前～<br>２日前まで | 前　日 | 当　日<br>※右記を除く | 旅行開始後の取消、無連絡（不泊） |
|---|---|---|---|---|---|
| 取消料 | 無料 | 旅行代金の20% | 旅行代金の40% | 旅行代金の50% | 旅行代金の100% |

**■ご宿泊に関するお問い合わせ・お申し込みはこちらまで**

株式会社JTB西日本　本社営業部
スポーツ・MICEセンター
「ワイズメンズクラブ国際協会　第 26 回アジア地域大会」係
総合旅行業務取扱管理者　福永　哲也

〒541-0056
大阪市中央区久太郎町 2-1-25　JTB ビル 7 階
TEL:06-6260-4360　　FAX:06-6260-4359
[営業時間]午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分（土・日・祝祭日休業）

**旅行企画・実施**
**JTB西日本**
観光庁長官登録旅行業第 1768 号
一般社団法人日本旅行業協会　正会員
旅行業公正取引協議会会員
大阪市中央区久太郎町 2-1-25　〒541-0056

＊　総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がありましたら、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

ワイズメンズクラブ国際協会　　第26回アジア地域大会　ＦＡＸ登録申込書　　**ＦＡＸ　０６−６２６０−４３５９**

申込日　　年　　月　　日

| 登録区分（○印） |
|---|
| **個人（1人）**<br><br>**グループ（家族・クラブ）** |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| クラブ名 | 部　　クラブ | 住所 | 〒 | | |
| フリガナ | | | | | |
| 申込代表者 | | | | | |
| ＦＡＸ | | 電話 | | メール アドレス | |

| フリガナ<br>氏名 | ネームタッグ用<br>ローマ字表記<br>名　姓　の順に | 性別 | 生年月日<br>西暦で | 年齢 | 区　分<br>○印 | 役職 2015年7月現在<br>会長・事業主査・<br>部長・事業主任など | 大会登録 | 分科会 | エクスカーション | | | 晩餐会食事 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 7月31日～<br>8月2日 | 8月1日<br>午前 | 8月1日午後 | | | 7月31日 | 8月1日 |
| | | | | | | | | | 第1希望 | 第2希望 | 第3希望 | | |
| キョウト　タロウ<br>京都　太郎 | TARO KYOTO | 男 | 1959<br>12/7 | 54 | メン・メネット・コメット・コメット（小学生以下）・ユースクラブ・ゲスト | 西日本区ＥＭＣ事業主任 | ○ | 2 | 1 | 2 | 5 | ○ | ○ |
| | | | | | メン・メネット・コメット・コメット（小学生以下）・ユースクラブ・ゲスト | | | | | | | | |
| | | | | | メン・メネット・コメット・コメット（小学生以下）・ユースクラブ・ゲスト | | | | | | | | |
| | | | | | メン・メネット・コメット・コメット（小学生以下）・ユースクラブ・ゲスト | | | | | | | | |
| | | | | | メン・メネット・コメット・コメット（小学生以下）・ユースクラブ・ゲスト | | | | | | | | |
| | | | | | メン・メネット・コメット・コメット（小学生以下）・ユースクラブ・ゲスト | | | | | | | | |
| | | | | | メン・メネット・コメット・コメット（小学生以下）・ユースクラブ・ゲスト | | | | | | | | |
| | | | | | メン・メネット・コメット・コメット（小学生以下）・ユースクラブ・ゲスト | | | | | | | | |

**参加登録申込額　総額**:　　円

ワイズメンズクラブ国際協会 第 26 回アジア地域大会

**FAX送信先：**

**06-6260-4359**

# 宿 泊 申 込 書

**基本情報登録**

| | |
|---|---|
| ふ り が な<br>申込者氏名 | 所属クラブ名 |
| 住所<br>〒 | TEL |

**FAX 及び E-mail での連絡をご希望の方は、下欄にもご記入ください。**

| | |
|---|---|
| FAX | E-mail |

**宿泊申込**

| 部屋タイプ | フリガナ<br>宿泊者名 | 性別 | 宿泊日<br>チェックイン | 宿泊日<br>チェックアウト | 宿泊日<br>合計宿泊数 | ご希望宿泊ホテル<br>上段：第1希望<br>下段：第2希望 | ツインご希望の場合の同室者名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| シングル<br>(ツイン)<br>ツイン<br>(1名利用) | キョウト タロウ<br>京 都 太 郎 | 男・女 | 7/31 | 8/2 | 2 | 1−2<br>7−2 | キョウト ハナコ |
| シングル<br>ツイン<br>ツイン<br>(1名利用) | | 男・女 | | | | | |
| シングル<br>ツイン<br>ツイン<br>(1名利用) | | 男・女 | | | | | |
| シングル<br>ツイン<br>ツイン<br>(1名利用) | | 男・女 | | | | | |

**旅行代金総額（第一希望の場合）：** 円

◆ツインルーム（2名利用）をご希望の方は必ず同室者名をご記入下さい。

**お支払い方法は銀行振り込みをお願いしております。※振込手数料はお客様負担でお願い致します。**
**カード決済でのお支払い等は大会ウェブサイトから宿泊申し込みをお願い致します。**

※お送りいただきました個人情報に関しましては、連絡のために利用させていただくほか、お申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続にあるいは当該学会の円滑な運営のために必要な範囲内で利用させていただきます。

| 2015-2016年度での役職 | | 来賓扱い | リボン | 登録費 | 席次 | 席指定 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 京都市長 | 門川　大作 | ○ | 赤 | 招待 | 前列1 | 席札必要 | |
| アジア・太平洋YMCA同盟総主事 | 山田　公平 | ○ | 赤 | 登録 | 前列1 | 席札必要 | |
| 日本YMCA同盟総主事 | 島田　　茂 | ○ | 赤 | 登録 | 前列1 | 席札必要 | |
| AACC委員長 | オリバー | － | － | 登録 | 前列1 | 席札必要 | |
| HCCC委員長 | 森田美都子 | － | － | 登録 | 前列1 | 席札必要 | |
| 国際会長（国際役員） | ウイッチャン | ○ | 赤 | 登録 | 前列2 | 席札必要 | |
| 次期国際会長（国際役員） | ジョアン | ○ | 赤 | 登録 | 前列2 | 席札必要 | |
| 直前国際会長（国際役員） | アイザック | ○ | 赤 | 登録 | 前列2 | 席札必要 | |
| 国際会計（国際役員） | フィリップス | ○ | 赤 | 登録 | 前列2 | 席札必要 | |
| 国際議員 | 15名 | ○ | 赤 | 登録 | 前列2 | 席札必要 | |
| 国際書記長 | 西村　隆夫 | ○ | 赤 | 登録 | 前列2 | 席札必要 | |
| 国際議員メネット | | － | － | 登録 | 前列2 | 席札必要 | メンと同席 |
| 国際役員メネット | | － | － | 登録 | 前列2 | 席札必要 | メンと同席 |
| 韓国地域会長 | | － | 赤 | 登録 | 前列3 | | |
| アジア地域会長（アジア地域役員） | エドワード | － | 白 | 登録 | 前列4 | 席札必要 | |
| アジア地域次期会長（アジア地域役員） | | － | 白 | 登録 | 前列4 | 席札必要 | |
| アジア地域直前会長（アジア地域役員） | 岡野　泰和 | － | 白 | 登録 | 前列4 | 席札必要 | |
| アジア地域書記（アジア地域役員） | | － | 白 | 登録 | 前列4 | 席札必要 | |
| アジア地域会計（アジア地域役員） | | － | 白 | 登録 | 前列4 | 席札必要 | |
| アジア地域直前書記 | 谷本　秀康 | － | 白 | 登録 | 前列4 | 席札必要 | |
| アジア地域直前会計 | ジェームス | － | 白 | 登録 | 前列4 | 席札必要 | |
| アジア役員メネット | | － | － | 登録 | 前列4 | 席札必要 | メンと同席 |
| 東日本区理事 | | － | － | 登録 | 前列5 | 席札必要 | |
| 西日本区理事 | | － | － | 登録 | 前列5 | 席札必要 | |
| フィリピン区理事 | | － | － | 登録 | 前列5 | 席札必要 | |
| 南東アジア区理事 | | － | － | 登録 | 前列5 | 席札必要 | |
| スリランカ区理事 | | － | － | 登録 | 前列5 | 席札必要 | |
| 台湾区理事 | | － | － | 登録 | 前列5 | 席札必要 | |
| その他区理事 | | － | － | 登録 | 前列5 | 席札必要 | |
| 理事メネット | | － | － | 登録 | 前列5 | 席札必要 | メンと同席 |
| 韓国地域各クラブ | | － | － | 登録 | | テーブル単位 | |
| フィリピン区各クラブ | | － | － | 登録 | | テーブル単位 | |
| 南東アジア区各クラブ | | － | － | 登録 | | テーブル単位 | |
| スリランカ区各クラブ | | － | － | 登録 | | テーブル単位 | |
| 台湾区各クラブ | | － | － | 登録 | | テーブル単位 | |
| 東日本区各クラブ | | － | － | 登録 | | テーブル単位 | |
| 西日本区各クラブ（在京クラブ除く） | | － | － | 登録 | | テーブル単位 | |
| 在京クラブ各クラブ | | － | － | 登録 | | テーブル単位 | |
| ユースメンバー | | － | － | 招待 | | テーブル単位 | |
| ※元国際会長は特に区別せずに一般メンバーと同じ扱いにし、自クラブのテーブルに着席 | | | | | | | |

# プログラム関連

**プログラム委員会内小委員会リスト**

| | |
|---|---|
| プログラム委員会 | ★安達、大森、吉岡、宇野、堀、谷口 |
| ＰＣＣ委員会（パレス内委員会） | ★森田、パレスメンバー全員 |
| 管理班 | ★安達、大野(嘉)、大森、谷口 |
| ディレクター、ディレクター補助 | |
| 進行班 | ★宇野、川上、高山、為国、前川 |
| タイムキーパー、司会者の接遇 | |
| 演出設備班 | ★吉岡、岡見、杉本(光)、堀、山岸 |
| 会場設営、映像・音響、演奏 | |
| 入場備品班 | ★井上(均)、小林、笹山 |
| 入場備品管理、入退場時備品受渡 | |
| 接遇班 | ★高岡、隠塚、川勝、小西、後藤、新納、福井(正)、安田 |
| 登壇挨拶者(総主事他)の接遇、来賓(京都市長他)の接遇、登壇者の接遇 | |
| 基調講演者(毛利衛)の接遇、生演奏者の接遇、舞台演者(舞妓・琴奏者)の接遇 | |
| リジョン分科会班 | ★千賀、大野(バ)、古川、山下、吉田 |
| 分科会の接遇、設営確認、各区パフォーマンスの接遇 | |
| ユース班 | ★田中、人見、福井(将) |
| ユースの接遇、設営確認 | |
| フェローシップ班 | ★藤松、浅野、家喜、井上(彰)、岡田、堤、本間、安原 |
| チケット販売、入場管理 | |
| ブース班 | ★間瀬、井上(博)、瀬戸、林、松谷 |
| ブース設営、出店管理 | |
| 配布準備・記録班 | ★平野、泉、金村、小櫻、杉本(泰)、玉川、永井、服部 |
| パレス記録写真撮影、受付配布記念品の収集保管・運搬、受付配布記念品の鞄詰め | |

備考

大会プログラムに関する登降壇及び控室の案内・誘導を含めて接遇と表現しております。

★印は班長を示します。

| 1日目 | | | | 7月31日（金曜日） | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| 9:00 | 0:30:00 | 集合 | 2階宴会ロビー | 全体ミーティング<br>9：00 | 関係者集合<br>ミーティング | | | 森田HCC委員長によるミーティング | 式典リハーサル | 式典リハーサル | 式典リハーサル |
| 9:30 | 1:30:00 | | | 式典リハーサル<br>9：30～11：00 | 関係者集合<br>リハーサル | 10:00　IP AP INSTALLATIONリハーサル | | 取りまとめは安達プログラム委員長 | | | |
| 11:00 | 1:00:00 | | | 講演リハーサル<br>11：00～12：00 | 関係者集合<br>リハーサル | | 講演者案内 | 毛利衛氏によるリハーサル<br>必要なものを確認 | 講演会リハーサル | 講演会リハーサル | 講演会リハーサル |
| 10:30 | | | 経路 | マーシャル配置 | | | | 案内板設置<br>座席エリア標示板設置 | | | |
| 11:00 | | 受付（開始） | 2階通路 | 大会登録 | 登録者確認 | | 式典登壇者の確認・説明 | 登録にて事前に＜座席数、着座位置＞＜名札作成＞<br>プログラムにて事前に＜資料や記念品の製作＞ | 講演会リハーサル | 講演会リハーサル | 講演会リハーサル |
| | | | 4階ロビー | 飲料水 | | | | 飲料水のセルフサービス<br>開場以前の会場への出入制限（ホテル） | | | |
| 13:00 | | 開場 | 瑞穂の間 | 開場 | 扉開放≪ホテル≫ | | | 壇上に万国旗台と聖書台、キャンドル台及びレクチャー台用意<br>スタンバイ（会場ドア前） | | 開場直後からホテルBGM開始 | 照明100% |
| 13:15 | | | | | | | 登壇者案内 | ①岡野アジアAP<br>②エドワードアジアAPE<br>③オリバーアジアIPAP<br>④谷本アジアAS<br>パトリシアリム次期アジア書記<br>ASE Patricia Lim | | | |
| 13:15 | | | | | | | 登壇者案内 | スタンバイ（会場ドア前）<br>⑪東日本区理事<br>⑫フィリピン区理事（小林氏）<br>⑤南東アジア区理事<br>⑭スリランカ区理事（平野氏）<br>⑮台湾区理事<br>⑯西日本区理事<br>受取アシスタント壇上に待機（要選出・二名）白手袋 | | | |
| 13:25 | | | | | 司会者場内アナウンス | （英・日）：間もなく開式でございます。ロビーの皆様は入場いただき、着席をお願いいたします。携帯電話は電源をお切りになるか、マナーモードにして頂きますよう、お願いいたします。なお、開式後10分間は会場ドアを閉鎖させて頂きますのでご注意ください。<br>翻訳システム説明 | | 開場以後の入場促す<br>着席を促す<br>携帯電源オフ案内<br>翻訳システム説明 | | | |
| 13:30 | 0:00:30 | 式典 | 瑞穂の間 | | | | | 扉閉める・会場出入を制限（ホテル） | | 式典時刻にホテルBGM停止 | BGM停止後徐々に暗転 |
| 13:30 | 0:00:40 | | | オープニング映像 | | | | | 映像スタート（40秒） | 映像音楽 | オープニング照明 |
| 13:32 | 0:00:20 | | | | 司会者挨拶 | （映像終了に合わせて、司会の判断にて）<br>只今より、第２６回アジア地域大会の開会セレモニーを始めます。<br>私は司会進行役を務めさせていただきます、東日本区直前理事の田中博之でございます。どうぞ宜しくお願い致します。 | 司会台から | 田中東日本区直前理事 | 映像終了 | | ライブ投影後<br>全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| 13:32 | 0:00:20 | | | 開会セレモニー | バナー入場アナウンス | 皆様、会場入口をご注目ください！　（BGM開始） | | ※扉はホテルが開けるように依頼<br>司会者がアナウンス | 全モニター　次第投影（開会セレモニー）　10秒 | アナウンス直後からJUPITER | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| | 0:00:20 | | | （クリスチャンバナー入場） | | （扉から入場後アナウンス）<br>クリスチャンバナー、入場！岡野アジア地域会長です。 | ①岡野アジアAP登壇 | バナー及びフラッグ立て計8本はプログラムで用意、バナーはACMが持込<br>受け取りアシスタントは壇上にて待機<br>各人登壇はセンターから、アシスタントに手渡し後整列して待機（以下同じ） | 全モニター　ライブ | | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |

| 1日目 | | | | 7月31日（金曜日） | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| 13:33 | 0:00:20 | | | | フラッグ入場アナウンス | | | 司会者がアナウンス | | BGM継続 | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| | 0:00:20 | | | （アジア地域フラッグ入場） | | （入場後アナウンス）<br>アジア地域フラッグ、入場！エドワード次期アジア地域会長です。 | ②エドワードアジアAPE登壇 | フラッグはACMが持込 | 全モニター　ライブ | | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| 13:33 | 0:00:20 | | | | 聖書入場アナウンス | | | | | | |
| | 0:00:20 | | | （聖書入場） | | （入場後アナウンス）<br>聖書、入場！オリバー直前アジア地域会長です。 | ③オリバーアジアIPAP登壇 | 聖書は西日本区事務所で用意<br>聖書台はプログラムで用意<br>聖書は本人が台に置く | 全モニター　ライブ | BGM継続 | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| 13:34 | 0:00:20 | | | | ギャベル入場アナウンス | | | | | | |
| | 0:00:20 | | | （ギャベル入場） | | （入場後アナウンス）<br>ギャベル、入場！谷本アジア地域書記です。 | ④谷本アジアAS登壇 | ギャベルは西日本区事務所で用意<br>ギャベルは本人がレクチャー台に置く | 全モニター　ライブ | BGM継続 | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| 13:35 | 0:00:20 | | | | キャンドル入場アナウンス | 。 | | | | | |
| | 0:00:20 | | | （キャンドル入場） | | （入場後アナウンス）<br>キャンドル、入場！パトリシアリム次期アジア書記(ASE Patricia Lim)です | パトリシアリム次期アジア書記登壇 | キャンドル立ては西日本区事務所で用意<br>キャンドルはプログラムで用意<br>キャンドルは本人がキャンドル立てに設置 | 全モニター　ライブ | BGM継続 | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| 13:35 | | | | | | | 登壇者案内 | スタンバイ（舞台上手袖） | | | |
| | | | | | | | | ⑥ウィッチャンIPとメネット | | | |
| | | | | | | | | ⑦アイザックIPIPとメネット | | | |
| | | | | | | | | ⑧ジョアンIPEと配偶者 | | | |
| | | | | | | | | ⑨西村ISGとメネット | | | |
| | | | | | | | | ⑩フィリップスITとメネット | | | |
| | | | | （各区フラッグ入場(6区)） | 各区の理事 | 続きまして、各区のフラッグの入場です。<br>（入場後アナウンス） | 理事の名前は当日確認 | 各区フラッグは総務で用意<br>理事は7/1以降の現理事 | 全モニター　ライブ | BGM継続 | 全体照明　70%<br>ステージ上100% |
| | 0:00:15 | | | 1)Japan East Region | （アルファベット順） | 東日本区！　　〇〇東日本区理事 | ⑪東日本区理事登壇 | ⑪～⑯各人登壇はセンターから、アシスタントにフラッグ手渡し、壇上に整列して待機（以下同じ） | | | センター道100% |
| | 0:00:15 | | | 2)Philippines Region | | フィリピン区！　小林京都パレスクラブ会長 | ⑫フィリピン区理事登壇 | | | | |
| | 0:00:15 | | | 3)South East Asia Region | | 南東アジア区！　⑤ジェームスアジア南東アジア区理事 | ⑤南東アジア区理事登壇 | ※時間短縮のためフラッグ手渡しで次者登壇 | | | |
| | 0:00:15 | | | 4)Sri Lanka Region | | スリランカ区！　平野京都パレスクラブ直前会長 | ⑭スリランカ区理事登壇 | | | | |
| | 0:00:15 | | | 5)Taiwan Region | | 台湾区！　〇〇台湾区理事 | ⑮台湾区理事登壇 | | | | |
| 13:37 | 0:00:15 | | | 6)Japan West Region | | 西日本区！　〇〇西日本区理事 | ⑯西日本区理事登壇 | ③オリバーアジアIPAPキャンドル台へ | | | |
| | 0:00:30 | | | キャンドル点灯し、<br>聖書を開く | | これより、オリバー直前アジア地域会長によりキャンドルに火がともされ聖書が開かれます。 | ③オリバーアジアIPAP、キャンドル点灯<br>聖書開く | | 全モニター　ライブ | | |
| | | | | | | | | | 全モニター　ライブ | 聖書開いた5秒後BGM停止 | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| 13:38 | 0:00:20 | | | | | 各区の理事の皆様はご降壇下さい。　（各区理事、降壇）<br><br>（壇上椅子設置）<br><br>代わって、国際役員の皆様がご登壇されますので、壇上の皆様はそのままお残り下さい。　（国際役員、登壇）<br><br>壇上の皆様はご着席下さい。 | | 各区理事⑪～⑯舞台上手袖から降壇<br>役員⑥～⑩+メネ舞台上手袖から壇上へ、着席<br>※聖書台の状態や取扱は要確認<br>※椅子13脚設置(椅子の数最終確認)<br>会場の入場制限解除 | | | 全体照明　徐々に100% |

| 1日目 | | 7月31日（金曜日） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| 13:39 | 0:00:20 | | | | 司会アナウンス | それでは、岡野アジア地域会長により開会宣言を行います。<br>壇上中央へお願いいたします。 | | | 全モニター　次第投影（開会宣言）　5秒 | | |
| | 0:01:00 | | | 開会宣言 | | | ①岡野アジアAP宣言 | ①岡野アジアAPセンターへ | | 無し | 全体照明100％ |
| | | | | 開会点鐘 | | | ①岡野アジアAP点鐘 | | 全モニター　ライブ | | |
| | | | | | | 岡野アジア地域会長、ありがとうございました。どうぞお座り下さい | | 終了後着席 | | | |
| 13:40 | | | | 役員等紹介 | 司会者が紹介 | 続きまして、本日ご出席の国際役員の方々をご紹介いたします。その場にてお立ち下さい。 | | | 全モニター　次第投影（役員等紹介）　5秒 | 無し | |
| | | | | | | ウィッチャン国際会長とメネットです。　　お座り下さい。 | ⑥ウィッチャンIPとメネット | ⑥～⑩は壇上で紹介<br>紹介された方は立って手を振る | 全モニター　ライブ | | |
| | | | | | | アイザック直前国際会長とメネットです。　お座り下さい。 | ⑦アイザックIPIPとメネット | | | | |
| | | | | | | ジョアン次期国際会長とパートナーです。　お座り下さい。 | ⑧ジョアンIPEと配偶者 | | | | |
| | | | | | | 西村国際書記長です。　　お座り下さい。 | ⑨西村ISG | | | | |
| | | | | | | フィリップス国際会計です。　　お座り下さい。 | ⑩フィリップスIT | | | | |
| | | | | | | 続きまして、国際議員の皆様をご紹介いたします。その場にてお立ち下さい。（必要があれば、「お座り下さい。」）<br>最後に、元国際会長の皆様をご紹介いたします。その場にてお立ち下さい。 | ICM(10数名)<br>PIP(数名) | ICM、PIPはテーブル席で紹介<br>紹介された方は立って手を振る | | | |
| | | | | | | | | 奏者岡見氏スタンバイ | | | |
| 13:45 | 0:00:20 | | | | 司会者アナウンス | ワイズメンズヒムを斉唱いたします。皆様ご起立下さい。 | | 全員起立を促す | 全モニター　歌詞投影 | | 照明100％ |
| | | | | Y’ｓ Men’ｓ Hymn（英語） | 全員斉唱 | | | 2番まで | 全モニター　歌詞投影 | アナウンス後エレクトーン演奏開始 | |
| | | | | （ワイズメンズヒム） | | | | 聖書朗読・祈祷者スタンバイ | | 演奏終了 | |
| | | | | 聖書朗読・祈祷 | ヨハネによる福音書17章20節～26節 | それでは、聖書朗読と祈祷を日本YMCA同盟総主事島田茂様、宜しくお願いいたします。 | 島田茂日本YMCA同盟総主事 | 聖書朗読・祈祷者下手袖から登壇、下手袖から降壇 | | エレクトーン演奏終了 | |
| | | | | | | 島田様、ありがとうございました。 | | | | | |
| 13:48 | 0:00:20 | | | | 司会者アナウンス | それでは、岡野アジア地域会長より開会挨拶を申し上げます。岡野アジア地域会長、壇上中央へお願いいたします。 | | 全員着席後、①岡野アジアAP紹介 | 全モニター　次第投影（開会挨拶）　5秒 | | |
| | | | | 開会挨拶 | | | ①岡野アジアAP | | ライブ | 無し | 照明100％ |
| | | | | | | 岡野アジア地域会長、ありがとうございました。おもどり下さい。 | | | | | |
| 13:51 | 0:00:20 | | | | 司会者アナウンス | 続きまして、オリバーアジア地域大会委員長より歓迎の辞を申し上げます。壇上中央へお願いいたします。 | | ③オリバーAACC紹介 | 全モニター　次第投影（歓迎の辞）　5秒 | | |
| | | | | 歓迎の辞 | | | ③オリバーAACC | 祝辞登壇者スタンバイ | 全モニター　ライブ | 無し | 照明100％ |
| | | | | | | オリバーアジア地域大会委員長、ありがとうございました。<br>お戻り下さい。 | | 就任式スタンバイ | | | |
| 13:54 | 0:00:20 | | | | 司会者アナウンス | ここで、開催地京都市を代表いたしまして、門川大作京都市長よりご祝辞を頂きます。 | | 市長紹介 | 全モニター　次第投影（祝辞）　5秒 | | |
| | | | | 祝辞 | | | 門川大作京都市長 | ステージ上手袖から登壇、終了後上手袖より降壇<br>壇上①～⑤⑥～⑩は上手袖から降壇 | 全モニター　ライブ | 無し | 照明100％ |
| | | | | | | 門川大作京都市長、ありがとうございました。ご降壇下さい。<br>次に、国際会長、国際会計、アジア会長および執行役員就任式を執り行いますので、壇上の皆様は御降壇下さい。 | | | | | |
| | | | | | | | | 椅子左右各8脚　計16脚　スピーチ台設置<br>登壇者のメネットは当日確認すること | | | |

| 1日目 | | 7月31日（金曜日） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| 13:57 | 0:00:20 | | | | 司会者アナウンス | （準備が出来次第）<br>尚、就任式の司式は藤井寛敏PIPにお願いいたします。<br>（アナウンス後に登壇） | | 全員上手袖から登壇後着席・アシスタント登壇 | | | |
| | 0:04:40 | | | 国際会長、国際会計、アジア会長および執行役員就任式 | | 藤井寛敏:I’m Past International Hirotoshi Fujii.<br>I’m very much privileged and honored to be assigned to do the installation of International President , International Treasure, Asia President and other Executive Officers in front of you. | 立会人　藤井元国際会長 | 交代者のメネットも登壇 | 次第投影　5秒 | バッジ交換<br>AMAZING GRACE<br>岡見氏エレクトーンにて生演奏 | 照明100% |
| | | | | | | | | 登壇者全員起立 | | | |
| | | | | 登壇者紹介 | 立会人　藤井元国際会長が司会進行する | | | 登壇者を紹介（国際→アジアの順） | | | 両サイドスクリーン前暗く |
| | | | | | | | | 国際会長・国際会計・アジア会長の略歴紹介 | | | |
| | 0:10:00 | | | 就任式辞 | | | | 藤井元国際会長が読み上げる | | | |
| | 0:08:00 | | | 新国際会長へのバッヂ伝達 | | | | ⑦アイザック氏→⑥ウィッチャン氏 | | | |
| | | | | 新国際会計へのバッヂ伝達 | | | | ⑨西村氏→⑩フィリップ氏 | | | |
| | | | | 次期国際会長へのバッヂ伝達 | | | | ⑥ウィッチャン氏→⑧ジョアン氏 | | | |
| | | | | 直前国際会長へのバッヂ伝達 | | | | 藤井氏→⑦アイザック氏 | | | |
| | | | | 国際会長メネットへのネックレス伝達 | | | | （⑦メネ）スーザンさん→（⑥メネ）<br>タイラバンさん | | | |
| | | | | 新アジアAPへのバッヂ伝達 | | | アジアAPと新アジアAP | ①岡野氏→②エドワード氏 | | | |
| | | | | 直前アジアAPへのバッヂ伝達 | | | 直前アジアAPとアジアAP | ③オリバー氏→①岡野氏 | | | |
| | | | | 次期アジアAPへのバッヂ伝達 | | | 新アジアAPと次期アジアAP | ②エドワード氏→⑰シャオ氏 | | | |
| | | | | ギャベルの伝達 | | | アジアAPと新アジアAP | ①岡野氏→②エドワード氏<br>※ギャベル有無及確認 | | | |
| | | | | アジア地域フラッグの伝達 | | | アジアAPと新アジアAP | ①岡野氏→②エドワード氏 | | バッジ交換演奏停止 | |
| | | | | | | | | 登壇者全員着席 | | | |
| | | | | 直前国際会長へ木槌の進呈 | | 藤井寛敏：<br>So, a very big thank you to all the outgoing and incoming officers and to all of you in the audience. | | 藤井氏→⑦アイザック氏 | | | |
| | 0:05:00 | | | 国際会長就任挨拶（５分） | | Let us all look forward to exciting years ahead for Y’s Men International. I would now like to close the Installation Ceremony of International President, International Treasurer, Asia Area President and other Executive Officers. | ⑥ウィッチャン氏センターへ | 終了後、壇上席に着席 | | | |
| | 0:05:00 | | | アジア会長就任挨拶（５分） | | | ②エドワード氏センターへ | 終了後、壇上席に着席 | | | |
| | | | | | | Thank you, everyone.　　（舞台壇上そのまま）<br>藤井寛敏PIPありがとうございました。 | | | | | |
| 14:30 | 0:00:20 | | | | 司会アナウンス | ここで、山田公平アジア・太平洋ＹＭＣＡ同盟総主事より、ご祝辞を頂きます。山田公平アジア・太平洋ＹＭＣＡ同盟総主事、舞台中央、演台までお進み下さい。 | | | | | |
| | 0:03:00 | | | 祝辞 | | 山田公平アジア・太平洋ＹＭＣＡ同盟総主事、ありがとうございました。ご降壇下さい。 | 総主事　山田公平氏センターへ | ステージ上手袖から登壇、終了後上手袖より降壇 | | | |
| | | | | | | 続きまして、アイザック直前国際会長より、ご祝辞を頂きます。<br>アイザック直前国際会長、舞台中央、演台までお進み下さい。 | | | | | |
| | | | | | 司会アナウンス | | | | | | |
| | 0:03:00 | | | 祝辞 | | アイザック直前国際会長、ありがとうございました。<br>壇上の皆様、ご降壇下さい。 | ⑦アイザックIPIPセンターへ | 壇上席より | | | |
| | | | | | | | | 全員降壇 | | | |

| 1日目 | | 7月31日（金曜日） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| 14:36 | | （休憩） | 4階ロビー | coffee break | 司会アナウンス | これをもちまして、式典を終了いたします。皆様、ご協力ありがとうございました。<br>（英・日）この後、１４時５０分より基調講演を始めます。それまでコーヒーブレイクといたします。<br>ロビーにおきまして、コーヒー・お茶・お水のセルフサービスが用意してありますのでご利用下さい。 | | コーヒー・お茶・水のセルフサービス・司会者アナウンス | 全モニター　次第投影（coffee break）　休憩終了まで | アナウンス終了後ホテルBGM開始 | 照明100% |
| 14:45 | | | | | 司会アナウンス | 英・日）間もなく講演会を始めます。皆様会場へお入りになり、お席にお着き下さい。 | | 休憩終了、入場促す<br>着席を促す | | 講演会時刻にホテルBGM停止 | |
| 14:50 | 0:03:00 | | 瑞穂の間 | 講演会（90分） | 司会アナウンス | 只今より講演会を始めます。本日ご講演頂きますのは、スペースシャトルによる日本人としての初の宇宙飛行士であります、毛利衛様でございます。 | | 毛利衛氏スタンバイ<br>ステージ裏控室へ誘導 | 全モニター　次第投影（講演会）5秒 | 無し | 全体照明　80％<br>ステージ上100% |
| 14:53 | 0:02:00 | | | 講演者紹介 | 司会アナウンス | 初めに毛利衛様のご略歴をご紹介いたします。（略歴紹介） | | | ※資料等あれば投影 | | |
| | | | | | | それでは、毛利衛様宜しくお願い致します。 | | 毛利衛氏上手袖から登壇 | センター　資料もしくはライブ<br>両サイド　通訳 | | |
| 14:55 | | | | 講演者：毛利衛 | | | | ※詳細は講演者に確認 | PCはプログラムが準備 | | |
| | | | | テーマ：<br>宇宙からの贈り物 | | | 日本語で講演 | PC・プロジェクター・音響（要確認）<br>質問用マイク準備 | センター　資料もしくはライブ<br>両サイド　通訳 | | |
| | | | | （最終15分は質疑応答） | | 毛利衛様、素晴らしいご講演をありがとうございました。ここで、少し質疑応答のお時間を頂いておりますので、ご質問のある方は挙手をお願いいたします。 | （質問者事前指名準備） | | | | |
| 16:30 | | 閉会 | | 閉会アナウンス | 司会アナウンス | お時間がまいりましたので、まだまだお聞きしたい事はあると　思いますが、これをもちまして毛利衛様のご講演を終わらせて頂きます。今一度毛利衛様に盛大な拍手をお願いいたします。 | 終了後 | 毛利衛氏上手袖から降壇、控室に誘導 | 全モニター　ライブ | 無し | 全体照明　70%<br>ステージ上100% |
| | | | | | | （英・日）この後、１８時３０分より直前アジア地域会長ナイトの晩餐会を始めます。会場はこの瑞穂の間となっております。開場は１８時ですので宜しくお願い致します。<br>尚、会場準備のため、会場の外へご移動いただきますようお願い申し上げます。 | 司会者は懇親会への案内アナウンス | | | | |
| 18:00 | | 開場 | 瑞穂の間 | 直前アジア会長Night会場開場 | | | | 舞妓用ステージ設営（ホテル） | 全モニター　次第投影（直前アジア会長Night） | 開場直後から BGM開始 | 照明100% |
| | | | | | | | | 司会千賀修氏（パレス）スタンバイ | | | |
| | | | | | | | | 岡野アジアIPAPステージ上手袖にてスタンバイ | | | |
| | | | | | | | | Kwang-mun Sung韓国APステージ上手袖にてスタンバイ | | | |
| 18:25 | | | | | | （英・日）１８時３０分より直前アジア地域会長ナイトの晩餐会をはじめます。ロビーの皆様は会場にお入りになり、お席にお着き下さい。 | | | 時間になればライブに切り替え | 晩餐会時刻にBGM停止 | |
| 18:30 | | 晩餐会 | 瑞穂の間 | 開会アナウンス | 司会アナウンス | 皆様、こんばんは。ようこそ京都へお越し下さいました。私はこの直前アジア地域会長ナイトの司会を務めます、京都パレスワイズメンズクラブの千賀　修と申します。どうぞ宜しくお願い致します。<br>それでは、いよいよ晩餐会の始まりです。 | 晩餐会司会：千賀修氏（パレス） | | 全モニター　ライブ | 無し | 照明100% |
| | | | | | 司会アナウンス | まず初めに、Kwang-mun Sung韓国エリア会長にご挨拶を頂きたいと思います。<br>Kwang-mun Sung韓国エリア会長、壇上中央の演台までお進み下さい。 | 登壇者紹介 | 舞妓・芸妓ステージ裏控室にてスタンバイ | 全モニター　次第投影（歓迎の挨拶）　5秒 | | 照明100% |
| 18:31 | 0:03:00 | | | 韓国会長挨拶 | | ありがとうございました。 | Kwang-mun Sung韓国AP | Kwang-mun Sung韓国AP上手袖から登壇<br>終了後　上手袖から降壇 | ライブ | | 登壇者にスポット |
| 18:34 | 0:03:00 | | | 歓迎の挨拶 | | 続きまして、今宵のホストでございます、岡野直前アジア地域会長の歓迎の挨拶です。岡野直前アジア地域会長、壇上中央の演台までお進み下さい。<br><br>ありがとうございました。 | ①岡野アジアIPAP | ①岡野アジアIPAP上手袖から登壇 | 全モニター　ライブ | | 照明100% |
| | | | | | | | | 終了後　上手袖から降壇 | | | |

| 1日目 | | | | 7月31日（金曜日） | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| 18:35 | 0:00:20 | | | 各区の紹介 | 司会者 | 各区の皆さんの紹介です。ご紹介いたしましたら、その場でお立ち下さい。 | | | 全モニター　ライブ | 無し | |
| | 0:02:40 | | | ①東日本区<br>②フィリピン区<br>③南東アジア区<br>④スリランカ区<br>⑤台湾区<br>⑥西日本区 | | 先ず、東日本区！盛大な拍手をお願いいたします。<br>~~続いて、フィリピン区！盛大な拍手をお願いします。~~<br>次は、南東アジア区！盛大な拍手をお願いします。<br>~~続いて、スリランカ区！盛大な拍手をお願いいたします。~~<br>次は、台湾区！盛大な拍手をお願いいたします。<br>そして最後に、西日本区！盛大な拍手をお願いいたします。<br><br>皆様、ありがとうございました。 | | 紹介された区メンバーは立って手を振る | 全モニター　ライブ | | |
| 18:40 | | | | ステージエンターテイメント<br>舞妓による舞台 | 司会アナウンス | これよりエンターテイメントに移ります。日本の京都だけで特別にお楽しみ頂けるおもてなしをご用意いたしました。17世紀からその伝統芸を脈々と継承してきた京の舞妓さん、芸子さん。本日は、またとない京都五花街(ごかがい)揃っての出演となります。五花街とは、祇園の甲部・乙部、先斗町、上七軒、宮川町のことを言います。それでは、ご披露いたしましょう。一つ目の舞は、「寿三社」です。地方(じかた)さんは、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、踊り手は、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さんに踊って頂きます。　　（踊り開始） | | | 全モニター　ライブ | | 全体照明　70%<br>ステージ上100% |
| | | | | | | | | 地方上手袖から登壇 | | | |
| | | | | | | | | 舞妓・芸妓下手から登壇 | | | |
| | | | | | | | ステージエンターテイメント | | | 芸妓さんによる生演奏 | |
| | | | | | | 2つ目の舞は、「祇園小唄」です。京都にあります五つの花街にあります舞妓さん達が、それぞれの特性ある振り付けで踊って頂きます。踊り手は、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さんです。<br>（踊り開始） | | | | | 終了後　明転100% |
| | | | | | | | | 食前の感謝者スタンバイ | | | |
| | | | | | | 五花街の皆さん、ありがとうございました。<br><br>雅やかな日本の伝統芸、舞妓さん、芸子さんの踊りはいかがでしたでしょうか？<br>それではお食事の時間に移りたいと思います。 | | アトラクション終了、上手袖から降壇<br>舞妓・芸妓は振舞いスタンバイ。ステージ上手袖と入場口前に分かれる | | | |
| 19:00 | | | | ディナー | 司会アナウンス（感謝者紹介） | その前に、食前の感謝を行います。 | | | 全モニター　ライブ | 無し | 照明100% |
| | | | | 食前の感謝 | | 食前の感謝は京都YMCA総主事神崎清一様です。宜しくお願いします。<br>舞台中央　演台へお願いいたします。 | 神崎清一京都YMCA総主事 | 下手袖から登壇、終了後下手袖から降壇 | | | 照明100% |
| | | | | | | | | ②エドワードアジアAPスタンバイ | | | |
| | | | | | | 神崎様、ありがとうございました。ご降壇下さい。 | | レクチャー台片付け、マイクスタンド設置 | | | |
| | | | | | 司会アナウンス（乾杯者紹介） | 続きまして、乾杯のご発声をエドワードアジア地域会長にお願いいたします。エドワードアジア地域会長、舞台中央へお願いいたします。 | | | 全モニター　ライブ | 無し | |
| | | | | 乾杯 | | エドワードアジア地域会長、ありがとうございました。お席にお戻り下さい。 | ②エドワードアジアAP | 前から登壇、終了後前から降壇 | | 乾杯発声と同時にBGM開始<br>宗治郎さんの日本のこころシリーズのCD | 照明100% |
| | | | | 舞妓フロアー会場内へ | | （舞妓さん、芸子さんが入ってきてから）<br>さきほど踊りを披露して頂いた舞妓さん、芸妓さんが皆さんの各テーブルを回ります。どうかお声がけ頂き、ご一緒にお写真などおとり頂き、京のおもてなしをご堪能くださいませ。 | | 乾杯発声と同時に舞妓ステージ上手袖と入場口からサプライズ入場 | | | |

| 1日目 | | 7月31日（金曜日） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| 19:05 | | | | 食事開始 | 司会アナウンス | それでは皆様、お食事をお楽しみ下さい<br>（英・日）：ここで、フェローシップアワーのご案内をいたします。この晩餐会の終了後、21時より、2階、比叡の間、愛宕の間にてフェローシップアワーを行います。フェローシップアワーへの参加にはチケットが必要です。お一人、3,000円となっております。販売はこれよりみなさまのテーブルを回って行います。多くの皆様のご参加をお願いいたします。 | | 舞妓による振舞い | | ステージアトラクションの紹介前にBGM停止 | |
| 19:20 | | | | | | | | 壇上にて琴のスタンバイ | | | |
| | | | | | 司会アナウンス | 皆様、お食事をお楽しみ頂いていますでしょうか？<br>今度は、日本の伝統的な古典邦楽をお楽しみ頂きましょう。 | | 琴奏者ステージ裏スタンバイ | | | |
| 19:25 | | | | ステージエンターテイメント | | | | 琴奏者、上手袖から登壇 | 全モニター　ライブ | | |
| | | | | 和楽器（琴）舞台演奏（40分） | 司会が紹介 | 演奏者は、琴　平林龍典（ひらばやしりゅうてん）様、尺八　深井幽山（ふかいゆうざん）様、琴　中島龍和（なかじまりゅうか）様です。尚、中島様はワイズメネットです。<br>それでは、しばらく優美な琴と尺八の演奏をお楽しみください。 | 琴奏者紹介後演奏開始 | | | 演奏開始 | |
| | | | | （懇親） | | 平林龍典（ひらばやしりゅうてん）様、深井幽山（ふかいゆうざん）様、中島龍和（なかじまりゅうか）様ありがとうございました。<br>それでは、皆様はご歓談をお楽しみください。 | | | | 演奏終了後宗治郎さんの日本のこころシリーズのCD開始 | |
| | | | | | 司会アナウンス | こうして皆様と共に楽しんでまいりました岡野直前アジア地域会長ナイトもお開きの時間となりました。最後に、RDE Dr. Patcharawan Srisilapanan様に閉会のお祈りをおねがいいたします。RDE Dr. Patcharawan Srisilapanan様、舞台中央演台までお進み下さい。 | | 閉会お祈り者（RDE Dr. Patcharawan Srisilapanan）スタンバイ | 全モニター　次第投影（閉会のお祈り）　お祈り終了まで投影 | 司会アナウンス前にBGM停止 | |
| 20:30 | | | | 閉会のお祈り | | | お祈り者 | ②エドワードアジアAPが選出（要確認） | | 無し | 照明100% |
| | | | | | | RDE Dr. Patcharawan Srisilapanan様、ありがとうございました。ご降壇下さい。 | | 下手袖から登壇、終了後下手袖から降壇　着席 | | | |
| 20:40 | | 閉会 | | 閉会アナウンス | 司会アナウンス | 皆様、本日はありがとうございました。<br>京都の夜をお楽しみいただけましたでしょうか？<br>晩餐会は、これをもちましてお開きとなりますが、引き続いて　フェローシップアワーにてお楽しみ頂きたいと思います。フェローシップアワーは２階、比叡の間、愛宕の間にて２１時より開会いたします。チケットは2階会場入り口にて販売いたします。宜しくお願い致します。 | | フェローシップアワーの案内 | 全モニター　ライブ | 無し | 照明100% |
| | | | | | | 引き続き、明日の日程の御案内をいたします。<br>明日は、８時３０分よりこの瑞穂の間において早天礼拝、８時　５０分より報告会があります。<br>続いて、９時３０分よりコスモスホール、菊の間、蘭の間、竹の　　間において分科会が開催されます。お間違いのないよう宜しくお願い致します。 | | 明日の案内 | | | |
| | | | | | | | | フェローシップアワー準備<br>（チケット販売ブース等） | | | |
| 21:00 | | フェローシップアワー | 比叡の間 | 懇親 | 酒類・ソフトドリンク・乾物つまみ、カラオケ機器（愛宕の間1台） | フェローシップアワーを始めますので皆様ご自由にお楽しみください。 | 時間になったら順次開始<br>（司会は千賀氏） | チケット販売<br>カラオケ機器<br>入場者の管理 | 無し | アワー時刻にホテルBGM開始 | 照明70% |
| | | | 愛宕の間 | | （3割出席見込み）（テーブルと椅子必要） | フェローシップアワーを始めますので皆様ご自由にお楽しみください。 | | | | 愛宕の間はカラオケ音響 | |
| 23:00 | | 閉会 | | 閉会アナウンス | 司会アナウンス | これをもちまして、フェローシップアワーを閉会いたします。皆様、お気をつけてお帰りください | | 退出の案内・適宜 | 無し | アナウンス終了後BGM停止 | 照明70% |

| 2日目 | | 8月1日（土曜日） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| 8:30 | | 早天礼拝 | 瑞穂の間の一部 | 礼拝 | 司会アナウンス | 本日の司会はマーシャルの〇〇でございます。どうぞ宜しくお願い致します。<br>それでは、久保田主事、よろしくお願いします。 | | 司会はマーシャルが行う | 無し | | 照明100% |
| | | | | | | | | 司会者スタンバイ(10分前)<br>兼松牧師とYMCA久保田主事スタンバイ（下手袖） | | | |
| | | | | | | | | 奏者岡見氏スタンバイ | | | |
| | | | | | 説教者による進行 | | | 兼松牧師とYMCA久保田主事、下手袖から登壇 | | | |
| | | | | 前奏 | | | | | | | |
| | | | | 讃美歌 | | | | 「My Jesus, As Thou Wilt !」（285番「主よ み手もて」） | | エレクトーン演奏開始<br>エレクトーン演奏終了 | 照明100% |
| | | | | 聖書朗読 | | | | マタイによる福音書１８章１節～５節 | | | |
| | | | | 説教 | | | | 日本キリスト教団<br>兼松牧師 | | | |
| | | | | 祈祷 | | | | | | | |
| | | | | 讃美歌 | | | | 「What a friend we have in Jesus」(312番「いつくしみふかき」) | | エレクトーン演奏開始<br>エレクトーン演奏終了 | 照明100% |
| | | | | 献金 | | | | 献金袋（茶封筒）を準備し席を廻る。<br>回収後事務局会計へ渡す（PCCで人員配置） | | | |
| | | | | 祝祷 | | | | | | | |
| | | | | 後奏 | | 兼松　豊（かねまつ　ゆかた）様、ありがとうございました。 | | | | | |
| | | | | | 司会アナウンス | それでは、ＡＥＯ‘ｓレポートを始めます。<br>谷本アジア直前書記、宜しくお願い致します。舞台中央演台へお進み下さい。 | | 司会は引き続きマーシャル | | | |
| 8:50 | | 報告会 | （同上のまま） | AEO’sレポート | | | ④谷本アジア地域直前書記 | 報告者登壇・レクチャー台準備 | 資料投影（報告者持ち込みのもの） | 無し | 全体照明　80％<br>ステージ上100% |
| | | | | | | | | 左端に宴台用意<br>PC・プロジェクター・音響準備 | | | |
| | | | | | 司会アナウンスで終了<br>※お弁当配布の案内 | 谷本アジア直前書記、ありがとうございました。ご降壇下さい。 | | | | | |
| 9:10 | | （移動休憩） | | 移動 | 各分科会場へ移動 | (英･日)この後、９時３０分より３階のコスモスホール、菊の間、蘭の間、竹の間に分かれて分科会を開催いたします。それぞれのお申し込み会場へご移動頂きますようお願いします。 | | 各分科会準備<br>プロジェクター・音響準備<br>長テーブル各部屋に2台×4室<br>司会台1台×4室 | | | |
| 9:30 | | フォーラム | | 分科会 | | | | | | | |
| | | | コスモスホール | A：YMCAとの協働 | YMCAへの奉仕クラブとしてより意味のある協働とパートナーシップを目指して | | | 会場・会場内誘導<br>レクチャー台準備 | プロジェクター・スクリーン・マイク3本準備のみ | 無し | 照明100% |
| | | | 菊の間 | B：ユース支援 | 長期的なメンバーシップのための若者の開拓と育成について | | | 会場・会場内誘導<br>レクチャー台準備 | プロジェクター・スクリーン・マイク3本準備のみ | 無し | 照明100% |
| | | | 蘭の間 | C：アジア地域のエクステンション | 新クラブの成長とメンバー増強について | | | 会場・会場内誘導<br>レクチャー台準備 | プロジェクター・スクリーン・マイク3本準備のみ | 無し | 照明100% |
| 11:00 | | | 竹の間 | D：CSとNDERF | インパクトのある地域奉仕と自然災害緊急復興基金について | | | 会場・会場内誘導<br>レクチャー台準備 | プロジェクター・スクリーン・マイク3本準備のみ | 無し | 照明100% |

| 2日目 | | 8月1日（土曜日） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| 11:15 | | （移動休憩） | | | | （英・日）エクスカーションの案内・集合場所の確認 | | 集合場所の案内 | | | |
| 13:30 | | | | | アナウンス | （英・日）晩餐会準備のため、会場の外へご移動いただきますようお願いします。<br>晩餐会の開場は18時となっております。 | | お弁当の受け渡し段取り、全体の数量確認<br>お弁当は４階ロビーに配達 | | | |
| 11:30 | | | 瑞穂の間 | エクスカーション | | | | 参加者へのお弁当配布はエクスカーション委員会が行う | | | |
| | | 京都ツアー | 比叡の間 | ① | | | | | | | |
| | | | 愛宕の間コロネード | 日本の夏祭り「緑日」と京菓子作りとお茶体験(オプションで浴衣体験有) | | | | | | | |
| | | | 予定先 | ② | | | | | | | |
| | | | 予定先 | 世界遺産・宇治平等院鳳凰堂と宇治茶体験の旅 | | | | | | | |
| | | | 予定先 | ③ | | | | | | | |
| | | | 予定先 | 世界遺産・嵐山天竜寺とトロッコ列車の旅 | | | | | | | |
| | | | 予定先 | ④ | | | | | | | |
| | | | 予定先 | 世界遺産・比叡山延暦寺と座禅体験の旅 | | | | | | | |
| | | | 予定先 | ⑤ | | | | | | | |
| | | | 予定先 | 京都の伝統芸能「能」観劇 | | | | | | | |
| | | | 予定先 | ⑥ | | | | | | | |
| | | | 予定先 | 京都　酒どころ伏見で利き酒と龍馬ゆかりの船宿「寺田屋」への旅 | | | | | | | |
| | | | 予定先 | ⑦ | | | | | | | |
| | | | 予定先 | 京都　岡崎ぶらり自由散策 | | | | | | | |
| 17:00 | | 解散 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 18:00 | | 開場 | 瑞穂の間 | アジア会長Night会場開場 | 晩餐会司会：中堀氏(鹿児島) | | | ステージ上に楽器設置<br>※ユースの座席も要確保(ユースは終了後市内宿泊) | 全モニター　次第投影（アジア会長Night） | 開場直後から生バンドBGM開始 | 照明100% |
| | | | | | | | | 司会中堀氏スタンバイ | | | |
| 18:25 | | | | | 司会アナウンス | （英・日）間もなく、アジア地域会長主催の晩餐会を始めます。<br>ロビーの皆様は会場にお入りになり、お席にお着き下さい。 | | ①岡野氏②エドワード氏上手袖裏にてスタンバイ | | | |
| 18:30 | | 晩餐会 | 瑞穂の間 | 開会アナウンス | 司会アナウンス | 只今よりエドワードアジア地域会長主催の晩餐会を始めます。司会は鹿児島ワイズメンズクラブの中堀清哲（なかぼりきよさと）でございます。宜しくお願い致します。 | | 生バンドは壇上にて待機 | 全モニター　次第投影（歓迎の挨拶）5秒 | 晩餐会時刻に生バンドBGM停止 | 全体照明　80％<br>ステージ上100% |
| | | | | 表彰 | 国際表彰発表 | まず初めに、国際表彰の発表を岡野アジア地域直前会長より行います。岡野アジア地域直前会長、壇上中央へお進みください。<br><br>ありがとうございました。ご降壇ください。 | ①岡野アジアAP | 受賞者の登壇はなし | 全モニター　次第投影表彰）　5秒 | 無し | 照明100% |

| 2日目 | | | | 8月1日（土曜日） | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン3つ） | 音響 | 照明 |
| | | | | | 司会アナウンス | 続きまして、エドワードアジア地域会長より歓迎の挨拶を申し上げます。エドワードアジア地域会長、壇上中央へお進み下さい。 | | | | | |
| | | | | 歓迎の挨拶 | | エドワードアジア地域会長、ありがとうございました。ご降壇下さい。 | ②エドワードアジアAP | 上手袖から登壇、上手袖から降壇 | 全モニター　ライブ | 無し | 全体照明　80％<br>ステージ上100％ |
| 18:35 | 0:00:20 | | | ディナー | 司会アナウンス（感謝者紹介） | これより、食事を頂きますが、その前に食前の感謝をいたします。<br>神崎清一京都YMCA総主事、宜しくお願い致します。神崎様、壇上中央へお進み下さい。 | | 食前の感謝者下手袖スタンバイ | 全モニター　次第投影（食前の感謝）<br>終了まで投影 | 無し | 全体照明　80％<br>ステージ上100％ |
| | 0:02:00 | | | 食前の感謝 | | | 神崎清一京都YMCA総主事 | 下手袖から登壇、下手袖から降壇 | 全モニター　ライブ | | 全体照明　80％<br>ステージ上100％ |
| | | | | | | 神崎様、ありがとうございました。ご降壇下さい。 | | | | | |
| | 0:00:20 | | | | 司会アナウンス（乾杯者紹介） | それでは、乾杯のご発声をシャオ次期アジア地域会長にお願いいたします。シャオ次期アジア地域会長、壇上中央へお進み下さい。 | | ⑰シャオアジアAPEステージ前スタンバイ | 全モニター　次第投影(乾杯)　5秒 | | 全体照明　80％<br>ステージ上100％ |
| | 0:02:00 | | | 乾杯 | | シャオ次期アジア地域会長、ありがとうございました。階段よりお席へお戻り下さい。 | ⑰シャオアジアAPE | ステージ前から登壇、前から降壇 | 全モニター　ライブ | 乾杯発声と同時に生バンド演奏開始 | 乾杯の発声後　全体照明　100％ |
| 18:40 | 0:00:20 | | | 食事開始 | 司会アナウンス(バンド紹介含む) | それでは皆様、お食事をお楽しみください。<br>(バンド紹介) | | | | | |
| 19:05 | | | | | | | | ユースメンバーステージ両側袖でスタンバイ | | パフォーマンス前に生バンド演奏停止 | |
| | | | | | | | | 生バンドは降壇、控室へ | | | |
| 19:10 | 0:00:20 | | | ユースのパフォーマンス | 司会アナウンス | 皆様、お食事をお楽しみ頂いておりますでしょうか？<br>ここで、少しお時間を頂きまして、ユースのパフォーマンスをご披露いたします。 | | | 全モニター　次第投影（ユースパフォーマンス）　5秒 | アナウンス後<br>Forever /Chris Brown | 全体照明　100％ |
| | 0:03:30 | | | | | | | ユースメンバー2人1組ペアになり、1組ずつ中央ダンスフロアへ移動<br>全員がダンスフロアへ揃い次第、曲はフェードアウト | 全モニター　ライブ | 入場完了後<br>フェードアウト<br>続けて | 全体照明　100％ |
| 19:14 | 0:05:00 | | | | | | | ダンス1 | | Ryusei/ 三代目J Soul Brothers | |
| | 0:02:00 | | | | | | | アナウンス（沖麻美AYC代表）<br>New　AYRの紹介<br>YMCAダンス準備・会場に呼びかける | | 無し | |
| | | | | | | | | ダンス2<br>会場全員で一緒にYMCAダンス | | | |
| 19:21 | 0:04:00 | | | | | ユースの皆さん、ありがとうございました。そのまま、お席にお戻りください。 | | | | YMCA | |
| 19:25 | 0:00:20 | | | アジア文化ナイト(45分)<br>ダンスフロアーにて | 司会アナウンス | 引き続きまして、アジア文化ナイトです。<br>まず初めは、東日本区の皆さん宜しくお願いします。中央階段より、ダンスフロアへお進み下さい。 | | | 全モニター　次第投影（アジア文化ナイト）　5秒 | | 全体照明　100％ |
| | | | | | | | | 上手袖から登壇しダンスフロアへ降りる。終了後はダンスフロアからそのまま席に戻る | | | |
| | 0:06:00 | | | | 東日本区 | 東日本区の皆さん、ありがとうございました。そのまま、お席にお戻りください。<br>~~続いて、フィリピン区の皆さん宜しくお願いします。中央階段より、ダンスフロアへお進み下さい。~~ | | 東日本区　ダンスフロアに誘導 | 全モニター　ライブ | ※音響は、各区の依頼内容による | 全体照明　100％ |

| 2日目 | | | | 8月1日（土曜日） | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン3つ） | 音響 | 照明 |
| | 0:06:00 | | | | ~~フィリピン区~~ | ~~フィリピン区の皆さん、ありがとうございました。そのまま、お席にお戻りください。~~<br>次は、南東アジア区の皆さんです。中央階段よりダンスフロアへお進み下さい。 | | ~~フィリピン　ダンスフロアに誘導~~ | | | |
| | 0:06:00 | | | | 南東アジア区 | 南東アジア区の皆さん、ありがとうございました。そのまま、お席にお戻り下さい。<br>~~続いて、スリランカ区の皆さんです。中央階段より、ダンスフロアへお進み下さい。~~ | | 南東アジア　ダンスフロアに誘導 | | | |
| | 0:06:00 | | | | ~~スリランカ区~~ | ~~スリランカ区の皆さん、ありがとうございました。そのまま、お席にお戻りください。~~<br>次は、台湾区の皆さんです。中央階段より、ダンスフロアへお進み下さい。 | | ~~スリランカ　ダンスフロアに誘導~~ | | | |
| | 0:06:00 | | | | 台湾区 | 台湾区の皆さん、ありがとうございました。そのまま、お席にお戻りください。<br>そして最後に、西日本区の皆さんです。中央階段より、ダンスフロアへお進み下さい。 | | 台湾　ダンスフロアに誘導 | | | |
| | 0:06:00 | | | | 西日本区 | 西日本区の皆さん、ありがとうございました。そのまま、お席にお戻りください。<br>そして、アジア地域のワイズメンの皆さん、楽しいパフォーマンスをありがとうございました。 | | 西日本区　ダンスフロアに誘導<br>※壇上でのパフォーマンスの可能性も有<br>生バンドスタンバイ | | 早く終わればバンド演奏までホテルBGM | |
| 20:05 | | | | | | | | 生バンド登壇 | | | |
| 20:05 | | | | | | | | エドワードアジアAP夫妻上手袖スタンバイ | | | |
| 20:10 | 0:00:30 | | | APボール（舞踏会） | 司会アナウンス | 只今より、アジア地域会長主催の舞踏会を始めましょう。エドワードアジア地域会長ご夫妻のオープニングダンスです。舞台上手よりのご登場です。皆様、盛大な拍手をもってお迎え下さい。 | | 拍手要請（司会者） | 全モニター　次第投影（オープニングダンス）　5秒 | | 全体照明　100% |
| | 0:01:30 | | | オープニングダンス<br>（ワルツ） | ワルツ（90秒） | | ②エドワードアジアAP夫妻 | ②エドワードアジアAP夫妻ステージ上手袖から登壇<br>ステージセンターを歩きダンスフロアへ | ライブ（オープニングダンス中） | ダンスフロアに到着後タイミング見て生バンド演奏開始 | 全体照明　100% |
| | | | | | | | ①岡野直前アジアAP夫妻 | ①岡野直前アジアAP夫妻客席からダンスフロアへ②エドワード夫妻と一緒にダンス | | | |
| | 0:00:30 | | | | 司会アナウンス（お礼、フリーダンス誘導） | エドワードアジア地域会長ご夫妻、岡野アジア地域直前会長、素敵なダンスをありがとうございました。<br>引き続き、フリーのダンスタイムでございます。皆様、ご自由にお楽しみください。 | | | | ワルツ2曲後生バンド演奏停止 | |
| 20:15 | | | | 参加フリーのダンスタイム | | | | ダンス開始 | | ダンスタイム開始時生バンド演奏再開 | |
| | | | | （懇親） | | | | 各理事ダンスフロアへの誘導 | | | |
| 20:55 | | | | | | | | お祈り者下手袖スタンバイ | | 司会アナウンス時生バンド演奏終了 | |
| | | | | | 司会アナウンス | 皆様と共に楽しんでまいりました、アジア地域会長主催の晩餐会もいよいよお開きの時間となりました。<br>閉会のお祈りを、ASD David Lua様、宜しくお願い致します。ASD David Lua様、舞台中央へお進み下さい。 | | バンド終了を案内<br>生バンド上手袖から降壇 | 全モニター　次第投影（閉会のお祈り）　お祈り終了まで投影 | 無し | 全体照明　80%<br>ステージ上100% |
| 21:00 | | | | 閉会のお祈り | | | お祈り者 | ASD David Lua | | | |

| 2日目 | | 8月1日（土曜日） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| | | | | | | | | 下手袖から登壇、終了後下手袖から降壇　着席 | | | お祈り終了後　全体照明　80% |
| 21:05 | | （一部散会） | | | 司会アナウンス | ASD David Lua様、ありがとうございましたASD David Lua様、ご降壇下さい。<br>これをもちまして、晩餐会を閉会いたします。<br>続きまして、この会場にてフェローシップアワーとして、ダンスタイムを開催いたします。フェローシップアワーにはチケットは必要ございませんが、お飲み物は現金販売とさせて頂きます。京都アジア大会最後の夜をお楽しみください。<br>最後に、明日最終日の日程をご案内いたします。<br>８時３０分よりこの会場にて聖日礼拝、９時１０分より報告会となっております。宜しくお願い致します。 | 司会は中堀氏 | 引き続き案内<br>明日の案内 | | 無し | 全体照明　80% |
| 21:05 | | フェローシップアワー | 瑞穂の間 | ダンスタイム | 酒類・ソフトドリンク | | | 酒類・ソフトドリンクはキャッシュオン（ホテル） | 無し | ダンスタイム開始時BGM（CD）<br>開始 | 全体照明　80%<br>全体的に照明落とす |
| | | | | 懇親 | | | | | | | |
| 22:30 | | 閉会 | | 閉会アナウンス | 司会アナウンス | これをもちまして、フェローシップアワーを閉会といたします。<br>本日は、誠にありがとうございました。明日も宜しくお願い致します。 | | 司会アナウンスで終了 | | 司会アナウンス時BGM停止 | 照明100% |
| | | | | | | | | 退出誘導 | | | |

| 3日目 | | 8月2日（日曜日） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| 8:30 | | 聖日礼拝 | 瑞穂の間 | 礼拝 | AYCにより司会進行 | 本日の司会はAYCの〇〇でございます。どうぞ宜しくお願い致します。 | | 司会者スタンバイ(10分前)<br>賛美歌の確認 | | | 照明100％ |
| | | | | 前奏 | 司会アナウンス | それでは、久保田主事、よろしくお願いします。 | | 奏者岡見氏スタンバイ | | | |
| | | | | 讃美歌 | 讃美歌斉唱 | | | 310番　「しずけきいのり」 | | エレクトーン演奏開始<br>演奏停止 | 照明100％ |
| | | | | 聖書朗読 | | | | ヨハネによる福音書１６章３３節 | | | |
| | | | | 説教 | | | | 日本キリスト教団<br>兼松牧師 | | | |
| | | | | 祈祷 | | | | | | | |
| | | | | 讃美歌 | 讃美歌斉唱 | | | 312番「いつくしみふかき」 | | エレクトーン演奏開始<br>演奏停止 | 照明100％ |
| | | | | 献金 | | | | 献金袋（茶封筒）を準備し席を廻る。回収後事務局会計へ渡す（ユースが担当） | | | |
| | | | | 祝祷 | | | | | | | |
| | | | | 後奏 | | | | | | | |
| | | | | | | | | ⑨西村ISG上手袖スタンバイ | | | |
| 9:10 | | 報告会 | 瑞穂の間 | 各レポート | 司会アナウンス | 只今より、報告会を始めたいと思います。司会は東広島ワイズメンズクラブのアジア地域直前書記の谷本秀康が務めます。宜しくお願い致します。 | 報告会以降の司会：谷本氏(東広島) | プロジェクター必要<br>レクチャー台セッティング必要 | 全モニター　次第投影(各レポート)　5秒 | 無し | 照明100％ |
| | | | | 国際インフォメーション | 国際インフォメーション開始 | 国際インフォメーションを西村国際書記長よりお願いいたします。舞台中央演台までお進み下さい。 | ⑨西村ISG | 上手袖から登壇、上手袖から降壇 | 全モニター　次第投影(国際インフォメーション)　5秒<br>資料あれば投影　無ければライブ | 無し | 照明100％ |
| | | | | | | 西村国際書記長、ありがとうございました。ご降壇下さい。 | | ②エドワードアジアAP上手袖スタンバイ | | | |
| | | | | フォーラムレポート | フォーラムレポート開始 | フォーラムレポートをエドワードアジア地域会長よりお願いいたします。エドワードアジア地域会長、舞台中央演台までお進み下さい。 | ②エドワードアジアAP | 上手袖から登壇、上手袖から降壇 | 全モニター　次第投影(フォーラムレポート)5秒<br>資料あれば投影　無ければライブ | 無し | 照明100％ |
| | | | | | | エドワード地域会長、ありがとうございました。ご降壇下さい。 | | ユースメンバーステージ上手袖スタンバイ | | | |
| | | | | アジアユースコンポケーションレポート | アジアユースコンポケーションレポート開始 | 最後に、ユースコンポケーションレポートを（未定）よりお願いいたします。ユースの皆さんは、舞台中央演台までお進み下さい。 | 未定 | 上手袖から登壇、上手袖から降壇<br><br>レクチャー台必要か確認 | 全モニター　次第投影(ユースコンポケーションレポート)　5秒<br>資料あれば投影　無ければライブ | 無し | 照明100％ |
| | | | | | 司会者アナウンス（レポート終了、休憩アナウンス） | （未定）、ありがとうございました。ご降壇下さい。<br>これにて、報告会を終了いたします。ありがとうございました。 | | | 全モニター　次第投影(coffee break)　休憩終了まで | | |
| 9:55 | | （休憩） | | coffee break | 司会アナウンス | （英・日）この後、１０時１０分よりＩＢＣ締結式を行います。それまで暫時休憩をとります。ロビーにおきまして、コーヒー・お茶・お水のセルフサービスを行っておりますのでご利用下さい。 | | コーヒー・お茶・水のセルフサービス・司会者アナウンス | | アナウンス終了後BGM開始 | 照明100％ |
| | | | | | | | | 締結式準備（椅子・テーブル設置）<br>締結式出席者ステージ裏控室にスタンバイ | | | |
| 10:05 | | | | | 司会アナウンス | （英・日）間もなく、IBC/DBC締結式を始めます。ロビーの皆様は会場にお入りになり、ご着席下さい。 | | 休憩終了、入場促す<br>着席を促す | | 再開時刻にBGM停止 | |

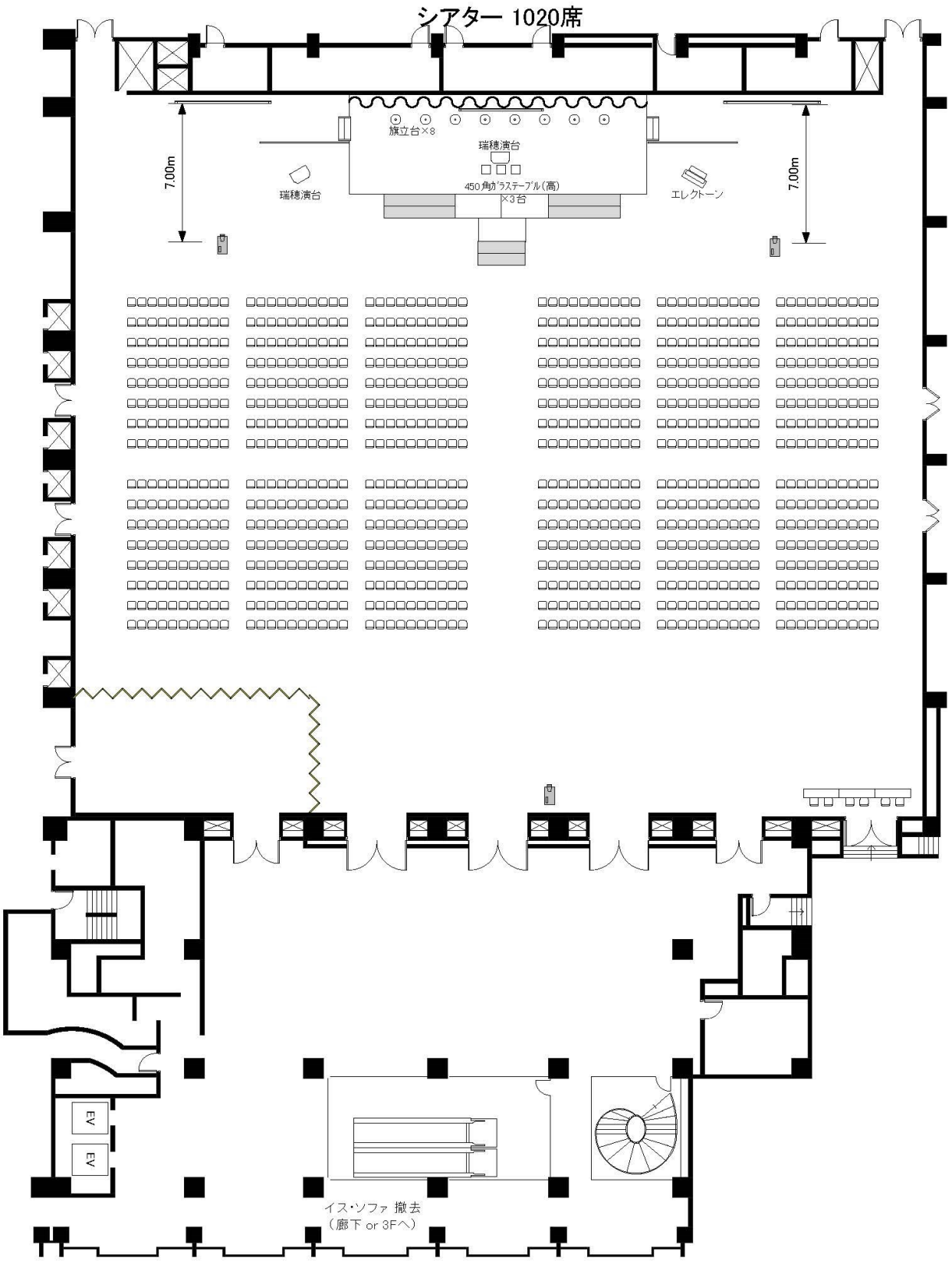
| 3日目 | | 8月2日（日曜日） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| 10:10:00<br>+A25:J39 | | | | | 司会者アナウンス（進行交代） | これよりIBC/DBC締結式を執り行います。<br>進行は田中アジア地域IBC事業主任にお願いいたします。田中アジアIBC事業主任、司会台までお願いいたします。 | 登壇者（署名者、立会い者）スタンバイ | 机2台（できれば白布カバー）<br>椅子4脚（IBC締結時は3脚に）IBC締結用紙、東日本区DBC締結用紙（各3枚プラス予備）は田中が持参、西日本区DBC締結用紙は京都パレ | 全モニター　次第投影<br>（IBC・DBC締結）　5秒 | | 照明100% |
| 10:10 | 0:00:20 | 締結式 | 瑞穂の間 | IBC・DBC締結 | 田中アジア地域IBC事業主任が司会・進行<br>（IBC、DBCの説明、意義を2分程度簡潔に述べてから締結式を開始。各締結式は司会者によるクラブ・締結の経緯紹介、サイン、握手、写真撮影を含めて3分づつ。各クラブ会長の挨拶、ミニバナー交換等は省略） | 田中博之：ただいまからDBCおよびIBCの締結式を行います。アジア地域大会参加者の皆さまの前で、締結式を開催できることを大変嬉しく思い、また私自身、司式を行えることは大変光栄なことであります。<br>DBCという言葉を初めてお聞きになった方もいらっしゃるかと思います。これはIBCの国内版であり、東日本区と西日本区のふたつの区に分かれている日本における両区の間での兄弟クラブのことです。<br>DBC、IBCともに兄弟の交流を通じて、ワイズライフをより豊かに、より楽しくするものであり、ワイズにおける素晴らしいプログラムのひとつです。<br>これからDBC、IBCそれぞれひとつずつの締結式を行いますが、式辞に変えて、締結証に記載されている言葉を読み上げさせていただきます。<br>「われわれは兄弟クラブの締結にあたり、相互の会員の交流と親睦を図るとともに『強い義務感を持とう　義務はすべての権利に伴う』という国際標語の目的に対して最大限の努力をすることを誓い、この締結がより価値のあるものとなるように、緊密な関係を樹立するものである。」 | 札幌/京都パレスDBC締結 | 署名者：札幌・伏木ワイズ（会長代理（北海道部長）、京都パレス・小林会長、渡辺東日本区理事、遠藤西日本区理事<br>立会い者：柳沢東日本区国際・交流事業主査、中井西日本区国際交流事業主査、高田京都部部長 | センターモニター　次第投影　両サイドモニター　ライブ投影 | | |
| | | | | | | ではまず、DBCの締結式を行います。<br>東日本区・北海道部の札幌クラブの代表として伏木康（ふしき　やすし）北海道部部長、西日本区・京都部の京都パレスクラブの代表として小林千春（こばやしちはる）会長、そして署名者として東日本区・渡辺隆（わたなべ　たかし）理事、西日本区・遠藤通寛（えんどう　みちひろ）区理事の皆さんどうぞご登壇ください。 | | 上手から渡辺、伏木、小林、遠藤着席 | | | |
| | | | | | | 立会人として、東日本区・国際・交流事業主任の柳沢岳（やなぎさわ　たける）さん、西日本区・国際・交流事業主任の中井信一（なかい　のぶかず）さんそして京都部部長の高田敏尚（たかだ　としひさ）さんもご登壇ください。 | | テーブル後方に3名の立会人が立つ | | | |
| | | | | | | それでは、締結証への署名をお願いいたします。<br>（東日本区用2枚、西日本区用2枚、計4枚に署名。両クラブ自区のものを2枚ずつ持ち帰る。1枚はクラブ保管、1枚は区事務所へ）<br>両クラブの会長は固い握手をお願いいたします。<br>（握手）<br>皆さん盛大な拍手をお願いいたします。<br>（しばし）<br>どうぞ皆さんご降壇ください。両クラブの素晴らしい友情が末永く続きますようにお祈り申しあげます。 | | 登壇者は降壇<br>椅子1脚下げる | | | |
| | | | | | | 続いてIBCの締結式です。<br>台湾区の桃園(Taoyuan)クラブを代表して会長の陳秀卿（Chen Hsiu-Chin）さん、南東アジア区香港部のIsland Eastクラブを代表して直前クラブ会長のTony Chanさんどうぞ壇上にお上がりください。<br><br>立会人として台湾区理事のLin Yin-Tseさん、南東区理事のJames Kongさんそしてアジア地域会長のEdward Ongさんも壇上にお上がりください。<br><br>Vijya Kumar国際IBC事業主任からの委任により、私がアジア地域IBC事業主任として署名人を務めさせていただきます。 | 台湾・桃園/香港・Isand East IBC締結式 | 署名者：桃園クラブ会長、Island Eastクラブ会長、田中アジア地域IBC事業主任（Kumar国際IBC事業主任の職務を代行）<br>立会い者：台湾区理事、SEA区理事、Edwardアジア地域会長 | | | |
| | | | | | 締結式終了後、司会者が30秒程度クロージング | | | | | | |

| 3日目 | | 8月2日（日曜日） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| | | | | | | （上手から陳、田中、Tony着席。立会人はテーブル後方に立つ。田中はワイヤレスマイクを持ってテーブルに）<br>それでは、締結証への署名を行います。<br>（3枚に署名。1枚づつ持ち帰る。）<br>両クラブの会長は固い握手をお願いいたします。<br>（握手）<br>皆さん盛大な拍手をお願いいたします。<br>（しばし）<br>どうぞ皆さんご降壇ください。両クラブの素晴らしい友情が末永く続きますようにお祈り申しあげます。<br>（田中、ひとり残る。）<br>これを持ちまして、DBC/IBC締結式を終わります。<br>どうぞこれからも引き続き多くの締結が行われること、これまで締結されて来たDBC/IBCがより実り豊かなものになりますように。<br>ありがとうございました。 | | | | | |
| 10:15 | | | | | 司会アナウンス | 田中アジア地域交流主任、ありがとうございました。 | | ステージ裏控室にてアピール隊スタンバイ（シンガポール） | | | |
| 10:20 | 0:00:20 | アピール | 瑞穂の間 | 第27回アジア大会プロモーション(シンガポール) | 司会アナウンス | 次は、第２７回アジア地域大会の開催地、シンガポールのプロモーションです。<br>舞台中央へお進み下さい。 | 実行関係者 | 第27回アジア大会プロモーション(シンガポール) 実行関係者、上手袖から登壇、下手袖から降壇 | 全モニター　次第投影<br>(第27回アジア大会プロモーション)　5秒<br>映像用意あれば投影 | 無し | 照明100％ |
| 10:22 | | | | | | シンガポールの皆さん、ありがとうございました。舞台下手よりご降壇下さい。 | | ステージ裏控室にてアピール隊スタンバイ（台湾） | | | |
| 10:27 | 0:00:20 | | 瑞穂の間 | 第72回国際大会プロモーション（台湾） | 司会アナウンス | 続いて、第７２回国際大会の開催地、台湾のプロモーションです。舞台中央へお進み下さい。 | 実行関係者 | 第72回国際大会プロモーション(台湾) 実行関係者、上手袖から登壇、下手袖から降壇<br><br>プロモーション中に各区フラッグを撤収<br>②エドワードアジアAPと①岡野アジアIPAP上手袖スタンバイ | 全モニター　次第投影<br>(第72回国際大会プロモーション)　5秒<br>映像用意あれば投影 | 無し | 照明100％ |
| 10:27 | | | | | | 台湾の皆さん、ありがとうございました。舞台下手よりご降壇下さい。 | | | | | |
| | | | | | | (壇上準備が出来次第)<br>これより、閉会式となります。１０時４５分まで会場の出入はご遠慮下さい。 | | 壇上に椅子3脚用意<br>聖書台・レクチャー台準備<br>②エドワードアジアAP、①岡野アジアIPAPの2名上手袖から登壇、着席<br><br>森田HCC委員長・③オリバーアジアPAP・⑯遠藤西日本区理事、下手袖にスタンバイ | | | 全体照明　70％<br>ステージ上100％ |
| 10:35 | | 閉会式 | 瑞穂の間 | 閉会式 | 司会アナウンス | ３日間にわたり友好を深めてまいりました第２６回アジア地域大会も、ついに閉会の時を迎えました。それでは、エドワードアジア地域会長、岡野直前アジア地域会長はご登壇の上、ご着席下さい。 | | 入退場制限（ホテル） | 全モニター　次第投影<br>(閉会式)　5秒 | 無し | 全体照明　70％<br>ステージ上100％ |
| | | | | 謝辞(Vote of thanks) | 司会アナウンス | 遠藤通寛（えんどう　みちひろ）西日本区理事、オリバーアジア地域大会委員長、森田美都子（もりた　みつこ）大会実行委員会委員長は舞台中央演台までお進み下さい。<br>それでは、遠藤通寛（えんどう　みちひろ）西日本区理事より謝辞を申し上げます。 | | | 全モニター　次第投影<br>(謝辞)　5秒 | | c |

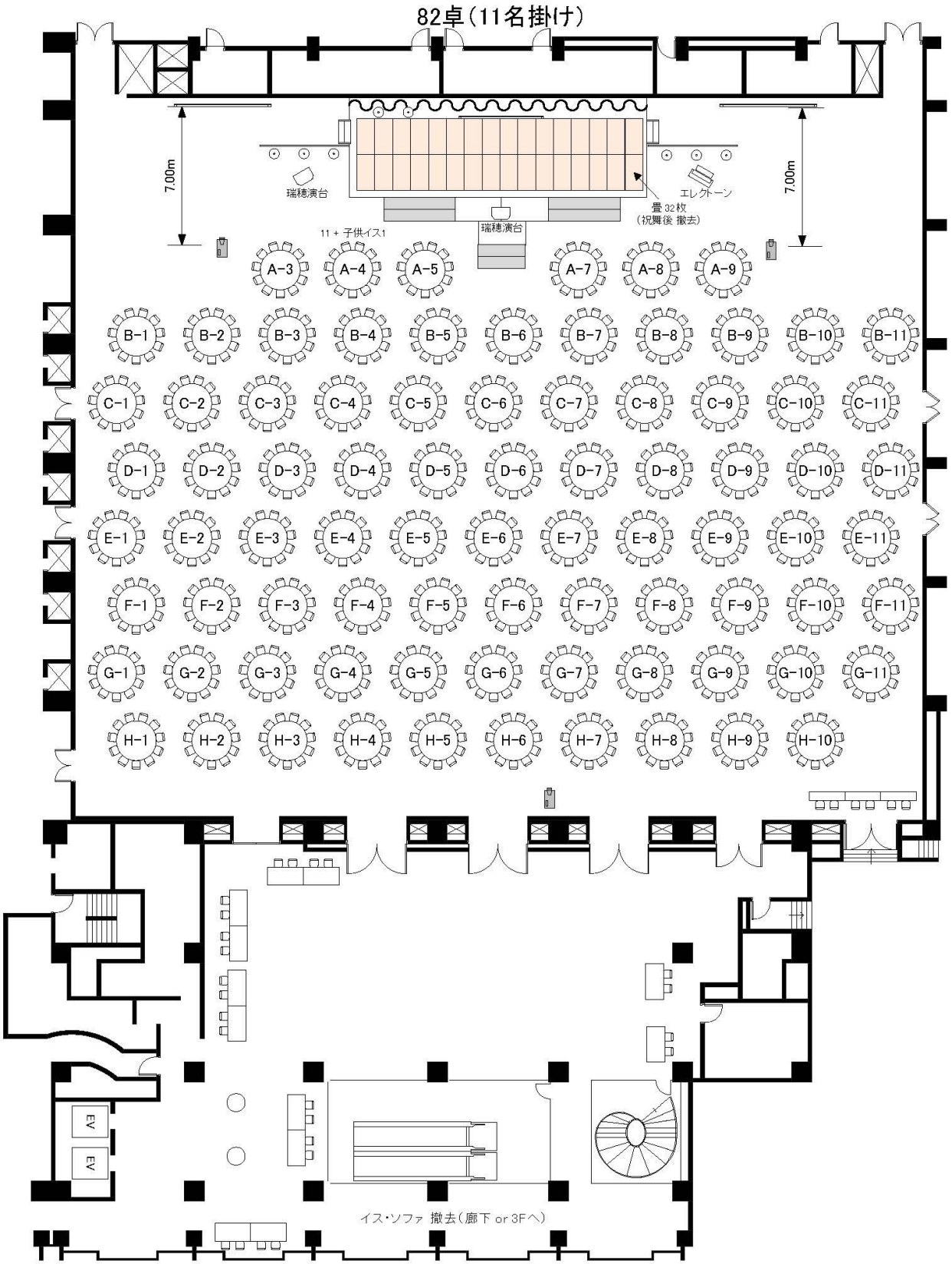
| 3日目 | | | | 8月2日（日曜日） | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 司会台本 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 | 照明 |
| | | | | | | ありがとうございました。続きまして、オリバーアジア地域大会委員長より謝辞を申し上げます。<br><br>そして、最後に森田美都子（もりた　みつこ）大会実行委員会委員長より謝辞を申し上げます。<br><br>ありがとうございました。<br>遠藤通寛（えんどう　みちひろ）西日本区理事、森田美都子（もりた　みつこ）大会実行委員会委員長は下手よりご降壇下さい。<br>オリバーアジア地域大会委員長はお座り下さい。 | ⑯遠藤西日本区理事<br>③オリバーアジアPAP<br>森田HCC委員長 | 下手袖から登壇、下手袖から降壇<br>③オリバーアジアPAPのみ壇上の席に着席 | 全モニター　ライブ | 無し | 全体照明　70%<br>ステージ上100% |
| | | | | 閉会挨拶 | 司会アナウンス | それでは、エドワードアジア地域会長よりご挨拶申し上げます。 | | | 全モニター　次第投影<br>（閉会挨拶）　5秒 | | 全体照明　70%<br>ステージ上100% |
| | | | | （献金授受） | | | ②エドワードアジアAP<br><br>山田公平氏 | 壇上よりセンターへ<br><br>②エドワードアジアAPから山田公平氏へ（アシスタント1名） | 全モニター　ライブ | | 全体照明　70%<br>ステージ上100% |
| | | | | 閉会点鐘 | | エドワードアジア地域会長、ありがとうございました。お座り下さい。 | ②エドワードアジアAP | 終了後、席に戻る | | | |
| | | | | 閉会セレモニー | 司会アナウンス | 閉会セレモニーを行います。壇上の皆様は舞台中央演台までお進み下さい。 | | ①岡野アジアIPAP②エドワードアジアAP③オリバーアジアAACCレクチャー台の後ろに並ぶ | 全モニター　次第投影<br>（閉会セレモニー）　5秒 | アナウンス直後からBGM開始<br>グレゴリオ聖歌 | 次第投影中変更<br>全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| | | | | 聖書を閉じて、キャンドル消灯 | | オリバーアジア地域大会委員長により、聖書が閉じられ、キャンドルが消灯されます。 | ③オリバーアジアAACC | 壇上よりセンターにて行う | 全モニター　ライブ | | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| | | | | | | | ③オリバーアジアAACC | キャンドル消灯後聖書を手に持って待機 | 全モニター　ライブ | | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| | | | | クリスチャンバナー退場 | | 岡野直前アジア地域会長により、バナーが退場します。 | ①岡野アジアAP | バナー、フラッグ、聖書の順で順次降壇、会場入口から退出（ホテルドア閉） | 全モニター　ライブ | | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| | | | | アジア地域フラッグ退場 | | エドワードアジア地域会長により、アジア地域フラッグが退場します。 | ②エドワードアジアAP | | 全モニター　ライブ | | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br>センター道100% |
| | | | | 聖書退場 | | そして、最後にオリバーアジア地域大会委員長により聖書が退場します。 | ③オリバーアジアAACC | | | 退場後にBGM停止 | 聖書退場後　暗転　照明30% |
| 10:45 | | | | エンディング映像 | 第26回アジア大会ハイライト（広報委員会作成） | | | 入退場制限解除、退場者戻ってもらう<br>奏者岡見氏スタンバイ | BGM停止暗転後　映像開始（約5分） | | 照明30% |
| 10:50 | | | | 蛍の光（英語） | 司会アナウンスで開始 | 蛍の光を斉唱いたします。ご起立下さい。 | 全員斉唱<br>1番のみ | 全員起立を促す | 歌詞投影（英語） | 映像終了後エレクトーン演奏開始 | 映像終了後明転<br>全体照明　70%<br>ステージ上100% |
| | | | | | 司会アナウンスで終了 | ご着席下さい。 | | 全員着席を促す | | 演奏継続 | |
| | | | | | 司会アナウンス | 閉会セレモニーの最後にあたり、第２６回アジア地域大会にご参加頂いたアジア地域の皆様、開催にご尽力いただきました西日本区の皆様、オール京都にてご活躍頂きました京都部の皆様全てに感謝をこめて小林千春京都パレスクラブ会長より閉会のアナウンスがございます。<br>小林千春京都パレスクラブ会長、壇上中央までお願いします。 | | | | | |
| 10:52 | | 閉会 | | 閉会アナウンス | ホストクラブ会長 | 小林千春京都パレスクラブ会長ありがとうございました。<br>これをもちまして、第２６回アジア地域大会を閉会いたします。<br>皆様、３日間わたり本当にありがとうございました。お気をつけてお帰り下さい。 | 小林氏（パレス会長） | 下手袖から登壇、下手袖から降壇 | 全モニター　ライブ | エレクトーン演奏継続<br>閉会アナウンス終了後、10秒ほどで演奏終了 | 全体照明　70%<br>ステージ上100%<br><br>終了後明転100% |

| 前日 | 7月30日 | | 比叡 | | 愛宕 | | 梅 | | 菊 | | | 蘭 | | 竹 | | コスモス | | 瑞穂 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 名称 | 項目 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 |
| 9:00 | アジア議会 | ACM | | | | | | | | | | | | アジア議会 | ACM<br>アジア議会 | | | | |
| 18:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | リハーサル | |
| 19:00 | (閉会) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1日め | 7月31日 | | | | | | | | 梅の間寄り | | 竹の間寄り | | | | | | | | |
| 9:00 | 集合 | 全体ミーティン | | | | | 大会事務局 | Secretariat | | | | | | 運営控室 | Management<br>waiting room | | | | |
| 9:30 | | 式典リハーサル | | | | | | 大会事務局 | ※菊の間のみ１日めは中央で間仕切りを設置してください | | | | | | | | | 式典リハーサル | |
| 11:00 | | 講演リハーサル | | | | | | | | | | | | | 運営控室 | | | | |
| 10:30 | | マーシャル配置 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11:00 | 受付 | 大会登録 | | | | | | | | 毛利衛氏 | Waiting Room | 祇園囃子 | Waiting Room | | | | | 講演リハーサル | |
| 11:30 | | | | | | | | | | | 来賓控室 | 奏者 | 奏者控室 | | | | | | |
| 12:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13:00 | 開場 | 開場 | | | | | | | | | | | | | | | | セレモニー | Celemony |
| 13:30 | 式典 | | | | | | | | 京都市長 | | | | | | | | | | 式典 |
| 14:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14:30 | 講演会 | 講演会 | | | | | | | | | | | | | | | | 講演会 | Key Note Speech |
| 15:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 講演会 |
| 15:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16:30 | 閉会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18:00 | 開場 | 直前アジア会長 | | | | | | | 芸姑・舞妓 | | Waiting Room | 琴奏者 | Waiting Room | | | | | 直前アジア地域会長ナイト | PAP Night |
| 18:30 | 晩餐会 | | | | | | | | | | 来賓控室 | | 奏者控室 | | | | | | 直前アジア地域会長ナイト |
| 19:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21:00 | フェローシップアワー | 懇親 | フェローシップアワー | Fellowship hour | フェローシップアワー | Fellowship hour | | | | | | | | | | | | | |
| 21:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 22:00 | | | | フェローシップアワー | | フェローシップアワー | | | | | | | | | | S | | | |
| 22:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 23:00 | 閉会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2日め | 8月1日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | 大会事務局 | Secretariat | | | | | | 運営控室 | Management<br>waiting room<br>運営控室 | | | | |
| 8:30 | 早天礼拝 | 礼拝 | | | | | | 大会事務局 | ※2日目は間仕切り不要です | | | | | | | | | 礼拝 | Sunrise service<br>早天礼拝 |
| 8:50 | 報告会 | AEO’sレポート | | | | | | | | | | | | | | | | | AEO's report<br>AEO’sレポート |

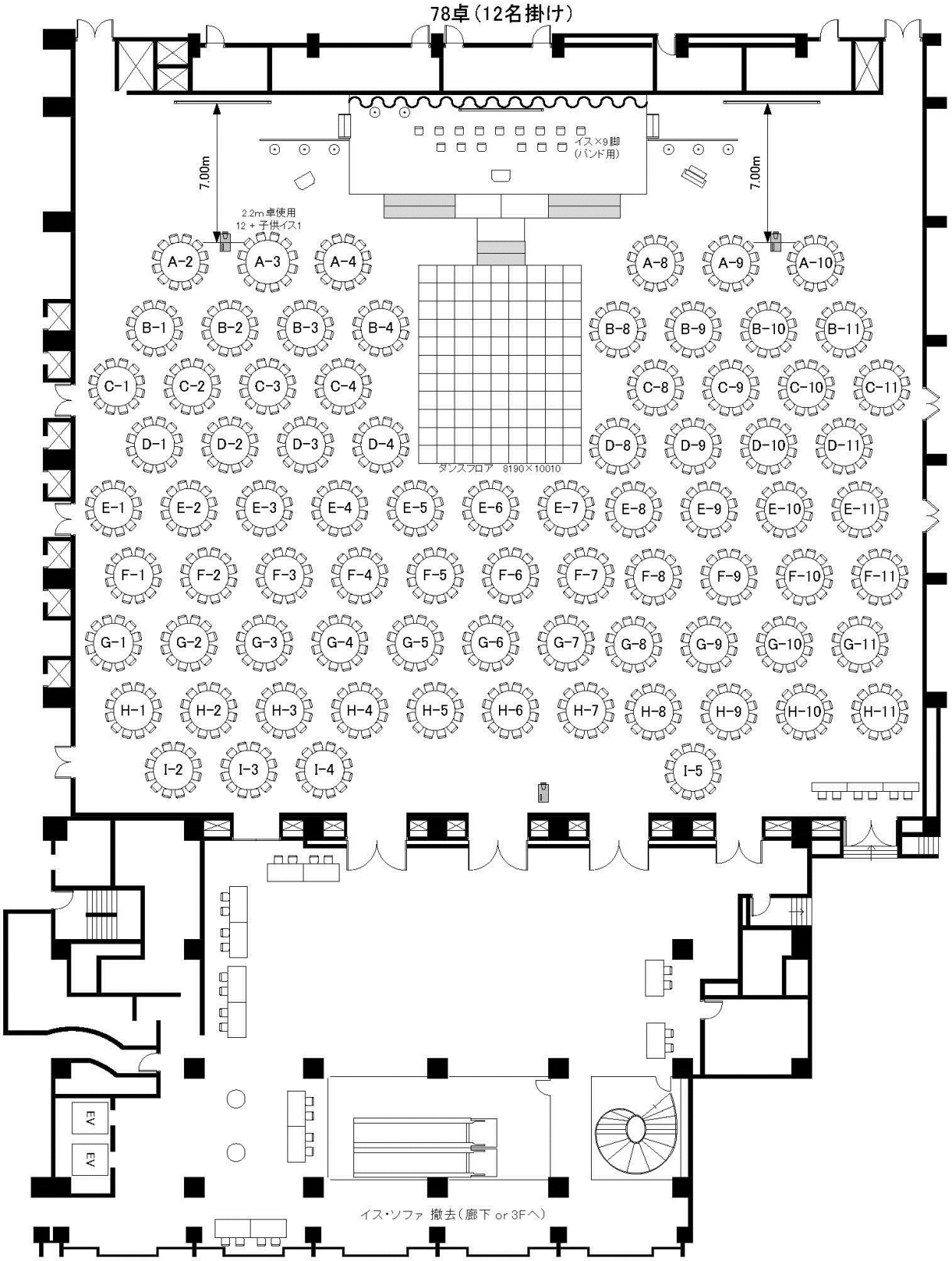
| 前日 | 7月30日 | | 比叡 | | 愛宕 | | 梅 | | 菊 | | | 蘭 | | 竹 | | コスモス | | 瑞穂 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 名称 | 項目 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 | 使用者 | 案内看板表示 |
| 9:30 | フォーラム | 分科会 | | | | | | | 分科会４ | | Forum 4<br>Title:<br>Community Service and NDERF<br>Theme:<br>Establishing service with impact and Natural Disaster Emergency | 分科会３ | Forum 3<br>Title:<br>Extension in Asia Area<br>Theme:<br>Retaining members and growing new clubs | 分科会２ | Forum 2<br>Title:<br>Supporting Youth<br>Theme:<br>Cultivating and mentoring the youth for long term membership | 分科会１ | Forum 1<br>Title: Co-operation with YMCA<br>Theme:<br>Towards more meaningful co-operation and partnership as a service club with YMCA | | |
| 10:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11:30 | | エクスカーション | 日本の夏祭り「緑日」と京菓子作りとお茶体験 | Excursion<br>エクスカーション | 日本の夏祭り「緑日」と京菓子作りとお茶体験 | Excursion<br>エクスカーション | | | | | | | | 運営控室 | Management waiting room | | | エクスカーション（昼食） | |
| 12:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12:30 | | | | | | | | | | | | | | | 運営控室 | | | | |
| 13:00 | | | | | | | | | バンド控室 | | Waiting Room | | | | | | | | |
| 13:30 | | | | | | | | | | | 奏者控室 | AYC控室 | Waiting Room | | | | AYC | | |
| 14:00 | | | | | | | | | | | | | AYC控室 | | | | | | |
| 14:30 | | | | | | | | | | | | | | | | AYC | | | |
| 15:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17:00 | 解散 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | アジア会長Night | AP Night |
| 18:00 | アジア会長 | アジア会長 | | | | | | | | | | | | | | | | | アジア地域会長ナイト |
| 18:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21:05 | | (一部散会) | | | | | | | | | | | | | | | | フェローシップアワー | Fellowship hour |
| 21:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | フェローシップアワー |
| 22:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 22:30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 23:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ３日め | 8月2日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8:30 | 聖日礼拝 | 礼拝 | | | | | 大会事務局 | Secretariat<br>大会事務局 | | | | | | 運営控室 | Management waiting room<br>運営控室 | | | 礼拝 | Sunday servise<br>聖日礼拝 |
| 9:10 | 報告会 | 各レポート | | | | | | | | | | | | | | | | 報告会 | Reports<br>報告会 |
| 10:10 | IBC/DBC | IBC/DBC締結式 | | | | | | | | | | | | | | | | 締結式 | |
| 10:20 | アピール | プロモーション | | | | | | | | | | | | | | | | プロモーション | |
| 10:35 | 閉会 | 閉会 | | | | | | | | | | | | | | | | 閉会式 | Closing Ceremony |
| 11:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 閉会式 |



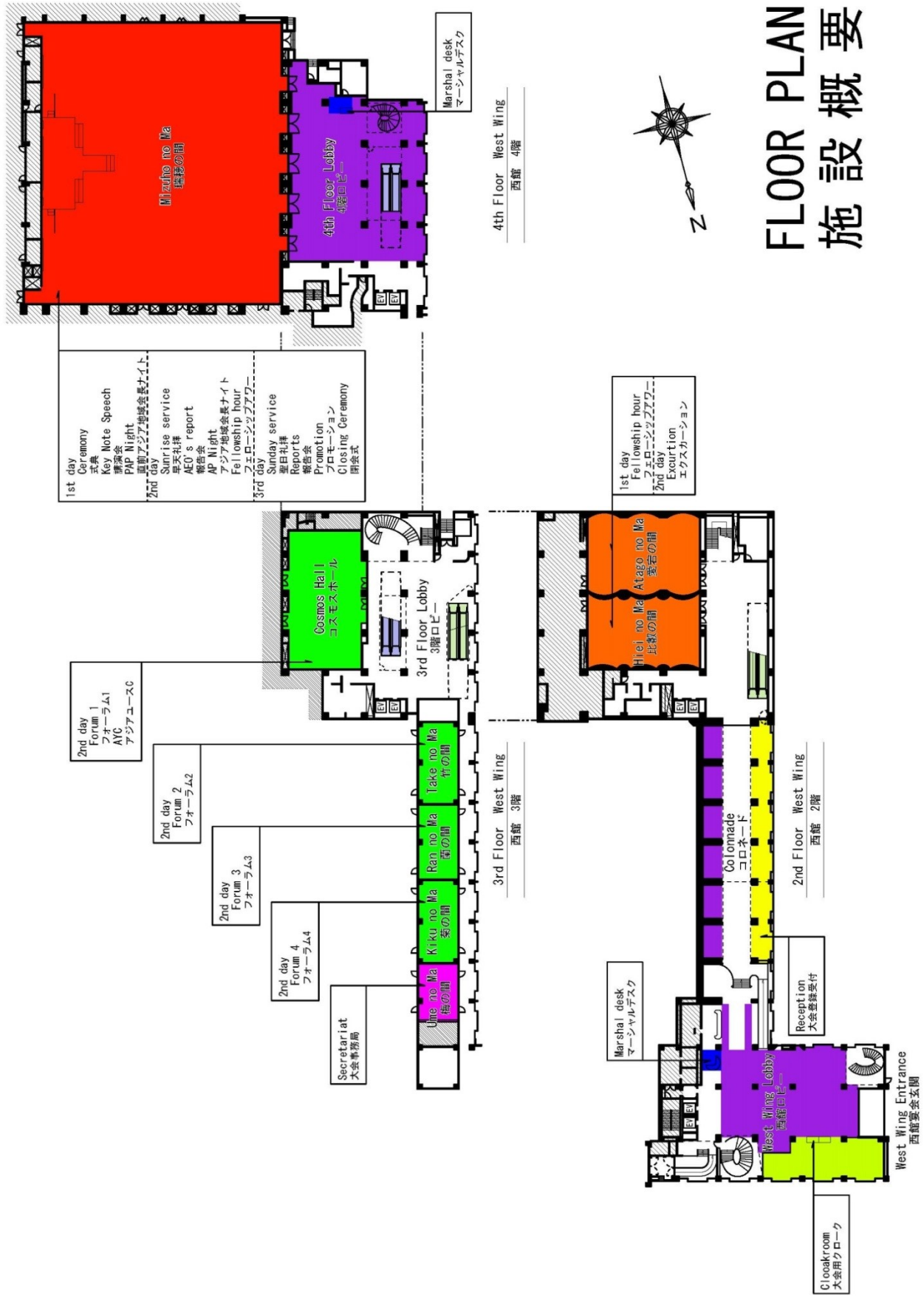

| | | | |
|---|---|---|---|
| ウェスティン都ホテル京都<br>瑞穂の間 | 宴席名 | 大会1日目（開会式・講演）<br>大会3日目（早天礼拝） | |
| | 時間<br>2015年7月31日（金）<br>2015年8月2日（日） | 担当<br>村井 | 縮尺<br>1:250 |




| | | | |
|---|---|---|---|
| ウェスティン都ホテル京都<br>瑞穂の間 | 宴席名 | 大会1日目（晩餐会）<br>大会2日目（早天礼拝） | |
| | 時間 2015年7月31日（金）<br>2015年8月1（日） | 担当 村井 | 縮尺 1:250 |




| | | | |
|---|---|---|---|
| ウェスティン都ホテル京都<br>瑞穂の間 | 宴席名<br>大会2日目（晩餐会） | | |
| | 時間<br>2015年8月1日（土） | 担当<br>村井 | 縮尺<br>1:250 |


FLOOR PLAN
施設概要
N
4th Floor West Wing
西館 4階
Mizuho no Ma
瑞穂の間
4th Floor Lobby
4階ロビー
Marshal desk
マーシャルデスク
1st day
Ceremony
式典
Key Note Speech
講演会
PAP Night
2nd day
Sunrise service
早天礼拝
AEO's report
報告会
AP Night
アジア地域会長ナイト
Fellowship hour
フェローシップアワー
3rd day
Sunday service
聖日礼拝
Reports
報告会
Promotion
プロモーション
Closing Ceremony
閉会式
Cosmos Hall
コスモスホール
3rd Floor Lobby
3階ロビー
Hiei no Ma
比叡の間
Atago no Ma
愛宕の間
1st day
Fellowship hour
フェローシップアワー
2nd day
Excurtion
エクスカーション
2nd day
Forum 1
フォーラム1
AYC
アジアユースC
2nd day
Forum 2
フォーラム2
2nd day
Forum 3
フォーラム3
2nd day
Forum 4
フォーラム4
Secretariat
大会事務局
Ume no Ma
梅の間
Kiku no Ma
菊の間
Ran no Ma
蘭の間
Take no Ma
竹の間
3rd Floor West Wing
西館 3階
Colonnade
コロネード
2nd Floor West Wing
西館 2階
Marshal desk
マーシャルデスク
Reception
大会受付
West Wing Lobby
西館ロビー
West Wing Entrance
西館正会玄関
Clooakroom
大会用クローク

The 26th Asia Area Convention Day 2, Forums

There are four forums to be held in the morning session on day 2 of the convention. The venue for each forum is indicated in the convention map.

Forum 1
Title: Co-operation with YMCA
Theme: Towards more meaningful co-operation and partnership as a service club with YMCA
Moderator: PICM Kan Tanikawa, Osaka-Centennial YMC (JPW)
Panelist: IP Wichian Boonmapajorn, Bangkok YMC (SEA)
PCP Kohei Yamada, Tsim Sha Tsui YMC (SEA) / APAY GS
PCP Javkhlantugs Ganbaatar, Ulaanbataar YSC (SEA) / President, Mongol YMCA
DG Albert Lee, Nuuanu YMC (USA) / Board of Manager, Nuuanu YMCA

Forum 2
Title: Supporting Youth
Theme: Cultivating and mentoring the youth for long term membership
Moderator: PRS Nobuko Otsuki, Tokyo YMC (JPE)
Panelist: IPE Joan Wilson, Ottawa IYS (CAC)
IPAP/ASD Yaz Okano, Osaka-Tosabori YMC (JPW)
RSD Kumiko Kawai, Kyoto-West YMC (JPW)
CP David Wong, Singapore Beta Chapter YMC (SEA)

Forum 3
Title: Extension in Asia Area
Theme: Retaining members and growing new clubs
Moderator: ISD David Lua, Singapore Alpha Chapter YMC (SEA)
Panelist: AP Jennifer Jones, Adelaide YMC (SOP)
AT/RD James Kong, Island East YMC (SEA)
ASD Tomoya Miyauchi, Tokyo-Musashinotama YMC (JPE)
PAP Bor Szu Lin, Taipei Central YMC (TWN)

Forum 4
Title: Community Service and NDERF
Theme: Establishing service with impact and Natural Disaster Emergency Relief Fund
Moderator: PDG Sam Kubota, Tokyo-Hachiouji YMC (JPE)
Panelist: APE Tung-Ming Hsiao, Taipei-Alpha YMC (TWN)
ASD Andy Fu, Tsim Sha Tsui YMC (SEA)
PDG Shigeo Kato, Sendai-Aobajo YMC (JPE)
PDG Syuzo Inoue, Morioka YMC (JPE

# Morning Service August 1st 早天礼拝（8月1日）

Prelude 前奏

Hymn　讃美歌 「My Jesus, As Thou Wilt !」 (285番 「主よ み手もて」)

Scripture Reading 聖書朗読　Matthew 18-1～5
(マタイによる福音書１８章１節～５節)

Sermon 説教　The United Church of Christ in JAPAN
Pastor YUTAKA KANEMATSU
日本キリスト教団　牧師　兼松　豊

Prayer 祈祷

Hymn　讃美歌 「What a friend we have in Jesus」
(312番「いつくしみふかき」)

Offering 献金 （ネパール大地震の被災者支援の為に）

Benediction 祝祷

Postlude 後奏

～ ＊ ～

Matthew 18-1～5

In that hour the disciples came to Jesus, saying, "Who then is greatest in the Kingdom of Heaven?"
Jesus called a little child to himself, and set him in their midst and said,
"Most certainly I tell you, unless you turn, and become as little children, you will in no way enter into the Kingdom of Heaven.
Whoever therefore humbles himself as this little child, the same is the greatest in the Kingdom of Heaven.
Whoever receives one such little child in my name receives me,

マタイによる福音書１８章１節～５節

そのとき、弟子たちがイエスのところに来て、「いったいだれが、天の国でいちばん偉いのでしょうか」と言った。そこで、イエスは一人の子供を呼び寄せ、彼らの中に立たせて、言われた。「はっきり言っておく。心を入れ替えて子供のようにならなければ、決して天の国に入ることはできない。自分を低くして、この子供のようになる人が、天の国でいちばん偉いのだ。わたしの名のためにこのような一人の子供を受け入れる者は、わたしを受け入れるのである。」

# Sunday Worship August 2nd 聖日礼拝（8月2日）

Prelude 前奏

Hymn　讃美歌「Sweet hour of prayer」
（讃美歌　３１０番　「しずけきいのり」　）

Scripture Reading 聖書朗読　Jhon 16-33
（ヨハネによる福音書１６章３３節 ）

Sermon 説教　The United Church of Christ in JAPAN
Pastor YUTAKA KANEMATSU
日本キリスト教団　牧師　兼松　豊

Prayer 祈祷

Hymn　讃美歌「What a friend we have in Jesus」
（312番「いつくしみふかき」）

Offering 献金　（ネパール大地震の被災者支援の為に）

Benediction 祝祷

Postlude 後奏

～　＊　～

## Jhon 16-33

I have told you these things, that in me you may have peace. In the world you have oppression;
but gather your courage ! I have overcome the world."

ヨハネによる福音書１６章３３節
16:33 これらのことを話したのは、あなたがたがわたしによって平和を得るためである。あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。」

# エクスカーション関連

## エクスカーション説明

別表２

| 申込番号 | ツアー名 | 昼食 | 概　要 |
|---|---|---|---|
| 1 | 日本の夏祭り「縁日」と京菓子作りとお茶体験 | ○ | 大会会場であるウェスティン都ホテルが日本の夏祭り「縁日」会場となります。数々のゲームや屋台でお楽しみいただき参加者との交流を深めてください。また京菓子作りとお茶の体験ができるブースも設けております。ご参加の皆様はできましたら浴衣持参にてご参加ください。 |
| 2 | 京都の伝統芸能「能」観劇 | ○ | 日本の文化、伝統芸能の「能」。源流は、中国から伝わった曲芸やものまねを中心にした散楽で平安時代には猿楽と呼ばれ、室町時代に観阿弥、世阿弥父子によって能楽が確立されました。現代では、日本を代表する古典芸術として、国内・海外を問わず全世界で高く評価されています。 |
| 3 | 世界遺産・嵐山天竜寺とトロッコ列車の旅 | ○ | 名僧、夢窓疎石は名作庭家として有名で、晩年の集大成ともいわれる曹源池庭園は日本の中世庭園を代表する名庭園です。諸道を参拝し縁側から曹源池を眺め、時間が許せば雲龍図(500 円要)を拝観し、庭園を抜け竹林の道を通り、トロッコ嵐山駅より保津川渓谷を走る車内で爽快な眺めを楽しみます。 |
| 4 | 世界遺産・比叡山延暦寺と座禅体験の旅 | ○ | 西暦 788 年に最澄上人により比叡山に開山されました。当日は西塔にある「居寺林」にて座禅を体験し、その後国宝に指定されている東塔の根本中堂などを拝観し、延暦寺の歴史と伝統を十分に堪能していただきます。夢見ヶ丘から日本最大の湖、「琵琶湖」の眺望をぜひともお楽しみ下さい。 |
| 5 | 世界遺産・宇治平等院鳳凰堂と宇治茶体験の旅 | ○ | 宇治市にある「平等院」は 10 円玉にも描かれているほど有名な古都京都の文化財です。日本最古の「宇治上神社」や源氏物語「宇治十帖」の古跡も近隣に点在しており、周辺散策も楽しめます。さらに文化体験として宇治茶やその作法を本物の茶室にて実際に味わっていただきます。 |
| 6 | 京都 酒どころ伏見で利き酒と龍馬ゆかりの船宿「寺田屋」への旅 | ○ | 1637 年創業の月桂冠を訪れ試飲を含めた工房(大倉記念館)の見学を企画しました。また、「坂本龍馬」が伏見奉行所の役人に襲撃された事件で有名な「寺田屋」を訪れ、展示物の見学をします。豊臣秀吉が伏見城として整備・発展させたこの地を散策し、歴史と文化に触れていただきます。 |
| 7 | 京都 岡崎ぶらり自由散策 | ○ | 大会会場から程近い岡崎周辺には日本のすべての禅寺のなかで最も格式が高いとされる南禅寺、真正極楽寺(通称:真如堂)、金戒光明寺、平安神宮や京都国立近代美術館・京都市美術館、京都市動物園などがあります。平安京の東の地で自由に散策していただくフリープランです。 |
| 8 | 京都 岡崎ぶらり自由散策 | × | |

※「京都岡崎ぶらり自由散策」コースについては、食事も自由に楽しむことができるプランでもあることから、食事不要のコースも設定いたしました。

## 分科会説明

| 申込番号 | 内　　容 |
|---|---|
| 1 | YMCA との協働：YMCA への奉仕クラブとしてより意味のある協働とパートナーシップを目指して |
| 2 | ユース支援：長期的なメンバーシップのための若者の開拓と育成について |
| 3 | アジア地域のエクステンション：新クラブの成長とメンバー増強について |
| 4 | CS（地域奉仕）と NDERF（自然災害緊急復興基金）：インパクトのある地域奉仕と自然災害緊急復興基金について |

THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
REGION JAPAN WEST ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

# 第26回アジア地域大会　エクスカーションプラン案

2014.09.19

第26回アジア地域大会　HCC委員会　御中

HCCエクスカーション委員会
委員長　島田博司

| | | | |
|---|---|---|---|
| エクスカーション企画テーマ | 日本の文化、京都の伝統を体験 | | |
| プラン名（案） | 日本の夏祭り「縁日」と京菓子作りとお茶体験 | | |
| 日時 | 2015.8.1(土) 13 :00 ～16 :00 | 募集人数 | 200名（スタッフ含む） |

## プラン説明

ウエスティン都ホテル2階「コロネード」と「比叡の間」比叡の間前室 に縁日会場を設営するプランです。 この会場は今年7月にホテルイベントとして夏祭りをされていました。（別紙参照）

コロネード部分に10～15の屋台を出店して、かき氷・綿菓子などの軽食やゲームを楽しみながら日本の文化「縁日」を体験していただき、参加者の交流の場を演出いたします。

当日のスタッフは浴衣姿の在京ワイズメンにお手伝いいただきます。海外からの参加者の方々には、浴衣を着て参加していただきたく思い、浴衣レンタル及び着付けを、NPO法人「京ごころ」にて100名まで対応いたします。「京ごころ」は別紙にありますように、海外の方に京都の文化を体験していただきたいとの理念のもと活動されているNPO法人です。

13:00にオープニング、パフォーマンスをまじえてスタートし、司会者より縁日と並行して比叡の間で行う「京菓子作りとお茶体験」の説明及び参加募集のインフォメーションを行います。

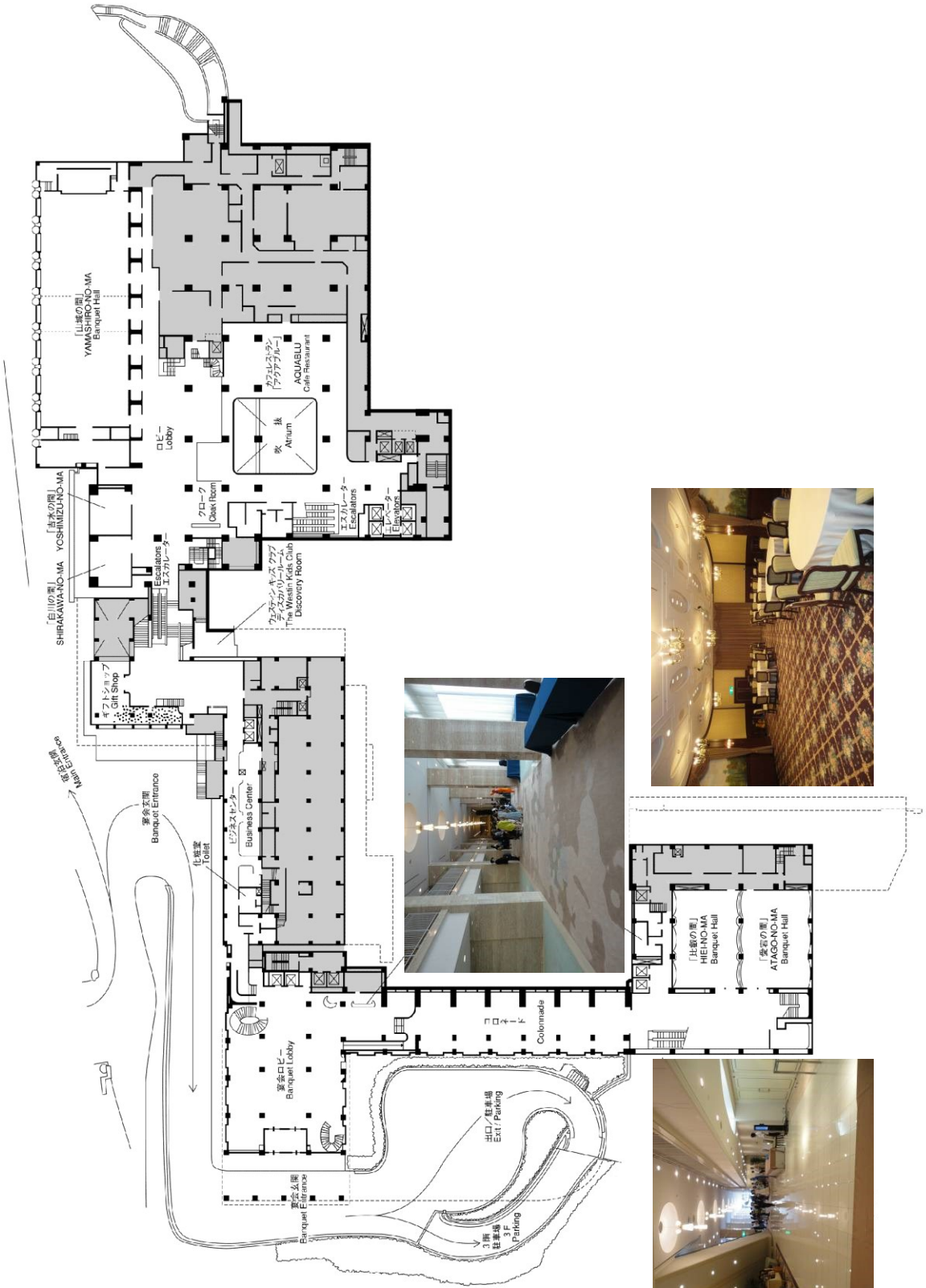
フィナーレは参加者全員で前室に設営したやぐらを囲んで盆踊りをおこない日本のお祭りを体験していただきます。 終了時間は16:00予定です。 募集人数はスタッフを含めて240名です。

夏の暑い京都です。外に出るのが困難な方にも是非とも京都の文化を体験していただきたいと考えております。HCC委員会の皆様にも楽しい企画など、ご意見をいただきたく思っております。

縁日

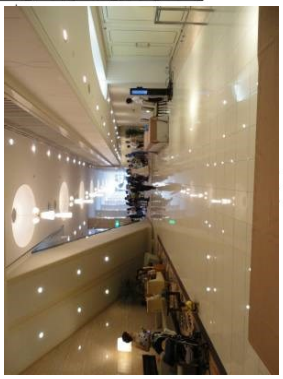
盆踊り

京菓子作りとお茶体験


「山城の間」
YAMASHIRO-NO-MA
Banquet Hall
ロビー
Lobby
吹　抜
Atrium
カフェレストラン
「アクアブルー」
AQUABLU
Cafe Restaurant
クローク
Cloak Room
エスカレーター
Escalators
エレベーター
Elevators
「清水の間」
YOSHIMIZU-NO-MA
「白川の間」
SHIRAKAWA-NO-MA
ウェスティン キッズ クラブ
ディスカバリールーム
The Westin Kids Club
Discovery Room
ギフトショップ
Gift Shop
Main Entrance
宴会本館
Banquet Entrance
ビジネスセンター
Business Center
化粧室
Toilet
宴会ロビー
Banquet Lobby
ロビーロード
Colonnade
「比叡の間」
HIEI-NO-MA
Banquet Hall
「愛宕の間」
ATAGO-NO-MA
Banquet Hall
出口／駐車場
Exit / Parking
宴会本館
Banquet Entrance
3階駐車場
3F Parking







THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
REGION 9 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 JAPAN WEST

# 第26回アジア地域大会　エクスカーションプラン案

2014.09.19

第26回アジア地域大会　HCC委員会　御中

HCCエクスカーション委員会
委員長　島田博司

| | | | |
|---|---|---|---|
| **エクスカーション企画テーマ** | 日本の文化、京都の伝統を体験 | | |
| **プラン名（案）** | 世界遺産　宇治平等院鳳凰堂と宇治茶体験の旅 | | |
| **日時** | 2015.8.1(土) 12:00　～17:00 | **募集人数** | 90名（スタッフ10名含む） |

## プラン説明

京都の名所めぐりでも、南の宇治市にある「平等院」は10円玉にも描かれているほど有名な古都京都の文化財として、世界遺産に登録されております。 2014年3月に56年ぶりにリニューアルした国宝平等院鳳凰堂を、このコースではじっくりと見学していただくように時間を配分しました。

また同じく世界遺産である、日本最古の「宇治上神社」や平安時代源氏物語「宇治十帖」の古跡も近隣に点在しており、周辺散策も充分にお楽しみできます。さらに文化伝統の体験として、日本茶の筆頭でもある宇治茶やその作法を本物の茶室にて実際に味わっていただくこともできます。

当日は地元ボランティアガイドを依頼しており、英語での案内も可能です。

皆様、日本の文化や京都の歴史にふれるまたとない機会です。是非ご参加ください。

平等院鳳凰堂

鳳凰像

阿弥陀如来坐像

茶室「対鳳庵」

宇治探訪

喜撰橋から塔の島

世界遺産 宇治上神社

紫式部像

宇治十帖条ﾓﾆｭﾒﾝﾄ

## エクスカーション　プラン（案）タイムスケジュール

| | | |
|---|---|---|
| 12:00 | **ホテル発** | |
| 12:50 | 宇治平等院駐車場着 | |
| 12:50～13:15 | 昼食（駐車場にて） | |
| | 1　班 | 2班 |
| 13:15～ | 宇治平等院見学 | 宇治茶室「対鳳庵」にてお茶体験 |
| ～14:15 | ↓ | ↓ |
| 14:15～ | 宇治茶室「対鳳庵」にてお茶体験 | 宇治平等院見学 |
| ～15:15 | ↓ | ↓ |
| 15:30～ | 宇治周辺散策 | |
| ～16:10 | | |
| 16:10 | 宇治平等院駐車場発 | |
| | ※平等院鳳凰堂内部拝観では、別途ご志納金お一人300円をご準備ください。 | |
| | | |
| 17:00 | **ホテル着** | |

THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
REGION 日 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 JAPAN WEST

# 第26回アジア地域大会　エクスカーションプラン案

2014.09.19

第26回アジア地域大会　HCC委員会　御中

HCCエクスカーション委員会
委員長　島田博司

| | | | |
|---|---|---|---|
| **エクスカーション企画テーマ** | 日本の文化 京都の伝統を体験 | | |
| **プラン名（案）** | 世界遺産　嵐山天竜寺とトロッコ列車の旅 | | |
| **日時** | 2015.8.1（土）　11:40 ～ 16:00 | **募集人数** | 45名（スタッフ5名含む） |

## プラン説明

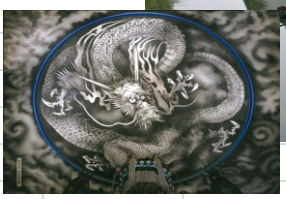
臨済宗天龍寺派大本山。歴応2年（1339）、足利尊氏が、南北朝の争いで敵対した後醍醐天皇の霊を慰めるため、当代随一の名僧、夢窓疎石(むそうそせき)を開山として創建。京都五山第一位に列せられ、大いに栄えました。夢窓はまた名作庭家として当時よりとみに有名で、晩年の集大成ともいわれる曹源池庭園は日本の中世庭園を代表する名庭園であり、その存在が天竜寺が世界遺産に登録された理由であるともされています。

当日は諸堂を参拝しながら、縁側から曹源池を眺め、時間が許せば雲龍図（特別参拝500円要）を拝観し、庭園を通り抜けて北門から竹林の道を通りトロッコ嵐山駅に向かいます。

江戸時代初期、京都の豪商角倉了以により開削された保津川の渓谷沿いを走る車中で、爽快な眺めと涼しさを存分にお楽しみいただきたいと考えております。

トロッコ列車

雲龍図



天竜寺

## エクスカーション　プラン（案）タイムスケジュール

| | |
|---|---|
| 11:40 | **ホテル発** |
| 11:40～12:30 | バスにて移動（50分間:車中で昼食） ※バスはトロッコ亀岡駅に移動 |
| 12:30～13:45 | 嵐山天竜寺見学（75分間） |
| 15分 | 北門出発⇒竹林の道（通常徒歩5分程度） |
| 14:00 | トロッコ嵐山駅到着 |
| 10分 | トロッコ列車乗車待ち |
| 14:10～14:30 | トロッコ列車乗車（20分間）⇒トロッコ亀岡駅到着 |
| 20分 | バス乗車待ち |
| 14:50～15:50 | バスにて移動（篠IC⇒大山崎JCT⇒京都東IC経由） |
| | |
| | ※バスは嵐山天竜寺到着後、トロッコ亀岡駅に移動・待機となります。 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| 15:50 | **ホテル着** |

THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
REGION 9 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 JAPAN WEST

# 第26回アジア地域大会　エクスカーションプラン案

2014.09.19

第26回アジア地域大会　HCC委員会　御中

HCCエクスカーション委員会
委員長　島田博司

| | | | |
|---|---|---|---|
| **エクスカーション企画テーマ** | 日本の文化　京都の伝統を体験する | | |
| **プラン名（案）** | 世界遺産・比叡山延暦寺と座禅体験の旅 | | |
| **日時** | 2015.8.1（土）　11:40 ～ 16:30 | **募集人数** | 45名（スタッフ5名含む） |

## プラン説明

京都を代表する明峰・比叡山。延暦7年、西暦788年に最澄上人により比叡山は開山され、当時の朝廷から日本の国を鎮め守る寺として大いに期待されたことから、桓武天皇時代の年号「延暦」を寺号に賜ったのが起源です。鎌倉時代以降には浄土念仏の法然上人、親鸞上人、一遍上人、禅では臨済宗の栄西禅師、曹洞宗の道元禅師、法華経信仰の日蓮聖人など多数の高僧を輩出しましたので、比叡山は日本仏教の母山と仰がれています。

元亀2年（1571年）には、浅井・朝倉両家を匿ったとして、織田信長より全山焼打ちにされたことはあまりに有名な史実であり、その後豊臣秀吉や徳川家、天海大僧正の尽力により再興され、現在に至ります。　当日は西塔にある「居寺林」にて座禅を体験し、その後国宝に指定されている東塔の根本中堂などを拝観し、延暦寺の歴史と伝統を十分に堪能していただきたいと考えております。また、夢見が丘から日本最大の湖、「琵琶湖」の眺望をぜひともお楽しみください。

夢見が丘からの眺望

国宝・根本中堂

座禅体験

## エクスカーション　プラン（案）タイムスケジュール

| | |
|---|---|
| 11:40 | **ホテル発** |
| 12:40 | 延暦寺西塔到着 |
| 13:10 | 「居士林」にて座禅体験開始（40分） |
| 13:50 | 座禅終了、東塔へ |
| 14:00 | 東塔到着、見学開始 |
| 15:30 | 見学終了、バス乗車 |
| 16:30 | ホテル到着 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| 16:30 | **ホテル着** |

THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
REGION 9 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 JAPAN WEST

# 第26回アジア地域大会　エクスカーションプラン案

2014.09.19

第26回アジア地域大会　HCC委員会　御中

HCCエクスカーション委員会
委員長　島田博司

| | | | |
|---|---|---|---|
| エクスカーション企画テーマ | 日本の文化　京都の伝統を体験 | | |
| プラン名（案） | 京都の伝統芸能　「能」観劇 | | |
| 日時 | 2015.8.1(土)　12:15～16:30 | 募集人数 | 90名(スタッフ10名含む) |

## プラン説明

日本の文化、伝統芸能の「能」。源流は、中国から伝わった曲芸やものまねを中心にした散楽で平安時代には猿楽と呼ばれ、室町時代に観阿弥、世阿弥父子によって能楽が確立されました。現代では、日本を代表する古典芸術として、国内・海外を問わず全世界で高く評価されています。

今回のエクスカーションプラン「能」観劇は関西セミナーハウス（修学院きらら山荘）にある豊臣秀吉没後300年（1898年）記念祭の時に建てられた能舞台「豊響殿」にて1979年、江戸時代（寛永2年 1625年）より唯一続く京都観世五軒家　能楽師　観世流・林宗一郎による能舞台を能の歴史も含めた解説を交え、日本の伝統文化である「能」の魅力を参加者に体感して頂きます。

能舞台「豊響殿」

能楽師　観世流・林宗一郎

## エクスカーション　プラン（案）タイムスケジュール

| | |
|---|---|
| 12:30 | ホテル発（タクシーにて移動）※ホテル入口12:15集合 |
| | ※関西セミナーハウスまで約１５分　タクシー１８台　随時到着 |
| 13:30 | 関西セミナーハウス参加者　集合完了 |
| | 施設内　散策（茶室『清心庵』/日本庭園など） |
| 14:15 | 能楽師　観世流・林宗一郎<br>「能」観劇 |
| 15:15 | |
| ↓ | タクシー乗車場所まで移動 |
| 15:30 | 関西セミナーハウス　発　　タクシー１８台　随時発 |
| 16:30 | ホテル着 |

THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
REGION 日 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 JAPAN WEST

# 第26回アジア地域大会　エクスカーションプラン案

2014.09.19

第26回アジア地域大会　HCC委員会　御中

HCCエクスカーション委員会
委員長　島田博司

| | | | |
|---|---|---|---|
| **エクスカーション企画テーマ** | 日本の文化 京都の伝統を体験 | | |
| **プラン名（案）** | 京都 酒どころ伏見で利き酒と龍馬ゆかりの船宿「寺田屋」への旅 | | |
| **日時** | 2015.8.1(土)　12:30 ～16:10 | **募集人数** | 90名（スタッフ10名含む） |

## プラン説明

京都の酒どころ「伏見」は桂川・鴨川・宇治川の3つの川に沿った平野部で、豊かな自然風土に恵まれた京都市の南の玄関口です。

古くより「日本名水百選」のひとつにも選ばれている質の高い天然の湧水に恵まれ、日本を代表する酒どころとして今日まで栄えてまいりました。今回は1637年（寛永14年）創業の月桂冠を訪れ試飲を含めた工房（大倉記念館）の見学を企画いたしました。見学者にはおみやげとして純米酒1本（180mℓ）をお持ち帰りしていただきます。

また記念館より徒歩5分の所にあります明治維新の立役者「坂本龍馬」が伏見奉行所の役人に襲撃された事件でも有名な「寺田屋」を訪れ、今もなお宿泊可能な建物や当時の様子を伝える写真の展示などを見学していただきます。

参加者の皆様には豊臣秀吉が伏見城の城下町として整備・発展させたこの地を散策し、歴史と文化に触れていただきたいと思います。

月桂冠大倉記念館

十国船

寺田屋

## エクスカーション　プラン（案）タイムスケジュール

| | |
|---|---|
| 12:30 | **ホテル発** |
| 40分 | バスにて移動 |
| 13:10～13:50 | 寺田屋見学（40分間） |
| 10分 | 徒歩にて移動 |
| 14:00～15:30 | 月桂冠大倉記念館見学・試飲、伏見の街並み散策（1時間30分） |
| 40分 | バスにて移動 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| 16:10 | **ホテル着** |

THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
REGION 日本 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 JAPAN WEST

# 第26回アジア地域大会　エクスカーションプラン案

2014.09.19

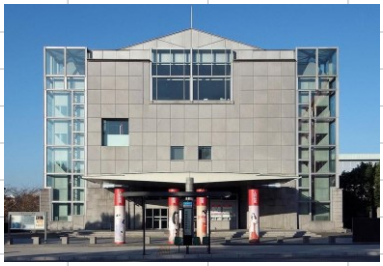
第26回アジア地域大会　HCC委員会　御中

HCCエクスカーション委員会
委員長　島田博司

| | | | |
|---|---|---|---|
| **エクスカーション企画テーマ** | 日本の文化 京都の伝統を体験 | | |
| **プラン名（案）** | 京都 岡崎ぶらり自由散策 | | |
| **日時** | 2015.8.1(土)　12:30 ～16:30 | **募集人数** | 200名（ｽﾀｯﾌは参加人数により決定） |

## プラン説明

大会会場から程近い岡崎周辺には日本のすべての禅寺のなかで最も格式が高いとされる南禅寺、真正極楽寺（通称：真如堂）、金戒光明寺、平安神宮や京都国立近代美術館・京都市美術館、そして大会時にはリニューアルされ、ラオス国交樹立60周年を記念して近年ではワシントン条約の規定で輸出入が困難とされているこどもの象4頭の寄贈が確実とされている京都市動物園でアジアゾウ繁殖プロジエクトの様子をぜひ見ていただきたいと考えました。この散策プランは決められたコースを見学するのではなく、あえて自由に散策していただきおもな見学箇所にスタッフがサポート役としてエクスカーションのお手伝いをする、そんな自由なプランとしています。平安京の東の地で京都の歴史と文化、近代的な建物と自然の生き物とのふれあいをお楽しみいただきたいと思います。



京都国立近代美術館

真如堂

京都市動物園

平安神宮　鳥居

## エクスカーション　プラン（案）タイムスケジュール

| | |
|---|---|
| 12:30 | **ホテル発** |
| | 徒歩にて自由散策 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| 16:30 | **ホテル着** |

ワイズメンズクラブ国際協会
第26回アジア地域大会
Y's Men International
26th Asia Area Convention
グルメナイトマップ
in 京都
※写真はイメージです。
Gourmet & Night Map in Kyoto
扇丸～祇園
一乗寺
嵯峨・嵐山
太秦天神川
京都駅

ワイズメンズクラブ国際協会
第26回アジア地域大会
Y's Men International
26th Asia Area Convention
グルメナイトマップ
in 京都
※写真はイメージです。
Gourmet & Night Map in Kyoto
扇丸～祇園
一乗寺
嵯峨・嵐山
太秦天神川
京都駅

# マーシャル関連

マーシャル委員

| | | | |
|---|---|---|---|
| 委員長 | 久保田雅彦 | 京都部 | 京都グローバル |
| 副委員長 | 高橋秀樹 | 京都部 | 京都グローバル |
| 副委員長 | 森下克己 | 京都部 | 京都グローバル |
| 副委員長 | 情野剛 | 京都部 | 京都グローバル |
| 事務局長 | 上原康 | 京都部 | 京都グローバル |
| 顧　　問 | 大岩英人 | 京都部 | 京都グローバル |
| 委　　員 | 林利治 | 京都部 | 京都パレス |
| 委　　員 | 堀靖之 | 京都部 | 京都パレス |

マーシャル

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 倉田正昭 | 京都部 | 京都 | 31 | 小幡弘 | 京都部 | 京都トゥービー |
| 2 | 安田繁治 | 京都部 | 京都ウエスト | 32 | 城戸誠之 | 京都部 | 京都トゥービー |
| 3 | 北山正隆 | 京都部 | 京都めいぷる | 33 | 大槻裕樹 | 京都部 | 京都東稜 |
| 4 | 岡西博司 | 京都部 | 京都プリンス | 34 | 川嶋英夫 | 京都部 | 京都東稜 |
| 5 | 小野敏明 | 京都部 | 京都プリンス | 35 | 近藤勉 | 京都部 | 京都東稜 |
| 6 | 田中邦昭 | 京都部 | 京都プリンス | 36 | 佐川泰之 | 京都部 | 京都東稜 |
| 7 | 西村博 | 京都部 | 京都プリンス | 37 | 佐藤私子 | 京都部 | 京都東稜 |
| 8 | 蒔田茂夫 | 京都部 | 京都プリンス | 38 | 三科仁昭 | 京都部 | 京都東稜 |
| 9 | 大山裕巳 | 京都部 | 京都エイブル | 39 | 河村栄二 | 京都部 | 京都ＺＥＲＯ |
| 10 | 石原広嗣 | 京都部 | 京都グローバル | 40 | 佐古田正美 | 京都部 | 京都ＺＥＲＯ |
| 11 | 伊藤愛美 | 京都部 | 京都グローバル | 41 | 恵美奈博光 | 阪和部 | 大阪サウス |
| 12 | 大江典人 | 京都部 | 京都グローバル | 42 | 岩田晋 | 中西部 | 大阪土佐堀 |
| 13 | 小川敏雄 | 京都部 | 京都グローバル | 43 | 丹吾礼 | 中西部 | 大阪土佐堀 |
| 14 | 小島順子 | 京都部 | 京都グローバル | 44 | 柿島裕 | 中西部 | 大阪西 |
| 15 | 紺谷昌丘 | 京都部 | 京都グローバル | 45 | 大野勉 | 六甲部 | 神戸ポート |
| 16 | 坂本泰雄 | 京都部 | 京都グローバル | 46 | 山崎往夫 | 六甲部 | 神戸ポート |
| 17 | 櫻田真也 | 京都部 | 京都グローバル | 47 | 石田由美子 | 六甲部 | 宝塚 |
| 18 | 山藤哉 | 京都部 | 京都グローバル | 48 | 福田宏子 | 六甲部 | 宝塚 |
| 19 | 島倉泰三 | 京都部 | 京都グローバル | 49 | 坂田王將 | 西中国部 | 岩国みなみ |
| 20 | 妹尾弘幸 | 京都部 | 京都グローバル | 50 | 前田香代子 | 九州部 | 熊本ジェーンズ |
| 21 | 中島勝 | 京都部 | 京都グローバル | 51 | 中堀清哲 | 九州部 | 鹿児島 |
| 22 | 橋本達士 | 京都部 | 京都グローバル | 52 | 木本博章 | 九州部 | 熊本にし |
| 23 | 藤原君仁 | 京都部 | 京都グローバル | 53 | 中西賢一 | 九州部 | 熊本にし |
| 24 | 松浦秀樹 | 京都部 | 京都グローバル | 54 | 佐藤茂美 | 東新部 | 東京 |
| 25 | 松永貞之 | 京都部 | 京都グローバル | 55 | 大田勝人 | 東新部 | 東京世田谷 |
| 26 | 向創太 | 京都部 | 京都グローバル | 56 | 吉田紘子 | 東新部 | 東京銀座 |
| 27 | 山本啓介 | 京都部 | 京都グローバル | 57 | 浅羽俊一郎 | あずさ部 | 東京山手 |
| 28 | 吉田知弘 | 京都部 | 京都グローバル | 58 | 柳沢岳 | あずさ部 | 松本 |
| 29 | 米林千尋 | 京都部 | 京都グローバル | 59 | 小山憲彦 | あずさ部 | 東京サンライズ |
| 30 | 東剛士 | 京都部 | 京都トップス | | | | |

マーシャルユニフォーム

マーシャル委員会からお渡しするもの

- カンカン帽　1個
- シャツ　2枚
- ネクタイ（女性はスカーフ）　1本

マーシャルの皆さまで用意していただくもの

- 茶色系のベルト
- 茶色系の靴
- 白スラック又は白ジーンズ

## ワイズメンズクラブ国際協会　第26回アジア地域大会　マーシャルタイムスケジュール

2015年7月31日〈金〉

| | プログラム | A | | B | | C | | D | | E | | F | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 人数 | 14 | | 11 | | 6 | | 7 | | 7 | | 10 | |
| 7:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 8:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 8:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 9:00 | 全体ミーティング | | | | | | | | | | | | |
| 9:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 10:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 10:30 | マーシャル配置〈10：30〉 | ★エリア★ | 14 | ★エリア★ | 11 | ★エリア★ | 6 | ★エリア★ | 7 | | | ★エリア★ | 8 |
| 11:00 | 大会登録開始 | 蹴上駅～西館2F | 14 | 西館２F | 11 | 西館3F | 6 | 西館4F | 7 | | | 西館２F・４F | 8 |
| 11:30 | | ★蹴上駅周辺 | 14 | ★玄関周辺 | 11 | ★ロビー周辺 | 6 | ★4Fロビー | 7 | | | マーシャルデスク | 8 |
| 12:00 | | ★三条通周辺 | 14 | ★大会用クローク周辺 | 11 | ★来賓控室周辺 | 6 | ★4Fエスカレーター周辺 | 7 | | | | 8 |
| 12:30 | | ★ホテル入口周辺 | 14 | ★コロネード周辺 | 11 | ★エスカレーター周辺 | 6 | | 7 | | | | 8 |
| 13:00 | 開場〈13：00〉 | ★東館1F宿泊玄関周辺 | 14 | ★エスカレーター周辺 | 11 | | 6 | | 7 | ★エリア★ | 7 | | 8 |
| 13:30 | 式典〈13：30〉 | ★東館1F～西館2F通路 | 4 | | 4 | | 2 | | 2 | 西館４F（会場内） | 7 | | 8 |
| 14:00 | | | 4 | | 4 | | 2 | | 2 | ★メイン会場 | 4 | | 4 |
| 14:30 | | | 4 | | 4 | | 2 | | 2 | | 4 | | 4 |
| 15:00 | 基調講演〈14：50〉 | | | | | | | | | | 4 | | 4 |
| 15:30 | | | | | | | | | | | 4 | | 4 |
| 16:00 | | | | | | | | | | | 4 | | 4 |
| 16:30 | 閉会〈16：30〉 | ★エリア★ | 8 | ★玄関周辺 | 11 | ★ロビー周辺 | 6 | | 7 | | 4 | | 8 |
| 17:00 | | 蹴上駅～西館2F | 8 | ★大会用クローク周辺 | 11 | ★エスカレーター周辺 | 6 | | 7 | | 4 | | 8 |
| 17:30 | | | 8 | ★コロネード周辺 | 11 | | 6 | | 7 | | 4 | | 8 |
| 18:00 | 開場〈18：00〉 | | 8 | ★エスカレーター周辺 | 11 | | 6 | | 7 | | 4 | | 8 |
| 18:30 | 晩餐会〈18：30〉 | | | | | | | | 2 | | 4 | | 4 |
| 19:00 | | | | | | | | | 2 | | 4 | | 4 |
| 19:30 | | | | | | | | | 2 | | 4 | | 4 |
| 20:00 | | | | | | | | | 2 | | 4 | | 4 |
| 20:30 | 閉会〈20：40〉 | | | | 11 | ★ロビー周辺 | 6 | | 7 | | 7 | | 8 |
| 21:00 | フェローシップアワー開会〈21：00〉 | | | ★玄関周辺 | 11 | ★エスカレーター周辺 | 6 | | 7 | 西館2F（会場内） | 7 | | 8 |
| 21:30 | | | | ★大会用クローク周辺 | 4 | | | | | ★2次会会場 | 4 | | 4 |
| 22:00 | | | | ★コロネード周辺 | 4 | | | | | 愛宕の間 | 4 | | 4 |
| 22:30 | | | | ★エスカレーター周辺 | 4 | | | | | 比叡の間 | 4 | | 4 |
| 23:00 | フェローシップアワー閉会〈23：00〉 | | | | 4 | | | | | | 4 | | 4 |

## ワイズメンズクラブ国際協会　第26回アジア地域大会　マーシャルタイムスケジュール

2015年8月1日〈土〉

| | プログラム | A | | B | | C | | D | | E | | F | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 人数 | 14 | | 11 | | 6 | | 7 | | 7 | | 10 | |
| 7:30 | | ★エリア★ | 6 | ★エリア★ | 6 | ★エリア★ | 2 | ★エリア★ | 4 | ★エリア★ | 4 | ★エリア★ | 4 |
| 8:00 | | 蹴上駅～西館2F | 6 | 西館２Ｆ | 6 | 西館3F | 2 | 西館4F | 4 | 西館４Ｆ（会場内） | 4 | 西館２Ｆ・４Ｆ | 4 |
| 8:30 | 早天礼拝〈8：30〉 | ★蹴上駅周辺 | 6 | ★玄関周辺 | 6 | ★ロビー周辺 | 2 | ★4Fロビー | 4 | | 4 | マーシャルデスク | 4 |
| 9:00 | 報告会〈8：50〉 | ★三条通周辺 | 10 | ★大会用クローク周辺 | 11 | ★来賓控室周辺 | 6 | ★4Fエスカレーター周辺 | 4 | | 4 | | 4 |
| 9:30 | 分科会〈9：30〉 | ★ホテル入口周辺 | 10 | ★コロネード周辺 | 11 | ★エスカレーター周辺 | 6 | | 4 | 西館３Ｆ（4会場） | 7 | | 8 |
| 10:00 | | ★東館1F宿泊玄関周辺 | 10 | ★エスカレーター周辺 | 11 | | 6 | | 4 | 各会場 | 7 | | 8 |
| 10:30 | | ★東館1F～西館2F通路 | 10 | | 11 | | 6 | | 4 | | 7 | | 8 |
| 11:00 | | | | | | | | | | | | | 4 |
| 11:30 | エクスカーション　出発 | | | | | | | | | | | | 4 |
| 12:00 | ①縁日 | | | | | | | | | | | | 4 |
| 12:30 | ②平等院 | | | | | | | | | | | | 4 |
| 13:00 | ③嵐山 | | | | | | | | | | | | 4 |
| 13:30 | ④比叡山 | | | | | | | | | | | | 4 |
| 14:00 | ⑤『能』観劇 | | | | | | | | | | | | 4 |
| 14:30 | ⑥伏見 | | | | | | | | | | | | 4 |
| 15:00 | ⑦岡崎自由散策 | | | | | | | | | | | | 4 |
| 15:30 | | | | | | | | | | | | | 4 |
| 16:00 | | | | | | | | | | | | | 4 |
| 16:30 | | | | | | | | | | | | | 4 |
| 17:00 | エクスカーション　解散 | ★エリア★ | 14 | ★エリア★ | 11 | ★エリア★ | 6 | ★エリア★ | 7 | | | | 8 |
| 17:30 | | 蹴上駅～西館2F | 14 | 西館２Ｆ | 11 | 西館3F | 6 | 西館4F | 7 | | | | 8 |
| 18:00 | 開場〈18：00〉 | | 14 | | 11 | | 6 | | 7 | ★エリア★ | 7 | | 8 |
| 18:30 | 晩餐会　開会〈18：30〉 | | | | | | | | 2 | 西館４Ｆ（会場内） | 4 | | 4 |
| 19:00 | | | | | | | | | 2 | | 4 | | 4 |
| 19:30 | | | | | | | | | 2 | | 4 | | 4 |
| 20:00 | | | | | | | | | 2 | | 4 | | 4 |
| 20:30 | 閉会〈21：00〉 | | | ★エリア★ | 11 | | | | 7 | | 4 | | 4 |
| 21:00 | フェローシップアワー開会〈21：05〉 | | | 西館２Ｆ | 11 | | | | 7 | | 4 | | 4 |
| 21:30 | | | | | 6 | | | | 4 | | 4 | | 4 |
| 22:00 | | | | | 6 | | | | 4 | | 4 | | 4 |
| 22:30 | フェローシップアワー閉会〈22：30〉 | | | | 6 | | | | 4 | | 4 | | 4 |
| 23:00 | | | | | | | | | | | | | |

◆エクスカーション◆

※別紙〈エクスカーション支援〉を参考にしてください

## ワイズメンズクラブ国際協会　第26回アジア地域大会　マーシャルタイムスケジュール

2015年8月2日〈日〉

| | プログラム | A | | B | | C | | D | | E | | F | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 人数 | 14 | | 11 | | 6 | | 7 | | 7 | | 10 | |
| 7:30 | | ★エリア★ | 6 | ★エリア★ | 4 | ★エリア★ | 2 | ★エリア★ | 4 | ★エリア★ | 4 | ★エリア★ | 4 |
| 8:00 | | 蹴上駅～西館2F | 6 | 西館2F | 4 | 西館3F | 2 | 西館4F | 4 | 西館４Ｆ（会場内） | 4 | 西館２Ｆ・４Ｆ | 4 |
| 8:30 | 早天礼拝 | ★蹴上駅周辺 | 14 | ★玄関周辺 | 11 | ★ロビー周辺 | 6 | ★4Fロビー | 7 | | 7 | マーシャルデスク | 8 |
| 9:00 | 報告会 | ★三条通周辺 | 14 | ★大会用クローク周辺 | 11 | ★来賓控室周辺 | 6 | ★4Fエスカレーター周辺 | 7 | | 7 | | 8 |
| 9:30 | | ★ホテル入口周辺 | 6 | ★コロネード周辺 | 11 | ★エスカレーター周辺 | 6 | | 7 | 西館３Ｆ（4会場） | 7 | | 8 |
| 10:00 | 締結式 | ★東館1F宿泊玄関周辺 | 6 | ★エスカレーター周辺 | 4 | | 2 | | 4 | 各会場*2名 | 4 | | 4 |
| 10:30 | 閉会式 | ★東館1F～西館2F通路 | 6 | | 4 | | 2 | | 4 | | 4 | | 4 |
| 11:00 | 閉会 | | 14 | | 11 | | 6 | | 7 | | 7 | | 8 |
| 11:30 | | | 14 | | 11 | | 6 | | 7 | | 7 | | 8 |
| 12:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 12:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 13:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 13:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 14:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 14:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 15:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 15:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 16:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 16:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 17:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 17:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 18:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 18:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 19:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 19:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 20:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 20:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 21:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 21:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 22:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 22:30 | | | | | | | | | | | | | |
| 23:00 | | | | | | | | | | | | | |

## ワイズメンズクラブ国際協会　第26回アジア地域大会　マーシャルグループ〈ホテル用〉

| 担当エリア | A | | B | | C | | D | | E | | F | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 蹴上駅～西館2F | | 西館2F | | 西館3F | | 西館4F | | 会場内 | | マーシャルデスク2F・4F | |
| リーダー | 京都グローバル | 藤原　君仁 | 京都グローバル | 山藤　哉 | 京都グローバル | 中島　勝 | 京都グローバル | 橋本　達士 | 京都グローバル | 山本　啓介 | 京都グローバル | 小川　敏雄 |
| 副リーダー | 京都グローバル | 石原　広嗣 | 京都グローバル | 吉田　知弘 | 京都グローバル | 紺谷　昌丘 | 京都グローバル | 松浦　秀樹 | 京都グローバル | 島倉　泰三 | 京都グローバル | 向　創太 |
| | 京都グローバル | 米林　千尋 | 熊本にし | 中西　賢一 | 京都ＺＥＲＯ | 河村　栄二 | 東京 | 佐藤　茂美 | 京都グローバル | 妹尾　弘幸 | 宝塚 | 石田由美子 |
| | 京都グローバル | 櫻田　真也 | 熊本にし | 木本　博章 | 京都グローバル | 松永　貞之 | 京都トゥービー | 小幡　弘 | 東京山手 | 浅羽俊一郎 | 宝塚 | 福田　宏子 |
| | 京都グローバル | 坂本　泰雄 | 京都プリンス | 岡西　博司 | 京都グローバル | 伊藤　愛美 | 岩国みなみ | 坂田　王将 | 神戸ポート | 大野　勉 | 大阪西 | 柿島　裕 |
| | 京都プリンス | 小野　敏明 | 京都プリンス | 西村　博 | 京都グローバル | 小島　順子 | 松本 | 柳沢　岳 | 京都エイブル | 大山　裕巳 | 神戸ポート | 山崎　往夫 |
| | 京都プリンス | 蒔田　茂夫 | 京都プリンス | 田中　邦昭 | | | 東京サンライズ | 小山　憲彦 | 京都ウエスト | 安田　繁治 | 大阪土佐堀 | 岩田　晋 |
| | 京都トップス | 東　剛士 | 大阪サウス | 恵美奈博光 | | | | | | | 熊本ジェーンズ | 前田香代子 |
| | 京都めいぷる | 北山　正隆 | 東京銀座 | 吉田　紘子 | | | | | | | 京都 | 倉田　正昭 |
| | 大阪土佐堀 | 丹　吾礼 | 東京世田谷 | 大田　勝人 | | | | | | | 鹿児島 | 中堀　清哲 |
| | 京都ＺＥＲＯ | 佐古田正美 | 京都グローバル | 大江　典人 | | | | | | | | |
| | 京都トゥービー | 城戸　誠之 | | | | | | | | | | |
| | 京都東稜 | 三科　大槻　近藤 | | | | | | | | | | |
| | 京都東稜 | 佐藤　川嶋　佐川 | | | | | | | | | | |

# ワイズメンズクラブ国際協会　第26回アジア地域大会　マーシャルグループ〈エクスカーション用〉

| | コース名 | マーシャル<br>責任者 | マーシャル | YMCA<br>留学生〈通訳〉 | 集合時間 | 出発時間 | 昼食場所 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 日本の夏祭り「縁日」と<br>京菓子作りとお茶体験 | 山　藤　哉 | 安田　繁治　北山　正隆　小野　敏明<br>田中　邦昭　西村　博　蒔田　茂夫<br>大山　裕巳　伊藤　愛美　坂本　泰雄<br>東　剛士　河村　栄二　恵美奈博光<br>坂田　王将　木本　博章　中西　賢一<br>佐藤　茂美　大田　勝人　吉田　紘子<br>浅羽俊一郎　柳沢　岳　小山　憲彦 | 王　怡釣〈おう　いーくん〉 | 11:30 | 13:00 | 西館4Ｆ<br>瑞穂の間 |
| ② | 日本の伝統芸能「能」観劇 | 紺　谷　昌　丘 | 石原広嗣 | 李　秋蘋〈り　ちょうぴん〉<br>陳　捷甄〈ちん　しょうけん〉 | 12:45 | 13:00 | 西館4Ｆ<br>瑞穂の間 |
| ③ | 世界遺産・嵐山天龍寺と<br>トロッコ列車の旅 | 向　創　太 | 石田由美子<br>大野勉<br>山本啓介 | 程　思佳〈てい　しか〉 | 11:25 | 11:40 | 観光バス<br>車内 |
| ④ | 世界遺産・比叡山延暦寺と<br>座禅体験の旅 | 橋　本　達　士 | 佐古田正美<br>米林千尋<br>松永貞之 | 唐　凌〈とう　りょう〉 | 11:25 | 11:40 | 観光バス<br>車内 |
| ⑤ | 世界遺産・宇治平等院鳳凰堂と<br>宇治茶体験の旅 | 松　浦　秀　樹 | 小幡弘<br>城戸誠之<br>妹尾弘幸 | 馬　雅萍〈ば　あへい〉 | 11:45 | 12:00 | 観光バス<br>車内 |
| ⑥ | 京都 酒どころ伏見で利き酒と<br>龍馬ゆかりの船宿「寺田屋」への旅 | 中　島　勝 | 櫻田真也<br>藤原君仁<br>丹吾礼<br>岡西博司 | 宮　隆基〈きゅう　りゅうき〉<br>陳　鑫〈ちん　しん〉 | 12:15 | 12:30 | 西館4Ｆ<br>瑞穂の間 |
| ⑦ | 京都 岡崎ぶらり自由散策 | 吉　田　知　弘 | 島倉泰三<br>大江典人 | 孫　華〈そん　か〉 | | 12:45 | 西館4Ｆ<br>瑞穂の間 |

※②～⑥の集合場所は西館2F宴会ロビー

# ワイズメンズクラブ国際協会

# 第26回　アジア地域大会　マーシャル講習会

2015年7月13日〈月〉19：00～
於：ウェスティン都ホテル京都

## 次　第

司会進行　　久保田雅彦

〈19：00〉 **1.開会の挨拶**　　HCC実行委員長　森田美都子

〈19：05〉 **2.大会プログラム・ホテル図面について**　　HCCプログラム委員長　安達雅直

〈19：20〉 **3.マーシャル講習①**　　講師：宝塚クラブ　石田由美子

- アジア地域大会におけるマーシャルの役割
- マーシャルの心得
- 海外からの参加者への対応
- 緊急時の対応
- おもてなしの心

〈20：10〉 **4.マーシャル講習②**　　HCCマーシャル副委員長　情野剛

- グループについて
- タイムスケジュールについて
- エクスカーションについて
- ユニフォームについて

〈20：25〉 **5.ホテル内散策**　　マーシャル委員会

〈20：45〉 **6.アジア地域会長のご講演**　　直前アジア地域会長　岡野泰和

〈21：00〉 **7.閉会の挨拶**　　HCCマーシャル委員長　久保田雅彦

ワイズメンズクラブ国際協会

# 第 26 回アジア地域大会

## マーシャル参加申込書

【第 1 回公募】

第 26 回アジア地域大会が **2015 年 7 月 31 日～8 月 2 日**の日程で開催されます。世界中のワイズメンが集まるこの大会でマーシャル（会場係・おもてなし係）を募集しております。アジア地域大会は 16 年ぶりに日本（**京都**）で開催される貴重な大会です。先ずは約 60 名のマーシャルが世界中のワイズメンをお出迎えします。そして会場案内、プログラム案内、エクスカーション（京都観光）同行など参加者が少しでも楽しんで頂 けるように”**おもてなし**”をして頂きます。

マーシャルは知識や経験を問いません。もっとも大事なのは”**笑顔**”。マーシャルの皆様が最高の”**笑顔**” で参加者のお世話をして頂くことが、アジア地域大会の成功につながります！！

●次世代を担うメンバーに是非マーシャルを経験して頂きたいと思います
●10 年後の Y's の未来に向かって大きく羽ばたく貴重な体験ができます
●クラブの元気な若手メンバーを推薦してください

## 『アジア地域大会はマーシャル参加が面白い！！』

皆様のご応募をお待ちしております。

アジア地域大会　マーシャル委員長　久保田雅彦

【大会概要】
開催期間　2015 年 7 月 31 日（金）～8 月 2 日（日）
開催場所　ウェスティン都ホテル京都
詳細はアジア地域大会ホームページ（http://aac2015.jp/）をご参照ください

| | | | |
|---|---|---|---|
| 所属クラブ | ワイズメンズクラブ | 氏名 | |
| 生年月日 | 年　月　日 | 性別 | 男　女 |
| 住　所 | 〒　- | | |
| ＴＥＬ | | 携帯電話 | |
| ＰＣメール | | 携帯メール | |

語学のアンケート（1：できない　2：片言で会話ができる　3：日常会話ができる　4：通訳やガイドができる）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 英　語 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 韓国語 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 中国語 | 1 | 2 | 3 | 4 |

ご質問　ご意見　ご要望　上記以外に会話ができる外国語　等

| | |
|---|---|
| お問い合わせ | マーシャル委員長　久保田雅彦（京都グローバルクラブ所属）　☎090-3611-7304 |
| 締め切り | 2014 年 11 月 15 日 |
| 申し込み | ＦＡＸ　075-622-5897 |
| 条　件 | 3 日間通して参加して頂ける全国のワイズメン |
| 選　考 | 応募者多数の場合は抽選にて選考させて頂きます |

# ユースコンボケーション関連

# AYC in Kyoto 2015 （Time Schedule ）

## 7月29日(水）　（一日目）

★YCとIYRはあうる京北にて7/28(火)前泊集合: 二条駅　時間:18時

| | スタッフ | 時間 | 服装 | 内容 | 担当 (YC) | 担当 (HC) | 会場 | □チェック項目 | 準備物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 朝 | 2名 | 10:00～11:30 | 自由 | □当日の流れ確認<br>□役割の確認<br>□連絡網の確認<br>□会場設置準備（スピーカ確認）<br>□その他報告 | YC | HC | 別館<br>畳部屋 | ★本館1F受付準備<br>□受付の流れ確認<br>□受付後の誘導確認。宿泊施設へ。<br>★受付時にAYC参加者へ伝えること<br>□AYC-Tshirtを開会式に着てくること。<br>□IDカードは首にかけて、小冊子を開会式へ持ってくること。 | (受付にて渡す物)<br>□AYC IDカード<br>□ウエルカムキット<br>□小冊子<br>□AYC-Tshirt<br>(HC・YC)<br>□目印のスカーフ |
| | | | | ウエルカムチーム　出発<br>（バス 2台） | | ウエルカム | 関西空港<br>京都駅 | ★集合場所<br>□京都駅（八条口バスターミナル前）<br>□関西空港（第1ターミナルビルの北・南口）<br>★予定到着時刻より遅れる場合、連絡。<br>★バスの中での連絡事項<br>□あうる京北に到着後の動き<br>受付→開会式(AYC IDカード・小冊子持参) | □点呼確認用リスト<br>□垂れ幕 |
| 昼 | 5名 | 13:00に<br>現地出発 | | 13:00前に<br>ユースと合流<br><br>点呼確認でき次第<br>出発 | | | | | |
| | | 到着予定時刻<br>14:30(京都駅組)<br>15:40(関空組) | | あうる京北 到着 | | | あうる京北 | ★バス到着場所/お出迎え隊(YC/HC)<br>□本館1F受付場所まで誘導 | |
| | | 登録開始は<br>14:30～ | | 登録受付開始<br>（受付終了者から部屋移動） | | レセプション | あうる京北 | ★京都駅組と関空組の動き<br>□京都組：①受付②部屋移動③着替え④開会式<br>□関空組：①受付②着替え③開会式 | |
| | | 16:00～ | AYC | 開会式<br>※開始時刻、変更可能性あり<br>詳細は進行表参照 | YC | 香山委員長<br>（挨拶） | 総合<br>ゼミナール室<br>（本館） | ★YCはステージ袖に。<br>①Welcomムービー<br>②AYC委員長・AYR・IYR入場<br>③開会の言葉（AYR）<br>④ウエルカムスピーチ<br>⑥AYCユースコミッティ紹介<br>⑦IYR Presentation （YMI ） | □キャンドル 1本<br>□聖書(英語版)<br>□ギャベル<br>□ワイズ国旗<br>□PC/プロジェクター<br>□パソコン<br>□ロウソク台<br>□マッチ |
| | | 16:45～ | | インフォメーション#1<br>※時間変更の可能性あり | | | | ★小冊子を見ながら以下の事項の説明<br>□プログラム日程(ざっくりと)<br>□注意事項・AYCルールとお願い<br>□スカーフ目印　？<br>□貴重品管理<br>□集合写真撮影 | |
| | | 17:00 | | 施設館内案内 | | イベント | あうる京北 | ・金庫使用の仕方・布団のたたみ方<br>・ゴミの分け方のレクチャー（簡単でよい）<br>・2階のロビーパソコン利用自由<br>・浴槽・シャワー利用時間 | □プログラム冊子 |
| | | 17:30 | | 夕食(BBQ) | YC | | | ★事前準備 | |
| 夜 | 1~2名 | 19:30 | | アイスブレイク | | | 総合<br>ゼミナール室<br>（本館） | ★IYR　Fola（ファシリテーター） | |
| | | 20:00 | | インフォメーション#2 | | | | □2日目の服装と持ち物リスト、起床時間<br>□AYR選挙の立候補者募集<br>□AYC課題を朝食時に持ってくること<br>☆ロニー先生、会場到着予定 | |

# AYC in Kyoto 2015 （Time Schedule ）

## 7月30日(木）　（二日目）

| | スタッフ | 時間 | 服装 | 内容 | 担当(YC) | 担当(HC) | 会場 | □チェック事項 | 準備物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 朝 | 2名 | 8:00 | 自由 | 起床 | | | あうる京北 | | |
| | | 8:30 | | 朝食 | | | 食堂 | □ロニー先生の紹介とObserberすることを伝える。 | |
| | | 9:00 | | インフォメーション＃3 | YC | | | | |
| | | 9:15 | | 礼拝 | | イベント | 総合ゼミナール（本館） | □聖書朗読（AYC参加者に依頼・日本）<br>□Grobal Youth Projectの説明<br>□献金<br>□グループの体型を作ってもらう | □聖書<br>□プロジェクター(?)<br>□PC (?) |
| | | 9:45 | | セッション①<br>（AYC課題①の共有） | | | | □ロニー先生(Observer)<br>□ファシリテータ（Ann）<br>□セッションのスタイル/World café<br>□ 5人1組グループをつくる。<br>□ グループは必ず混合<br>□ユースコミッティもセッションに参加 | □模造紙<br>□マーカー<br>□マイク本 |
| | | 10:30 | | ワークショップ/講演①<br>（ロニー・アレキサンダー氏） | | | | □講師紹介<br>□アクティビティーがメイン<br>□セッション①の配置から変更しない。<br>□国別関係なしの混合。 | □模造紙 □マーカー<br>□プロジェクター<br>□インターネット使用<br>□DVD<br>□PC準備 |
| 昼 | | 12:00 | | 昼食 | | | 食堂 | □セッション振り返り(簡単に)<br>□ロニー先生と付き添いの方も昼食を一緒に取って帰宅。<br>□持ち物　サンダル、濡れても良い服 | |
| | | 12:30 | | インフォメーション＃4 | | | | | |
| | | 13:30 | | 出発（集合:13:20 ）バス2台 | | | あうる京北 | □ルームリーダは鍵をHC？受付に預ける？　要確認 | |
| | | 14:10 | | かやぶきの里　到着 | | | かやぶきの里 | □ 駐車場にて、2グループに分ける。<br>（分け方は、その場でYCより伝える。）<br>2グループ？<br>□ YC通訳担当。海外参加者へ通訳。<br>（※ 必要時には、通訳サポートにヘルプをお願いする。） | |
| | | ～15:40 | | かやぶきの里見学<br>（集合写真撮影） | YC | ピース<br>記録・写真<br>救護隊 | | | |
| | | 15:50 | | 由良川河川敷へ移動 | | | | | |
| | | 16:00 | | 鮎つかみ<br>BBQ<br>（集合写真撮影） | YC | ピース<br>記録・写真<br>救護隊 | 美山町<br>自然文化村 | □ 注意事項（通訳必要） | □サンダル<br>□ミニタオル |
| | | 17:40 | | あうる京北戻り | | イベント | 食堂 | | |
| 夜 | 2名 | 18:30 | | 夕食 | | | | □スティーブさんがObserveすることを伝える | |
| | | 19:30 | | セッション②<br>AYC課題②の共有＋<br>ブレインストーミング | YC | | 総合ゼミナール（本館） | □30分(国別関係なし)30分（グループ）<br>□セッション②の配置<br><br>☆スティーブン・リーパー氏参加 | □模造紙<br>□マーカー |
| | | 20:30 | | AP Nightダンス練習 | | | | ☆「R.Y.U.S.E.I」 | |

# AYC in Kyoto 2015 （Time Schedule ）

## 7月31日(金）　（三日目）

| | スタッフ | 時間 | 服装 | 内容 | 担当 (YC) | 担当 (HC) | 会場 | □チェック項目 | 準備物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 朝 | 2名 | 8:00 | 自由 | 起床 | | | あうる京北 | | |
| | | 8:30 | | 朝食 | | | 食堂 | | |
| | | 8:50 | | インフォメーション＃5 | YC | | | | |
| | | 9:00 | | 礼拝 | | イベント | 総合ゼミナール（本館） | □聖書朗読(AYC参加者担当)<br>□プレゼン | |
| | | 9:15 | | セッション③（グループブレインストーミング）続き | | | | ★リーパーさん(Observer)<br>□セッションスタイル/ディスカッション<br>□グループごと<br>□アクションプラン作成グループ | □模造紙<br>□マーカー |
| | | 10:00 | | 講演②（スティーブン・リーパー氏） | | | | □配置は変更しない。<br>※スティーブンさんは講演後帰宅。 | □プロジェクター<br>□インターネット |
| | | 11:30 | | セッション④ | | | | □アクションプラン作成グループ<br>□講演後、具体的なプランの考案 | □模造紙<br>□マーカー |
| 昼 | 2名 | 12:30 | | 昼食 | | | 食堂 | | |
| | | 13:00 | | インフォメーション＃6 | YC | | | | |
| | | 13:30 | | セッション⑤ | | イベント | 総合ゼミナール（本館） | □準備時間(約140分)<br>□発表ができるよう作成をする。 | □模造紙<br>□マーカー |
| | | 15:50 | | インフォメーション＃7 | AYR・IYR | | | | |
| | | 16:00 | | AYR選挙/投票/開票 | | | | □立候補者スピーチ準備は事前に。<br>□質疑応答・投票・開票。 | |
| | | 17:00 | | 各国文化発表準備 | YC | イベント | | □各発表グループの代表者は音源をHCへ渡す。<br>□音源確認 | □PC |
| 夜 | 5名 | 18:00 | | 夕食 | | | 食堂 | | |
| | | 19:00 | | 各国文化発表 | YC | イベント 記録・写真 | 総合ゼミナール（本館） | ※司会進行: YC<br>※プロジェクター・音響操作等念入りな準備が必要。 | □終盤でHCは、キャンプファイヤー準備 |
| | | 20:30 | | キャンプファイヤー（サークルオブライト） | | イベント | 野外 | ※雨天の場合、室内。 | |

# AYC in Kyoto 2015 （Time Schedule ）

## 8月1日(土）（四日目）

| | スタッフ | 服装 | 時間 | 内容 | 担当(YC) | 担当(HC) | 会場 | □チェック項目 | 準備物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 朝 | 2名 | AYC | 6:00 | 起床 | | | あうる京北 | | |
| | | | 7:00 | 朝食 | | | 食堂 | □別館の部屋の仕切りははずす | |
| | | | 7:30 | インフォメーション＃8 | YC | | | | |
| | | | 7:45 | 礼拝 | | イベント | 別館 | □聖書朗読(AYC参加者) | |
| | | | 8:00 | 市内観光(京都) | | エクスカーション | 京都市内 | | |
| 昼 | 5名 | セミフォーマル | 13:00 | 京都平安ホテル到着 | | イベント | 平安 | ※APナイト着替え※誘導指示 | |
| | | | 14:00 | 京都平安ホテル出発 | | | ウェスティン | | |
| | | | 15:00 | アクションプラン発表 | | | | | □模造紙 |
| | | | 16:00 | APナイト参加準備<br>パフォーマンス練習 | YC | | | □練習用音源・CD必要<br>（曲をつなげたデータUSBで使用は可能？）<br>☆ユースパフォーマンス時間は<br>19:10～19:25の15分間<br>□別紙進行表確認 | |
| 夜 | 5名 | | 18:00 | APナイト | | | | | |
| | | | 20:40 | APナイト閉会 | | | | | |
| | | | | ウエスティン都ホテル出発 | | | | | |
| | | | | 京都平安ホテル到着 | | | 平安 | | |

# AYC in Kyoto 2015 （Time Schedule ）

## 8月2日(日)（五日目）

| | スタッフ | 時間 | 内容 | 担当(YC) | 担当(HC) | 会場 | □チェック項目 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 朝 | 3名 | 6:00 | 起床 | | | 平安 | |
| | | 7:00 | 朝食 | | | | |
| | | 7:30 | インフォメーション＃9 | YC | | | |
| | | 8:00 | ウエスティンホテル到着 | | イベント | ウエスティン | |
| | | 8:30 | 礼拝(司会進行ユース担当) | | | | 8:30～　ユース司会進行 |
| | | 9:10 | AACにてAYRレポート発表<br>（New AYR・元AYR） | 新AYR・元AYR | | | エドワードアジアAPの後<br>ユース報告 |
| 昼 | | 11:00 | AAC閉会 | | | | |
| | | 11:30 | 関西空港・京都駅へのバス出発 | | ウエルカム | | |

| 7/29(水) 1日目 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | 対象者 | プログラム（登壇・降壇） | 映像 | 音響 | 照明 |
| 10:00 | | 打合せ | 総合ゼミ室 | 確認・報告・共有事項 | ①当日の流れ<br>②役割の確認<br>③連絡網の確認<br>④その他報告<br>⑤会場設置準備<br>⑥使用機器の確認 | HC・YC | | | | |
| 11:30 | | | | 会場準備 | ・受付<br>・開会式会場 | HC・YC | ★受付の流れから別館までの誘導確認<br>★開会式の流れ確認・開会式リハーサル | (開会式)<br>スクリーン<br>プロジェクター<br>PC<br>マイク | 有 | なし |
| 14:30 | | 受付<br>(開始) | 本館１階 | AYC登録 | 参加者確認<br>宿泊施設へ誘導 | | (バス移動・AYC登録時に伝える事)<br>開会式はAYCT-shirtで参加。<br>IDカードを身につけること。<br>小冊子を持ってくること。 | | | |
| 15:45 | | 開場 | 総合ゼミ室 | 会場 | 前から詰めて座るよう誘導する。 | | | | BGM | |
| 16:00 | | 開会式 | | Welcomムービー | | YC機器の操作<br>(YC/HCはステージ袖) | 香山実行委員長,AYR 沖,IYR Fola総合ゼミ室外待機。 | 映像(5分) | 有 | |
| 16:05 | | 入場 | | | 実行委員長、AYR、IYRの順で入口より入場、そのままステージへ登壇。 | 香山実行委員長<br>AYR 沖<br>IYR Fola | | | | |
| | | | | 開会の言葉 | キャンドルに火を灯し<br>AYR開会宣言、ギャベルを鳴らす。 | AYR　沖 | | | | |
| 16:10 | | 挨拶 | | Welcomeスピーチ | ①香山実行委員長<br>②AYR　沖<br>③IYR　Fola | | １人、1分から3分程度。<br>全員挨拶が終了後降壇。 | | | |
| 16:25 | | 紹介 | | YC紹介＋IYR | 自己紹介 | YC | YC全員挨拶終了後、降壇。 | | | |
| 16:30～<br>16:45 | | プレゼン | | 説明 | YMI | IYR Fola | | PC/プロジェクター | | |
| 16:45 | | Info#１ | 総合ゼミ室 | Info#1 | ①プログラム日程<br>・服装もCheckできる<br>②注意事項とお願い<br>(主要なものだけ口頭)<br>③貴重品管理<br>④部屋鍵とルームリーダの役目(点呼確認)<br>説明が終了次第、集合写真撮影 | AYR　沖 | Info#１<br><br>ステージ側へ急いで移動。<br>誘導ヘルプ必要。<br>★撮影終了次第、ルームリーダを集め<br>部屋鍵の受け渡し（担当 HC）<br>部屋割グループごとで移動→<br>施設案内スタート。(担当:イベント) | | | |
| 17:30 | | BBQ | 野外 | BBQ | | AYC参加者全員 | 現地到着後、準備ができたところから食べて良い。 | | | |
| 19:00 | | アイスブレイク | 総合ゼミ室 | アイスブレイク | | AYC参加者全員 | IYR　Folaファシリテーター | | | |
| 20:00 | | Info#2 | | Info#2 | ・2日目の服装<br>起床時間<br>・AYR立候補者募集<br>・セッションにAYC課題を持ってくること。 | | | | | |

| 4日目 | | 8月1日（土曜日） | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 時間 | 名称 | 場所 | 項目 | 内容・告知 | プログラム（登壇・降壇） | 映像（スクリーン３つ） | 音響 |
| 18:00 | | 開場 | 瑞穂の間 | アジア会長Night会場開場 | 晩餐会司会：中堀氏(鹿児島) | ステージ上に楽器設置<br>※ユースの座席も要確保(ユースは終了後市内宿泊)<br>司会中堀氏スタンバイ<br>エドワードアジアAP上手袖裏にてスタンバイ生バンド上手袖スタンバイ | | ＢＧＭ<br>（バンドの人がOKなら生演奏） |
| 18:40 | 0:00:20 | | | 食事開始 | 司会アナウンス(バンド紹介含む) | | | |
| 19:05 | | | | | | ユースメンバーステージ上手袖でスタンバイ | | 生バンド演奏停止 |
| | | | | | | 生バンド上手袖から降壇 | | |
| | | | | 入場 | 司会アナウンス | 二人1組みペア(24組)になり、1組みづつダンスフロアへ移動する。<br>※全員が中心のフロアへ揃い次第、曲をフェイドアウトさせる。 | (イメージULR↓)<br>https://www.youtube.com/watch?v=4-94JhLEiN0 | 曲:Foever<br>By Chris Brown |
| 19:10 | 3分30秒 | Youth Peform | | | | | | |
| | 5分 | | | ダンス | | ダンスフロアにて<br>Ryuseiダンスパフォーマンス。 | (ULR↓)<br>https://www.youtube.com/watch?v=4-Gw0TAM6-Q | 曲:Ryusei<br>By 三代目<br>J Soul Brothers |
| | 2分 | | | 紹介 | アナウンス:沖 | ・New AYRの紹介<br>・New AYRのコメント<br>・最後にYMCAを踊ることを伝え、会場の全員で踊っていただくようお願い。 | | |
| | 4分 | | | 会場全員ダンス | | 会場全員でYMCAダンス | | 曲: YMCA song<br>by Villege People |
| 19:25 | | | | | | ユースメンバー上手袖から登壇後センターを通りダンスフロアへ<br>終了後センターを通り上手袖から降壇 | | |

(MEMO) AYC委員会にて御願いしたいこと→・APナイトパフォーマンス進行内容・使用音源をHCCプログラム委員会へ知らせること。

# AYC in Kyoto 2015 （Time Schedule ）

## 29 July 2015(Wed) （1st day）

★YC(Asami,Yoshie,Shoma,Candy,Alice and Ann)＋Fola 7/28(火)前泊

| | Staff | Time | Costume | Content | PIC (YC) | PIC (HC) | 会場 | ロチェック項目 | 準備物 | （コメント欄） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A.M. | 2 | 10:00～11:30 | | YC・HC MTG<br>☐check the rundown<br>☐check the duties<br>☐check the contact<br>☐Set up the venue<br>☐Other report | YC | HC | Annex2F Tatami room? | ★Prepare for the reception on the 1st floor of the main building<br>☐check the procedures of reception session<br>☐check the procedures of guidance after reception.<br>★Inform the AYC participants at reception: | (Things to be passed during reception)<br>☐AYC ID card<br>☐Welcome kits<br>☐Pamphlet<br>☐Room keys<br>☐AYC-Tshirt | |
| P.M. | 5 | | | Welcoming Team 出発<br>(2 buses) | | Welcome | Kaisan airport Kyoto station | ★Gathering place<br>☐Tokyo station (八条口バスターミナル前)<br>☐Kansai Airport (1st terminal buildingのNorth・South entrance)<br>★Please contact if the arrival time is later than the scheduled time.<br>★バスの中での連絡事項 (Contact while on bus?)<br>☐Action after arrived あうる京北 | ☐Roll call checklist<br>☐Banner | |
| | | 13:00に現地出発<br>Leave at 13:00 | Casual wear | Meet with youths before 13:00<br><br>Roll call・Divide in to groups<br>To あうる京北? | | | | | | |
| | | Estimated arrival time<br>14:30(京都駅組)<br>15:40(関空組) | | Arrived at あうる京北 | | | あうる京北 | ★Place of arrival (bus)/Welcome team(YC/HC)<br>☐Guilding participants to the reception area on the ground floor of the main building | | |
| | | Registration<br>14:30～ | | Registration time<br>(registered individual moves to the venue for opening ceremony) | | Reception | あうる京北 | ★Actions of Team (Kyoto station) & Team (Kansai Airport)<br>☐Team (Kyoto starion) : ①Reception ②Move to room ③Change clothes ④ | | (Reception : Welcom)<br>・Do Team (Kansai Airport) have time to change their clothes?<br>・Reception on bus? |
| | | 16:00～ | | Opening ceremony<br>※Starting time may be changed | YC | 香山委員長<br>(Greetings) | 総合ゼミナール室（本館） | ★YC stay offstage<br>①Welcoming movie<br>②AYC Chairman・AYR・IYR enter the venue<br>③Greetings for opening ceremony (AYR)<br>④Welcome speech<br>⑤Breifing of programme(AYR Election)<br>⑥Introduction of Youth committee | ☐A candle<br>☐Bible(English version)<br>☐Small mallet<br>☐Y's Flag<br>☐PC/Projector | |
| | | 16:45～ | AYC | Information＃1<br>※Starting time may be changed | | | | ★Briefing on below points while going through the pamphlet<br>☐Schedule of the programme (Brief)<br>☐Things that needed to pay attention in the facility<br>☐Explain the meaning of the mark on the | | |
| | | 17:00 | | Introducing the facilities of the buliding | | Event | あうる京北 | ★Accomodation facility<br>☐Annex (How to use the stong box・How | ☐Programme pamphlet | (Event support)<br>Please inform if there are any other things to inform the participants. |
| | | 17:30 | | Dinner(BBQ) | YC | | | ★Pre-prepartion | | (Event support)<br>How many people for 1 table？ |
| Night | 1~2 | 19:30 | | Ice Break | | | 総合ゼミナール室（本館） | ★IYR Fola (Facilitator) | | |
| | | 20:00 | | Information＃2 | | | | ☐Clothes for the 2nd day and item checklist、wake up time<br>☆ロニー先生、scheduled to arrive the | | Please inform if there are any other things to inform the participants. |

## 第２６回アジア地域大会 ユースコンボケーション 小委員会リスト

ユースコンボケーション委員長　香山章治

| チーム名 | 委員長 | メンバー |
|---|---|---|
| ①ウェルカム チーム<br>空港出迎え・移送・送り出し<br>バス運行・管理（費用を含む） | 八木悠祐 | 瀬本純夫・田中雅博・仁科保雄・藤田浩史<br>森常夫・柳慎司・山口雅也 |
| ②レセプション･会計 チーム<br>受付・登録（参加者名簿確定）<br>部屋割・グループ分け<br>会計（登録費を含む）<br>ポロシャツデザイン・発注<br>Welcom キット(ノート・筆記用具・名札) | 五十嵐由紀<br>森繁樹(会計担当) | 饗場公治・左近宏崇・西村融正･山口恵 |
| ③「ピース」 チーム<br>講師（２名）選定・接待<br>エクスカーション２日目（訪問先選定） | 山田英樹<br>金原弘明 | 安部英彦・岡本尚男・勝山廣一郎・倉見直樹<br>菅原樅一・大門和彦・椿森昌史・松井陽子 |
| ④京都エクスカーション チーム<br>エクスカーション４日目（訪問先選定）<br>ハートン←地下鉄→ウェスティン付添 | 山田隆之 | 石倉尚・志田育夫･田中升啓<br>幡南進・村田深砂子 |
| ⑤イベントサポート チーム<br>開会式リハーサル<br>BBQ　キャンプファイヤー<br>ＩＰ晩餐会・サークルオブライト<br>（ウェスティン都ホテル京都：会場設定）<br>（ペンライト 100 本）etc | 田中一馬(京都パレス)<br>江面智明(京都エイブル) | 石村吉宏・内田雅彦・内廣健・<br>亀井久照・西川欽一 |
| ⑥記録・写真 チーム<br>記録・写真 | 人見晃弘(京都パレス) | 長谷川幸昌･吉井崇人･大山謙一 |
| ⑦救護隊 チーム<br>救護 | 大山孜郎 | 各小委員会救護責任者と連携 |

※ ⑤イベントサポートチームと⑥記録･写真チームは合同で委員会の開催をお願いします。

| 1日目 7月29日（水） | | 京都駅13:00出発 関西空港13:30出発 | | 14:30～ 登録開始 | 16:30 開会式 | 17:15 インフォメーション | 17:30 施設案内 | 18:00 夕食（BBQ） | 19:30 アイスブレイク | 20:30 インフォメーション | 就寝（宿泊） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 委員長 | **香山 章治** | | 京都駅 | | | | | 2 | | | 2 |
| ウェルカムチーム | **八木 悠祐** | 関空 | | | | | | | | | |
| | 瀬本 純夫 | | | | | | | | | | |
| | 田中 雅博 | 関空 | | | | | | | | | |
| | 仁科 保雄 | 関空 | | | | | | | | | |
| | 藤田 浩史 | | | | | | | | | | |
| | 森 常夫 | | 京都駅 | | | | | | | | |
| | 柳 慎司 | | | | | | | | | | |
| | 山口 雅也 | 関空 | | | | | | | | | |
| レセプション・会計チーム | **五十嵐 由紀** | | | | | | | | | | |
| | **森 繁樹（会計担当）** | | | | | | | | | | |
| | 饗場 公治 | | | | | | | | | | |
| | 左近 宏崇 | | | | | | | | | | |
| | 西村 融正 | | | | | | | | | | |
| | 山口 恵 | | | | | | | | | | |
| ピースチーム | **山田 英樹** | | | | | | | | | ★ | |
| | **金原 弘明** | | | | | | | 1 | | | 1 |
| | 安部 英彦 | | | | | | | | | | |
| | 岡本 尚男 | 関空 | | | | | | 1 | | | 1 |
| | 勝山 廣一郎 | | | | | | | | | | |
| | 倉見 直樹 | | | | | | | | | | |
| | 菅原 縦一 | | | | | | | | | | |
| | 大門 和彦 | | | | | | | | | | |
| | 椿森 昌史 | | | | | | | | | | |
| | 松井 陽子 | | | | | | | | | | |
| ロニー・アレキサンダーさん | | | | | | | | | | | 2 |
| スティーブン・リーパーさん | | | | | | | | | | | |
| 京都エクスカーションチーム | **山田 隆之** | | | | | | | | | | |
| | 石倉 尚 | | 京都駅 | | | | | | | | |
| | 志田 育夫 | | | | | | | | | | |
| | 田中 升啓 | | | | | | | | | | |
| | 幡南 進 | | | | | | | | | | |
| | 村田 深砂子 | | | | | | | | | | |
| イベントサポートチーム | **田中 一馬（パレス）** | | | | | | | | | | |
| | **江面 智明（エイブル）** | | | | | | | 1 | | | 1 |
| | 石村 吉宏 | | | | | | | | | | |
| | 内田 雅彦 | | | | | | | | | | |
| | 内廣 健 | | | | | | | | | | |
| | 亀井 久照 | | | | | | | | | | |
| | 西川 欽一 | | | | | | | | | | |
| 記録・写真チーム | **人見 晃弘（パレス）** | | | | | | | 1 | | | 1 |
| | 大山 謙一 | | | | | | | | | | |
| | 長谷川 幸昌 | | | | | | | | | | |
| | 吉井 崇人 | | | | | | | | | | |
| 救護隊　責任者 | **大山孜郎** | 八木悠祐＆森常夫 | | 香山章治 ←→ | | | | | | | 香山章治 |
| | | | | | | | | ユース　48名 | | | スタッフ宿泊　6名 |
| | | | | | | | | スタッフ　6名 | | | （ツイン×3） |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 講演者　2名 |
| | | | | | | | | 合計　54名 | | | （シングル×2） |

香山メネット 京都駅
受付手伝い及びバス同乗

森常夫ワイズ 京都駅
受付及びバス同乗

山田英樹さん送迎★
ロニーアレキサンダーさん＋1名
あうる京北入り

石倉メネット
京都駅 受付手伝い
（石倉号　乗り遅れ送迎車）

| 2日目 | | 8:00 | 8:30 | 9:00 | 9:15 | 9:45 | 10:30 | 12:00 | 12:30 | 13:30 | 17:40 | 18:30 | 19:30 | 20:30 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7月30日（木） | | 起床 | 朝食 | インフォメーション | 礼拝 | セッション① | ワークショップ／講演① | 昼食 | インフォメーション | エクスカーション | あうる京北戻り | 夕食 | セッション② | APナイトダンス練習 | 就寝（宿泊） |
| 委員長 | **香山 章治** | | 2 | | | | | 2 | | | | 1 | | | 1 |
| ウェルカムチーム | **八木 悠祐** | | | | | | | | | | | | | | |
| | 瀬本 純夫 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 田中 雅博 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 仁科 保雄 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 藤田 浩史 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 森 常夫 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 柳 慎司 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 山口 雅也 | | | | | | | | | | | | | | |
| レセプション・会計チーム | **五十嵐 由紀** | | | | | | | | | | | | | | |
| | **森 繁樹（会計担当）** | | | | | | | | | | | | | | |
| | 饗場 公治 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 左近 宏崇 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 西村 融正 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 山口 恵 | | | | | | | | | | | | | | |
| 「ピース」チーム | **山田 英樹** | | | | | | | | | | | | ★ | | |
| | **金原 弘明** | | 1 | | | | | 1 | | | | 1 | | | 1 |
| | 安部 英彦 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 岡本 尚男 | | 1 | | | | | 1 | | | | 1 | | | 1 |
| | 勝山 廣一郎 | | | | | | | | | | | 1 | | | |
| | 倉見 直樹 | | | | | | | | | | | 1 | | | |
| | 菅原 樅一 | | | | | | | | | | | 1 | | | |
| | 大門 和彦 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 椿森 昌史 | | | | | | | | | | | 1 | | | |
| | 松井 陽子 | | | | | | | | | | | | | | |
| ロニー・アレキサンダーさん | | | 2 | | | | | 2 | | | | | | | |
| スティーブン・リーパーさん | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 京都エクスカーションチーム | **山田 隆之** | | | | | | | | | | | | | | |
| | 石倉 尚 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 志田 育夫 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 田中 升啓 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 幡南 進 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 村田 深砂子 | | | | | | | | | | | | | | |
| イベントサポートチーム | **田中 一馬（パレス）** | | | | | | | | | | | | | | |
| | **江面 智明（エイブル）** | | 1 | | | | | 1 | | | | 1 | | | 1 |
| | 石村 吉宏 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内田 雅彦 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内廣 健 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 亀井 久照 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 西川 欽一 | | | | | | | | | | | | | | |
| 記録・写真チーム | **人見 晃弘（パレス）** | | 1 | | | | | 1 | | | | 1 | | | 1 |
| | 大山 謙一 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 長谷川 幸昌 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 吉井 崇人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 救護隊　責任者 | **大山 孜郎** | 香山章治 | ← | | | | | | | | | | | | 香山章治 |
| | | | ユース　48名 | | | | | ユース　48名 | | | | ユース　48名 | | | スタッフ宿泊　5名 |
| | | | スタッフ　6名 | | | | | スタッフ　6名 | | | | スタッフ　9名 | | | ツイン×２ |
| | | | | | | | | | | | | | | | シングル×１ |
| | | | 講演者　2名 | | | | | 講演者　2名 | | | | | | | 講演者宿泊　1名 |
| | | | 合計　56名 | | | | | 合計　56名 | | | | 合計　57名 | | | シングル×１ |

【かやぶきの里】
金原・菅原・江面・人見・香山

【鮎取り】14：30河鹿荘 集合
**椿森（リーダー）**
倉見・勝山・八木・山田隆・石倉・幡南・亀井

ロニー・アレキサンダーさん＋１名
ベジタリアン料理　2名　準備

ロニー・アレキサンダーさん＋１名
京都駅まで送迎（香山号）
※送迎　香山慶子

ロニー・アレキサンダーさん＋１名
ベジタリアン料理　2名　準備

山田英樹さん送迎
スティーブン・リーパーさん
あうる京北入り

| 3日目 | | 8:00 | 8:30 | 8:50 | 9:00 | 9:15 | 10:00 | 11:30 | 12:30 | 13:00 | 13:30 | 15:50 | 16:00 | 17:00 | 18:00 | 19:00 | 20:30 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7月31日(金) | | 起床 | 朝食 | インフォメーション | 礼拝 | セッション③ | 講演② | セッション④ | 昼食 | インフォメーション | セッション⑤ | インフォメーション | AYR選挙・開票 | 各国文化発表準備 | 夕食 | 各国文化発表 | サークルオブライト | 就寝(宿泊) |
| 委員長 | **香山 章治** | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ウェルカムチーム | **八木 悠祐** | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 瀬本 純夫 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 田中 雅博 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 仁科 保雄 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 藤田 浩史 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 森 常夫 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 柳 慎司 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 山口 雅也 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| レセプション・会計チーム | **五十嵐 由紀** | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | **桑 繁樹(会計担当)** | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 饗場 公治 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 左近 宏崇 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 西村 融正 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 山口 恵 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 「ピース」チーム | **山田 英樹** | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | **金原 弘明** | | 1 | | | | | ★ | | | | | | | | | | |
| | 安部 英彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 岡本 尚男 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 勝山 廣一郎 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 倉見 直樹 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 菅原 樹一 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大門 和彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 椿森 昌史 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 松井 陽子 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ロニー・アレキサンダーさん | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スティーブン・リーバーさん | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 京都エクスカーションチーム | **山田 隆之** | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | 1 |
| | 石倉 尚 | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | 1 |
| | 志田 育夫 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 田中 升啓 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 幡南 進 | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | 1 |
| | 村田 深砂子 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イベントサポートチーム | **田中 一昌(パレス)** | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | **江面 智明(エイブル)** | | 1 | | | | | | 1 | | | | | | 1 | | | 1 |
| | 石村 吉宏 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内田 雅彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内廣 健 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 亀井 久照 | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | 1 |
| | 西川 欽一 | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | |
| 記録・写真チーム | **人見 晃弘(パレス)** | | 1 | | | | | | 1 | | | | | | 1 | | | 1 |
| | 大山 謙一 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 長谷川 幸昌 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 吉井 崇人 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 救護隊　責任者 | **大山 孜郎** | 香山章治 | ← | | | | | → 香山章治 | 人見晃弘 | ← | | | | | → 人見晃弘 | | | |
| | | | ユース　48名 | | | | | | ユース　48名 | | | | | | ユース　48名 | | | スタッフ宿泊6名 |
| | | | スタッフ　5名 | | | | | | スタッフ　2名 | | | | | | スタッフ　7名 | | | ツイン×3 |
| | | | 講演者　1名 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 合計　54名 | | | | | | 合計　50名 | | | | | | 合計　55名 | | | |

金原弘明さん(金原号) 香山・岡本同乗
講演終了後すぐにスティーブン・リーバーさんを
京都駅に送る

荷物運搬用の車(香山予約済み)であうるまで移動

当日昼頃には株式会社大都測研ガレージに
車両を用意済み

・4人乗れます

| 4日目 | | 6:00 | 7:15～7:30 | 7:45 | 9:00～10:00 | 10:30～11:00 | 11:00～11:30 | 11:30～12:40 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 18:00 | 20:40 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 8月1日（土） | | 起床 | 礼拝 | 京都市内観光へ出発 | 金閣寺 散策 | 烏丸錦～ウィズユー | ウィズユー 昼食 | 京極界隈買い物・散策 | 京都平安ホテル到着 | 京都平安ホテル出発 | アクションプラン発表 | APナイト参加準備 | APナイト参加 | APナイト閉会 | 就寝（宿泊） |
| 委員長 | **香山 章治** | | | | | 2 | 2 | 2 | | | | | | | |
| ウェルカムチーム | **八木 悠祐** | | | | | | | | | | | | | | |
| | 瀬本 純夫 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 田中 雅博 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 仁科 保雄 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 藤田 浩史 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 森 常夫 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 柳 慎司 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 山口 雅也 | | | | | | 1 | | | | | | | | |
| レセプション・会計チーム | **五十嵐 由紀** | | | | | | 1 | | | | | | | | |
| | **森 繁樹（会計担当）** | | | | | | | | | | | | | | |
| | 鷲場 公治 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 左近 宏崇 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 西村 融正 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 山口 恵 | | | | | | | | | | | | | | |
| 「ピース」チーム | **山田 英樹** | | | | | 2 | 2 | 2 | | | | | | | |
| | **金原 弘明** | | | | | | 1 | | | | | | | | |
| | 安部 英彦 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 岡本 尚男 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 勝山 廣一郎 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 倉見 直樹 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 菅原 樅一 | | | | | | 1 | | | | | | | | |
| | 大門 和彦 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 椿森 昌史 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 松井 陽子 | | | | | | | | | | | | | | |
| 京都エクスカーションチーム | **山田 睦之** | | | 1 | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | 石倉 尚 | | | 1 | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | 志田 育夫 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 田中 升啓 | | | | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | 幡南 進 | | | 1 | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | 村田 深砂子 | | | | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| イベントサポートチーム | **田中 一馬（パレス）** | | | | | | 1 | | | | | | | | |
| | **江面 智明（エイブル）** | | | 1 | 1 | | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 石村 吉宏 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内田 雅彦 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内廣 健 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 亀井 久照 | | | 1 | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | 西川 欽一 | | | | | | 1 | | | | | | | | |
| 記録・写真チーム | **人見 晃弘（パレス）** | | | 1 | 1 | | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 大山 謙一 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 長谷川 幸昌 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 吉井 崇人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 救護隊 責任者 | **大山 孜郎** | 人見晃弘 | ← | → | 人見晃弘 | 香山章治 | ← | → | 香山章治 | 人見晃弘 | ↔ | 人見晃弘 | 香山章治 | ← | → 香山章治 | 人見晃弘 |
| | | | | ユース　48名 | 金閣寺 | 烏丸錦　移動 | ユース　48名 | 散策 | | | | | | | 京都平安ホテル宿泊 |
| | | | | スタッフ　6名 | スタッフ7名 | スタッフ14名 | スタッフ　18名 | スタッフ14名 | スタッフ7名 | スタッフ7名 | | | | | スタッフ2名 |
| | | | | 合計　54名 | | | 合計　62名 | | | | | | | | |

※移動中車内朝食
あうる京北でお弁当手配

※荷物はバスと
運搬用ワゴン車で運ぶ

烏丸錦でバス下車
徒歩移動

集合場所は寺町御池

ユース　京都平安ホテル宿泊

男26名→9部屋
女22名→8部屋
スタッフ2名→1部屋

# ユースコンボケーション関連資料　役割分担表

| 5日目 | | 6:00 | 7:00 | 8:15 | 8:30 | 9:10 | 10:35 | 10:52 | 11:30 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 8月2日（日） | | 起床 | 朝食 | ウエスティン都ホテル到着 | 礼拝 | AACにてAYCレポート | AAC閉会式 | 閉会 | 関西空港・京都駅へのバス出発 | | |
| 委員長 | **香山 章治** | | | | | | | | | | |
| ウェルカムチーム | **八木 悠祐** | | | | | | | | | | |
| | 瀬本 純夫 | | | | | | | | | | |
| | 田中 雅博 | | | | | | | | | | |
| | 仁科 保雄 | | | | | | | | | | |
| | 藤田 浩史 | | | | | | | | | | |
| | 森 常夫 | | | | | | | | | | |
| | 柳 慎司 | | | | | | | | | | |
| | 山口 雅也 | | | | | | | | | | |
| レセプション・会計チーム | **五十嵐 由紀** | | | | | | | | | | |
| | **森 繁樹（会計担当）** | | | | | | | | | | |
| | 鷺場 公治 | | | | | | | | | | |
| | 左近 宏崇 | | | | | | | | | | |
| | 西村 融正 | | | | | | | | | | |
| | 山口 恵 | | | | | | | | | | |
| 「ピース」チーム | **山田 英樹** | | | | | | | | | | |
| | **金原 弘明** | | | | | | | | | | |
| | 安部 英彦 | | | | | | | | | | |
| | 岡本 尚男 | | | | | | | | | | |
| | 勝山 廣一郎 | | | | | | | | | | |
| | 倉見 直樹 | | | | | | | | | | |
| | 菅原 樅一 | | | | | | | | | | |
| | 大門 和彦 | | | | | | | | | | |
| | 椿森 昌史 | | | | | | | | | | |
| | 松井 陽子 | | | | | | | | | | |
| 京都エクスカーションチーム | **山田 隆之** | | | | | | | | | | |
| | 石倉 尚 | | | | | | | | | | |
| | 志田 育夫 | | | | | | | | | | |
| | 田中 升啓 | | | | | | | | | | |
| | 幡南 進 | | | | | | | | | | |
| | 村田 深砂子 | | | | | | | | | | |
| イベントサポートチーム | **田中 一馬（パレス）** | | | | | | | | | | |
| | **江面 智明（エイブル）** | | | | | | | | | | |
| | 石村 吉宏 | | | | | | | | | | |
| | 内田 雅彦 | | | | | | | | | | |
| | 内廣 健 | | | | | | | | | | |
| | 亀井 久照 | | | | | | | | | | |
| | 西川 欽一 | | | | | | | | | | |
| 記録・写真チーム | **人見 晃弘（パレス）** | | | | | | | | | | |
| | 大山 謙一 | | | | | | | | | | |
| | 長谷川 幸昌 | | | | | | | | | | |
| | 吉井 崇人 | | | | | | | | | | |
| 救護隊　責任者 | **大山 孜郎** | 人見晃弘 ← | | → 人見晃弘 | 香山章治 ← | | | → 香山章治 | 八木悠祐 | | |

関空送迎　昼食
19＋2　合計21名分　パン・飲み物

# ＨＣＣ議事録

# 第２６回アジア地域大会 第１回ＨＣＣ議事録

日時：２０１４年5月１６日　１９時～２１時
会場：京都ＹＭＣＡ
出席者：森田美都子ＨＣＣ委員長，松本武彦委員，遠藤通寛委員，田中博之委員，
渡辺隆委員，片山吉章委員，佐藤昌利委員，高坂訓委員，香山章治委員，
安達雅直委員，松村康弘委員，島田博司委員，久保田雅彦委員，
岡野泰和アジア地域会長
事務局：為国光俊，大槻信二，小林千春
議事録作成者：小林千春

（議案の審議）
第１号議案　第２６回アジア地域大会ＨＣＣ委員会会則の件
原案どおり承認。
なお，会計については，事務局にて事務処理を行い，ＨＣＣにて予算・決算等の承認を行い，最終的にはＡＡＣＣが監査を行うことを確認した。
第２号議案　第２６回アジア地域大会及び事務局会開催日程の件
原案どおり承認。

（その他協議メモ）
○大会テーマ及び概要説明
岡野ＡＰより説明。大会テーマは，Start Future Now「未来をはじめよう、今すぐに」。
１０年後のワイズを今作り，日本のワイズの力を結集することを目的とする。
アジア大会自体は，式典の決まったセオリー等はあるものの，セオリーをふまえれば自由な大会にすることができる。
今大会では，多言語サポート＝多言語同時通訳システムを検討している。英語、中国語、日本語、韓国語。字幕のスクリーンで同時進行し，タブレットに飛ばして手元でも見られることを計画中。

○予算案
予算案について，西日本区から支援金３２０万円が援助されることを前提としている。大会登録者数は，８００名が損益分岐点。

○各委員会活動の概要と質疑応答
①　総務は，主として大会当日に業務が集中する見込み。
②　ＷＥＢは，６月には立ち上げ，７日東日本区大会にはアップロード完了。内容は７月８月くらいで完成。サイトマップ案あり。メンバーオンリーページも作成予定。
Ｑ１　大会当日のマーシャルが共有するメールシステムがあったほうが良い。
Ａ　検討する。
③　登録は，旅行代理店の選定は事務局とともに行う。
④　広報は，チラシ・名刺を用いてアジア大会のアピール。大会全体のイメージ・ロゴ・デザインを、ウェブと広報とで統一したほうが良い。デザイン案は広報で検討。
各部会へのアピールは自費でお願いする。集客の目玉について，何が一番京都らしいかを検討し，「舞妓」を押し出すことに。その目的は，「ゲイシャ」とは違う真の文化の理解のため。なお，その費用は登録費からは出さず，大野顧問の個人寄付で手配する。
Ｑ２　チラシで舞妓を強調してよいのか。
Ａ　可。ただし、芸術的なところを強調してもらいたい。
Ｑ３　名刺とは。

Ａ　アジア大会アピール用。過去の西日本区大会アピール名刺を参照。

⑤　ユースは，会場決定、会場との折衝、送迎、エクスカーション等々を担う。現在，ゼミナールハウスを仮押さえ中。花脊山の家は１年前からしか予約できないので予約未了。

ユースのプログラムはＨＣＣで決められない。アジアユース代表等で決定し，連絡がなされる。情報は，Ｙサ主任経由で届き，そこから各部へ流れていく。各部で２名ずつくらいユースが選出される。また，韓国地域と合同でユースコンボケーションを行う。

基本的にはユースがやりたいことを実現するためのサポートが主な業務で、ＨＣＣがプログラムの中に参加して何かをするわけではない。なお，韓国との共催なので、節目節目で韓国の了解を取る必要がある。勧告との調整は，広島ＹＭＣＡのオキアサミさんに任せる。

このサポートに関し，例えば各国から随時到着し、それぞれをユース会場まで運ばねばならないことから輸送が大変。また，ユース会場から都ホテルまでの輸送も要検討。

Ｑ４　ユース委員会の活動内容がよくわからない。ＨＣＣ規則の「間連部署」とは。

Ａ　ＡＹＲ、韓国ＡＹＲ。

Ｑ５　ユースのプログラム、予算はいつ決まる？

Ａ　会場と期間が決まれば予算が決まる。会場の中で何をするのか決まっていく。大きな役割は，輸送と会場の手配。

Ｑ６　韓国との合同は，どの程度話が詰められるのか。話を詰める責任はキャピタルが負うのか。

Ａ　ユースが主催する大会なので、会場セッティングとそこへの移動が大事。

Ｑ７　フォローに当たって、委員の現地宿泊の可能性は？

Ａ　可能性は否定できない。

Ｑ８　大会登録は、キャピタルのメンバーは出られないのか。

Ａ　可能性は否定できない。

Ｑ９　参加予定者数。

Ａ　１００人以上。少なくとも８０人。なお、横浜国際大会では希望者多数で断った。会場との兼ね合いもある。

⑥　プログラムは，８月にはプログラムが決まっている必要がある。

⑦　翻訳・国際は，あらゆる資料の翻訳が主たる業務。

Ｑ１０　ソフトを使ってとは？

Ａ　岡野ＡＰより説明。

Ｑ１１　通訳の数は？プロに頼むのか？

Ｑ１２　予算の問題は？

Ａ　いずれも，分科会の内容が決定しないと如何とも言い難い。

Ｑ１３　ウェブのオフィシャルは、

Ａ　日本語と英語。広告物は多言語。

⑧　エクスカーションは，京都らしい数種のエクスカーションを組んでもらいたい。旅行代理店を利用することも，独自で組むことも，いずれも差し支えない。

Ｑ１４　当日の進行管理。通訳はどうしたらいいのか。

Ａ　通訳は翻訳・国際委員会で手配。割り当ても翻訳・国際委員会にてお願いする。もっとも，マーシャルも同様の業務を担う見込み。

Ｑ１５　ユースのエクスカーションとは？

Ａ　ユース独自のエクスカーション。ユース委員会でサポートする。サポートの内容は，交通手段等。どこに行きたいかはユースで決めてくる。

Ｑ１６　エクスカーションの予算について、１人２５００円か？

Ａ　予算は総枠。枠内で決めてもらったらよい。ただ、別途徴収は不可。オプショナルツアーは別途検討。現在予定なし。旅行会社丸投げで構わない。

⑨　マーシャルは，東西日本区からマーシャルを輩出してもらう。総数５０～６０名。語学のみならずホスピタリティ大事。

エクスカーションでもマーシャルが窓口。受付にもマーシャル配置。大会の内容が煮詰まってくれば、具体的

に必要なマーシャルの人数が判明するので，その後，配置を考えてもらいたい。マーシャルの制服作成予定。
○アジア大会前に西日本区大会があるため，２ヶ月の間隔で２つの大会があることになるため，登録者の「取り合い」にならないよう協議する機会を設けてもらいたいとの提案があった。
○田中委員より下記各指摘がなされた。
①　ビザの手配が大変。どの委員会がやるのか。ＹＭＣＡとの連携が大事である。
②　寄付・広告の募集は行わないのか。また，京都市から補助金は出ないのか。例えば，京都市観光協会など。
③　第２６回アジア地域大会のシンボルマークほしい。
④　メネットをうまく盛り上げたい。日本でも海外でも。
⑤　総務委員会が一番大変。ＩＣＭの手助けを求められるのでは。例えば，奥さんの買い物の補助など。横浜国際大会の資料を参考にして欲しい。
⑥　スケジュールがあと１年と大変。横浜国際大会では３年前から準備していた。
⑦　東日本区も協力できるので気楽に要望を出してほしい。
○次回開催日
　６月２０日午後７時より，京都ＹＭＣＡにて。

以上

……

# 第２６回アジア地域大会 第２回ＨＣＣ議事録

日時：２０１４年6月２０日　１９時～２１時
会場：京都ＹＭＣＡ
出席者：森田美都子ＨＣＣ委員長，松本武彦委員，遠藤通寛委員，田中博之委員，
　　片山吉章委員，佐藤昌利委員，高坂訓委員代理吉岡幸次，香山章治委員，
　　松村康弘委員，島田博司委員，久保田雅彦委員，伊藤剛委員代理水野充弘，
事務局：為国光俊，大槻信二，小林千春，井上均
議事録作成者：小林千春

（協議メモ）
**１　田中委員から，横浜国際大会の経験を踏まえて意見を頂戴した。**
●費用負担について
・岡野さん登録費は誰が負担するのか？
・バナーは作るのか？作る場合の費用はいかにして捻出するのか？
・国際会長就任式があるため，国際会長等の滞在費負担について要検討。ただし，アジア大会ではホストで負担すべきという規定はない。他方，アジア書記、歴代アジア会長，次期アジア会長等の滞在費はどうするか要検討。
●収入を増やすために
・国際大会では，グッズ販売に６０万円投入し１１０万円売り上げた。
・各種イベントで寄付を募るのも収入を増やす方法である。
・国際大会では，ワイズのみならず、ワイズ以外の会社の広告、その他寄付金で６４０万円得た。また，ペットボトル、法被、ワインなどの提供もあった。
・国際大会では，レンタルすれば高額なので，カラー印刷機持ち込んだ。
・可能であれば「○○プレゼンツ　アジア大会」という大スポンサーを獲得したい。
・区大会とアジア大会のコラボ…「両方出たら１０００円割引」などのアイデアはどうか。
●登録者数を増やすために
・現時点で登録予測数を調査し，弱い部をあぶりだす必要があるのでは。また，登録予定者の名簿を公開して，更なる登録を募る（例「あの人が行くのなら私も行こう」）。

・各部の目標をより具体的にシミュレートすべき。
・ブリテン以外に広報誌の発行を検討。
・登録者のキリ番商品で，登録推進キャンペーンを行う。
・皆で盛り上げるために、大会当日，物品販売コーナー（クラブ特産品）を設置してはどうか。国際大会では１ブースごとに出品費を取った。
・マーシャルを増やして参画意識高める必要性あり。
・インド国際大会でのＰＲはどうするのか。グッズ等を持ち込むのか。
・アジア地域について，タイは１人か２人くらいの登録。スリランカも２人程度。国別担当でノルマを設定するのも手段の一つ。
・アジア大会案内お手紙を作成して送付するのが効果的。そのために，手紙の雛形（相手方会長名を書いたらすぐにでも発送できるもの）等をすぐにでも作成したほうが良い。
・海外はウェブ登録が多い。ポイントはクレジットカード。日本は手数料が高いので良くないが，海外の登録者がクレジットカード精算をするのはやむなし。レートの違いもあるが，やむなし。手数料は，現地と日本の両方で取られる。
・宿泊手配について，国際大会では，いわゆるドヤ街でも埋まった。１泊３０００円くらいのリクエストもある。そのため，格安の宿泊施設も押さえておいた方がよい。ホームステイも要検討。

●プログラム
・「アジアらしさ」を意識する。
・国際大会では，基調講演等を一般公開し，１００人ほどの来場があった。
・国際大会では，アトラクションはメンバーが行った。あるいはメンバーゆかりの人が　行った。
・国際大会では，ダンスフロア設置に５０から７０万円かかった。要注意。
・ＩＢＣ締結式があれば，国内クラブと国外クラブの両方のクラブからの登録が見込まれるので，要検討。
・アジア大会恒例の各区出し物について，事前に何を行うのか問い合わせても，返答はないだろう。
・最終日の礼拝の進行は，ユースが行うことに留意。

●食事
・ベジタリアンが結構多い。イスラム教徒もそれなりに。申込書に食事のリクエストを記載させる必要あり。
・ワイズ同士の交流のチャンス。他方，役職者テーブルの設置は，誰がどこに座るのかピックアップして配席するのに非常に手間がかかるのでやめた方がよい。あくまで主役は参加者であり，偉い人の大会ではない。
・国際では、バナーセレモニーのときに拍手してはいけない。最後にするというしきたりがある。しかし、自然に任せたらやってしまうので，アジア大会では要検討か。
・最終日のランチはどうするのか。弁当などつけないのか。

●その他
・ビザの発行が大変。特にインド。
・お土産は，バッグがあればＯＫ。京都なので，京都らしいかばんが作れれば良い。
・ＩＣＭの移動費用は油断したら請求書が来るので,国際協会等との間で負担を明確にしておく必要性あり。
・スピーカー、アトラクション等の無料登録者が案外増えるので，この点に要注意。ちなみにユースは無料。
・分科会、食事会場での通訳方法を要検討。スピーチ原稿を配ったら皆が楽ではないか。
・国際大会では，印刷機があったからブリテンが発行できた。
・事前にブリテン原稿を作成しておいて，対処できるように準備しておく。
・大会写真の販売を検討しても良いのではないか。
・大会中止保険の検討。

●田中委員との質疑応答
通訳ボランティアはどのようにして集めたのか？
国際大会では，各チームに語学堪能者を当てていた。
司会進行もマーシャルの役目。英語が話せる必要あり。
文書作成のために英語を書ける人も必要。もっとも，１人で足りるかもしれない。
通訳チームを編成。同時通訳できる人４人で。
通訳等はワイズが担う前提であり，外注ではない。

日本人と外人の割合について。
　横浜では東５２２人、西３６８人、海外３８５人。ユース１４７人。
　アジア大会ではオフィシャル言語の決まりはない。もっとも，就任式などの式典は英語。
　懇親会・分科会などは日本語でもＯＫ。
　インカムが西日本に８８個ある。東も同数くらいある？レンタル料は安くなる。
　日本語もさることながら国際的なイベントなので、英語の多用を念頭に置くべき。
　しゃべる人は英語。さらに，壇上に上がる人は英語を。
　通訳は､その言語を話す人が責任をもつ｡なので主催者はブースのみを設置して､同時翻訳は各国に任せる。
　日本語で進行をするときには、英語の同時通訳で進行してはどうか。
　式典部分は英語メイン。日本語でフォロー。国際会長就任式は英語。
　そのほかは要所要所で英語。何が要所かは後日検討。
国際・翻訳とマーシャル&エクスカーション。
　横浜では外人バスを作った。
　大会ニュースの発行は翻訳委員会にて行った。
　３日間の進行を詰めないと、具体的対処に落とし込めない。そろそろ作ります。
ユースについて。
ビザ取得が大変。保護者として取ってあげねばならない。
ビザ申請のフォーマットはある。ワイズがインビテーションレターを発行しても認めてくれないので，ＹＭＣＡで発効してもらうことになる。ユース委員会＝ユースサポート委員会。
オキアサミさん（広島ＹＭＣＡ）がチームを組むらしい。
韓国合同ユースコンボは大変。現在のところ韓国から音沙汰なし。チェンナイで話ができると思われる。ただし，９月がタイムリミット。韓国のことを考えると早く決めたほうが良いけれども，他方，韓国では，京都で合同でやることはプログラムに入ってない模様。
本年９月に韓国エリア大会がある。エリアとして独立後，エリア大会は毎年開催している。ユースコンボも予定している。すると，合同のユースコンボケーションは実現しない可能性も高い。
いずれにせよ,「とりあえずやりましょう」という合意が９月に成立するのでは遅すぎる。「こういう内容で合同で行う」というのが９月に決まらないと合同コンボケーションは実現できない。合同開催の返事を急いでもらう必要性あり。

**２　寄付・広告募集について**

ユースの食費が予算に未計上。海外アピールの交通費等も予算未計上。その他，ユースコンボケーションにも支援が必要になると予測されるので，そのために協賛を募る。
協賛目的は、ユース支援。個人名とか企業名でのバナー広告を掲載。大槻副事務局長案（ウェブイメージ）が席上配布された。
金額は，個人３０００円、企業団体の金額はこれから検討。
プログラム等の印刷物にも広告を載せるにあたり、先にウェブでバナーを出しておくと、吸引力があるかもしれない。松本理事から各部長へ案内していただく等。
東日本区の理事通信に、アジア大会バナーの告知もしていただける予定。
協賛の窓口は、総務委員会か事務局にて。部報・理事通信等で告知して案内する予定。告知方法と金額その他流れは要検討。更なる広告物への広告は検討継続。

**３　ロゴマーク・基本情報**

東西西日本区で配布したチラシに印刷されているものを使用する。

**４　担当委員の件**

パレス担当委員を発表。各委員会委員として稼動するのみならず，パレスと各委員会との情報流通を担う。

**５　各委員会報告**

（１）総務:センチュリークラブ６月役員会で,クレーム対策委員会を全員が担当することになった。ただし、内容が漠然としていてクラブメンバーに説明できないのが問題点。ビザの発給について要検討。総務委員会は役員会と同時開催。毎月第１火曜１９時からハートンホテルにて。７月１日は不開催。
（２）ＷＥＢ:公式サイト立ち上げについて,広報からのデータ待ちの状態。データが来れば立ち上げられる。

委員会は，メンバーが決まり次第開催予定。
ＨＣＣグループウェアは立ち上げ済み。
サイボウズにて資料の共有化を図る。
委員長から委員を招待してほしい。
委員会内のみの連絡方法をどうするか要検討。
なおユース委員会はLINEで連絡中。サイボウズだとＢＢＳ利用か。なお，サイボウズのアプリもある。
（３）登録：特に動きナシ。次期会長とともに委員の人選始めている。他クラブにも声かけ中。７月１０日の役員会でメンバーが決定する予定。
（４）広報：委員は現在４人。今後増員される予定。
プロモーションビデオ製作中。部会でのアピールを計画中。
（５）ユース：オキさんと会った。オキさんが，東西両区混合でユース委員会を立ち上げるとのこと。
ユースコンボケーションで何がしたいのか意見を吸い上げて、ユースコンボの題材を作り上げるとのこと。具体的な内容は未定。６月２８日に京都へこられるので，打ち合わせをするかもしれない。金原会長と委員５人，人見さん（パレス）＋オキさん。
委員会内の連絡は，LINEで行っているが，サイボウズに切り替えるかもしれない。
ビザについて，ユースはユース委員会で発行手続を行うのか？
←手続上、用意する書類は一緒なので，一般用と協同すればよいのでは，との意見あり。もっとも，一部ユース特有部分もあるので、それはユースで手配いただく。
（６）プログラム：欠席。
（７）翻訳・国際：委員を２名選任。今のところ動いてはいない。
外国語を話せる人を委員に入れたい。各クラブに言葉ができる人を訪ね歩く予定。英語できる人を西日本区から。京都クラブの倉田さん等々。もっとも、言葉のできる人はマーシャルに配置か。
翻訳・国際委員会は，どちらかというと仕組みづくりを担っていただき、現場での稼動はマーシャルにお願いするという役割分担。
（８）エクスカーション：委員会を２回開催済み。
①執行部メンバーを決め、企画検討決定を行った。メンバーは，ウエスト・みやび・洛中で構成。月２回委員会開催。８月役員会でプランを決定する。９月委員会で最終の詰めを行い，９月ＨＣＣでプレゼンする予定。最終の期限は１０月のＨＣＣ。１０月以降は、マーシャルなどと合同委員会の予定。下見・旅行会社との打ち合わせ等を行う。
②パレスから担当委員として小西さんが参加した。金澤次期会長も参加。総勢９名で開催。具体的なプランを協議。交流企画・京都体験プラン等々のアイデアが出た。次回執行部会議で練る予定。
（９）マーシャル：６月１６日に勉強会開催。副委員長３名、事務方１名、その他１名を選任した。７月に入ってから委員会開催予定。

**６　次回ＨＣＣ日程**

７月１８日（金）。資料は，前日までに事務局長宛へデータを送付されたい。
また，ＨＣＣ委員欠席の場合は、代理出席の手配をお願いする。

以上

……

## 第２６回アジア地域大会 第３回ＨＣＣ議事録

日時：２０１４年8月2日　１３時～１８時
会場：ハートンホテル京都
出席者：森田美都子ＨＣＣ委員長，松本武彦委員，遠藤通寛委員，渡辺喜代美委員、
田中博之委員，片山吉章委員，伊藤剛委員、佐藤昌利委員，高坂訓委員，
香山章治委員，安達雅直委員、松村康弘委員，島田博司委員代理西村和真，
久保田雅彦委員，大野嘉宏顧問

事務局：為国光俊，大槻信二，小林千春
オブザーバー：大森夏彦、谷口龍一
議事録作成者：小林千春

**１　委員会報告**

（1）総務：現在のところ特段の報告事項なし。フラッグ、ビザ発給について協議中。
（2）ウェブ：席上でウェブイメージ配布。ＦＢページも設定済み。今後、ウェブ上にＰＲ映像を埋め込む予定である。ウェブのアドレスも取得済み。
登録について、「登録方法」という説明ページをかませたほうが良いのではないかという意見があった。
本日中に文書校正を終え、８月４日にアップロードする。
（3）登録：委員人選中。委員に、ウェルクラブの両中村ワイズを選ぶ。
事務局より、旅行代理店をＪＴＢと日本旅行に絞り、相見積もりをとって選定中との報告があった。
（4）広報：各種広報ツール作成済み。大会当日のブリテン発行について、委員会内で検討中。各部会記念例会等の参加者をＨＣＣで募集したい。
９月１３日、宮崎クラブ１０周年記念例会を追加。
席上配布の見積書について、①動画は入っていない、②色付きの項目は未執行である。
（5）ユース：エイブルクラブの江面ワイズが委員会に参加。
広島のオキアサミさんからユースコンボケーションについての情報を入手し、5日間のスケジュールを検討している。また、ユースによるユースコンボケーション委員会を作りたい。中心メンバーは１０人。人選に関しては、各リジョンから推薦を求めている。ワイズメンからも参加してほしいとのこと。人見ワイズに打診したところ、神戸ポートの廣瀬ワイズが精通しているのではないかとのことで、現在接触中。
遠藤委員より、Ｙサ主任藤本ワイズとの打ち合わせが良いのではないかとの意見があった。
予算と登録（ビザ）について協議した。
①委員会としては、ビザの手配は本大会と一括で行ってもらいたい。
②登録は、１１月の西日本区役員会にて協議される予定。そのため、役員会前には、予算、登録費、プログラム内容及び募集人員が確定している必要性あり。役員会承認を経て、各区内ではＹサ主任が募集をかける。よって、募集主体は各区。あわせて、詳細についてはＨＣＣへ一任という決議をもらっておいたほうがよいかもしれないとのこと。募集人員は、キャパとの関係で１３８名が上限か。
田中委員より、不明な点などがあれば、東日本区衣笠ユース事業主任（あるいは、大槻展子直前主任）に問い合わせを、との意見をいただいた。なお、十勝大会では１５３名参加（うち韓国３５名）。
ユースの予定について、8月１日チェックアウトし、当日は京都に宿泊。事務局にて本能寺会館とハートンホテル京都で検討中だが、本能寺会館は不可との返事があった。そのため、ハートンホテル京都の返事まち中。
横浜国際大会では登録数１４７人、登録費は4万円と4万５０００円。ただし、期間は7日間。インド国際大会は登録費無料。
ユースコンボへの資金援助について、東日本区のユースコンボケーション寄付がもらえるかもしれない。その他、援助方法要検討。
ゼミナールハウスについて、当初２５０ドルで検討。1日４７００円×４日間＋予備費（その他、送迎バス代。）で２５，０００円。プログラムは3日半。
３パターン程度の予算を委員会にて組んでもらって、ＨＣＣで協議する。
（6）翻訳・国際：ウェブにおける他国閲覧者用について、京都案内はリンクで対応することとした。大会概要、役職者、委員長・会長挨拶の英文化完了。
（7）エクスカーション：プランを７つに絞った。今後、下見を行い、9月１９日のＨＣＣでプレゼンを行い、１０月１７日のＨＣＣで確定させる。以後は、マーシャル、翻訳・国際と合同委員会の予定。
（8）マーシャル：プログラムとエクスカーション待ち。過去のマニュアルや公募書類は未入手で。独自に作成を開始せねばならないことが判明した。方針としては、知識・語学よりも「笑顔のマーシャル」。雰囲気作り重視でマーシャル選定予定。知識・語学はマーシャル本部で対応する。

**２　マニラ大会映像上映**

昨年のマニラ大会の映像が上映され、参加者で視聴した。

３　当日プログラム進行

（１）言語・翻訳について

基調講演は日本語になる予定で、その他はすべて英語で進行。同時通訳の方法について、ワンフレーズずつか、かたまりずつかは今後検討。英語→中国語等について、機材はこちらで準備し、翻訳は各区にゆだねるのがよいのではとの意見があった。その場合、機材は、東西あわせて８０個（なお、第２回ＨＣＣでは西で８８個との記録が残っている）。ナショナル製。残りは業者から借りることになる。実際は、台湾人で、英語がだめな人のみが対象となると思われる。

機材を台湾等に貸して、運用を任せるのであれば、機材貸し出し費用の検討が必要。

東西の機材は、親機が４台でチャンネル数は２つ。

貸し出し時に、●番についてどこの誰に貸したかを明確にすること。横浜ではデポジットをとらず、貸し出し費用を徴収。４日間通しで２０００円。３５万円の収入あり。借りていた業者への違約金は１台につき３万円。

基調講演の日→英・日→中の翻訳は、ＨＣＣで手配。

日→韓の翻訳も、ホスピタリティの観点から手配が必要ではないかとの意見もあった。

（２）アジア会議

会場は、安いところが求められる。

（３）１日目

登録時、マーシャルマターとして、各言語ごとのブースを設置して対応か？

デレゲート紹介（参加者が起立して手を振るパターン）は、晩餐会にて行うか否か検討。式典では、来賓等紹介にとどめる。

リジョンの並びについて。東西フィリピン南東スリランカ台湾が正式（アルファベット順）。ホストなので後ろ回しでよいか、確認。

ＢＦ代表挨拶について、司会者かＡＡのＴＣが担当する。ＢＦ主任は、資金集めが仕事なので、不適切。

各区理事による食前の感謝、終わりのお祈りが必須。

ネームタグに、ＢＦ代表の表記が必要。

ＲＤメモによると、ＢＦデレゲートの宿泊費、コンベンション参加の場合の費用は、受け入れ側のエリアもしくはリジョンが負担する、とのこと。いずれにせよ、ＨＣＣで負担する必要はない。

（２）２日目

フォーラムは、新アジア会長の意向を汲む。発表型とパネルディスカッション型がある。

昼食は弁当を予定。エクスカーションの移動中にバス内で食事？

エクスカーションについて。

宇治平等院、嵐山トロッコ列車、酒蔵見学・試飲、比叡山延暦寺。岡崎周辺散策（南禅寺、動物園）、ホテル内での縁日を検討中。

「自由行動」（＝何もしない）という項目もあったほうが良い。

「昼食の要否」は再確認したほうが良い（不要の場合、予算が浮く）。

（３）３日目

パートナーシップ締結式は、すでに終了済みとのこと。他方、毎回締結するという情報あり。エドワード次期ＡＰに確認。

「賛美歌」とは、冒頭も最終もワイズソングのことを指し、教会で歌う賛美歌のことではない。３日目の「賛美歌」は、蛍の光でもよい。

礼拝について、土曜日は、説教は時間的にむりなので「奨励」。ワイズのクリスチャンに依頼。献金はなし。奨励した人が祈祷する。

日曜日の聖日礼拝は、牧師によるきちんとした説教が必要。人手を確保できるか？礼拝の言語について要検討。

（４）その他

バナースタンド（備品）等の設営は、プログラムで検討する。

５　登録

９月に登録申込書ドラフト→１０月に決定＆発送。

ＪＴＢと日本旅行で相見積もり中。いずれも長短あり。１～２週間で決定する。いずれの業者にするかは事務局に一任。

登録手数料１０００円／人。両者同額。
サーバー設置費用に差あり。ただし、ほぼ同じ。
サービス：代理店からの報告頻度、サーバー情報閲覧の可否について差あり。
業者選定の基準は、クレカ手数料３％。ホテルの手配が１０００円に含んでいることが必須。
登録費について、国内は振込み、海外はクレカ対応する。エクスカーションをどこの代理店に頼むかは、事務局で検討。
申込みは個人単位。各クラブで、クラブ単位で集約するかは任せるのが良いのではないかという意見があった。
書類の送付は、各クラブに送ってメンバーに配布してもらう。
その他、ワイズドットコムでも案内しても良いのではないか。

**６　広報**

ＨＣＣのビデオメッセージで対応することを要検討。
各部会等への参加は、サイボウズで集約する。
チラシ：第２弾作成。登録費の明記、大会プログラムの明記。８月末の部会から配布できるようにする。
各部に事前郵送しておけば、各部で配布してくれるのでは。
名刺は、ＨＣＣ委員で必要な人のみ作成する。
その他の広報…国際ページのアジアコンテンツにリンクを依頼する。

**７　エクスカーション**

テキストの作成を依頼。

**８　翻訳・国際**

通訳機は、登録数に応じて検討。通訳の手伝い（日常会話部分）は、マーシャルで担当いただく。

**９　マーシャル**

日本語、英語、中国語、韓国語が話せる人材を確保する。各クラブに依頼必要。
１０月に全国にマーシャル公募予定。話せる言語、年齢等の情報を収集。別ルートで、１本釣りを予定。
「マーシャル参加が面白い！」というメッセージ性を打ち出す予定。
８人×７グループを予定。

**１０　総務**

フラッグ見積もり：３０万８０００円
ユースビザについて、旅行代理店が決まればそちらでも検討。

**１１　ウェブ**

特になし。マーシャル募集について、活用の余地あり。
フェイスブックの活用方法要検討。
サイボウズの操作方法について確認。

**１２　予算案**

修正案を提示。修正案からの修正。
交通費実費精算について、区の規定どおり７割は確定。収支状況によって全額清算とする。
海外クレジット手数料３パーセントは外出し（登録者負担）にする。
ユース関連は、費用増額の可能性あり。横浜国際大会では、ユースに７８万円を補助した。
修正予算で予備費が１００万円発生。
広報関連の交通費は、収支状況を見て検討。
飲み物について、乾杯とソフトドリンクのみで、その他はキャッシュオンが最近の流行。カットの余地があるとの意見があった。
国際議会の１夕食分負担（ＨＣＣナイト）について、要検討。
その他、国際議会に、ＨＣＣからお手伝いとして人手を出す必要性あり。
京都ＹＭＣＡのボランティアにも手伝ってもらう場合、その食費等も検討したほうが良いのではないか。
無料登録者の検討。国際大会では役職者が招待扱いだった。アジア大会の詳細は不明。元アジア会長、現アジアキャビネット、次期アジアキャビネット、元・現・次期国際会長について、要確認。もっとも、ワイズメンは負担、ワイズ以外の招待者は不要としたい。
アジア大会レポート用の映像予算について検討。

**１３　会計**

仮払申請書を委員長に配布、申請してもらう。

**１４　次回開催日**

９月１９日（金）午後７時から京都ＹＭＣＡにて。

次々回開催日：１０月１７日（金）午後５時からハートンホテル京都にて。

**１５　渡辺東日本区直前理事講評**

渡辺委員より講評をいただいた。

**●その他確認事項**

ＡＡＣＣの組閣。

パートナーシップ締結の要否。

以上

……

# 第２６回アジア地域大会 第４回ＨＣＣ議事録

日時：２０１４年9月１９日　１９時～２１時

会場：京都ＹＭＣＡ

出席者：森田美都子ＨＣＣ委員長，松本武彦委員，遠藤通寛委員，高瀬稔彦委員，
田中博之委員，片山吉章委員，伊藤剛委員、佐藤昌利委員，高坂訓委員，
香山章治委員，安達雅直委員、松村康弘委員，島田博司委員，久保田雅彦委員，
大野嘉宏顧問

事務局：為国光俊，大槻信二，小林千春，井上均，笹山直世

オブザーバー：大森夏彦，小西孝典，茂山智広，谷口龍一，人見晃弘，平野雅幸，
西村和真，前登，安平知史

議事録作成者：小林千春

＜協議事項＞

１　エクスカーションプログラム

（1）報告事項

下記①～⑦のプログラムがエクスカーション委員会から提案された。

①　縁日とお菓子作りとお茶体験のプログラム

ウェスティン都ホテル京都にて開催。ホテルでは夏に同様のイベントを実施済み。

デリゲートに，屋台と縁日を体験してもらう。スタッフは，浴衣姿のワイズ。海外のデリゲートには１００着浴衣を用意。

１３時開始。お菓子作りとお茶体験は当日に参加者を募集。フィナーレは祭りを行い，１６時に終了。

②　宇治平等院拝観とお茶体験のプログラム

観光バスで移動。ボランティアガイドは依頼済み。

③　天竜寺拝観とトロッコ列車体験のプログラム

天竜寺を拝観してからトロッコ列車に乗車。亀岡からの帰りは観光バスに乗車。

④　延暦寺と座禅体験のプログラム

観光バスで移動。延暦寺到着後、４０分間の座禅体験。

⑤　能観劇体験のプログラム

能楽師観世流林宗一郎氏に依頼。関西セミナーハウスにて能の歴史解説（３０分)、観劇（３０分）という内容。今後，暑さ対策含めて要検討。

⑥　利き酒と寺田屋見学のプログラム

月桂冠訪問（大蔵記念館)。その後，寺田屋へ訪問し，伏見の町並み散策。

⑦　岡崎自由散策のプログラム

いわゆるフリープラン。対象は，主として自由行動を望むデリゲート。
各エクスカーションの予算説明もあわせてなされた。
（２）質疑応答・意見交換等
当日は，ＨＣＣのスタッフと各クラブメンバーにも手伝ってもらうようにしたら良いのではないか。
→　②から⑥までがスタッフ４０名の計画。これにはマーシャルも含み、エクスカーション委員会、翻訳委員がスタッフになる予定である。
バス１台に１人は英語で解説できる人が必要ではないか。対策としては，英語を話すデリゲートを１台のバスに集めるということも考えられる。
７つのエクスカーション全てを実施する場合、第３希望ぐらいまで参加希望を尋ねるのか否か。京都部各クラブなどのいわゆる内輪メンバーは，参加人数調整弁とならざるを得ないのではないか。
→　各プログラムの定員が超えた場合、振り分けは考えている。第３希望ぐらいまでは希望を聞き，先着順で振り分ける予定。また，不人気エクスカーションは中止することも考えている。いずれにせよ応募人数次第である。
なお，岡崎プランは，エクスカーションを希望しない人も兼ねたプログラムで，いわば調整弁の役割。エクスカーション委員会としては，縁日プログラムが目玉なので，たくさんきてもらいたい。
観光バス駐車料金や，ドライバーへの心づけなど思わぬ費用も検討すべき。
各プログラムに関し，現地にて英語対応可能なことは確認済み。その他、翻訳・マーシャルにも対応を願う予定。
案内文書原案はエクスカーションで作成。これを翻訳・国際で翻訳。その後，ウェブにアップロードする。
トロッコ列車について、エクスカーションの日は夏休みの初っ端。嵐山→亀岡は混雑するのでは？
→　この夏下見に行ってみたら、１年前から予約可で混雑対応は可能である。
能の観劇について、座って見るところには屋根がない。天気と暑さ対策についてはどうするのか。
→　テント等の準備が必要と考えており，今後検討する。なお，海上には縁側はあるが、やはり正面から見るにはテント等が必要と思われる。
縁日と自由散策の区分けを如何に行うのか。とりあえず縁日を選んでおいて自由散策に行くというデリゲートが続出したら，縁日がスカスカになる。これの対策は？また，エクスカーション行かない人がいたら、事務局としては予算を浮かせてもらいたい。
浴衣の対象者は、原則外国人。予算案は着付け込みとなっている。
下駄について、ホテルもＯＫか？
→　ゴム入り下駄と思われる。浴衣の段取りを頼む団体は，海外向け６００名まで対応できる団体で，いわば馴れているので問題ないと考えている。
浴衣は横浜でも人気。殺到する可能性も十分あるので要注意。
昼食をバスで取るプラン（②～⑥）について，分科会は１１時終了する予定。なので，もう少し早く出発できるかもしれない。なお、昼食会場はホテル内に確保している。
以上の協議をふまえ，エクスカーション委員会にて検討いただき，再度、１０月委員会で協議の上，最終承認を行う。なお，プランは７つで確定。
（３）確認・特記事項
オフィシャルホテルを申し込んだのに、バスがオフィシャルホテルに戻ってくれないのは不便なので，それを行ってくれるサービスの可否についてエクスカーション委員会にて確認する。
浴衣直用でのＡＰナイト出席の可否…浴衣は寝巻きなので民族衣装にあたらず，ＡＰナイトでの着用は不可。
２　登録
（１）報告事項
代理店はＪＴＢに決定した。
登録方法は個人単位とする。
海外個人はウェブ登録のみ。ＪＴＢで専用登録サイト（アマリス）を作ってもらう。
国内個人はウェブ、ファックス、電話登録を検討中。
ウェブシステム：海外は英語、国内は日本語の２ヶ国語。
決済方法について，海外はクレジットカードのみ，国内は銀行振り込み（手数料は登録者負担）。クレジット

カード決済・コンビニ決済の可否について要検討。なお，クレジットカードは３パーセントの手数料，コンビニ決済は３００円の手数料が必要。
→　事務局より，手数料話はＨＣＣで負担しないことを確認。なお，海外は，決済手数料込みで登録者に請求できる。
誤入金と返金はＪＴＢにて対応。ただし、手数料がかかるので当日対応可。
オフィシャルホテルを設定。
Ａランク：ウェスティン都ホテル京都
Ｂランク：ロイヤルパークホテルザ京都、ホテルモントレ京都
Ｃランク：ハートンホテル、三井ガーデンホテル京都三条
なお，宿泊先はデリゲート個人で手配するのが多いと見込まれる。
登録費について、メネット、コメット（中学以上）は３５０００円、コメット（小学生以下）は１５０００円。
登録案内文が作成され，席上配布された。
（２）質疑応答・意見交換等
登録者特典を設ける場合，予算はどう考えたらよいのか？
→　横浜は、メンバーが記念品を寄贈してくれた。
今回は予算を取っていないので，実施する場合，寄付を集める必要がある。事務局としては，特典を儲ける場合，お金がかからない方向でお願いしたい。
役割分担について，登録に関しては登録委員会が担当。具体的には，申込書発送、それへの対応も登録委員会にて行っていただきたい。
ビザはＪＴＢが手続を行う旨を明示してもらう。ただ、クラブ・地域でまとめてもらったら安くつくとのこと。
１件１万０８００円。ここでいう１件とは、同じ飛行機で同じ宿泊先といったワングループを指す。
ユースも同じ話になるので、ＪＴＢに振ることになる。
海外への登録案内はどんなルートか？
→　ウェブのリンクで対応。
申し込み時に、ビザの要否を確認するチェック欄があった方がよいのではないか。
ＩＣＭだけに来る人用のビザは？ＩＣＭの誰を招待扱いにするのか？早めに打ち出す必要性あり。
また，アジアエリア内でも誰を招待するのか？
→　これらの点について継続検討。
エクスカーションの希望と定員設定も，登録委員会で行う。
クラブ１０人で登録したいという要望があればどうすればよいか？
→　「横浜のままを使ってほしい」とＪＴＢに言っておけばＯＫ。
登録段階で、エクスカーションバスについても明示したほうが良いのでは。
→　エクスカーション委員会で検討後、登録委員会に連絡してもらう。
（３）確認・検討事項
１０月委員会で，登録書、登録概要を最終承認する。
３　マーシャル
（１）報告事項
組織表配布。委員８名。チーフマーシャルのほかに、グループを８個に分ける。１グループ６名。
マーシャル参加申込書を１０月に発送し，１１月１５日に第１次募集を締め切る。マーシャルの条件は，３日間参加できる人とする。
応募状況で、第２次、第３次を募集。５２名を集める。
（２）質疑応答・意見交換等
マーシャル希望者が殺到した場合はどうするか。ベテランメンバーの希望が多いと見込まれる。他方で，若い人を如何に呼び込むか。
→　クラブの若い人を是非推薦してくださいという趣旨の文言を申込書に入れ込む。また，京都部の各会長にそれとなく意図を伝える。
また，クレーム処理対策の連絡係という役割を部手練メンバーに担っていただくことも検討。
「特に若い方歓迎」「マーシャルを経験させてあげてください」「次世代を担う人材」ということを明記する。

１０月１日の理事通信に盛り込むのが良い。これに間に合うように申込書を再構成する。
（３）確認・検討事項
最終案はサイボウズで共有。９月末締め切り。
４　ユースコンボケーション
（１）報告事項
テーマは未定。９月２３日にゼミナールハウスへ下見に行った後，内容が決まっていくと思われる。１０月委員会には提案できる。
韓国との合同開催はなし。
ユースコンボケーション参加者の登録ビザ共にＪＴＢで行う。
日程は７月２９日から８月２日。大会日程の大枠は作成済みで細部を検討中。
ユースのエクスカーションはユース全体で行う。本大会のエクスカーションに合流しない。
（２）質疑応答・意見交換等
ユース参加者は絞る方向が良い。せいぜいアジア、韓国まで。それ以外は断っても良いのでは。
（３）確認・検討事項
予算組みは，登録料２万５０００円，登録者１３０人で行ってもらう。
次回委員会で内容・予算等について協議。
５　プログラム
特になし。
大会式典の言語は英語、同時通訳ナシという方向を考えていたが，岡野ＡＰから，同時通訳を行った大会にしたいとの連絡があったため，現在調整中。１０月委員会で報告予定。
６　翻訳・国際
特になし。
エクスカーションの翻訳文も承認が必要で，１１月委員会で承認予定。
登録のアマリスについて、横浜の時には英文があるとのことで，これを見てみたい。国際大会の英訳した書類もあるとのことで，事務局から松村委員長へ送付する。
７　広報
各部会での大会アピールは手配済み。東西次期役員研修会も手配済み。
それ以降のアピールは随時行う。
アピールが一段落付いたので，大会当日のブリテンについて検討を始める。当初予定していなかったが，紙媒体も発行することを検討する。
「アジア大会に向けて」という各クラブ用ブリテンのテンプレートを作成してはどうかという提案があった。
８　総務
特になし。
９　ウェブ
各委員会からの情報待ち。大会実行委員会ページ用の写真を送付願いたい。
マーシャル募集について、ウェブで発信できれば行う。
１０　会計
予算内の執行に関し、委員長への事業費（立替分）精算について依頼。
交通費と事務費について、各委員会に１０万円ずつ取ってあるので，仮払いを実施する予定。精算書の作成と送付を各委員長に依頼。
交通費・事務費以外で，業務遂行にあたっての仮払い・仮受金の請求は可能。後日領収証と共に精算するので，領収証は保管を願いたい。定期的に会計でチェックする。
仮払い・仮受金の支払方法は振込みを予定しているので，振込先の明記を願いたい。
高額費用については、会計が直接支払う。
１１　その他
各委員会のメンバーを事務局へ連絡されたい。
１２　次回ＨＣＣ
１０月１７日　ハートンホテル１７時から。

以上

……

# 第２６回アジア地域大会 第５回ＨＣＣ議事録

日時：２０１４年１０月１７日　１７時～２１時
会場：ハートンホテル京都
出席者：森田美都子ＨＣＣ委員長，遠藤通寛委員，高瀬稔彦委員，田中博之委員，
片山吉章委員，伊藤剛委員，佐藤昌利委員，高坂訓委員，香山章治委員，
安達雅直委員，松村康弘委員，島田博司委員，久保田雅彦委員，
大野嘉宏顧問
事務局：為国光俊，大槻信二，小林千春，井上均，笹山直世
オブザーバー：大森夏彦，川勝政男，谷口龍一
議事録作成者：小林千春

**＜協議事項＞**

**１　ユースコンボケーション**

（１）報告・確認事項

香山委員長より，資料に基づきプログラムの説明があった。
テーマは「平和な世界の実現の為，パーソナルアクションプランを立てましょう」とのこと。
いわゆるイベント賠償保険に加入する。
講師を依頼する予定であり，５万円×２回分の費用が発生する。
エクスカーションは，舞鶴の施設を検討しているが，具体的な行き先は，テーマと関連するところを予定している。
４日目，礼拝終わり次第京都へ出発。市内観光として２箇所程度訪問後，ウェスティン都ホテル京都へ。ＡＰボールナイト後は，地下鉄で宿へ戻る。ハートンホテル京都は１００名で予約。
５日目，ＡＡＣ閉会後，１３時３０分～１４時ころまで記念撮影等を行い，その後，バスで空港へ。
登録費２万７０００円。２５０ドル×１０８円換算。早期登録特典グッズを検討する。
キャンセルフィも設定。
障害者の参加申込があった場合，その親の付き添いについて，今後検討する。
プログラムは英語で進行し，通訳はいれない。
予算案が３案示された。参加者数１３０名，９９名，８０名の３パターン。９９名というのは，ゼミナールハウスの会議室料が１００名以上か否かで変わるため，９９名案が示された。８０名の場合，登録日２万７０００円とすると，１人あたり１５００円の赤字。
仮に，ユースで剰余金が出た場合，ＡＰボールナイトでの補助等があるので，ＨＣＣ会計へ返金する。

（２）質疑応答・意見交換等

登録は，ＪＴＢのアマリスに反映させるのか。
←　アマリスのページにクリックボタンがあり，ユース申込画面に飛ぶようにしてある。仕様は本大会登録となるべく整合させたほうが良いのではないか。
登録画面の翻訳は，ＪＴＢにてやってもらう予定ではあるが，ワイズ用語等について説明が必要なので要注意。
登録者について，海外からの参加を優先させたほうが良い。
募集方法について，従前，日本では各区が取りまとめしていた。
←　東日本区では取りまとめ予定なし。全メンバーにユースコンボを告知し，申し込みは各個人で行ってもらう。各自で登録することを予定している。ただ，最終的にはどこかのクラブが推薦する予定である。
←　西日本区では，参加ユースに対する支援金のこともあるので，主任がとりまとめる。
西日本区は，案内が，理事→主任→各部→各クラブへまわった後，主任がとりまとめてＨＣＣに連絡が入る。

ウェブ操作も，西日本区でまとめて行う。この方式は，参加者が毎回同じ顔ぶれにならないように配慮した結果である。
キャパとの関係で，調整方法をどうするのか。海外枠をあらかじめ取っておくべきではないか。
←　海外５０名，東２５名，西２５名という想定の上で告知してはどうか。東日本区は先着順。西日本区は主任が選定。
なお，インドは全部で１０名。横浜では東西２３名，海外１２４名。今回は，台湾区の申込者数次第で調整を検討。
ＪＴＢのシステムで募集すると，登録受付後のコントロールが難しく，申込後に断りづらいのでは。また，海外は５０を越えるのでは。他方，アマリス上で在庫を定義することも考えられる。よって，基本は先着順でよいのでは。国別のバランス（枠の確保）は難しいと思われる。
←　アマリスは，海外の登録専用としておくことはできないか。→できる。
海外の登録を優先し，日本は調整弁とする。そのために，東も区でとりまとめてもらう。まずは西３０名，東２０名を想定。
アマリス（海外登録）の判断は，３月末に行い，日本はそれ以降に告知する。
登録者数１００名に満たない場合は再募集を行い，１００名超えたらウェイティング扱いとする。
なお，台湾の登録者は要注意で，本大会でさえ登録１００名との話があるため，ユースも相当数になるかもしれない。台北だけで２０名という話もある。遠藤理事にそれとなく聞いてもらう。
韓国も募集（声かけ）するのか。
総登録者数について，ハートンホテル京都側にそれとなく伝えてあり，１３０名くらいまでは対応可能と思われる。
以上の議論をふまえて，次のとおり承認。
（３）承認事項
ア　登録費２万７０００円とする。
イ　１００名を募集し，内訳は海外５０名，西日本区３０名，東日本区２０名とする。最多登録は１３０名まで。
ウ　申し込み方法は，東西各区で取りまとめる。海外はアマリスを利用してウェブのみとし，国内登録については当面アマリスを利用しない。
エ　国内入金は委員会会計，海外入金は本会計で受ける。支出は本会計行う。
（４）検討事項等
ＨＣＣでは，ＡＹＲ開票の部屋や着替えのための部屋を手配されたい。
５日目，ＡＡＣ閉会式の際，ワイズとユースのプログラムを行うのか否か。サークルオブライトを行うのか否か。

**２　エクスカーション**

（１）報告事項
前回ＨＣＣ後，大きな変更なし。
オフィシャルホテル送迎は可能となった。
（２）質疑応答・意見等
横浜大会での問題点を知りたい。
←　リストも渡していたのに，クルーズに未登録者も殺到した。もっとも，対応はできた。
登録希望が偏ったらどうするか。
←　ウェブ上では先着順で問題ない。ファックスで申し込んだ人をどうするか。
当日変更は，バスの席が余っている限り，できるだけ受け付ける。
総務はクレーム対応。医療班は同行するのか？真夏の熱中症対策をどうするのか。その他，イベント傷害保険をどうするのか？なお，国際大会では契約していない。
第２第３希望になった場合の通知方法はどうするか。登録カウンターで対応するのか？なお，アマリスでは入力のみ。先着順にしておくと楽ではある。ただ，クラブ単位の申し込みにどう対応するか。
←　登録は個人とクラブ単位両方を受け付ける予定。
募集にあたり，ウェブ上に人数はのせない。人数の差配（登録の調整）はエクスカーション委員会に任せる。

海外デリゲート用にエクスカーションの写真があったほうが良い。もっとも，著作権侵害のないよう要注意。
←　ウェブ委員長に写真の調達を依頼し，不都合が出てきたら別途検討する。
英文翻訳にあたっては，国際・翻訳委員会に一任する（登録委員会の協議事項欄で追記あり）。なお，海外用の案内は，各施設へのリンクで対応したほうが楽。
浴衣は外国人無料。日本人は貸し出しもしない。
以上の議論をふまえて，以下のとおり承認。
（３）承認事項
エクスカーションの内容は，委員会から提案のあった７つとする。予算等も，エクスカーション委員会から提示のあったもので実行する。

**３　登録**

（１）報告事項
　　佐藤委員長より，資料を基に登録方法に関する説明がなされた。
問い合わせ先は，大槻副事務局長とする。
電話受付はやめる。
登録画面タイムアウト問題については，注釈を検討中。
上記ユースコンボケーションに関する協議を受けて,「ユース参加者専用」の記載については日本語をはずし，外国語のみを残す。
国内クレジットカード利用も可とする。なお，手数料は申込者負担となる。
役職欄は，２０１５年７月現在のものを記入する。
（２）質疑応答・意見交換等
早期割引の基準は。入金ベースであることを明記したほうが良いのでは。
エクスカーションの希望を募ると，希望の確定の通知が必要となり，手間がかかるのではないか。
→　先着順にしてしまう。
表示方法は，１番は祭り。能は２番とし，京都部のメンバーはエクスカーションの調整弁とする。
先着順とすると，全メンバーが登録開始日にアジア大会の案内を受け取っている必要がある。手順は，各会長宛に案内を送付→各会長が会員に配布→募集日の順番となる。とすると，１１月１日登録開始とすると，告知が間に合わないのではないか。
国内は，郵送＆メールで告知する。
海外については，各リジョンにメールで資料を送付する際，登録開始日を明記する。案内メールに登録リンクを張っておけばＥメールのみでＯＫではある。
アジア大会ウェブページに，英文リード文書を作成し，アマリスにリンクさせる対処が必要。
各リジョンの宛先は，大槻さんからリストをもらい事務局から案内メールを送る。なお，メール本文は３行程度で，内容は添付データで対処する。
英文アジア大会案内を，リーダートレーニングで配布するのか。
→　作成する。まずは，ウェブ上からダウンロードできるようにする。
今まで配ったビラを翻訳し，登録費，期間，会場，登録開始日を加筆する。このビラは，広報委員会で作成してもらう。
リーダートレーニングでは配布しない。
「登録方法」のビラは翻訳して海外宛にメールに添付する。翻訳作業は田中理事にお願いする。そのため，日本語版を早期に確定させる必要性あり。
→　日本語版確定作業
２０日中に佐藤委員長案確定，２１日に修正・確認作業，２２日に最終確定。２３日に田中理事へ。
バナー協賛申込書を総務委員会で加筆訂正してもらう。締め切り２８日。
→　英語版確定作業
２５日に田中理事より英語版受領。２７日に英語版チラシデータ完成。２８日にエクスカーション翻訳版（翻訳・国際委員会担当）も完成。
→　発送作業

佐藤委員長は，２８日までに各クラブ会長へ送付。
書類の印刷は為国印刷で行う。
事務局は，２８日に各リジョンにメールで送付。
アマリスにおける個人情報の取り扱いについて，情報の管理者はＪＴＢではあるが，横浜のときも苦労したので調整期間が必要と思われる。
分科会の概要について岡野ＡＰから連絡があったので，アマリス上にて分科会の登録欄も作成する。翻訳は松村委員にて行っていただく。
名札は首かけとし，作成は登録委員会で行ってもらう。式典での席割りは要検討。
（３）承認事項
登録方法等については上記記載のとおりとする。
登録開始日を，１２月１日とする。

**＜報告事項＞**

**４　総務**

協賛（バナー広告）について，企業１万円，個人５０００円で実施する。
５０～１００万円程度集められるのではないか。
内容は，バナーをクリックしたら，各協賛社のウェブページ等に飛ぶ。
告知にあたり，集まったお金はユースコンボ支援すると広報する。用途の決定，管理はＨＣＣで行う。告知方法は，ワイズドットコム，会長宛ＭＬ等で行う。
その他，大会当日に，バッジを作って販売することを検討中。

**５　国際・翻訳**

特にナシ。
なお，協議事項をふまえて確認のため以下を転記。
アマリスの英訳（本大会・ユースコンボケーションとも）は，ＪＴＢにて行ってもらう。ただし，登録委員会，ユースコンボケーション委員会にて，ワイズ用語等の注意は必要。
「登録方法」に関する英訳文書は田中理事に作成いただく。
エクスカーションの案内文書は，国際・翻訳委員会にて英訳いただく。締め切りは１０月２８日。
英訳の案内ビラは，広報委員会にて作成いただく。

**６　マーシャル**

公募開始。理事通信にも掲載済み。ワイズドットコムでも告知済み。東日本区はメール送信済み。西日本区は会長宛にビラを送付済み。ウェブ上も掲載済み。
１２月１５日が第１次締め切り。

**７　プログラム**

舞台配置，テーブルレイアウト等をホテルと詰めている。いずれ報告する。

**８　広報**

部会アピールは今週末で終了。
今後，ブリテン用原稿を作成し，理事に送付して各クラブのブリテンに掲載してもらう。１１月から毎月送る予定。
大会当日は紙媒体でブリテン発行する。１１月からテンプレート作成開始。ブリテンブース（配布ブース）を設ける予定。
その他，登録委員会の協議事項より以下を転記。
英文アジア大会案内を，リーダートレーニングで配布するのか。
→　作成する。まずは，ウェブ上からダウンロードできるようにする。
今まで配ったビラを翻訳し，登録費，期間，会場，登録開始日を加筆する。このビラは，広報委員会で作成していただく。

**９　ウェブ**

マーシャル募集掲載。その他，随時対応予定。
その他，登録委員会の協議事項より以下を転記。
アジア大会ウェブページに，英文リード文書を作成し，アマリスにリンクさせる対処を行っていただく。

**１０　会計**
仮払い中。
**１１　委員会日程**
サイボウズにて報告を。
**１２　その他**
委員名簿を作成した。随時更新する予定。
**１３　次回日程**
１１月２１日１９時　京都ＹＭＣＡ

以上

……

# 第２６回アジア地域大会 第６回ＨＣＣ議事録

日時：２０１４年１１月２１日　１９時～２１時
会場：京都ＹＭＣＡ
出席者：森田美都子委員長，松本武彦委員，遠藤通寛委員，田中博之委員，片山吉章委員，
　　伊藤剛委員，佐藤昌利委員，香山章治委員，安達雅直委員，松村康弘委員，
　　島田博司委員，久保田雅彦委員
事務局：為国光俊，大槻信二，小林千春
オブザーバー：大森夏彦
議事録作成者：小林千春

**＜協議内容＞**
**１　ユースコンボケーション**
バスについて，予算１台７万円だったが，１台６万４８００円から１４万０４００円の見込みとなり，予算費で合計２９万３０００円～４６万１０００円程度増額となる見込み。８月２日のバスをキャンセルするなど，支出に関して引き続き調整する。
スケジュールに関し，８月１日の，ハートンホテル京都のチェックインを早めたほうが良いのではないか，との意見があった。
登録要領について，集合場所は関西国際空港と京都駅八条口の２箇所。解散場所は関西国際空港，京都駅，ウェスティン都ホテルの３箇所とする。
サークルオブライトは，ＡＰナイト閉会後に行う。ホテル内では火気厳禁のため，ペンライトで行うかも。
登録費は，ユースコンボ委員会で口座開設。
実際の登録は，海外はウェブ登録（アマリス）で，国内は各区でまとめる。入金管理はユースコンボ委員会（銀行振込）。募集は国内外同日に開始。そこで，登録者と入金の整合性を図るべく，各区からまとめて登録費を振り込んでもらう。
登録申込書「所属クラブ」欄を「推薦クラブ」に変更。緊急連絡先欄を追加。
保険について，ＡＹＣ主催者賠償責任保険は保険料２万円でかけておく。参加者個人の傷害保険はどうするか。特に海外登録者対策。
→　保険チェック欄を入れる。予算との兼ね合いで引き続き検討。
ユースコンボ期間中の酒タバコの扱いは，継続検討。
ＨＣＣにて，募集人数１００名，参加制限は７月２８日現在で１５～３０歳，登録費２万７０００円，早期登録の記念グッズを進呈，２０１５年１月１日から募集を開始し，５月３１日締め切りとすることを確認。
なお，西日本区内の案内は，登録概要をもとにＹサ主任が書き直すこととなり，登録申込書も追加記載事項があると思われる。西日本区役員会では，実際に募集を始めるのは３月からとのこと。
東日本区は，ユースコンボ委員会作成の概要等を使用するが，振込先は削除する予定。
①登録概要英文化作業→②各区理事宛送付して案内＆アップロード→③ウェブ登録受付という手順で登録を

進める。その際，ウェブ登録者５０名に達したときに一旦締め切る。
英文のベース案があるので，これを翻訳委員会へ提供し英文版を完成していただく。
ユースコンボケーションのロゴについては検討中。

**２　登録**

本大会登録概要等の発送作業が終了。
アマリス上，本大会もユースも同じ画面で登録する。別ページにしたら別途料金がかかるため。

**３　ＩＢＣ・ＤＢＣお見合いコーナー設置**

次期小野主任から依頼。お見合いコーナーを作ったらどうかとのこと。
→　区から頼まれたら，場所の提供をするという扱いはどうか。ＡＰナイト等で，お見合い希望テーブルを設置することは難しい。横浜国際大会では希望を書き込むボードを設置した。
主任としては，前もって希望を募り，現場でマッチングをするというイメージのよう。
ブラザークラブ締結アワーの検討。実際に締結の話が出てきたら，プログラム委員会で検討する。
スペース（掲示板）の設置を検討。
国際交流主任同士で検討してもらう。

**４　マーシャル**

第１次締め切り。１４名応募あり。
定員まであと３６名。うち１６名をグローバルクラブから選出。それにあたり１月１９日にマーシャル説明会実施。残り２０名について京都部各クラブ会長へお願い文書送付。その結果，人数が満たない場合に第２次公募をする予定。
→　むしろ，各委員にて一本釣りを実施したほうが良いのでは。東日本区から１０名選出可能とのこと。
また，鹿児島クラブ中堀ワイズは，高知から戻り次第，希望を出すとのこと。
大阪センテニアル井上ワイズへは，現在打診中。
これからマーシャルマニュアル作成。４月末完成を目指す。

**５　総務**

バナー広告の募集を開始。
ビザの件。フィリピンとマレーシアについて，２０１４年１１月から，指定の現地旅行業者を利用すると，ビザが免除になる。指定業者は外務省のウェブページに記載あり。
ＩＢＣ宛手紙サンプルを作成したほうが良い。

**６　広報**

各委員長へ，３００字で１１月中に原稿入稿を依頼。

**＜報告内容＞**

**１　プログラム**

進行表に，関係委員会欄を追加。
プログラムについて，８月ＨＣＣのものから数点変更があることの報告。

**２　ウェブ**

特になし。

**３　翻訳・国際**

同時通訳は，委員会マターではなくＨＣＣとして，事務局で手配してもらいたいとの要望があった。

**４　会計**

欠席。

**５　エクスカーション**

ホテルと打ち合わせを行い，宇治平等院へ下見に行った旨の報告。

**６　次回日程**

１２月１９日１９時　京都ＹＭＣＡ

以上

……

# 第２６回アジア地域大会 第７回ＨＣＣ議事録

日時：２０１４年１２月１９日　１９時～２１時
会場：京都ＹＭＣＡ
出席者：森田美都子委員長，松本武彦委員，遠藤通寛委員，片山吉章委員，伊藤剛委員，
佐藤昌利委員，香山章治委員，安達雅直委員，松村康弘委員，島田博司委員，
久保田雅彦委員，大野嘉宏顧問
事務局：為国光俊，大槻信二，小林千春，井上均
議事録作成者：小林千春

＜協議・確認内容＞

**１　総務**

バナー１５万円の収入。その他未収もあり。再度，アピールを行う。

**２　登録**

１２月１日より受付を開始した。

**３　広報**

委員長欠席のため特になし。

**４　ユースコンボケーション**

ユースコンボケーション委員会内で小委員会を編成。キャピタルクラブの全メンバーで構成する。
各小委員会の役割分担は，①参加者を関西空港で出迎え，移送・移動費のやりくり，②受付・登録・参加者名簿・宿泊部屋割り・グループ分け・会計関係。ポロシャツ、名札作成など，③２日の講演者、３日の講演者選定、接遇等。意向に沿った訪問先の選定，④京都市内観光（２箇所。お寺)、昼食手配。ハートン・ウェスティンの付き添い。関空送り出し，⑤開会先リハーサル、キャンプファイヤー、選挙等々のイベントサポート，⑥医療関係。
（意見）
②について，本大会では名札をアウトソーシングする予定。ユース用名札は、ユースコンボと本大会通しのものにするか、別物にするか。通しのほうが良いと思う。この点は，登録委員会と調整された方が良いのでは。
⑥は，万一のために備える。小委員会委員長は医師。小委員会委員長によると「あうる」での救護体制を確認せよとのこと。確認すると，「あうる」では、施設側が賠償責任を負う場合の保険がある程度でその他金銭面での手当はない。また，「あうる」の近所に市立京北病院があり、救急対応は可能。今後，連絡網を作成する予定。滞在先責任者を決めて、救急箱を託し、対応することを予定。また，救護体制を書面化する予定。

**５　プログラム**

田中委員より、横浜国際大会の資料を入手。
式典の演出・晩餐会のアトラクションを現在検討中。まもなくＨＣＣに提案できる見込みである。

**６　翻訳・国際**

ユースコンボケーション案内文の英文化作業を実施。海外最大５０名・先着順とした。
今後、本番の同時通訳は，事務局に人選（ワイズメン）を依頼したい。翻訳方法等は未定とのことで、今後話をつめていく。

**７　エクスカーション**

１２月の委員会は忘年会。１月１３日に翻訳・国際＆マーシャルと合同委員会開催予定。

**８　マーシャル**

公募現在２１名。その他，東日本区から１０名の見込み。すると合計３１名。
残１９名について、京都部各クラブ会長に若手の選出を依頼。目標人数は１４名。年内に，見込み人数を回答してもらえる。
残５名はグローバルで選出する予定。
大阪西クラブのカキシマさん…次期アジア会長と昵懇のため，マーシャルではなく別の形で参加したいとのこと。
大阪センテニアル井上文輔ワイズ…井上会計から確認。

**９　会計**

バナー収入１６件申し込みあり。１５万円回収ずみ。
３委員会のみ仮払い実施。立替等あれば、請求をあげてもらいたい。

**１０　ウェブ**

特になし。

**１１　事務局**

今後のスケジュールと役割分担について説明。
ＨＣＣ　毎月第３金曜日開催。１月のみ第４金曜日に。
登録　毎月登録状況を，ＨＣＣとサイボウズにて報告願いたい。
３月上旬時点で登録済みだけど未入金の人に督促を。
早期登録終了告知は事務局から行う。
名札ケースと名札デザイン作成をお願いしたい。
エクスカーション・分科会・席次等の情報が記入されたもの。一覧性を重視。
大会時の登録受付と，未収入金の回収を会計と連携して行ってもらいたい。
なお，席次は、登録&プログラムで作成する。
広報　カウントダウンニュース発行中。東西日本区会長主査研修会でもアピール予定。東西日本区大会でもアピール。
大会当日は、記録としての動画・静止画撮影と，当日ブリテンの発行をお願いしたい。
ユースコンボ　確認済み。
プログラム　２月ＨＣＣくらいから中心話題となる見込み。
進行以外に，当日のパンフレット作成。
スクリーンは３台。左右に翻訳。真ん中は演出用。
翻訳・国際　プログラム委員会の進捗とともに連携されたい。
会場での案内板文案翻訳。分科会・基調講演の翻訳の仕方の検討が必要。同時通訳選定その他。
エクスカーション　確認済み。
マーシャル　制服を作成願いたい。
言語の把握も行ってもらいたい。
ウェブ　適時情報開示をお願いしたい。
総務　バナー公告の募集継続。
リジョン旗作成。
最終の全体報告書作成…各委員長は、大会が終わった段階で報告書を総務委員会に渡す前提で記録をしておいてもらいたい。全体報告書をデータで残すか書面にするかは今後要検討。
（質疑）
当日ブリテンのプリントは広報にてやっていただく予定。機械を入れて行うのであれば総務にも手伝ってもらうかもしれない。今後検討。
分科会の部屋について狭いことへの懸念。
→　過去の大会からすると、参加者は少ない。メネットのワークショップは２００名程度になるが、今回はない。大体４０名までの見込み。また，海外参加者は１日観光のつもりしている。なお，分科会の詳細は、アジアミッドイヤーカンファレンスが終わってから決まる。東西日本区に依頼はまだない。
ＡＰＥエドワード氏のテーマで４つやる。ミッドイヤーカンファレンスでエドワード期の役員が決まってから。
なお，ＹＥＳは，山田公平さんだろう。
エドワードさんに事務局から問い合わせることとする。

**１２　次回日程**

１月２３日（金）１９時から京都ＹＭＣＡ

以上

……

# 第２６回アジア地域大会 第８回ＨＣＣ議事録

日時：２０１５年1月２３日　１９時～２１時
会場：京都ＹＭＣＡ
出席者：森田美都子委員長，高瀬稔彦委員，松本武彦委員，田中博之委員，伊藤剛委員，
佐藤昌利委員，安達雅直委員，松村康弘委員，島田博司委員，久保田雅彦委員，
大野嘉宏顧問
事務局：為国光俊，小林千春，井上均，笹山直世
議事録作成者：小林千春
オブザーバー：平野雅幸（京都パレス）

## １　プログラム

３日間のスケジュールにそって関連委員会を明示。
７／３０　アジア議会。会場等は事務局と調整。
７／３１　関係者集合８時３０分。ミーティングから始まる。
９時から受付。登録委員会担当。マーシャルもスタンバイ。
１３時に開場。マーシャルにて誘導。
１３時３０分開会。式典開始。映像等はプログラム委員会。
１３時５１分開会宣言。
１４時ワイズソング斉唱。音楽・映像をプログラムで準備。
１４時３分開会挨拶。歓迎の挨拶は事務局が選出。
１４時１４分祝辞。来賓から事務局が選出。
１４時２４分各種表彰。アジア書記担当。
１４時４０分国際会長交代式。就任演説。
１４時５０分アジア会長交代式。就任演説。
１５時５分祝辞。事務局にて確認。
１５時１５分休憩。マーシャルで誘導。
１５時３５分基調講演。スピーカー未定。国際・翻訳にて翻訳。
１６時３０分休憩。マーシャルで誘導。
１８時ＰＡＰナイト開場。
１８時３０分開会。次第の翻訳。歓迎の辞も同時通訳。
１８時３５分ＢＦ代表紹介。事務局にて確認。翻訳。
デレゲート紹介。区の紹介。
１８時４０分アトラクション。舞妓による踊り。人数調整中。
２０分取っているが、おそらく１０分～１５分の見込み。１９時には引く。
１９時に食前の感謝・乾杯。舞妓フロアへ。振る舞い。２０～３０分程度で引く見込み。
１９時５０分から和楽器の演奏。５０分間。ギャラの関係で、もう少し早めに引くかも。
２０時３０分閉会挨拶。
２１時からフェローシップアワー。３割の出席見込み。マーシャル誘導。
８月１日　掃天礼拝。要日本語通訳。
８時５０分。アジア報告。要日本語通訳。
９時３０分から分科会。４テーマ。翻訳必要。どこまで通訳するか。事前に内容をある程度日本語で文書に。
翻訳の方法は要検討。
１１時３０分エクスカーション。マーシャルにて案内・誘導。
１８時からＡＰナイト。
１８時３０分開会。ＯＰアトラクション。ダンスでスタート。生バンド演奏。
１８時３５分所信表明挨拶。日本語通訳。

１８時４０分食前感謝・乾杯。１９時１５分まで演奏。
１９時１５分ユースパフォーマンス。ユースコンボ委員会の仕切り。
１９時３０分アジアカルチュアルナイト。適宜通訳。パフォーマンスはダンスフロアにて。
１９時５０分ＡＰボール。
２０時３０分閉会挨拶。事務局選出。翻訳。
２１時フェローシップアワー。３割出席見込み。マーシャル。
８月２日　８時３０分聖日礼拝。賛美歌生演奏。要翻訳。
９時１０分報告会。各種レポート。翻訳。
１０時１０分締結式。翻訳。
１０時３０分アジア大会国際大会プロモーション。翻訳。
１０時５０分閉会式。翻訳。
１１時２０分ワイズソング斉唱。生演奏。
１１時３０分閉会。
司会進行は英語。人選はプログラム。内容はプロジェクターに投影。
基調講演については未定。ＪＡＸＡの宇宙飛行士を検討中。なお、ＪＡＸＡはクローズの団体には講師を派遣せず。そこで、基調講演だけオープンにする必要があるかも。現在、岡野ＡＰとパレスメンバーの２本で接触中。２月中旬くらいに決定？ＮＧの場合、別途手当て必要。
＜質疑応答＆意見＞
アジア文化ナイトは各区？日本はどうする？
ＡＰボールが長すぎる。ＡＰボールは一旦中締めして、散会後も踊り続ける。最近はディスコ状態。２２時終わりのイメージ。ウェスティンは基本２１時か。ホテルと要調整。
フェローシップアワーは基本ない。
ＩＢＣ・ＤＢＣ交流の時間と場所があったら良い。フェローシップアワーを利用する？
アジア文化ナイトに時間を割くべし。４０分くらいかかるのでは。大会の花である。
夜にアジアではカラオケする。中国語カラオケがあったほうが良い。ホテルでできる？
台湾の人からリクエストあり。フェローシップの２部屋のうち１つをカラオケルームに。
ティータイム等のコーヒーブレイクは。おやつも。
別途ナイトマップが必要。島田委員長に依頼。その費用は、メンバー飲食店から協賛金を募って対応。
次回アジア大会はシンガポールにて内定。今度のミッドイヤーカンファレンスで正式に決定する。

**２　エクスカーション・マーシャル・国際翻訳**

１月１３日に合同委員会。エクスカーション中の３委員会の役割分担。トラブル発生時の対処について質問あり→エクスカーションが担当する。
バスの中でもイベントをやったらどうか。ワイズらしい交流をしたらどうか。継続検討。
今後、５月６月頃に合同委員会開催予定。
各コースに２人ずつ言語対応者。
現地に英語対応できる場合、現地対応を。
場合によっては、語学力のあるバスガイドを配置することも検討。
バスごとに、メイン言語を決めていってもよいかもしれない。登録状況に鑑みて対応。
そろそろ、グランドマーシャルを決める必要あり。
文書翻訳チーム、分科会翻訳チーム等々さまざまなミッションが発生する見込み。
得意言語メンバーリストみたいなものがあったら助かる。
同時通訳を誰にするのか。
ＹＭＣＡ職員を駆り出しても良いのでは→その場合、登録費の問題を解決せねばならない。

**３　総務**

委員長欠席。

**４　ウェブ**

特になし。写真共有化を検討中。

**５　登録**

特になし。本日現在登録数２４名。動きやや遅い。
各部に対してアピールすべきではないか。ただ、３月にいっせいに登録する可能性が高い。他方、過去の経験上、２段階での反応は薄い。むしろ、最後の１月でドンと登録がある。

**６　広報**

委員長欠席。

**７　ユース**

委員長欠席。

**８　マーシャル**

現在４２名。他に東日本区から３名。東稜クラブ２名。ここで公募終わり。その後は適宜１本釣り等を始める。
マニュアル、ユニフォーム、トレーニング等々の宿題。
役割をつけた方が登録者数も増えるのでは，との意見あり。

**９　会計**

協賛金合計２３万円。まだまだ募集中。

**１０　その他**

医療サポート体制について。
常時、医師看護師が配置できたらベスト。あるいは、参加者に医師がいたらそれを把握しておく。

**１１　次回日程**

２月２０日（金）１９時から京都ＹＭＣＡにて。

以上

……

# 第２６回アジア地域大会 第９回ＨＣＣ議事録

日時：２０１４年2月２０日　１９時～２１時
会場：京都ＹＭＣＡ
出席者：森田美都子委員長，遠藤通寛委員，田中博之委員，片山吉章委員，伊藤剛委員，
　　佐藤昌利委員，高坂訓委員，香山章治委員，安達雅直委員，松村康弘委員，
　　島田博司委員，久保田雅彦委員，
事務局：為国光俊，大槻信二，井上均
議事録作成者：井上均

**＜協議・確認内容＞**

**１　プログラム**

1）1 日目フェローシップアワーは予定通り２１：00～23：00 で行う。
２部屋に分けて１部屋にカラオケ機を設置する。
2）2 日目の晩さん会の件：アジア文化ナイトを 25 分から 45 分にする。
晩餐会終了時刻を 20 時 40 分から 21 時に変更し、継続して 22 時 30 分までダンスタイムとする。よってフェロシップアワーはダンスタイムとなる。＊ドリンク費用は登録人数と収入を見てから検討する。
3）ブースの件は当日は６ブースを設ける予定。次大会の台湾のブースとシンガポールのブースも必要。

**２　登録**

大会初日の登録受付時間を９時から１１時に変更。

**３　広報**

1）カウントダウンニュース第３号が発行済み。各クラブでの活用をアピール。
2）会長主査研修会が東西同日開催。基調講演の情報を入れたチラシを作成する。

**４　ユースコンボケーション**

講師の選定がまだ決まっていない。

**５　翻訳・国際**
講演のテロップ等をプログラム委員会と打ち合わせしたい。
**６　エクスカーション**
ナイトマップの作成費は、掲載する店舗からの協賛金で充当する。
**７　マーシャル**
現在５３名で確定し、今後は語学堪能なスタッフが必要な場合は、逐次増やしていく。
**８　会計**
特になし。
**９　ウェブ**
特になし。
**１０　事務局**
基調講演の演者が決定。宇宙飛行士　毛利衛氏　講演時間を９０分としてプログラム委員会と要調整。
**１１　次回日程**
３月２０日（金）１９時から京都ＹＭＣＡ

以上

……

# 第２６回アジア地域大会 第１０回ＨＣＣ議事録

日時：２０１５年3月２０日　１９時～２１時
会場：京都ＹＭＣＡ
出席者：森田美都子委員長、松本武彦委員、遠藤通寛委員、田中博之委員、渡辺隆委員、
片山吉章委員、伊藤剛委員、佐藤昌利委員代理川勝政男、高坂訓委員、
香山章治委員代理人見晃弘、同代理江面智明、安達雅直委員、松村康弘委員、
島田博司委員、久保田雅彦委員
事務局：為国光俊、大槻信二、小林千春、井上均、笹山直世
議事録作成者：小林千春
オブザーバー：大森夏彦（京都パレス）

**＜協議・確認内容＞**
**１　プログラム委員会**
資料に沿って説明。資料からの変更点を明記。
７月３１日：　９時集合。１１時受付開始。ただし、１１時前に来られたデリゲートの登録受付に対応できる体制を構築しておく。
１３時開場１３時３０分開会。３０分で１０００人を誘導できるよう要検討。
役員紹介：韓国ＡＰ紹介はＩＣM紹介の中で行うことに訂正。
表彰：大きな賞がある場合は登壇。田中理事より連絡待ち。
国際会長紹介：８分で何ができるかを検討。国際会長就任式に変更か。
アジア地域会長交代式：司式はウィッチャンＩＰ。
講演会：毛利さんの講演を９０分に拡大（原案は６０分）。
ＰＡＰナイト：各区デリゲート紹介を実施するか否か検討。
フェローシップアワー…２時間飲み放題３０００円とする。
８月１日：　報告会：岡野、ジェームズ、谷本各氏で分担して行う。
分科会後にコスモスホールをユースに提供する。
フェローシップアワー…キャッシュオンデリバリーを検討中。ただし, ホテルとネゴシエーション未了なので, これから協議する。
大会司会者

１日目式典：田中博之委員（東京）
１日目晩餐会：千賀修さん（京都パレス）
２日目晩餐会：中堀清哲さん（鹿児島）
３日目式典：谷本秀康さん（東広島）
＜質疑応答等＞
Ｑ１　聖書とギャベルとキャンドルスタンドをどこから借りるのか？
　　Ａ１　西日本区事務所から借りる。
Ｑ２　（広報委員会より）ブリテン作成用の部屋を確保してほしい。
　　Ａ２　事務局室を提供する。
Ｑ３　（エクスカーション委員会より）愛宕の間と比叡の間の間にやぐらを設置する予定。大会演出エリアの左側をエクスカーションで使いたい。
　　Ａ３　ＯＫ。
Ｑ４　（マーシャル委員会より）マーシャルデスクがほしい。バックヤードがあったら更に良い。２Ｆと４Ｆの２箇所に必要ではないか。
　　Ａ４　検討する。マーシャルのバックヤードも要検討。
Ｑ５　前日に事務局控え室が必要では。
　　Ａ５　借りる。
Ｑ６　アジア議会（７月３０日）の室料は？　お金がないのだが。
　　Ａ６　検討。交流会館も視野に。
Ｑ７　挨拶について、誰が誰に頼むのかを明確にすべき。
　　Ａ７　今後検討。

**２　登録**

３月２０日現在で、総計２５６名。
３月３１日時点の登録者数をサイボウズにアップする。

**３　翻訳・国際**

基調講演が日本語で行われるので同時通訳対応が必要。
日→英､日→中の対応のためレシーバーを１８０台｡英→日のために１８０台｡合計３６０台を確保する予定。２日間で５２万５９６０円、３日間で７８万０８４０円の見積もり。なお，これはワイズ価格。チャンネルは固定。
翻訳機の費用負担（徴収）について要検討（後述)。横浜国際大会では料金を徴収した。
同時通訳について、長尾博美さんが同時通訳者の教育に携わっているので相談してみた。キーノートスピーチの同時通訳は、プロ（株式会社コングレ）を介すると超高額。半日２ヶ国語で８０～１００万円とのこと。そこで、１日目は長尾博美さんとその教え子関係の日→中ができる人の準備をしても良いとのこと。費用はかかる。また，東日本区の利根川恵子さんは同時通訳可。
　＜質疑応答等＞
Ｑ１　講演の事前資料がなかったら、さすがに同時通訳できない。せめて単語集（専門用語）くらいあっても良いのでは。
　　Ａ１　要検討。
Ｑ２　通訳用のフルブースが必要。
　　Ａ２　ホテルへ頼む必要あり。検討。
Ｑ３　通訳する人の声が入るインカム必要。
　　Ａ３　要検討。
Ｑ４　語学ができるボランティアを探そうと思う。エクスカーションで細かい費用（入場料等）が発生するが構わないかどうか。
　　Ａ４　ＯＫ。
＜事務局検討事項＞
インカム利用料…日→英、日→中はＨＣＣ負担。
英→日は有料？　その場合１人３０００円？

事務局にて検討。

**４　広報**

３月７日の西本区次期会長主査研修会にてアピール。東日本区の会長主査研修会は田中理事にお任せした。
４月のカウントダウンニュースは、毛利さんをプッシュする。
カウントダウンニュースはサイボウズにアップする。

**５　エクスカーション**

グルメ＆ナイトマップ作成にあたり、京都部各クラブに協賛依頼を送付。
協賛金１店舗１万円。作成費は２０００部で２０万円くらい。
各クラブ会長宛に送付。
内容について、掲載するのはメンバーの店舗のみを予定。

**６　マーシャル**

５１名登録＋マーシャル委員８名。５９名にいつでも連絡を取れるような状態にしてある。マーシャルに必要な情報を随時送信中。
田中理事推薦者待ち。

**７　ウェブ**

毛利さんの画像を使ったものを使えるよう広告代理店に確認中。

**８　総務**

リジョンバナー発注済。
登録にあたって質問等が来ている。
①　電信送金できないか→ＪＴＢが個別対応。
②　ユースコンボに参加するけどウェスティンに泊まりたい（８月２日）→ＪＴＢが対応。など。

**９　ユースコンボケーション**

予算が足りない。
①　バス４９万円予算→８９万円見積もり。他社も見積もりを取っているが。
②　講師の旅費…広島と神戸なので前乗り交通費・宿泊費・謝礼が１０万円では足りない。
③　ウェルカムキット…７０～１００万円の追加発生。筆記用具、キャップ、傘、扇子等。もともと１０００円の予算。過去の事例に近づけると、予算が足りない。
④　ポロシャツにＡＹＣオリジナルロゴデザイン費用１４００円を超える。
⑤　早期登録特典。ノベルティを出してくれるところを探してはどうか。
⑥　ユース開催期間中の委員の食費・宿泊費等。
←　これらについては，ユースコンボケーション委員会で再予算案を作成いただいた後に検討することに。
現在の登録者１１名（海外）。アジア議会で、台湾から１５０名？行きたいとのこと。

**１０　次回ＨＣＣ**

４月１７日（金）１９時から。京都ＹＭＣＡにて。
５月９日（土）午後１時から。ハートンホテルにて。

以上

……

## 第２６回アジア地域大会 第１１回ＨＣＣ議事録

日時：２０１５年4月１７日　１９時～２１時
会場：京都ＹＭＣＡ
出席者：森田美都子委員長、松本武彦委員、遠藤通寛委員、田中博之委員、片山吉章委員、
佐藤昌利委員、香山章治委員、安達雅直委員、松村康弘委員、島田博司委員、
久保田雅彦委員
事務局：為国光俊、大槻信二、井上均、笹山直世

議事録作成者：笹山直世

＜協議内容＞
1.　ユースコンボケーション
登録状況報告
◆登録状況の件
現在東西国内で約 40 名程度の見込み、韓国区にも参加呼びかけをする。岡野アジア会長　にアジア地区へのアピールをして頂き、5 月に報告をして頂く。
◆補正予算案の件
今後の登録人数やプログラム内容によっても変わるが、現時点で必要額を MAX で計算した 63 万円の追加予算を HCC から充てる事で承認
◆スタッフ宿泊人数の件
10 名×3 日、延べ 30 名予定が妥当か検討する
プログラム内容の件
当初の舞鶴行プログラムを和知町鮎取りへ変更の予定（経費圧縮の為）天候不良時は、ワークショップ等のプログラムに変更
2.　会計予算
早期登録者確定による予算状況報告
早期登録が多かった為、予算不足の懸念有り、ユースへの追加予算を加味した上で、試算した結果、800 名参加が損益分岐点となる。よってプラス 200 名の 900 参加は必須で、これから登録される予定の方とは別に 200 名の参加者を集める必要が有る
3.　登録
登録状況報告
今後の対策
西本区大会・東日本区大会アピール
◆各クラブのＤＢＣ・ＩＢＣ繋がりでアピール
田中東日本区理事作成の IBC アピール用のひな形有り、各クラブ会長や　　HCC 各委員長は積極的にこれらのツールを使い各クラブの IBC・DBC 先へアピールをして頂く。
◆各クラブへ電話勧誘　５月に第１回、西日本区大会後に第２回
各クラブのキーメンバーをリサーチし、そのキーメンバーへたどり着くラインを模索し、各クラブのキーメンバーへ直接参加協力の連絡を取る。
◆海外　岡野アジア地域会長経由で依頼
ユースコンボケーション参加依頼と同じく 5 月に報告頂く
◆登録受付メネット協力の件　登録時の 11 時～14 時頃まで。協力頂くメネ　ットは登録せずに手伝いのみとする。45 名で試算しているが、現時点には人数未定。各クラブメネット会へ要請。メネット会の無いクラブにも依頼し、京都部内 18 クラブ全てに要請連絡をする。
4.　エクスカーション
グルメ＆ナイトマップ　協賛企業リストアップ
4 月中にリストアップし島田委員長へ
マーシャル委員会の各エクスカーション担当者とのコンセンサスをとる必要があるので、共有の機会を増やす。
各エクスカーションプランからオフィシャルホテルへの送迎を予定組する為、参加者リストと、オフィシャルホテルへの宿泊者リストが必要となるので、JTB へ要請する。
5.　マーシャル
◆語学研修会　５月９日（土）　午前 10 時３０分～正午　ハートンホテル
講師：田中理事・松村翻訳委員長
現在 15 名で、25 名の参加者を予定している
マーシャル配置案
今後プログラム委員会・マーシャル委員会とのすり合わせが必要。

6.　総務
バナー広告協賛
現在 WEB¥425,000、今後も積極的に増やす。又、当日配布予定のプログラム（冊子）への広告も今後募る。価格の目安は１ページ当たり 10 万円程度で、レイアウトや冊子のサイズ等に付いては今後検討する。
7.　プログラム
レイアウト　　マーシャル本部　４階 VIP に設置
　　ユース用として３階コスモスホールを使用
　　2 日目昼食場所　４階瑞穂の間
プログラム変更　2 日目晩餐会ダンス
◆７月３０日　ＡＣＭ　ウェスティン都ホテル　9 時～18 時　昼食付き　かかる費用はＡＣＭ持ち
◆フェローシップアワー有料の件　１日目 3000 円チケット制　２日目　現金販売
◆座席指定の件　1 日目および 2 日目は座席指定、3 日目は自由席
◆各クラブファンドブース設置の件　東西各クラブへ告知する
原案通りで、特筆する事はありません。震災に関する募金活動に付いてのみ、HCC で取りまとめる
8.　翻訳・国際
◆基調講演　日本語による同時通訳機設置の件　英語圏と中国語圏はＨＣＣ負担
日本人に対する同時通訳機器について
日本人向けの翻訳機に付いては各区より借りる事で、120 台確保出来る。当日の日本人向けにはそちらを使う。
9.　ＷＥＢ
　×
10. 広報
　×
11. 事務局
　次回ＨＣＣ委員会　５月９日　午後１時～６時　ハートンホテル

以上

……

# 第２６回アジア地域大会 第１２回ＨＣＣ議事録

日時：２０１５年5月９日　１３時～１８時
会場：ハートンホテル京都
出席者：森田美都子、高瀬稔彦、松本武彦、遠藤通寛、片山吉章、伊藤剛、佐藤昌利、
　高坂訓、香山章治、安達雅直、松村康弘、島田博司、久保田雅彦、大野嘉宏、
事務局：為国光俊、大槻信二、小林千春、井上均、笹山直世
議事録作成者：小林千春
オブザーバー：宇野由香子、大森夏彦、堀晴之、谷口龍一（以上敬称略）

## １　ユースコンボケーション

当日朝９時集合。ウェルカムチームは関空と京都駅に分かれて出発。バス１台ずつ。ピックアップしきれない対策として、車１台ずつつける。
関空－アウル：２ｈ３０ｍ。レセプションチームがバスに同乗するか検討中。
開会式１６時から。イベントサポートチーム担当。
初日夜はバーベキュー。
２日目。講演ロニー・アレキサンダー氏。「平和について」。スタッフ１人連れて行きたいとのこと。付き人の費用負担発生。午後からエクスカーション。かやぶきの里へ。バス２台チャーター。鮎掴み取り大会（舞鶴へは行かない）。雨天の場合、鮎掴み取り大会の代替案検討中。
３日目。講演スティーブン・リーパー氏。午後はアクションプランの準備・発表、ＡＹＲの選挙・投票。開票

は翌日に。
４日目。起床時間早い。バス２台チャーター。エクスカーションチーム担当による京都市内観光。金閣寺→烏丸御池近辺あるいは烏丸錦近辺で下車、寺町散策＆昼食。ハートンホテルチェックイン後、ウェスティン都へバスで移動。帰りは地下鉄。
５日目。チェックアウト後、地下鉄で移動。ＡＡＣ閉会後、１２時３０分に関空・京都駅へバス２台で移動。関空行きバスについて弁当を出す予定。
５月末日締め切りの登録者数に応じて、６月以降、具体的に詰める予定。
ウェルカムキット…ポロシャツ、トートバッグ、文具セット、扇子。
小冊子：Ａ５サイズ４０ページ。挨拶文の依頼を、本大会冊子と同時にお願いしたい。
予算案の説明。登録者１００名、７５名、５０名の３パターン。
小冊子１００冊の予算であるが、減額の可否検討。スタッフ宿泊食事費。１日１０名。構うか構わないか。いろいろサポートしてほしいという要望はある。
登録者数について。東４名、西１０名、海外１６名（ＩＤ登録のみが別途３名）。合計３０名。ワイズの会員ではないけど参加できるのか、問い合わせがあった。
京都ＹＭＣＡの留学生の参加。
舞鶴ＹＭＣＡの学生の参加。
キャピタルからも５名→３名。大学の試験期間中のため。
海外登録…登録費がネック。
コミッティに、通訳としての役割で何名か語学堪能の人をほしいとのこと。
＜質疑応答＞
保険は？　かける。１人５００円くらい。雑費に含む。賠責と傷害？
送迎について別途自動車が必要か？　飛行機やビザの関係で遅れる人は出る。その費用は固定費に含む。
京都駅八条口は大変？　バス会社と別途協議。
最終日の昼食は？　良いのではないか。
ウェルカムキットについて、ポロシャツはプログラム中着用し続ける。夏場なので２着のほうが良いのでは。
原稿依頼はＨＣＣ事務局から行う。
６３万円と４８万円の差について。主として雑費が１０万円減った。
一般参加の可否について。どこかのクラブの推薦が必要。各クラブの推薦があれば良いのでは。たとえばリーダーが参加する場合など。
台湾リジョンとしての登録を促しても良いのではないか。
予算案については補助額を６３万円を７０万円に改めることを承認。
ＡＹＲから依頼があれば、ワイズによるサポートはやむなしではないか。
当初は、語学力＆事前の準備＆プログラムのコーディネートをやってくれる人が欲しいという話。サポートの大人ではなかった。
スタッフ宿泊食事費は、一旦この金額でよい。
クラブ推薦→西日本区へ情報をあげる→西日本区から補助が出る、という仕組み。クラブ推薦は必須。ただ、物見遊山で来られるとプログラムが崩壊することもある。
ＡＹＲの選挙もあるので、参加経験者が少ないのは不安要素。

**２　登録**

登録状況：７４７名。キャンセルが６月末まで無料。登録者が減る可能性あり。
ウイングクラブはとりあえず全員登録するもキャンセルして最終的に調整することになるとのこと。
座席表…食事制限を固める。その他は、役員は前、メンバー数などバランスを考えながら検討。現在、食事制限の登録なし。
出席者名簿は大会プログラムとは別途でギリギリまで作成。オペレーションを登録委員会に依頼。ウェブデータを利用できる。
名札作成は大槻さん一任。来月委員会で再確認する。
これからのアピールについて。岡山クラブ記念例会に参加。東西日本区大会でアピール。その他、個々のクラブに依頼したほうが良いのではないか。

エクスカーションの変更等の手筈。ＪＴＢのアマリスにて各個人で変更してもらう。アマリスのデータがないと把握しようがない。京都部は大槻さん任せ。
受付時、受付は女性のほうが良いのではないか。ウイングクラブメネットが手伝うとの申し出あり。さらに声掛けして良いのか（メネット会へ)。頭割りについて。→京都部各クラブへ依頼する。メネット会経由 or メネット連絡員。着物で。
京都部６０パーセント、西日本区３０パーセント、東日本区２０パーセント、海外２００名で１０００名。
ＩＢＣの件。トライアングルの予定を聞いているが登録がない。追跡調査。

**３　マーシャル**

研修報告。本大会配置表。ユニフォームについて。
英語＆中国語勉強会。講師田中理事＆松村委員長。２０名強参加。
Ａ～Ｆグループに分ける。プログラム&エクスカーションとのすり合わせ必要。
ユニフォーム。白パンツ茶ベルト茶靴は各自準備。支給品はシャツ帽子ネクタイ。夏らしくさわやかで涼しげ、親しみ。
１　ピンクのシャツ、ストライプネクタイ。
２　オレンジシャツ、茶色ネクタイのどちらか。６月１９日ＨＣＣ後に発注ではタイト。支給品＆方向性&概算予算の承認を。最終デザイン決定後サイボウズにアップ予定。
レディスもそろうのか…１はそろう、２は確認中。オレンジは京都っぽいのでは。
帽子、ネクタイ、シャツを作成。３９万８０００円の予算。デザインはマーシャル委員会一任。以上承認。
帽子に「マーシャル」の文字を入れたほうが良い。大野顧問に依頼。色目は派手なほうが良い。オレンジが望ましい。

**４　エクスカーション**

ナイトマップ…Ｂ４両面カラー刷り。表は紹介、裏は地図。１９店舗から協賛あり。支店ありの店舗は支店は１０００円追加で地図への掲載を依頼中。また、特典確認中。
設営図はホテルと業者に確認中。愛宕の間は利用。スタッフルームも確認済み。

**５　プログラム**

プログラム内容、冊子、募金。
舞台状況図の説明。スクリーン３面。真ん中が大きめ。懸垂幕２つ。←英語表記が必要。横幕では？→英語のみ。写真を撮るときに、横書きがあったほうが良い？→ウェルカムボードを別途設置するのでそれで対応できれば。
フラッグのときの記念撮影的にはやはり横幕？→センタースクリーンに何らかの表示ができたら対処可能では。
舞台袖登壇は上手（右手)。センターから登壇は真ん中から。
開場全体像の説明。真ん中は開いたまま。８０卓。
２日目は、８６卓。ユース参加のため増える。大きめのテーブルもあり。基本１１名。ダンスフロアは約８２平米（８．２ｍ×１０ｍ)。狭い？可能な限りで広げたほうが良いのでは。最終登録者数確定後調整の余地あり。
７月３０日　終日アジア議会。竹の間にて。プログラムから補助３名手配。部屋代１万円。備品等はこちらで準備したほうが安い。費用負担はアジア議会。
７月３１日　集合時間９時。１０時３０分マーシャル配置。１１時受付開始。１３時開場。司会田中理事。拍手禁止。
フラッグセレモニーについて。フラッグの置き場所をどうするのか。クリスチャンバナーとアジアバナー、リジョナルバナーの取り扱いについて。→バナーの置き場所は要検討。
オリバーＡＡＣＣＣの挨拶挿入。
門川市長は日本語挨拶。
ワイズソングは英語。
８月１日　分科会。コスモスホールが２００名。他は６０～７０名。
弁当受け渡しは瑞穂の間の前。
閉会の祈りは必須。中締めは必要。

８月２日　チェンナイと神戸ポート。トウエイと大阪泉北（松本クラブとトライアングル)。
エンディングハイライトは、編集できるところまで。
日本語で話すときの他言語への通訳は？　長尾博美さん＆中国語のできる人を依頼中。完全な原稿が欲しいといわれている。書籍２冊を購入して送付する予定。その他についてもやってくれるとのこと。
分科会の通訳は？　どこまでできるか難しい。現時点で固めるのは困難。
カルチュアルナイトは？　東西日本区別々で。
表彰式？　エルマークロウ賞等一部の表彰はやってもよいのでは。もっとも、国際の方が遅れる可能性あり。
プログラム内容について承認。プログラム内容と他委員会とのすり合わせは個別で。
大会パンフレット　１６－１７ページの一部は毛利さんのプロフィール。
１９ページ目はウェブバナー広告者と個人的に協賛されたりした人とか協賛があったクラブ名とか。２０ページ目以降は広告。
ＡＹＣとの整合性…東日本区理事＆京都部長については外すこととする。
蛍の光英語版、讃美歌も掲載しては。
東日本大震災募金…物品販売コーナーを設ける。現在１件のみ。潜在的にはトップス＆岩国みなみ。各クラブファンド等や地域の募金活動をされる。
他方、大震災募金は必ず出てくる。これを各自バラバラで行ったり、晩餐会で募金箱を持って練り歩くこと等を防ぐべく、西日本区に任せて一括してやってもらう。→募金自体に反対意見あり。継続検討。

**６　総務**

バナー広告　５１件。
冊子広告の締め切りは？　６月末日。

**７　翻訳・国際**

マーシャル講座を担当。ハンドブック作成も手伝う。翻訳機貸し出し費…英語・中国語は無料。日本人への貸し出しは有償にしたいけど、今のところ考えてない。東西日本区４０機＆４０機。デポジットの仕組み検討。
翻訳・国際で検討してもらう。

**８　ウェブ**

特になし。

**９　広報**

３１日着席時ブリテン。森田委員長のウェルカムメッセージ＆アジア会議の模様 or ユースコンボ速報等を検討中。裏面に「みどころ、楽しみどころ」についてプログラム委員長からの投稿要請（８００字程度)。５００部する。うち４００部日本語、１００部英語。
１日早朝配布ブリテン。式典レポート６００字。アジアＡＰコメント。ＡＡＣＣＣコメント＆ＨＣＣＣコメント。ＰＡＰ離任の挨拶。表彰・伝達式・講演会レポート（事前に記事を入手できれば)。晩餐会レポート＆ユースレポート。
２日早朝配布ブリテン。分科会レポート。エクスカーションレポート。文字は説明文のみで、写真を充実したほうが良いのでは。礼拝…不要。ユース観光。総括、アジア大会・国際大会のアピール。

**１０　事務局**

６月１９日　午後７時　京都ＹＭＣＡ
７月１１日　午後１時－午後６時　ウェスティン都ホテル京都にて下見を兼ねた打ち合わせ

**１１　その他**

若い人を中心にというスローガンに沿うような、メモリアル的なものが記録としてあってもよいのではないか。大会テーマにスポットを当てる。晩餐会で壇上に上げたりなど映像に組み込むなどエンディングで組み込むなど。検討。
九州部に、国際大会誘致委員会ができる。

以上

……

# 第２６回アジア地域大会 第１３回ＨＣＣ議事録

日　時：２０１５年6月１９日　１９時～２１時
会　場：京都ＹＭＣＡ
出席者：森田美都子、田中博之、伊藤剛、佐藤昌利、高坂訓、香山章治、安達雅直、
　　松村康弘、島田博司、久保田雅彦、大野嘉宏、
事務局：為国光俊、大槻信二、小林千春、笹山直世
議事録作成者：小林千春
オブザーバー：岡野泰和、大森夏彦（以上敬称略）

協議内容
１　ユースコンボケーション
◆　登録状況および登録締切の件
　本日現在の登録者数４７名。上限５０名。６月２０日締切。
　小冊子について、確認事項あり。
◆　予算の件
　前回ＨＣＣ委員会での報告どおり（７０万円増)。
◆　登録者確定による送迎状況：対応可。
◆　登録減による対応
　ホテル：平安会館３２名、ハートンホテル１８名、合計５０名。
◆　２日目　ユースパフォーマンス。３日目　聖日礼拝・ユース報告
　プログラム委員会との連携は今後。
◆　ＹＣ委員会で大会登録されていて欠席の方
　１日目の本大会参加は難しそう。今後検討。

２　登録（１５分）
◆　登録予測
マレーシア 2～3 名・台湾 20～30 名・韓国 20～30 名（交渉中）・ハワイ 20 名。
ハワイを除くアジア圏は、岡野ＡＰより登録促進。国内は事務局より電話連絡し登　録促進。
韓国からは、韓国ＡＰの挨拶希望あり。
登録費３万５０００円にして欲しいという要望あり。←３万９０００円とする。
◆　登録確認
国内の全クラブへ登録参加者の再確認。６月２２日に一斉メール。
登録漏れの場合、３月末までに登録していたということは認めない。
◆　登録締め切りを延長
登録内容の変更受付は６月末日まで。
新規登録は７月 20 日まで延長。キャンセルは常時可。登録者差し替えは同クラブ内なら可。
◆　席次の決定
配布一覧表で決定。
来賓・国際・アジア役員は席指定。その他はテーブル指定。各テーブルに外国人を　　１～２名配置し、クラブ単位でまとめないとするのか否か。１日目と２日目で趣向を　　変えるのか等検討。
１日目と３日目の式典についてシアター形式にするか否か→する。
登壇者の席位置については、プログラム委員会と要調整。
オーストラリアとアジアとは合併するので特別扱い必要。
◆　登録費不用者
門川大作京都市長のみ。
◆　未登録者の出席対応
その場で名札作成し、必ず登録費徴収。晩餐会は、１日目の席はパレス分、２日目　　はホテル対応。エクス

カーションは夏祭り固定。
対応手順…未登録者の出席→専用ブースに案内→登録者情報入力→名札作成→登録費徴収。
◆　登録費未払者・過不足者対応
対応手順…登録費未払者・過不足者の出席→登録受付せずに会計へ→徴収または返金→登録受付。
◆　名札記載違い対応
対応手順…名札記載違い判明→名札再作成。
◆　名札レイアウト
元データに管理用の番号をつける。名札や出席者リストに表示する。
◆　出席者リスト
登録委員会でプリントし、プログラム委員会でセットアップ。
Ａ４判４ページ１色印刷。クラブ順で並べる。来賓欄は作成しない。
海外は英語表記でフルネーム、国内は日本語表記。７月 20 日登録まで掲載する。
◆　登録データ不備分　食事不要者・エクスカーション食事不用者は、登録で要確認。
◆　メネット受付協力
在京各クラブに依頼分送付済み。３０名予定。現在２名。
着物が望ましいが洋服でも可。浴衣不可。ホテルにて着付け対応あり。
協力メネットには喫茶の提供をおこなう。ウイングクラブ負担。
３　エクスカーション
◆　エクスカーション
日本の夏祭り「縁日」と京菓子作りとお茶体験について、参加対象者をコメット・　　孫メット・メネットの参加も求める。参加費＠５００円。京都部各クラブへ連絡済。
プラン変更の案内についても京都部各クラブへ連絡済。
グルメ＆ナイトマップ作成中。
エクスカーションスタッフ用ポロシャツ作成予定。
参加者に軽装での参加を促してもらいたい。→理事通信で告知。ワイズドットコムで告　　知。１日目にも告知。事前告知は事務局で集約。
４　通訳
◆　自動翻訳システム
機械翻訳を進化させたもの。ＮＩＣＴが作成「言語グリッド」を加工。
機械翻訳は、専門辞書を入れてはじめて精度が上がる。今回、ワイズ用語を専門辞書可。
基調講演の場合、日本語で講演がなされ、要約筆記者が日本語でパソコンに入力。
要約筆記は複数者で役割分担をしながらなされる。ＩＰＴａｌｋを利用。これを、「ＯＭＤＴ」が言語グリッドへ飛ばし（京大にあるサーバーで稼動)、各言語に翻訳、翻訳されたものがＯＭＤＴへ戻ってきて、３スクリーンのうち両サイドのスクリーンを用いて投影。
１秒以内に翻訳文が返ってくる。英→日＆中にも対応できる。現在準備・実験中。同時通訳との差異は要約筆記者次第。要約筆記者は現在オファー中。最低３～４人必要。英→日＆中について。英語を母国語とする要約筆記者を手配中。式典等は事前に原稿等があれば準備が可能。
同時通訳者…うまくいかないときのバックアッププランとして必要。ヘッドセットの準備とレシーバー。長尾さん次第？岡野ＡＰにて確認。
５　翻訳・国際
◆　分科会通訳
通訳者を３名確保。あと１名。
内容はパネルディスカッション。コーディネーターもあり。最終的な人選が決まる　　のは６月末日。なるべく早く知らせていただきたい。
６　プログラム
◆　進行表に数点修正あり
◆　フェローシップアワー　参加費３０００円。徴収方法・確認方法はリストバンド。
◆　記念品　手提げバック　色合いについてプログラム委員会に一任。

◆　次回国際大会用（台湾）のアピールスペースを確保されたい。パネルかブースか。　　→岡野ＡＰにて確認いただく。
◆　各クラブ出品ブース　６クラブ
７　マーシャル
制服発注状況　シャツ帽子スカーフ完成。ネクタイのみ未了。
翻訳との連携　中国語対応可のＹＭＣＡ留学生を確保しておりその費用が発生する。
マーシャル講習会　７月４日と１３日。２０名＆２０名。
８　総務
◆　バナー広告　合計５３万５０００円。
◆　大会プログラム広告協賛　在京各クラブへ告知して募集する。
９　ＷＥＢ
特になし。
１０　広報
ブリテンデザイン案の披露。プログラムにのる英文を翻訳して載せる。
エクスカーションリーダーに原稿依頼。写真１０枚ほどとエクスカーションの経過　　報告。
国際大会＆アジア大会アピール資料…国際大会のみ資料あり。アジア大会は未定。
分科会の資料ももらいたい。
１１　国際議会　　以下、とりまとめは総務委員会。
◆　京都パレスサイドホテル　7月 24 日～29 日午前８時 30 分～午後５時　約 25 名
会議費用・宿泊・食事は国際負担。
出席者の把握　大槻副事務局長
◆会議進行補助　持ち込みドリンク等の手配。
◆ＨＣＣナイト　７月２７日（月）
京都パレスサイドホテル　80 名規模の会場
出席者　国際議員とメネット計約 40 名。HCC 委員。在京ワイズ。西・東日本区役員。
費用はＨＣＣ負担。国際関係者の費用はＨＣＣ負担。日本の費用は 6000 円自己負担。
スケジュール　６月２５日まで案内完了し、７月１５日締め切り
プログラム内容　司会進行は西村国際書記長に依頼する。
　　歓迎挨拶　森田実行委員長
　　国際からの挨拶　国際会長
　　食前感謝
　　乾杯　直前西日本理事
　　食事
　　ミュージック
　　閉会挨拶　西日本区理事
　　お礼の挨拶　国際会長
◆国際議員メネット市内観光
会議中に 2 回　ＹＭＣＡ案内、二条城、錦市場、河原町、御所　など
日程　７月２５日（土）　午後１時～午後４時
　　７月２６日（日）　午後１時～午後４時
費用はすべてＨＣＣ持ち　一人あたり 2 日分 5000 円
参加者は、国際からのメネット（最大２０名）と在京メネット６～８名
１２　アジア議会　　以下、プログラム委員会でとりまとめ
◆ウェスティン都ホテル京都　西館３Ｆ　竹の間　午前１０時～午後６時　約２０名
会議室・昼食（ホテル弁当）・セルフコーヒー・スクリーン・プロジェクター
卓上マイク１本・ワイヤレスマイク１本・机はロの字
最後に森田委員長の歓迎挨拶必要
会議進行補助　不用

出席者の把握　大槻副事務局長
式典リハーサル　本大会進行打合せと顔合わせ　午後６時～７時　プログラム委員
１３　事務局
◆大会ドレスコード　京都部のみに連絡する
式典・晩餐会　メン　ジャケット・ネクタイ（クールビズ不可）
エクスカーション　取り決めなし
◆礼拝
兼松豊牧師　謝礼１日１万円×２日
献金先はアジアエリアに。献金使途は「ネパール大地震」　３日目に贈呈
◆分科会
各部屋に、司会演台・長机２脚・プロジェクター・スクリーン・マイク２本。
ＰＣは演者が持ち込み
◆アジアナイト
岡野ＡＰ経由で各リジョンへ連絡。リジョンの担当者と連絡先をプログラム委員会へ
ＣＤ・ＤＶＤ・エレクトーン
◆交流ブース
西日本区への依頼・アジアエリアへの依頼
◆締結式
パレス―札幌　締結式進行は西日本区交流主任

# 決算報告書

| AYC 決算書 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 単価 | 数量 | 48 名 | |
| ①収入 | | | | | |
| | | 27,000 | | 1,296,000 | |
| | HCC より　補助金 | 1,289,729 | | 1,289,729 | |
| 計 | | | | 2,585,729 | |
| | | | | | |
| ②支出 | | | | | |
| 証第１号 | □名札（参加者 48 名＋AYC 委員 10 名＝58 名） | 216 | 58 | 12,528 | |
| 証第１号 | □上記の振込手数料 | 216 | 1 | 216 | |
| 証第２号 | □保険料 | 20,950 | 1 | 20,950 | |
| 証第２号 | □上記の振込手数料 | 324 | 1 | 324 | |
| 証第３号 | □講演費　ﾛﾆｰ･ｱﾙｷｻﾝﾀﾞｰ氏＋交通費 | 32,580 | 1 | 32,580 | |
| 証第４号 | □桂木氏・交通費 | 2,660 | 1 | 2,660 | |
| 証第５号 | □講演費　ｽﾃｨｰﾌﾞﾝ･ﾘｰﾊﾟｰ氏＋交通費 | 52,860 | 1 | 52,860 | |
| 証第６号 | □エクスカーション　（かやぶきの里ボランティアガイド） | 2,000 | 2 | 4,000 | |
| 証第７号 | □エクスカーション　（美山民族資料館・入館料） | 250 | 53 | 13,250 | |
| 証第８号 | □エクスカーション　（美山町自然文化村・鮎つかみ） | 38,880 | 1 | 38,880 | |
| 証第１２ | □小冊子　（A5 38ﾍﾟｰｼ 60 冊） | 39,420 | 1 | 39,420 | |
| 証第１２ | □上記の振込手数料 | 540 | 1 | 540 | |
| 証第１３ | □ウエルカムキット（ポロシャツ） | 2,008.8 | 50 | 100,440 | |
| 証第１３ | □ウエルカムキット（ポロシャツ）の振込手数料 | 540 | 1 | 540 | |
| 証第１４ | □AYC お土産（男性用１＋女性用２） | 2,000 | 3 | 6,000 | |
| 証第14 | □上記の振込手数料 | 324 | 1 | 324 | |
| 証第１５ | □観光バス、一旦待機の駐車場代（８月１日分） | 5,300 | 1 | 5,300 | |
| 証第１５ | □エクスカーション（ペットボトル代７月 30 日分） | 4,199 | 1 | 4,199 | |
| 証第１６ | □キャンドル | 200 | 1 | 200 | |
| 証第１６ | □着火マン | 108 | 1 | 108 | |
| 証第１６ | □巾着 | 500 | 1 | 500 | |
| 証第１６ | □拡声器レンタル | 1,760 | 1 | 1,760 | |
| 証第１６ | □乾電池（単１×４本を３セット） | 2,111 | 1 | 2,111 | |
| 証第１７ | □おやつ | 19,897 | 1 | 19,897 | |
| 証第１８ | □リボン　（スタッフ　目印グッズ） | 5,000 | 1 | 5,000 | |
| 証第１８ | □養生テープ | 280 | 1 | 280 | |
| 証第１９ | □公用交通費（山田英樹さん） | 4,000 | 1 | 4,000 | |
| 証第１９ | □公用交通費(金原さん) | 2,000 | 1 | 2,000 | |
| 証第１９ | □公用交通費(石倉さん) | 2,000 | 1 | 2,000 | |
| 証第１９ | □公用交通費(香山さん) | 2,000 | 1 | 2,000 | |
| 証第２０ | □ウェルカムキット（メモ、ﾊﾞｯｸ、扇子、鉛筆） | 51,636 | 1 | 51,636 | |
| 証第２１ | □駐車場代（人見さん　３ヶ所：８月１日） | 2,700 | 1 | 2,700 | |
| 証第２１ | □駐車場代（亀井さん） | 300 | 1 | 300 | |
| 証第２１ | □金閣寺拝観料 | 400 | 49 | 19,600 | |
| 証第２１ | □昼食（ウイズ・ユー） | 1,000 | 66 | 66,000 | |
| 証第２１ | □地下鉄（蹴上⇒今出川） | 260 | 50 | 13,000 | |
| 証第２１ | □タクシー代（平安会館⇒ウエスティン） | 18,960 | 1 | 18,960 | |
| 証第２２ | □あうる京北 施設利用料 | 901,540 | 1 | 901,540 | |
| 証第２２ | □上記の振込手数料 | 216 | 1 | 216 | |
| 証第２３ | □観光バス代 | 429,570 | 1 | 429,570 | |
| 証第２３ | □上記の振込手数料 | 216 | 1 | 216 | |
| | □ポロシャツ郵送料 | 740 | 1 | 740 | |
| 証第２４ | □２８日高速道路料金（上鳥羽⇒関空） | 4,100 | 1 | 4,100 | |
| 証第２４ | □２８日高速道路料金（関空上⇒鳥羽） | 4,100 | 1 | 4,100 | |
| 証第２４ | □ガソリン代 | 3,600 | 1 | 3,600 | |
| 証第２４ | □鉄道代（関空⇒京都駅はるか） | 3,570 | 3 | 10,710 | |
| 証第２４ | □横断幕 | 5,000 | 1 | 5,000 | |
| 証第２５ | □封筒、水引 | 540 | 1 | 540 | |
| | □鮎つかみ備品一式（椿森さん立替分） | 9,689 | 1 | 9,689 | |
| 証第２６ | □レンタカー代（香山さん立替分） | 12,721 | 1 | 12,721 | |
| | □パン代（内田さん立替分） | 13,500 | 1 | 13,500 | |
| 証第２７ | □コピー・通信費（オープン委員会） | 6,000 | 1 | 6,000 | |
| 証第２８ | □事務・通信費（各担当者９名分） | 4,000 | 9 | 36,000 | |
| 証第２９ | □平安ホテル使用料 | 500,900 | 1 | 500,900 | |
| | □平安ホテル備付備品使用料 | 45,684 | 1 | 45,684 | |
| 証第３０ | □あうる京北 視察交通費 | 53,840 | 1 | 53,840 | |
| ②支出の計 | | | | 2,585,729 | |

ワイズメンズクラブ国際協会　西日本区

第26回アジア地域大会・ユースコンボケーション　決算書

**収入の部**　　（円）

| 項　　目 | 決算額 | 摘　　要 |
|---|---|---|
| 大会登録費 | 32,454,000 | 早期登録 25,200,000 通常登録 7,254,000 |
| AYC 登録費 | 1,296,000 | 48 名 x27,000 |
| 登録費小計 | 33,750,000 | |
| ※その他収入 | | |
| 協賛金 | 2,210,000 | バナー協賛 580,000 プログラム協賛 1,630,000 |
| 寄付金 | 2,010,000 | |
| 献金 | 102,294 | 京都トップスクラブ周年記念例会にて |
| 西日本区支援金'14-'15 年度 | 1,660,000 | |
| 西日本区支援金'15-'16 年度 | 1,572,500 | |
| 受取利息 | 440 | |
| その他収入小計 | 7,555,234 | |
| 借入金 | 4,000,000 | JWF より準備・運営資金として借入 |
| 収入の部合計 | 45,305,234 | |

**支出の部**

| 項　　目 | 決算額 | 摘　　要 |
|---|---|---|
| 事務局・総務 | 2,861,591 | 会議費・会議交通費・インカム仮受け費・資料作成費等 |
| 広報 | 545,880 | チラシ・名刺・ＰＲ映像・法被・横断幕作成等 |
| WEB | 300,216 | オフィシャル Web 作成管理費等 |
| 登録 | 1,495,951 | 大会プログラム・名札・手提げ袋・登録申込書作成等 |
| 翻訳・国際 | 49,860 | 中国語翻訳者手配等 |
| エクスカーション | 2,308,840 | エクスカーション設営・バスタクシー等 |
| ＡＹＣ | 2,585,729 | 会場経費・講師経費等 |
| プログラム | 3,180,829 | 音響・照明・舞台設営等 |
| マーシャル | 676,434 | ユニフォーム・語学研修等 |
| 会場費 | 19,940,022 | ウエスティン支払 |
| ＪＴＢ業務委託費 | 1,626,917 | ＪＴＢ支払 |
| 基調講演・アトラクション費 | 2,899,060 | |
| リジョン旗作成費 | 309,312 | |
| 西日本区ナイト他ＩＣM関係費 | 561,540 | |
| 賠償責任保険 | 57,000 | |
| 大会ブリテン発行費用 | 185,760 | |
| 記録動画・大会報告他大会後費用 | 1,646,164 | 保存資料用動画・大会報告書作成費・大会評価会費用等 |
| 支出小計 | 41,231,105 | |
| 借入金返済 | 4,000,000 | ＪＷＦ借入金返済 |
| 差し引き余剰金 | 74,129 | 15-16 年度第 2 回区役員会決定の通り、西日本区にて処理 |
| 支出の部合計 | 45,305,234 | |

上記の通り、御報告申し上げます。